調布市立富士見台小学校給食室改修工事

図面リスト

意　匠　図

図面番号	図　面　名　称	縮　尺	図面番号	図　面　名　称	縮　尺	図面番号	図　面　名　称	縮　尺	図面番号	図　面　名　称	縮　尺
Ａ－００	表紙・図面リスト	NON	Ａ－３１	給食室展開図（２）【改修後】	1:50	Ａ－６２	外部仮設計画図（参考図）	1:200	Ｇ－０１	外構平面図【改修前・後】	1:200
Ａ－０１	特記仕様書（１）	NON	Ａ－３２	給食室展開図（３）【改修後】	1:50	Ａ－６３	内部仮設計画図（1）（参考図）	1:200	Ｇ－０２	外構詳細図【改修前・後】	図示
Ａ－０２	特記仕様書（２）	NON	Ａ－３３	給食室天井伏図【改修前】	1:50	Ａ－６４	内部仮設計画図（2）（参考図）	1:200			
Ａ－０３	特記仕様書（３）	NON	Ａ－３４	給食室天井伏図【改修後】	1:50						
Ａ－０４	特記仕様書（４）	NON	Ａ－３５	給食室厨房機器表【改修前】	NON						
Ａ－０５	特記仕様書（５）	NON	Ａ－３６	給食室厨房機器配置図【改修前】	1:50						
Ａ－０６	特記仕様書（６）	NON	Ａ－３７	給食室厨房機器表【改修後】	NON						
Ａ－０７	特記仕様書（７）	NON	Ａ－３８	給食室厨房機器配置図【改修後】	1:50						
Ａ－０８	特記仕様書（８）	NON	Ａ－３９	給食室床ｽﾗﾌﾞ・壁撤去図	1:50						
Ａ－０９	工事区分表	NON	Ａ－４０	給食室床ｽﾗﾌﾞ・壁新設図	1:50						
Ａ－１０	案内図・配置図	1:400	Ａ－４１	東棟２階　配膳室平面詳細図・展開図【改修前・後】	1:50						
Ａ－１１	外部仕上表・内部仕上表（１）【改修前・後】	NON	Ａ－４２	東棟３階　配膳室平面詳細図・展開図【改修前・後】	1:50						
Ａ－１２	内部仕上表（２）【改修前・後】	NON	Ａ－４３	東棟２・３階　配膳室天井伏図【改修前・後】	1:50						
Ａ－１３	１階平面図【改修前・後】	1:200	Ａ－４４	西棟２階　第二会議室(休憩室)平面詳細図【改修前・後】	1:50						
Ａ－１４	２・３階平面図【改修前・後】	1:200	Ａ－４５	西棟２階　第二会議室(休憩室)展開図【改修前・後】	1:50						
Ａ－１５	屋上平面図（東棟）【改修前・後】	1:200	Ａ－４６	西棟２階　第二会議室(休憩室)展開図（２）【改修後】	1:50						
Ａ－１６	立面図【改修前・後】	1:100	Ａ－４７	西棟２階　第二会議室(休憩室)天井伏図【改修前・後】	1:50						
Ａ－１７	給食室平面詳細図【改修前】	1:50	Ａ－４８	１階建具キープラン【改修前・後】	1:100						
Ａ－１８	給食室平面詳細図【改修後】	1:50	Ａ－４９	２・３階建具キープラン【改修前・後】	1:50						
Ａ－１９	給食室屋上平面詳細図【改修前】	1:50	Ａ－５０	建具表（１）【改修前・後】	1:50						
Ａ－２０	給食室屋上平面詳細図【改修後】	1:50	Ａ－５１	建具表（２）【改修前・後】	1:50						
Ａ－２１	給食室断面詳細図（１）【改修前】	1:30	Ａ－５２	建具表（３）【改修前・後】	1:50						
Ａ－２２	給食室断面詳細図（２）【改修前】	1:30	Ａ－５３	建具表（４）【改修後】	1:50						
Ａ－２３	給食室断面詳細図（３）【改修前】	1:30	Ａ－５４	厨房機器詳細図（１）（参考図）	1:10						
Ａ－２４	給食室断面詳細図（１）【改修後】	1:30	Ａ－５５	厨房機器詳細図（２）（参考図）	1:10						
Ａ－２５	給食室断面詳細図（２）【改修後】	1:30	Ａ－５６	厨房機器詳細図（３）（参考図）	1:10						
Ａ－２６	給食室断面詳細図（３）【改修後】	1:30	Ａ－５７	雑詳細図（１）【改修前】	図示						
Ａ－２７	給食室展開図（１）【改修前】	1:50	Ａ－５８	雑詳細図（２）【改修後】	図示						
Ａ－２８	給食室展開図（２）【改修前】	1:50	Ａ－５９	雑詳細図（３）【改修後】	図示						
Ａ－２９	給食室展開図（３）【改修前】	1:50	Ａ－６０	雑詳細図（４）【改修後】	図示						
Ａ－３０	給食室展開図（１）【改修後】	1:50	Ａ－６１	小荷物専用昇降機工事据付図（参考図）	図示						

設計承認日：令和７年３月３１日

株式会社　松下設計東京支社　一級建築士事務所 東京都知事登録 第58163号
東京都練馬区石神井町1-26-13
ＴＥＬ　03(5923)6808(代)ＦＡＸ　03(5923)6809
管理建築士　澤田　徳男（一級建築士登録 219845号）

受付番号	日付：		
２３－１３７Ｔ	2025年2月28日		
設計部長	検　図	担　当	製　図

調布市立富士見台小学校給食室改修工事　　設計図

図面名：表紙・図面リスト

縮尺：S=1:non(A3版 50%縮小)

図面種別：A

図面番号：００

特記仕様書

第１編　共通事項

第１章　工事概要

1.1　工事件名　　調布市立富士見台小学校給食室改修工事

1.2　工事場所　　調布市小島町３丁目２０番地１

1.3　敷地面積　　12,431.00 ㎡

1.4　工事規模

(1)　改修建物

建物名称		小学校校舎				合　計
		① 改 修 給食室 （東棟）	② 改 修 ２階配膳室 （東棟）	③ 改 修 ２階配膳室 （東棟）	④ 改 修 第二会議室 （西棟）	
建築構造		鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造	
床面積	1F	219.85㎡				219.85㎡
	2F		6.22㎡		32.10㎡	38.32㎡
	3F			6.30㎡		6.30㎡
延べ面積		219.85㎡	6.22㎡	6.30㎡	32.10㎡	264.47㎡

1.6　備考　※週休２日制工事の適用については以下による。

●本工事は、現場閉所により実施する「週休２日制工事」である。週休２日を前提に労務費を補正し、予定価格を算出しているため、週休２日が達成できなかった場合は労務費補正分を減額変更する。詳細は東京都「財務局「週休２日促進工事」実施要領」及び「調布市週休２日制工事実施要領(以下，「調布市要領」)」を参照すること。

ただし、「調布市要領」における「経費」は「労務費」に読み替えるものとする。なお、交代制を行う場合は、着手日までに調布市へ必ず申し出ること。また，実施方式は途中で変更することはできない。この場合は、東京都「財務局「週休２日交替制工事」実施要領」及び「調布市要領」を参照すること。

なお、「調布市要領」は、調布市ホームページから、東京都財務局の各要領は、東京都財務局建築保全ホームページからそれぞれ入手できる。

・本工事は、現場閉所により実施する「週休２日制工事」の対象ではない。

第２章　一般事項

調布市庁舎は、「ISO14001」に基づいた環境マネジメントシステムを構築し、市庁舎内の組織が行う事業活動における環境配慮及び環境保全に関する行動を適切に実行することとしている。

この取組みには受注者の協力が不可欠であり、工事関係者の業務管理や施工管理などに当本制度の趣旨の理解に努め、地球環境保全に十分配慮するものとする。

2.1　適用範囲

(1)　この特記仕様書は、東京都建築工事標準仕様書（令和5年4月版 以下「標準仕様書」という。）に定めのない事項又はこれにより難い事項を定める。

この特記仕様書に記載されていない事項は、上記の標準仕様書により施工する。

(2)　設計図書間に相違がある場合の優先順位は

１質問回答書　２特記仕様書　３設計図　４標準仕様書　とする。

(3)　この工事は、設計図書に従い施工するが、設計図書に明示されていない事項でも工事の性質上当然必要なものは，監督員の指示に従い施工する。

2.3　労働安全衛生法に基づく労働災害防止措置等

(1)　労働安全衛生法第30条第 1項に規定する措置を講ずべき者として本工事の受注者を指名する。この場合における指名への同意は、本工事の請負契約を締結することにより得られたものとみなす。

(2)　上記の指名に基づき、労働安全衛生法に規定する次の事項を労働基準監督署長に報告した場合は、速やかにその写しを監督員に提出する。

ア　統括安全衛生責任者

イ　元方安全衛生管理者

ウ　店社安全衛生管理者

2.5　工事の入札等について

入札（又は見積書の提出）に当たっては、「私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律」（昭和22年法律第54号）等に抵触する行為を行ってはならない。

2.7　各種点検、調査、見学会等への協力

(1)　施工体制、現場管理、施工管理等の適正化を図るため、各種点検、調査等を行う場合は、受注者はこれに立会い、協力しなければならない。

(2)　(1)の各種点検、調査等の結果に基づき、監督員から改善措置等の指示が出された場合は、速やかにその指示に従わなければならない。

(3)　監督員が必要とする現場見学会等を開催する場合は、受注者はこれに協力しなければならない。

第４章　施工区分

4.1　施工区分

別途関連工事との施工区分は、原則として次表による。

建築・電気設備・機械設備標準施工区分表

項目	内容	建築	電気	機械		備考
				給水衛生	空調	
1 各種水槽・ピット（建物と一体構造のもの）	1 受水槽・排水槽・汚水槽等でコンクリート造のもの	○				
	2 コンクリート造の各種水槽釜場	○				
	3 コンクリート造の受水槽の人孔蓋(防水型)及びタラップ，排水槽・汚水槽等の人孔蓋(防臭型)及びタラップ	○				
	4 最下階便所のピット，人孔蓋(防臭型)及びタラップ	○				
	5 二重床改め口	○				
	6 二重底盤内通気管・通水管	○				
	7 二重壁内の水抜管	○				
2 トレンチ・排水溝	1 各種トレンチ蓋及び人孔蓋	○				
	2 屋内排水溝及び人孔蓋	○				
3 機器等の基礎（建物と一体構造のもの）	1 機器用基礎(コンクリート打ち)	○				
	2 屋上水槽の基礎(コンクリート打ち)	○				
	3 二重床下部分の機器用基礎(コンクリート打ち)	○				
	4 機器等のアンカー及び基礎仕上げ		○	○	○	
4 スリーブ	1 各種配管用スリーブ		○	○	○	
	2 ダクト，ガラリ用スリーブ	○＊			○	＊建築が取り付けるガラリの場合
	3 衛生器具(大便器)取付け用箱入れ			○		
	4 押込型屋内消火栓取付け穴等の箱入れ			○		
	5 分電盤取付け穴等の箱入れ		○			
	6 各種スリーブの補強	○				
	7 避雷針取付け部	○				防水を考慮した基礎仕上げ
	8 外壁貫通スリーブまわりの防水		○	○	○	
	9 床貫通スリーブまわりの防水	○				防水層を貫通する場合
	10 貫通穴及びダクト空隙充填		○	○	○	
5 天井切込及び換気扇取付け枠	1 埋込照明器具，スピーカー，空調換気用吹出口等埋込器具類取付けのための天井切込み及び下地補強	○				墨出しは電気，給水衛生又は空調
	2 換気扇取付け用枠及び穴あけ	○				墨出しは電気，給水衛生又は空調
6 改め口，点検扉	1 天井改め口	○				
	2 各種シャフト点検口	○				
7 はつり及び補修	1 配管のための貫通及び埋込み箇所のはつり及び補修		○	○	○	
8 排水	1 各種床排水金具	○		○		
	2 造付け流し(人造石とぎ出し)の排水金具			○		
	3 流しの排水金具	○＊		○		＊建築が取り付ける流しの場合
	4 外構工事におけるU字溝及びこれに接続するため桝			○		
9 雨水排水	1 ルーフドレイン	○				
	2 地盤面までの屋外竪樋・排水管	○				
	3 建物外部までの屋内部分排水管	○				
	4 屋内部分排水管のうちパイプシャフト内配管の竪樋			○		
10 ガラリ	1 外壁，サッシュに取り付けるガラリ(ただし，空調・排気用ダクトその他に取合いあるものを除く。)	○				
	2 ドアーガラリ	○				
	3 暗室等の遮光ガラリ	○				
11 動力	1 一般用動力操作盤及び電動機端子接続までの配管・配線・結線		○			
	2 ボイラー操作盤及び二次側配管・配線・結線				○	
	3 冷凍機用動力操作盤及び二次側配管・配線・結線				○	
	4 パッケージ形空調機用電源で手元開閉器以降の配管・配線・結線		○			
	5 電動機シャッター・自動ドアとその電源の二次側配管・配線・結線及び操作盤・押ボタン取付け	○				
12 制御	1 空調用制御機器及び操作用機器取付け及びその配管・配線・結線				○	
	2 衛生用液面制御機器取付け及びその配管・配線・結線		○			
	3 総合監視盤(給水衛生・空調)				○	
13 防災	1 煙感知器連動の防火戸・防火シャッターその他の防災設備の電源・二次側配管・配線・結線及び検出器・制御盤		○			
	2 排煙口・ダンパー等とその電源の二次側配管・配線・結線及び検出器・制御盤				○	
14 コンセント・接続穴あけ	1 フリーアクセスの穴あけ	○				墨出しは電気
	2 実験台・演台(備品)等の穴あけ	○				墨出しは電気，給水衛生又は空調
15 各種シャフト	1 各種シャフトのうちコンクリート造のもの及びこれに必要なコンクリート床	○				
16 その他	1 解体または改修する建物等の機器のうち，再使用するものの取外し	○	○	○	○	

本表は，設計図書等で示される一般的工事範囲を補足するもので，関連工事との取合部分についてその施工区分を示すものである。

この表は、設計図書等で示される一般的工事範囲を補足するもので、関連工事との取り合い部分についてその施工区分を示すものである。

4.2　工事の施工に伴う光熱水費の取扱い

(1)　電気料金

ア　仮設引込み後は，下記による。

		基本料金	従量料金
機械	空調		○
	衛生		○
建築			○
電気		○	○
その他			○

(2)　水道料金

ア　私設メーター設置後は，下記による。

		基本料金	従量料金
機械	空調		○
	衛生	○	○
建築			○
電気			○
その他			○

第２編　工種別事項

第１章　総　則

第１節　一般事項

1.1.3　現場代理人、監理技術者、監理技術者補佐及び主任技術者

(1)　「建設業法」（昭和24年法律第100号）第26条第３項の規定により専任が求められる監理技術者等は、次の期間については工事現場への専任を要しない。

●　工事用地等の確保が未了、自然災害の発生又は埋蔵文化財調査等により、工事を全面的に一時中止している期間

当該期間については、請負契約の締結後、監督員からの工事の全部中止の通知により定める。

●　橋梁、ポンプ、ゲート、エレベーター、発電機・配電盤等の電機品等の工場製作を含む工事全般について、工場製作のみが行われている期間

当該期間については、請負契約の締結後、監督員と協議の上、書面において定める。

なお、当該工場製作過程において、同一工場内で他の同種工事に係る製作と一元的な管理体制のもとで製作が可能である場合は、同一の監理技術者又は主任技術者がこれらの製作を一括して管理することができる。

●　工事完了後、検査が終了し（発注者の都合により検査が遅延した場合を除く。）、事務手続、後片付け等のみが残っている期間

(3)　専任の監理技術者等が、技術研さんのための研修、講習、試験等への参加、休暇の取得、その他の合理的な理由で短期間工事現場を離れることについては、適切な施工ができる体制を確保するとともに、その体制について、元請の監理技術者等の場合は発注者、下請の主任技術者の場合は元請又は上位の下請の了解を得ていることを前提として、差し支えない。

1.1.7　工事実績情報の登録

契約金額が 500万円以上の工事は、工事実績情報サービス（コリンズ）に基づく工事実績情報の登録を行う。

登録内容についてあらかじめ監督員の確認を受けた後、次に示す期間内に（財）日本建設情報総合センター 「JACIC」（ジャシック）に登録する。

ただし、期間には、行政機関の休日に関する法律第一条第一項に定める行政機関の休日は含まない。

(1)　工事受注時　　契約締結後10日以内

(2)　登録内容の変更時（契約金額のみの変更の場合を除く）
　　変更契約締結後10日以内

(3)　工事完了時　　工事完了後10日以内

【登録先】〒107-8416　東京都港区赤坂7-10-20　アカサカセブンスアヴェニュービル
一般財団法人　日本建設情報総合センター(JACIC)　コリンズ／テクリスセンター
電話　(03)3505-0463　FAX　(03)3505-8985
http://ct.jacic.or.jp/
E-mail　ct7h@jacic.or.jp

本特記仕様書の表記
・特記項目は、●印と○印の場合は、●のみ適用する。

株式会社 松下設計東京支社　一級建築士事務所 東京都知事登録 第58163号
東京都練馬区石神井町1-26-13
ＴＥＬ 03(5923)6808(代)ＦＡＸ 03(5923)6809
管理建築士　澤田　徳男（一級建築士登録 219845号）

受付番号		日付	
２３－１３７Ｔ		2025年2月28日	
設計部長	検 図	担 当	製 図

調布市立富士見台小学校給食室改修工事　　設計図

図面名：特記仕様書（1）
縮尺：S=1:non(A3版 50%縮小)
図面種別：A
図面番号：０１

1.1.8　提出書類

受注者等が監督員に提出する工事請負契約関係の書面の書式，その提出部数等は，別に定める調布市総務部「請負者等提出書類処理基準及び請負者等提出書類処理要領」等による。ただし，これに定めのないものは，監督員の指示による。

1.1.11　別契約の関連工事

「調布市立富士見台小学校給食室改修に伴う電気設備工事」
「調布市立富士見台小学校給食室改修に伴う機械設備工事」
「調布市立富士見台小学校給食室改修に伴う先行工事」

上記別途工事と施工上関連する工事については、当該工事関係者と相互に協力し、工事全体への円滑な施工計画に励むこと。

また、定置する足場及び作業構台の類は、別契約の関係受注者に無償で使用させること。

1.1.16　建設副産物の処理

(1) 建設副産物の取扱いは、次による。

- 標準仕様書による
- 本工事は「建設副産物情報交換システム」（以下「COBRIS」（コブリス）という。）への登録対象工事であり、受注者は工事の実施に当たっては、システムの活用を図るものとする。

（システムに関する問い合わせ先）
〒107-8416　東京都港区赤坂7-10-20　アカサカセブンスアヴェニュービル２Ｆ
一般財団法人　日本建設情報総合センター　建設副産物情報センター
TEL　03-3505-0410　　FAX　03-3505-0520
HP　http://www.recycle.jacic.or.jp
E-mail　recycle@jacic.or.jp

受注者は、施工計画作成時、工事完了時及び登録情報の変更が生じた場合は、速やかに「COBRIS」にデータの入力を行い、データ入力の都度「建設副産物情報交換システム工事登録証明書」を監督員に提出して確認を受ける。

また、受注者は、「再生資源利用計画書（実施書）」及び「再生資源利用促進計画書（実施書）」の作成、提出に当たっては、「COBRIS」に搭載されている「建設リサイクル統合データシステム」（以下「CREDAS」（クレダス）という。）に必要なデータを入力して作成し、監督員に提出して確認を受ける。

(2) 建設副産物の処理は、次による。

- 建設発生土の搬入時に，脱水目的で安定処理剤を施す。
  なお，安定処理剤は，セメント系，珪酸塩系及び石灰系材料に限る。

オ　構外に搬出する建設副産物の取扱いは、次による。

（ア）建設発生土の取扱い

- 指定処分

本工事から発生する建設発生土は以下の搬出先へ搬出する。
受注者は、以下の搬出先以外を選定する場合、事前に監督員の承諾を得なければならない。
なお、予期することができない特別な状態が生じた場合等、やむを得ない事由が生じた場合において必要があると認められるときは、適切に設計図書の変更を行う。
また、搬出先は、東京都建設リサイクルガイドラインが規定する工事間利用、指定処分Ⅰ又は指定処分Ⅱに該当するものでければならない。

- 株式会社建設資源広域利用センター（以下「UCR」という。）が定める土質調査を実施のうえ(1検体想定)，当該事業地の次の場所へ搬出する。
- 青梅地区、八王子地区へ搬出する。

（イ）建設廃棄物の取扱い

ａ）発生量の抑制

本工事により発生した建設廃棄物については、「東京都建設リサイクルガイドライン」等に基づき、発生量の削減、現場内での分別、再利用等により、工事現場外への搬出の抑制に努める。

ｂ）再資源化施設

本工事において建設廃棄物を搬出する場合は再資源化施設に搬出し、資源リサイクルの促進に努める。搬出先は、受注者が「COBRIS」等を利用し、また、受入条件、再資源化の方法等を施設に確認し適切な再資源化施設等を選定する。搬出に先立って、搬出先、再資源化の方法等をリサイクル計画として取りまとめ、施工計画書に含めて提出し、監督員の承諾を受ける。
なお、本工事では、次の場所にある再資源化施設等への搬出を想定しているが、事前に監督員の承諾を得た場合は、受注者はこれ以外の施設を選定することができる。

- 八王子地区へ搬出する。

1.1.17　過積載の防止

本工事における過積載の防止については、標準仕様書による。

1.1.25　不当介入に対する通報報告

工事施工に当たり、暴力団等から不当介入を受けた場合（下請負人が暴力団等から不当介入をを受けた場合を含む。）は、東京都契約関係暴力団等対策措置要綱（東京都）に基づき、監督員への報告及び警視庁管轄警察署への通報並びに捜査上必要な協力をする。

第２節　工事関係図書

1.2.1　実施工程表

(4)　実施工程表は次のものを作成し、監督員に提出する。

- 全体工程表（ネットワーク工程表とする）
- 月間工程表
- 週間工程表

1.2.2　施工計画書

(4)　2.2.4「仮囲い等」において指定された仮設の施工計画書について、監督員の承諾を受ける。

1.2.5　試験、施工等の記録

(3)　工事記録写真の撮影は、別に定める「財務局工事記録写真撮影要領」（東京都財務局）による。
また、工事記録写真撮影計画書の作成は、次による。

- 作成する

第３節　工事現場管理

1.3.5　施工条件

(2)　施工条件は、次による。

- 本工事は小学校敷地内により，工事期間中は，児童，施設利用者，職員，歩行者等に危害を与えないように事前に施工計画，工程等の打ち合わせを行い，充分な安全対策を施すこと。また，工事に起因して損害等を生じた場合は，受注者の責任において復旧または，補償を行うこと。整理，清掃，後片づけはその都度行い児童，施設利用者，職員，歩行者に危害を与えないように飛散，転倒防止等，安全対策管理，事故防止に努めること。
- 工事着手及び施工時間については，施設運営に支障をきたさないよう，施設管理者及び監督員と協議を行い必要に応じて適切な処理を講じること。
- 本工事は原則として，現場着手は令和７年７月１日以降とすること。但し、給食室への乗込みは７月１９日以降とする。また，令和８年３月２３日までに完了検査に合格し引渡しを完了させること。
  総合調整期間及び関連工事の総合試運転・調整期間の確保並びに各種行政機関の検査等を含め適切な工程管理を行うこと。
- 解体工事については，原則として令和７年７月１９日から令和７年８月３１日までに完了すること。
  なお，同月３１日以降に解体工事を行う場合は，小学校の授業時間外又は休日に行い，ブレーカーの使用を避け，圧砕やカッター等による静的解体工法とすること。
- 児童の登下校の時間帯，工事車両は敷地周辺の道路を通行しないこと。
- 工事着手後、外装、内装仕上げの模様、色及び艶等は監督員の承諾を得ること。
- 着手時及び竣工時の工事区画内の備品の移設については，受注者の責任において行うこと。
- 令和７年度の夏休み期間に２階職員室前トイレ改修工事を実施する予定している。
  本工事を行う際は、トイレ改修工事に協力すること。

1.3.7　施工中の安全確保

- 交通整理員及び警備員は、必要に応じて配置すること。
  又、火気を使用する場合は、付近に消火器を設置して工事を行う事。その他監督員の指示する安全措置を講ずること。

1.3.14　室内空気汚染対策等

(1)　対象物質

対象物質は、ＶＯＣのうちホルムアルデヒド、アセトアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン、パラジクロロベンゼン、フタル酸ジ-ｎ-ブチル、クロルピリホス、テトラデカン、フタル酸ジ-２-エチルヘキシル、ダイアジノン、フェノブカルブの１３物質とする。

(2)　対象箇所等

対象室は、基本的に全ての室とし、建物の用途については特に限定しない。（室に合板類、フローリング、壁紙等の内装材料等を多量に使用することにより、または、ビニル床タイル、ビニル床シート、幅木等に接着剤を多量に使用することにより、ＶＯＣが多量に放散される恐れがある場合には本対策による。）

(3)　建材及び施工材の選定

建材及び施工材の選定においては、対象物質を放散しないか、放散が十分少ないものを日本農林規格（ＪＡＳ）、日本工業規格（ＪＩＳ）及びＳＤＳ（安全データシート)等参考にして、適切に選択する。

(5)　使用材料の立会い検査

原則として、使用材料の搬入時に監督員による立会い検査を実施し、設計図書に指定したものまたは同等品以上であることを確認する。具体的には、ホルムアルデヒド放散等級等について、製品やその包装の表示マークまたは国土交通大臣の認定書等により確認するものとする。

(6)　使用材料の保管・養生

搬入された使用材料は、開封して通風の良い場所に保管し、化学物質の放散に努める。また、養生期間を出来る限り長く設けることで、化学物質を放散させる。養生シートで覆う場合には、通気性のあるものを使用すること。

(7)　施工中の対策

接着剤、塗料等の使用にあたっては、施工方法や塗布量等を十分に管理するとともに、適切な乾燥時間を設ける。また施工中及び施工後の通風、換気を十分に行い、室内に発散した化学物質を室外に放出させる。

(8)　施工完了後の対策

対象室の施工が完了し、引渡しをするまでの間、強制換気や必要に応じてベークアウト等の措置をし、室内空気中の化学物質の低減化を図る。

(9)　建材及び施工材の選定について

ア　建材及び施工材は次のものとする。

木工事、建具工事、内装工事、ユニット工事等に用いる接着剤は、トルエン等の含有量の少ない規格品とし、接着剤に含まれる可塑剤は、フタル酸ジ-n-ブチル 及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシル を含まない難揮発性（沸点３００℃以上）のものとする。ホルムアルデヒド放散等級が示されているものは、Ｆ☆☆☆☆(ＪＩＳ)または大臣認定とする。

イ　木材は工場において加圧式防腐・防蟻処理を行うことを原則とし、十分に乾燥した上で現場搬入する。ただし、現場における加工が生じた場合には、加工した箇所に対して、現場で表面処理用防腐剤または表面処理用防腐・防蟻剤を塗布することができる。なお、表面処理用防腐剤及び表面処理用防腐・防蟻剤は(社)日本木材保存協会の認定品または同等品以上とし、クロルピリホス、ダイアジノン及びフェノブカルブを含有しない非有機リン系とする。

ウ　塗料は、水性系（エマルション系）で環境配慮型のものを原則とし、ホルムアルデヒド放散等級が示されているものは、Ｆ☆☆☆☆(ＪＩＳ)または大臣認定とする。なお、室内に使用する塗料は、有害金属（鉛、クロム類）、ホルムアルデヒド、クロルピリホス、トルエンを配合せず、重金属類０．０５%以下、ＶＯＣ５%以下のものとする。

エ　内装材に用いる集成材及び合板類、単板積層材は、ホルムアルデヒド放散等級がＦ☆☆☆☆（ＪＡＳ）のものまたは大臣認定品とし、非ホルムアルデヒド系接着剤（ＪＡＳ）及びホルムアルデヒドを放散しない塗料（ＪＡＳ）を使用したものとする。パーティクルボード及びＭＤＦは、ホルムアルデヒドの放散等級がＦ☆☆☆☆(ＪＩＳ)のものまたは大臣認定品とする。通気性がある畳、カーペット等の下地板も同様とする。

オ　弾性ウレタン塗床及びエポキシ樹脂塗床に使用する塗料は、ホルムアルデヒドの放散等級がＦ☆☆☆☆　（ＪＩＳ)のものまたは大臣認定品とする。

カ　フローリングは、ホルムアルデヒド放散等級がＦ☆☆☆☆（ＪＡＳ）のものまたは接着剤等不使用（ＪＡＳ）のもの、または大臣認定品とする。

1.3.16　ディーゼル自動車の排出ガス規制

- 環境により良い自動車利用

本契約の履行に当たって自動車を利用し、又は利用させる場合は、都民の健康と安全を確保する環境に関する条例（平成12年東京都条例第 215号）の規定に基づき、次の事項を遵守すること。

(1)　ディーゼル車規制に適合する自動車であること。

(2)　自動車から排出される窒素酸化物及び粒子状物質の特定地域における総量の削減等に関する特別措置法（平成４年法律第70号）の対策地域内で登録可能な自動車利用に努めること。

なお、当該自動車の自動車検査証（車検証）、粒子状物質減少装置装着証明書等の提示又は写の提出を求められた場合には、速やかに提示し、又は提出すること。

第４節　材料

1.4.1　環境への配慮

(1)　工事の施工に当たっては、「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」（平成12年法律第100号。以下「グリーン購入法」という。）及び「東京都建設リサイクルガイドライン」に基づき策定された「東京都環境物品等調達方針（公共工事）」（島しょにおける工事の場合は、「東京都島しょ地域における環境物品等調達方針（公共工事）」とする。以下に同じ。）により、環境負荷を低減できる資材等を選定するよう努める。

1.4.4　材料の検査等

(4)　試験機関の指定を受けた試験は、「建築物の工事における試験及び検査に関する東京都取扱要綱」に基づく試験機関の一覧表に示された(公財)東京都防災・建築まちづくりセンター等のＩ類の試験機関において実施する。

なお、選定した試験機関は、監督員の確認を受ける。

（東京都都市整備局ホームページに登載されているので、参照すること。）

（http://www.toshiseibi.metro.tokyo.jp/kenchiku/bousai/kn_t07.htm）

1.4.6　アスベスト含有建材の取扱い

工事で使用する各種材料については、アスベストを含有する建材を使用しない。

(1)　新築、改築、増築等の場合でも既存構造物に影響を与える場合は同様の調査を行う。これには外構工事における工作物等も含む。

工事を進めるうえで、現地の状況により契約図書に定める範囲外の工事を行う場合には追加の事前調査を行う。なお、新たに分析調査を行う場合は、施工条件の変更とみなすことができることとする。なお、事前調査を行うことができる石綿等に関する知識を有する者等とは以下の者である。

①建築物石綿含有建材調査者講習登録規定（平成30年10月23日　厚生労働省　国土交通省環境省告示第1号　令和2年7月1日改正）に基づき厚生労働省に登録された機関が行う講習を修了した建築物石綿含有建材調査者（特定、一般）

②（一社）日本アスベスト調査診断協会に令和5年9月30日までに登録されたもの
ただし、戸建て住宅及び共同住宅の住戸部分の内部の事前調査に限っては、前記「登録規定」に基づく講習を修了した戸建て等石綿含有建材調査者も行うことができる。

イ　分析方法は、次による。

「建材中の石綿含有率の分析方法について」[平成18年8月21日付け基発第0821002号（厚生労働省）（令和3年12月22日付け基発1222第18号により一部改正）参照]

・JIS　A　1481-1（定性分析）
・JIS　A　1481-2（定性分析）
・JIS　A　1481-3（定量分析）
・JIS　A　1481-4（定量分析）
・JIS　A　1481-5（定量分析）

「分析を行う者は、十分な経験及び必要な能力を有するもの」については、「建築物等の解体等の作業及び労働者が石綿等にばく露するおそれがある建築物等における業務での労働者の石綿ばく露防止に関する技術上の指針に基づく石綿飛散漏洩防止対策徹底マニュアル」（厚生労働省）を参考とする。

また、試料採取に際して、石綿の飛散防止を徹底するとともに、採取後は石綿飛散防止剤（固化剤）を散布し、粉じんが飛散しないよう補修する。

ウ　事前調査の結果について、法令に基づき、報告対象となる場合は、石綿の使用の有無に関わらず、原則として「石綿事前調査結果報告システム」により、労働基準監督署及び区役所、市役所又は多摩環境事務所等に報告する。また、報告した旨を示す資料（システム登録時の確認メール等）を監督員に提示すること。

なお、石綿含有吹付け材の除去等を行う場合の官公署への届出とは別であることに留意すること。

報告対象等の詳細は、厚生労働省ＨＰ「石綿総合情報ポータルサイト」、東京都環境局ＨＰ「東京都アスベスト情報サイト」等を参照のこと。

エ　事前調査の結果について、法令に基づき、定められた大きさの掲示板を公衆及び作業に従事する労働者が見やすい箇所に掲示する。

(2)　本工事の対象である建築物その他の施設等において、石綿が含有していることが判明している建材等は、次による。

●　図面による。

(3)　足場仮設工事等の穿孔掘削については，集じん機能付きドリル(HEPAフィルター付)を使用する。

第６節　施工

1.6.7　排出ガス対策型建設機械

次の建設機械は、排出ガス対策型建設機械とする。（道路運送車両法による排ガス規制を受けている建設機械は除く。）

対象機種（ディーゼルエンジン出力7.5～260kW）

a 発動発電機（可搬式・溶接兼用機を含む。）
b 空気圧縮機（可搬式）
c 油圧ユニット（基礎工事用機械で独立したもの）
d ホイールクレーン（ラフテレンクレーン）
e ローラ類（ﾛｰﾄﾞﾛｰﾗ、ﾀｲﾔﾛｰﾗ、振動ﾛｰﾗ）

1.6.8　低騒音型・低振動型建設機械

次の建設機械は、低騒音型・低振動型建設機械とする。

a　発動発電機
b　空気圧縮機
c　電気ｸﾞﾗｲﾝﾀﾞ、ｻﾝﾀﾞ、ｴｱｸﾞﾗｲﾝﾀﾞその他これらに類するｺﾝｸﾘｰﾄはつり機
d　ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ、ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ、ﾎｲｰﾙｸﾚｰﾝその他これらに類する荷役機械
e　ｱｽﾌｧﾙﾄﾌｨﾆｯｼｬ、ｺﾝｸﾘｰﾄｶｯﾀその他これらに類する舗装用機械

1.6.9　化学物質の濃度測定

(1)　室内空気環境測定は次による。

ア　測定対象物質

１３物質（ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン、パラジクロロベンゼン、フタル酸ジ-ｎ-ブチル、クロルピリホス、テトラデカン、フタル酸ジ-２-エチルヘキシル、ダイアジノン、フェノブカルブ）

イ　空気試料の採取方法等

室内空気環境測定は、原則として、厚生労働省の室内空気中化学物質の採取方法と測定方法に準拠して行う。なお、測定にあたっての留意点は次のとおりとする。

(ｱ)　室内の中央付近で、少なくとも壁から１m以上離した高さ1.2～1.5mの位置を測定位置とする。乳幼児施設では、使用実態による測定方法とする。

(ｲ)　常時換気設備がある場合は、稼動させた状態で測定する。

(ｳ)　木製造作収納家具等の扉及び引出しは、開放した状態にする。

(ｴ)　測定する前に、室内を３０分換気し、続いて５時間以上窓及び扉を密閉する。（測定終了まで閉鎖を保つ）

(ｵ)　アクティブ（吸引）方式とし、３０分間で２回採取する。

(ｶ)　ホルムアルデヒドは、ジニトロフェニルヒドラジン誘導体固相吸着／溶媒抽出法によって採取し、高速液体クロマトグラフ法によって行う。

(ｷ)　揮発性有機化合物は、固相吸着／溶媒抽出法／、固相吸着／加熱脱着法、容器採取法の３種の方法のいずれかを用いて採取し、ガスクロマトグラフ質量分析法によって行う。

※対象物質の厚生労働省の指針値及び測定時の定量下限値は下記のとおりとする。

対象物質	指針値(μg/m3(ppm))	定量下限値(μg/m3(ppm))
ﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ	100(0.08)	指針値の1/10
ｱｾﾄｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ	48(0.03)	指針値の1/10
ﾄﾙｴﾝ	260(0.07)	指針値の1/10
ｷｼﾚﾝ	200(0.05)	指針値の1/10
ｴﾁﾙﾍﾞﾝｾﾞﾝ	370(0.085)	指針値の1/10
ｽﾁﾚﾝ	220(0.05)	指針値の1/10
ﾊﾟﾗｼﾞｸﾛﾛﾍﾞﾝｾﾞﾝ	240(0.04)	指針値の1/10
ﾌﾀﾙ酸ｼﾞ-n-ﾌﾞﾁﾙ	17(1.5)	指針値の1/10
ｸﾛﾙﾋﾟﾘﾎｽ	1(0.00007)	指針値の1/10
ﾃﾄﾗﾃﾞｶﾝ	330(0.04)	指針値の1/10
ﾌﾀﾙ酸ｼﾞ-2-ｴﾁﾙﾍｷｼﾙ	100(6.3)	指針値の1/10
ﾀﾞｲｱｼﾞﾉﾝ	0.29(0.00002)	指針値の1/10
ﾌｪﾉﾌﾞｶﾙﾌﾞ	33(0.0038)	指針値の1/10

ウ　測定箇所

室　名	箇所数	回　数
調理室	１か所	改修後　１回
アレルギー室	１か所	改修後　１回
休憩室	１か所	改修後　１回

(2)　施工完了後の測定及び対策

対象室の施工が完了し、工事完了するまでの間、室内空気環境測定を行う。なお、事前に測定に関する計画書を作成し、監督員の承諾を受ける。測定の結果が厚生労働省の定める指針値を超えた場合は、内装材等の材質及び換気の状況を調査し、原因を究明する。

また、換気設備については換気風量の実測を行う。換気の促進等で改善が見込める場合は、必要に応じてベークアウト等の措置をし、室内空気中化学物質の低減化を図る。

換気の促進等で改善が見込めない場合は、再施工等の措置を講ずる。

是正措置後、再度室内空気環境測定を実施し、安全を確認する。

(3)　情報の提供

工事発注の担当課及び施設管理者に対して、室内空気汚染源となる材料の使用状況を示すとともに、必要に応じて、対策に関する配慮事項について情報提供を行う。

(4)　引渡し

室内環境測定の結果を考慮し、安全を確認した上で引渡しをする。

第８節　竣工図

1.8.2　しゅん功図

しゅん功図面の作成に当たっては、監督員の承諾を得て設計原図を複写訂正し、しゅん功原図としてもよい。

種類、記入内容及び提出部数については、次による。

(1) しゅん功原図　　１　部
(2) 電子データ版　(CD-R等)　　１　部

電子納品対象工事の場合は、本特記仕様書の電子納品対象工事の項目に基づいてCD－R等に記録し、監督員による内容確認を受けた後、CD-R等のラベル面に直接署名又は押印し、監督員に提出する。

電子納品媒体への記録の方法等は、「1.1.27 電子納品対象工事」の事前協議による。

第２章　仮設工事

第２節　縄張り、遣方、仮囲い及び足場等

2.2.4　仮囲い等

本工事の施工に当たり、別途指示する位置に、次の仮囲いを設置する。

●　ガードフェンス　H=1.8（上部：養生シート　下部：巾木）　結束：ナイロン製ロープ

仮囲い以外の指定する仮設は、次による。

●　仮設計画図による。

2.2.5　足場等

足場を設ける場合は、「「手すり先行工法に関するガイドライン」について」（厚生労働省基発第 0424001号　平成２１年４月２４日）の「手すり先行工法等に関するガイドライン」により、「働きやすい安心感のある足場に関する基準」に適合する手すり、中さん及び幅木の機能を有する足場とし、足場の組立て、解体又は変更の作業は、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」の２の(2)手すり据置方式又は、(3)手すり先行専用足場方式により行うこと。

また，定置する足場及び作業構台の類は、別契約の関係受注者に無償で使用させること。

第３節　材料置場、下小屋その他仮設物

2.3.4　監督員事務所及び備品等

監督員事務所の設置及び備品等は、次による。

●　監督員事務所：設置しない。

第５節　既存部分の養生

2.5.2　既存部分の養生

(1)　既存部分の養生は次による。

●　内部廊下の出隅部分にはマット等を設置する

(2)　固定された備品等の移動は次による。

●　行なう

本特記仕様書の表記
・特記項目は、●印と○印の場合は、●のみ適用する。

株式会社　松下設計東京支社　一級建築士事務所 東京都知事登録 第58163号
東京都練馬区石神井町1-26-13
ＴＥＬ　03(5923)6808(代)ＦＡＸ　03(5923)6809
管理建築士　澤田　徳男（一級建築士登録 219845号）

受託番号		日付	
２３－１３７Ｔ		2025年2月28日	
設計部長	検図	担当	製図

調布市立富士見台小学校給食室改修工事　　設計図

図面名：特記仕様書（3）
縮尺：S=1:non(A3版 50%縮小)
図面種別：A
図面番号：０３

2.5.3　仮設間仕切

(1)　仮設間仕切等の種別は，次による。

種　別	下　地	仕上げ材（厚さ　mm）	充てん材	塗装等
●Ｅ種	軽量鉄骨下地	●　石膏ボード張り(9.5mm)	なし	なし

(2)　仮設扉の設置箇所及び種別は、つぎによる。

●　図面による

第４章　地業工事

第６節　砂利、砂、割り石、捨コンクリート地業等

4.6.2　材料

(1)　砂利地業に使用する砂利は、次による。

●　再生クラッシャラン（RC-40）

4.6.3　砂利及び砂地業

(1)　砂利及び砂地業の厚さは、次による。

●　図示による

4.6.5　捨コンクリート地業

(1)　捨コンクリートの厚さは、次による。

●　図示による

4.6.6　床下防湿層

(1)　防湿層の適用及び範囲は、次による。

●　ポリエチレンフィルム0.15mm（屋内土間コンクリート下）

第５章　鉄筋工事

第２節　材料

5.2.1　鉄筋

鉄筋の種類は、次による。

種類の記号	呼び名（mm）	使用部位
ＳＤ２９５Ａ	Ｄ１０,Ｄ１３	図示による

5.2.2　溶接金網

溶接金網の網目の形状、寸法及び鉄線の径は、次による。

種　類	網目の形状	寸法(mm)	鉄線の径(mm)	使用部位
溶接金網	格子目	100×100	6　mm	図示による

5.3.7　各部配筋

各部の配筋は、次による。

●　図示による

第３節　加工及び組立て　（下記以外は標準仕様書及び構造図による）

5.3.4　継手及び定着

(1)　鉄筋の継手は、次による。

●　重ね継手(D10,D13,D16)

○　ガス圧接継手(D19,D22,D25)

(2)　鉄筋の継手位置は図面による。

(3)　重ね継手は次による。

なお、径が異なる鉄筋の重ね継手の長さは細い鉄筋の径による。

イ　ア以外の鉄筋の重ね継手の長さは、表5.3.2による。

なお、表5.3.2は、コンクリートの設計基準強度(Fc)が18N/mm2以上36N/mm2以下の場合に適用する。

表5.3.2　鉄筋の重ね継手の長さ

鉄筋の種類	コンクリートの設計基準強度	フックなし	フックあり
	(Fc)　(N/mm2)	L1	L1h
SD295A	18	45d	35d
	21	40d	30d
	24	35d	25d

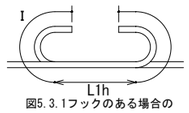


図5.3.1フックのある場合の
の重ね継手及び定着の長さ

(注) 1、L1,L1h：重ね継手の長さ及びフックあり重ね継手の長さ

2、フックのある場合のL　は、図5.3.1に示すようにフック部分Ｉを含まない。

3、軽量コンクリートの場合は、表の値に5ｄを加えたものとする。

第６章　コンクリート工事

第１節　一般事項

6.2.1　コンクリートの種類

(2)　コンクリートの使用骨材による種類は、次による

●　普通コンクリート

6.2.2　コンクリートの強度

コンクリートの設計基準強度（Fc）は、次による。

設計基準強度（Fc）	スランプ（cm）	適用範囲
21 N/mm2	18 cm	土間コンクリート、設備基礎
18 N/mm2	15 cm	捨てコンクリート

6.2.5　構造体コンクリートの仕上がり

(2)　コンクリート表面の仕上がり状態

ア　コンクリートの打放し仕上

第３節　コンクリートの材料及び調合　（下記以外は標準仕様書及び構造図による）

6.3.1　コンクリートの材料

(1)　セメント

ア　セメントの種類は、次による。

●　JIS R 5210に規定する普通ポルトランドセメント

(4)　混和材量

混和材料の種類及び適用は、次による。

●　AE減水剤又は高性能AE減水剤

第６節　コンクリートの工事現場内運搬並びに打込み及び締固め

6.6.6　打継ぎ

(3)　目地の寸法は、次による。

●　幅20mm以上、深さ10mm以上とする。

第８節　型枠

6.8.2　一般事項

(5)　外部に面するコンクリートの打放し仕上げの打増し厚さは、次による。

●　20mm

(6)　ひび割れ誘発目地の位置、形状及び寸法は、次による。

●　目地寸法は幅20mm以上、深さ10mm以上とする。

6.8.3　材料

(1)　せき板の材料は、次による。

●　合板

6.14.2　検査等

コンクリートの圧縮試験は、「建築物の工事における試験及び検査に関する東京都取扱要綱」に基づく登録簿（Ａ類）に示されたＩ－Ａの試験機関で実施する。

第１０節　軽量コンクリート

6.10.2　種類 及び 品質

(1)　軽量コンクリートの種類及び気乾単位容積質量は、次による。

●　１種　21 t/m3

(2)　スランプは、次による。

●　18 cm

第９章　防水工事

第５節　塗膜防水

9.5.3　防水層の種別及び工程

防水層の種類及び工程による種別等は、次による。

防水層の種類	種別	使用箇所	備考
ウレタンゴム系	Ｘ－２（密着工法）	設備基礎	

第７節　シーリング

9.7.2　材料

(2)　シーリング材の種類及び施工箇所は、次による。

種類は被着体に応じたものとし、標準仕様書表9.7.2を標準とする。

シーリング材の種類	使用箇所	備　考
ポリウレタン系（2成分）	外壁目地	PU-2(ﾉﾝﾌﾞﾘｰﾄﾞ)
変成シリコン系（2成分）	建具廻り・建具水切り	MS-2(ﾉﾝﾌﾞﾘｰﾄﾞ)
シリコン系（1成分）	ガラス廻り	SR-1(ﾉﾝﾌﾞﾘｰﾄﾞ)

9.7.3　目地寸法

(1)　シーリング材の目地寸法は、次による。

箇　所	ｺﾝｸﾘｰﾄの打継ぎ目地、ひび割れ誘発目地	ガラス回り（標準仕様書16.13.3による場合を除く）	左記以外
幅（mm）	20以上	5以上	10以上
深さ(mm)	10以上	5以上 ※バックアップ材を充填の上、２面接着とすること。	10以上

9.7.5　シーリング材の試験

(2)　接着性試験は、次による。

●　不要（製造者の試験成績書の提出による）

※止水板

(1)　止水板の種類は、次による。

●　反応接着型止水板（非加硫ブチルゴム系）t=6、W=100

第１２章　木工事

第２節　材料

12.2.1　木材

「1.4.1 環境への配慮」により製材等（製材、集成材、合板又は単板積層材）、再生木質ボード（パーティクルボード、繊維板又は木質系セメント板）を指定された場合は、「東京都環境物品等調達方針(公共工事)」(島しょにおける工事の場合は、「東京都島しょ地域における環境物品等調達方針(公共工事)」)の「製材等」及び「再生木質ボード」による。

また、ホルムアルデヒドの放散量については 標準仕様書「1.4.1 (2)」による。

12.2.2　床張り用合板等

(1)　構造用合板は、次による。

厚さ(mm)	表板の樹種名	接着の程度	等級	板面の品質	防虫処理等	使用箇所
12.0	杉	１類	２級	Ｃ－Ｄ以上	行う	休憩室(床下地)

本特記仕様書の表記

・特記項目は、●印と○印の場合は、●のみ適用する。

株式会社　松下設計東京支社　一級建築士事務所 東京都知事登録 第58163号
東京都練馬区石神井町1-26-13
ＴＥＬ　03(5923)6808(代)ＦＡＸ　03(5923)6809
管理建築士　澤田　徳男（一級建築士登録 219845号）

受付番号	日付
２３－１３７Ｔ	2025年2月28日

設計部長	検図	担当	製図

調布市立富士見台小学校給食室改修工事　　設計図

図面名　特記仕様書（4）

縮尺　S=1:non(A3版 50%縮小)

図面種別　A

図面番号　０４

(3)パーティクルボードに使用する木質材料が再生資源である場合は、木質材料及び植物繊維の重量比配合割合が50%以上のものを使用するものとし、再生資源以外の場合は、原料の原木は、伐採に当たって、生産された国又は地域における森林に関する法令上の手続きが適切になされたものを使用するものとする。また、曲げ強さ、接着剤等による区分は次による。

厚さ(mm)	曲げ強さによる区分	耐水性	使用箇所	備考
20.0	１８タイプ	Mタイプ	休憩室(床下地)	

12.2.3　巾木・框・畳寄せ

巾木の種類は、次による。

● 心材： スプルース　表面： EP-G　H=100

框の種類は、次による。

● 材料： 米ヒバ

畳寄せの種類は、次による。

● 材料： 米栂

12.2.4　接着具等

(3)　接着剤

塗布に当たっては、使用方法及び塗布量を十分に管理し、適切な乾燥時間をとる。また、施工時及び施工後の通風、換気を十分に行い、室内に発散した化学物質等を室外に放出させる。

第１３章　屋根及びとい工事

第4節　とい

13.4.2　材料

(1)　といその他の材種等は、次による。

材　種	材質その他	使用箇所
亜鉛めっき鋼管	GP 100φ	外部竪樋

第１４章　金属工事

第１節　一般事項

14.1.3　材料

(1) グレーチングの材質、メインバーピッチ等は次による。

● ステンレス製（ノンスリップタイプ）・メインバーピッチ22 t=20　ステンレス製アングル受枠

※取外し用フック2本を納入すること

(2) 排水溝廻りの端部処理：ステンレス(SUS304)製アングル枠　L-25×25×3.0

(3) 腰SUS鋼板の種類：SUS304 HL t=0.8

第２節　表面処理

14.2.1　ステンレスの表面仕上げ

範囲：ライニング天端　仕上げ：SUS304 HL t=1.5

第４節　軽量鉄骨天井下地

14.4.2　材料

(2)　野縁等の種類は、次による。

● 屋内は19形、屋外は25形とする。

14.4.3　形式及び寸法

(1)　野縁受、吊りボルト及びインサートの間隔は、次による。

● 間隔は、900mm程度とし、周辺部は端から 150mm以内とする。

(2)　野縁の間隔は、次による。

天井仕上げの種類	野縁の間隔	ダブル野縁の間隔
下貼りのある場合	360mm 程度	1,800mm 程度
仕上げ材料の直張り、壁紙又は塗装下地の類を直接直接張付ける付ける場合	300mm 程度	900mm 程度

14.4.4　工法

(1)　吊りボルト受けのインサート及びあと施工アンカーは次による。

ア　既存の埋込みインサート

●使用する

イ　あと施工アンカー　●接着系

（オ）あと施工アンカーの引き抜き試験

●行う

(2)　吊りボルトの躯体への取付けは、鉄筋コンクリート造等の場合は埋込みインサート又はあと施工アンカーに十分ねじ込み固定する。なお、ダクト等のため、躯体に直接吊りボルトが取り付けられない場合はアングル等の鋼材を別に設けて、吊りボルトを取り付ける。

(6)　開口部の補強

ア　照明器具、ダクト吹出し口類の開口のために、野縁又は野縁受が切断された場合は、同材で補強する。

また、ダクト等によって、吊りボルトの間隔が900mmを超える場合は、補強を行う。補強方法は次による。

イ　天井点検口等の人の出入りする開口部は、野縁受と同材で取付け用補強財を設けて補強する。

(10)　溶接した箇所は、表18.3.2「亜鉛めっき鋼面さび止め塗料の種別」のＡ種のさび止め塗料を塗りつける。

第５節　軽量鉄骨壁下地

14.5.3　形式及び寸法

(1)　スタッド、ランナーの種類は、次による。

● 65形　（高さ4.0m以下）

● 90形　（高さ4.5mを超え5m以下）

● 100形　（高さ4.5mを超え5m以下）

14.5.4　工法

(1)　ランナーは、鉄骨、軽量鉄骨天井下地等に取り付ける場合は、タッピングねじの類又は溶接で固定する。

第１５章　左官工事

第３節　床コンクリート直均し仕上げ

15.3.1　適用範囲

床コンクリート直均し仕上げとする箇所は、次による。

● 土間及び床全面

第５節　仕上塗材仕上げ

15.5.2　材料

(1)　仕上塗材

エ　仕上塗材の種類、呼び名、仕上げの形状等は、次による。

種　類	呼び名	仕上げの形状等
薄付け仕上塗材	吹付タイル	● ゆず肌
	防水型薄塗材Ｅ	耐候性：● １種（アクリルシリコン系）
	（不燃性能）	上塗材：
		溶媒：● 弱溶剤系
		樹脂：● アクリルシリコン系
		外観：● つやあり
複層仕上塗材	超耐久低汚染型	●凸凹模様
	一液性ｾﾗﾐｯｸ塗装	耐候性：● １種（アクリルシリコン系）
	（厚付け）	上塗材：
		溶媒：● エマルション系
		樹脂：● アクリルシリコン系
		外観：● つやあり

15.5.5　下地調整

(1)　コンクリートの下地調整

ウ　下地調整塗材は、次による。

● 下地調整塗材 C-2

(3)　せっこうボード面及びその他のボード面の下地調整は、次による。

ア　「せっこうボード面及びその他のボード面の素地ごしらえ」のB種とする。

イ　合成樹脂エマルションクリヤーを全面に塗り付ける。

第１６章　建具工事

第１節　一般事項

16.1.3　防火戸

(1)　防火戸の指定は、次による。

● 図面による

(3)　防火戸の自動閉鎖機構及び防火戸とヒューズ装置、熱感知器又は煙感知器との連動は、次による。

● 図面による

第２節　アルミニウム製建具

16.2.2　性能及び構造

(2)　アルミニウム製建具の性能値等

種別	耐風圧性	気密性	水密性	枠見込み(mm)	使用箇所
Ｂ種	Ｓ－５	Ａ－３	Ｗ－４	７０	図面による

16.2.3　材料

(5)　網戸防虫網は、次による。

● ステンレス製

16.2.4　形状及び仕上げ

(4)　アルミニウムの表面処理の種別、色等は、次による。

建具の種類	表面処理の種別	色	使用箇所
外部に面する建具	ＢＢ－１種	標準色	図面による
屋内建具	ＢＣ－１種	標準色	図面による

第５節　鋼製軽量建具

16.5.3　材料

(5)　召合せ、縦小口包み板等の材質は、次による。

● 亜鉛めっき鋼板

第８節　建具用金物

16.8.4　鍵

(1)　マスターキーの製作は、次による。

● 既存マスターキーに組み込む。

第１０節　自閉式上吊り引戸装置

16.10.3　性能等

(2)　自閉式上吊り引戸装置の性能は、次による。

※　標準仕様書　表16.9.1により、適用する戸の質量に応じたものとする。

第１４節　ガラス

16.14.2　材料

(1)　板ガラス

フロート板ガラス、型板ガラス、網入り板ガラスは、次による。

種類・品種等	厚さ	使用箇所
・ 透明ガラス	3.0	図面による
・ 型板ガラス	4.0	図面による
● 網入透明(型)ガラス	6.8	図面による
● 学校用強化ガラス	4.0	図面による
● 型板強化ガラス学校用	4.0	図面による

本特記仕様書の表記

・特記項目は、●印と○印の場合は、●のみ適用する。

株式会社 松下設計東京支社　一級建築士事務所 東京都知事登録 第58163号
東京都練馬区石神井町1-26-13
ＴＥＬ 03(5923)6808(代)ＦＡＸ 03(5923)6809
管理建築士　澤田　徳男（一級建築士登録 219845号）

受託番号	日付
２３－１３７Ｔ	2025年2月28日

設計部長	検図	担当	製図

調布市立富士見台小学校給食室改修工事　設計図

図面名　特記仕様書（5）

縮尺　S=1:non(A3版 50%縮小)

図面種別　A

図面番号　０５

第１８章　塗装工事

第１節　一般事項

18.1.3　材料

(5)　塗料は、トルエン等の含有量の少ない規格品とし、水性形のものを原則とするほか、図面（仕上表等）による。また、低VOC塗料は、次による。

ア　建築物内装用の塗料は、有害金属類を添加していない塗料であって、VOC含有量1%以下（鉄部用は5%以下）の水性塗料であること。

イ　建築物外装用の塗料は、有害金属類を添加していない塗料であって、従来の溶剤型塗料と比較しVOC含有量を低減して塗料であること。
塗布に当っては、使用方法及び塗布量を十分に管理し、適切な乾燥時間をとるものとする。また、施工時、施工後の通風、換気を十分に行い、室内に発散した化学物質等を室外に放出させる。

第２節　素地ごしらえ

18.2.2　木部の素地ごしらえ

木部の素地ごしらえの種別等は、次による。

種　別	施工部位及び塗料の種別	備　考
●　Ａ種	不透明塗料塗り(EP-G)	
●　Ｂ種	透明塗料塗り(UC)	

18.2.6　コンクリート面及びＡＬＣパネル面の素地ごしらえ

コンクリート面及びＡＬＣパネル面の素地ごしらえの種別等は、次による。

種　別	施工部位及び塗料の種別	備　考
●　Ｂ種	内壁　吹付タイル 【防水型薄塗材Ｅ】 （不燃区画部は不燃性能を要す）	

18.2.8　せっこうボード及びその他のボード面の素地ごしらえ

せっこうボード及びその他のボード面の素地ごしらえの種別等は、次による。

種　別	施工部位及び塗料の種別	備　考
●　Ｂ種	内壁　吹付タイル 【防水型薄塗材Ｅ】 （不燃区画部は不燃性能を要す）	

第８節　つや有合成樹脂エマルションペイント塗り（EP-G）

18.8.2　つや有合成樹脂エマルションペイント塗りの種別は、次による。

種　別	施工部位及び塗料の種別	備　考
●　Ｂ種	ボード面、コンクリート面、木製巾木	

第１０節　ウレタン樹脂ワニス塗り（ＵＣ）

18.10.2　ウレタン樹脂ワニス塗りの種別等は、次による。

種　別	施工部位及び塗料の種別	備　考
●　Ｂ種	上り框	

第１３節　結露防止塗料

18.13.2　結露防止塗料の種別は、次による。

種　別	施工部位及び塗料の種別	備　考
●　Ａ種	調理室、洗浄室天井	調湿性、防カビ性

エマルション系アクリル樹脂塗材

第１４節　コンクリート保護塗料

18.14.2　コンクリート保護塗料の種別は、次による。

種　別	施工部位及び塗料の種別	備　考
●　ポリマーセメント系 基礎巾木用塗材	外巾木	

第１９章　内装工事

第１節　一般事項

19.1.2　基本品質

(5)　内装工事に用いる接着剤は、トルエン等の含有量の少ない規格品とし、接着材に含まれる可塑剤は、フタル酸ジ－ｎ－ブチル及びフタル酸ジ－２－エチルヘキシルを含まない難揮発性（沸点300℃以上）のものとする。
ユリア樹脂等を用いた接着剤のホルムアルデヒド放散量は、次による。

●　規制対象外（ 標準仕様書「1.4.1 (2)」による。）又はＦ☆☆☆☆

塗布に当たっては、使用方法及び塗布量を十分に管理し、適切な乾燥時間をとるものとする。
また、施工時、施工後の通風、換気を十分に行い、室内に発散した化学物質等を室外に放出させる。

第２節　ビニル床シート、ビニル床タイル及びゴム床タイル張り

19.2.2　材料

(1)　ビニル床シートの種類、色柄、厚さ等は、次による。

規格・品質	色　柄	厚　さ	使用箇所
特殊防滑（ＦＳ）		2.0	図示による
ＦＳ	一般	2.0	図示による

※調理室内の床の色分けについては、監督員と協議の上決定すること。

(4)　ビニル幅木の厚さ、高さ等は、次による。

●　厚さ：1.5㎜　　高さ：60㎜

(6)　接着剤

ウ　ビニル床シート及びビニル床タイル用接着剤のホルムアルデヒド放散量は、次による。

●　規制対象外（ 標準仕様書「1.4.1 (2)」 による。）又はＦ☆☆☆☆

19.2.3　施工

(2)　ビニル床シート張り

ウ　ビニル床シートの継目処理工法は、次による。

●　熱溶接工法　溝：Ｕ字形

第４節　合成樹脂塗床

19.4.2　材料

(1)　弾性ウレタン樹脂系塗床材

ア　弾性ウレタン樹脂系塗床材に使用する塗料のホルムアルデヒド放散量は、次による。

●　Ｆ☆☆☆☆

19.4.3　工法

(1)　弾性ウレタン樹脂系塗床材

ア　弾性ウレタン樹脂系塗床材の仕上げの種類及び工程は、次による。

●　防滑仕上げ

第６節　畳敷き

19.6.2　材料

(1)　畳の種別は、次による。

●　Ｃ種

第７節　せっこうボード、その他ボード及び合板張り

19.7.2　材料

(1)　せっこうボード、その他のボード類の種類、厚さ等は、次による。

種　類	規格・品質	厚　さ	使用箇所
石膏ボード	GB-R	9.5、12.5	図示による
耐水石膏ボード	GB-S	12.5	
強化石膏ボード	GB-F	12.5、15、21	
硬質石膏ボード	GB-R-H	9.5	
化粧石膏ボード	GB-D	9.5	
化粧石膏ボード（不燃）	GB-D	9.5	
繊維強化セメント板 （けい酸ｶﾙｼｳﾑ板のﾀｲﾌﾟ2、無石綿）	普通ボード (0.8FK)	6.0 （素地タイプ）	

19.7.3　工法

(1)　下地は、次による。

●　軽量鉄骨下地

(7)　せっこうボードの目地工法の種類は、次による。

●　継目処理工法（テーパエッジ）

●　突付け工法（ベベルエッジ）

第８節　壁紙張り

19.8.2　材料

(1)　壁紙の種類、防火性能は、次による。
また、ISM マーク（壁装材料協会の自主規格）、SV マーク（壁紙製品規格協議会の自主規格）表示品又はこれらと同等の基準及び性能に適合するものとする。

種　類	防火性能	使用箇所
ビニルクロス	１種(不燃)	図示による

19.8.3　施工

(2)　せっこうボード面の素地ごしらえは、次による。

●　Ｂ種

第２０章　ユニット及びその他の工事

第１節　一般事項

20.1.2　基本品質

(4)　ユニット工事に用いる接着剤は、トルエン等の含有量の少ない規格品とし、接着材に含まれる可塑剤は、フタル酸ジ－ｎ－ブチル及びフタル酸ジ－２－エチルヘキシルを含まない難揮発性（沸点300℃以上）のものとする。
ユリア樹脂等を用いた接着剤のホルムアルデヒド放散量は、次による。

●　規制対象外（ 標準仕様書「1.4.1 (2)」 による。）又はＦ☆☆☆☆

20.2.10　コーナーガード・ストレッチャーガード

(1)　コーナーガード・ストレッチャーガードの材種は、次による。

●　笠木：耐衝撃性塩化ビニール樹脂製（抗菌剤入り）
笠木受：耐衝撃性塩化ビニール樹脂製
エンドキャップ／樹脂成形品

20.2.13　家具類

(1)　収納、収納家具、住宅設備機器及び建具類に用いる合板類のホルムアルデヒド放散量は、次による。

●　Ｆ☆☆☆☆

(2)　MDF及びパーティクルボードは再生資源である木質材料及び植物繊維の重量比配合割合が50%以上とし、再生資源以外の場合は、原料の原木は、伐採に当たって、生産された国又は地域における森林に関する法令に照らして手続きが適切になされたものとする。
ホルムアルデヒド放散量は、次による。

●　Ｆ☆☆☆☆

本特記仕様書の表記
・特記項目は、●印と○印の場合は、●のみ適用する。

株式会社　松下設計東京支社　一級建築士事務所 東京都知事登録 第58163号
東京都練馬区石神井町1-26-13
ＴＥＬ 03(5923)6808(代)ＦＡＸ 03(5923)6809
管理建築士　澤田　徳男（一級建築士登録 219845号）

受付番号	日付
２３－１３７Ｔ	2025年2月28日

設計部長	検図	担当	製図

調布市立富士見台小学校給食室改修工事　　設計図

図面名　特記仕様書（6）

縮尺　S=1:non(A3版 50%縮小)

図面種別　A

図面番号　０６

20.2.14　サイン工事

館名表示、室名札、ピクト表示に関しては原則として、「調布市サイン整備方針」及びJIS Z8210に基づき、その図柄を選定することとする。

なお選定にあたっては、監督員の承諾を受けること。

その他の工事

【エプロンフック】　SUS製品とし、フックは可動式、L600程度とする

【シューズラック】　既製品　1台

第２１章　外構工事

第２節　舗装工事

21.2.3　アスファルト舗装

(1)　路床の構成及び仕上がり

ア　舗装の厚さは、次による。

● 図面による

(3)　配合その他

ア　表層及び基層の加熱アスファルト混合物並びに再生加熱アスファルト混合物の種類は、次による。

● 表層は再生密粒度アスファルト混合物とし、基層は再生粗粒度アスファルト混合物とする（品質については、標準仕様書「表21.2.6 石粉の粒度範囲」及び「表21.2.7 加熱アスファルト混合物等の種類及び標準配合」によるほか、

また、本工事に使用するアスファルト混合物及び再生アスファルト混合物で、「アスファルト混合物事前審査」の認定を受けた混合所の認定混合物を使用する場合は、認定証の写しを監督員に提出し、この場合の品質管理は追記１の「アスファルト混合物事前審査制度における品質管理基準（試行）」（東京都建設局）による。

(5)　試験

ウ(7)　アスファルト混合物等の抽出試験は、次による。

● 行わない。

21.2.8　縁石および側溝

(1)　材料

ア　コンクリート縁石及び側溝の種類、形状、寸法等は、次による。

● 図面による。

ウ　地業の材料は、次による。

● 再生クラッシャラン　(RC-40)

(2)　施工

ア　砂利地業の厚さは、次による。。

● 図面による。

第２７章　塗装改修工事

第２節　下地調整

27.2.1　一般事項

既存塗膜の除去範囲は、次による。

● 塗膜の劣化部分

27.2.2　木部の下地調整

木部の下地調整の種別は、次による。

種　別	施工部位及び塗料の種別	備　考
● ＲＢ種	額縁、廻縁	

27.2.3　鉄鋼面の下地調整

鉄鋼面の下地調整の種別は、次による。

種　別	施工部位及び塗料の種別	備　考
● ＲＢ種	鉄部	

27.2.5　モルタル及びプラスター面の下地調整

モルタル及びプラスター面の下地調整の種別は、次による。

種　別	施工部位及び塗料の種別	備　考
● ＲＢ種	内壁、梁	

27.2.6　コンクリート面及びＡＬＣパネル面の下地調整

コンクリート面及びＡＬＣパネル面の下地調整の種別は、次による。

種　別	施工部位及び塗料の種別	備　考
● ＲＢ種	内壁、梁	

27.2.7　せっこうボード面及びその他ボード面の下地調整

せっこうボード面及びその他ボード面の下地調整の種別は、次による。

種　別	施工部位及び塗料の種別	備　考
● ＲＢ種	内壁、天井	

第９節　つや有合成樹脂エマルションペイント塗り(EP-G)

27.9.2　コンクリ―ト面、モルタル面、せっこうプラスター面、せっこうボード面、その他ボード面等のつや有合成樹脂エマルションペイント塗り

(1) つや有合成樹脂エマルションペイント塗りの種別等は、次による。

種別	使用箇所
● Ｂ種	内壁、梁、天井

27.9.3　木部のつや有合成樹脂エマルションペイント塗り(EP-G)

木部のつや有合成樹脂エマルションペイント塗りの種別等は、次による。

種別	使用箇所
● Ａ種	屋内新規（多孔質広葉樹の場合を除く）
● Ｂ種	塗替え

第２８章　あと施工アンカー工事

第２節　材料

28.2.1　あと施工アンカー

(1)　あと施工アンカーは次による。

● 接着系アンカー　● 土間床、設備基礎

(2)　あと施工アンカーの性能確認試験は、次による。

● 行う

■ 飛散防止フィルム貼り

- 飛散防止フィルムを施工するにあたり、既存ガラス面の清掃をした後、貼付をすること。
- 消防法施行規則第５条の２第２項第３号に規定を満たす製品として、東京消防庁より認められたもの。
- ガラス飛散防止フィルム　ＵＶカット９８%以上
- 地震災害時、衝突時のガラス片による二次災害を防止、緩和するため、JIS A 5759に定める飛散防止性能記号Ａ及びＢを満たすこと。
- 電磁波シールド効果がないこと。
- フィルム表面に耐摩耗性ハードコート層を有すること。
- 建築基準法に基づく「不燃材料」であること。
- 一級ガラス用フィルム施工技能士の有資格者１名以上が常駐すること。
- フィルム施工済であること及び施工年がわかる「ラベル」をサッシ１スパン程度に一枚ガラス右下（左下）に貼付すること。

本特記仕様書の表記

・特記項目は、●印と○印の場合は、●のみ適用する。

株式会社 松下設計東京支社　一級建築士事務所 東京都知事登録 第58163号
東京都練馬区石神井町1-26-13
ＴＥＬ 03(5923)6808(代)ＦＡＸ 03(5923)6809
管理建築士　澤田　徳男（一級建築士登録 219845号）

受託番号	日付
２３－１３７Ｔ	2025年2月28日

設計部長	検図	担当	製図

調布市立富士見台小学校給食室改修工事　設計図

図面名　特記仕様書（7）

縮尺　S=1:non(A3版 50%縮小)

図面種別　A

図面番号　０７

第２９章　石綿除去工事

第１節　一般事項

29.1.1　適用範囲

石綿含有建材はすべての種類の石綿及びそれらをその重量の0.1%を超えて含有する物をいう。

石綿含有建材の種類は、石綿含有吹付け材、石綿含有保温材等、石綿含有成形板等及び石綿含有仕上塗材で「建築物の解体等に係る石綿（アスベスト）飛散防止対策マニュアル」（環境局）による。当該マニュアルは東京都環境局のホームページに掲載されている最新版を参照すること。

なお、既に封じ込まれている吹付け石綿等も、石綿含有吹付け材と同様の扱いとする。

29.1.3　施工一般

(1) 受注者は、作業の届出に必要な書類等の関係官庁への提出について遅滞なく行う。

(2) 受注者は、「大気汚染防止法」に基づく届出（特定粉じん排出等作業実施届書）又は「東京都環境確保条例」に基づく届出（石綿飛散防止方法等計画届出書）に必要な資料を作成し、監督員に届出の記載内容の説明を行うとともに、提出に協力する。

(3) 受注者は、事前に「石綿障害予防規則」第４条に定められた事項を盛り込んだ施工計画書を作成、監督員に提出し、承諾を得た後に施工する。また、資格証明書及び工事経歴書の写しを施工計画書に添付する。その実施内容を監督員に報告する。

(4) 石綿処理に関する調査、作業等については、諸法令等の遵守に加え、「建築物の解体等に係る石綿（アスベスト）飛散防止対策マニュアル」（東京都環境局）の最新版に準拠する。

(5) 関係法令、特記仕様書等で資格等を必要とされている作業関係者、確認者等について、の資格証等の提示を求めたときは、速やかに応じる。

29.1.5　石綿粉じん濃度測定

(1) 石綿含有吹付け材及び石綿含有保温材等の除去工事を施工する場合は次による。

ア　受注者は、工事の場所の敷地の境界線のうちで、集じん・排気装置の排出口に最も近い場所を含む建築物その他の施設の周辺４方向の図示による場所について、作業前、作業中、作業後の浮遊石綿濃度を測定し、報告書を提出する。

測定方法は、原則として「アスベストモニタリングマニュアル」（環境省）の最新版による。

※　作業前の測定は、現場周辺のバックグラウンド濃度を把握するため実施する。

※　作業中の測定は、除去工事の作業期間が６日を超える場合、６日ごとに１回以上行う。区画以上の施工区画にわたって行われる場合、施工区画ごとに行う。

イ　施工区画の隔離状況等を把握するため、図示による次の地点において、浮遊石綿濃度を測定し、報告書を提出する。

○　施工区画内

○　施工区画直近の外周（除去作業中の前室の入口、集じん・排気装置の排気口）

測定方法は、原則として「アスベストモニタリングマニュアル」（環境省）の最新版による。

(2) 石綿含有成形板等の除去工事を施工する場合は、次による。

●　目視による監視を実施する。

○　(1)アによる浮遊石綿濃度測定を実施し、報告書を提出する。

○　作業環境周辺の状況を把握するため、施工箇所において、浮遊石綿濃度を測定し、報告書を提出する。

第２節　共通事項

29.2.1　専門工事業者

「工事に相応した技術を有することを証明する資料」については、次の要件を全て満たすことができる技術を証明する資料をいう。

①　除去工事に際し、作業場に隣接する部分の空気１リットル中の繊維状粒子（石綿を含む）をおよそ10本以下とすることにより、汚染を制御する技術を持っている。

②　除去処理工事終了後に、作業場における空気１リットル中の繊維状粒子（石綿を含む）の本数をおよそ10本以下とすることにより、建築物利用者の安全を確保できる技術を

③　除去工事中の作業者は関連法令等に則り作業を行う等のほか、施工中に発生の恐れがある事故を想定して、その対策を講じることにより、安全を確保する技術を持っている。また、施工実績等も含める。

なお、「吹付け石綿粉塵飛散防止処理技術」については、「建設技術審査証明事業」した資料も含める。

29.2.6　表示および掲示

事前調査等、法令に基づき実施する掲示については、法令等に定められた大きさとする。

その他の表示や掲示については、視認しやすい大きさとする。

29.2.8　保護具等

石綿処理に関わる監督員の保護具を処分する場合は､関係法令に従い適切に行う。

第５節　石綿含有成形板等の除去

29.5.1　石綿含有成形板等の除去

作業場所の周辺の養生は次による。

●　隔離養生（負圧不要）に用いる養生シート等は、耐久性及び耐水性を有し、石綿の繊維が通過できない物とし、隙間等ができないように設置する。

29.5.2　工法

ア　湿潤化の方法は次による。

●　粉じん飛散抑制剤等の散布

○　水噴霧による湿潤化

○　散水による湿潤化

※　湿潤化するために行う散水その他の措置により石綿を含む水を排出するときは、ろ過その他の適切な処理を行う。

※　「手ばらし」とは、石綿含有成形板等の接合・固定状態を、簡易な工具等で解除又はその位置において人力により破砕して現位置より除去することをいう。一般的には破壊しなければ飛散はないが、やむを得ず破壊しなければならない場合には、十分に湿潤化した状態で作業する。

※　石綿含有成形板等の除去は、原形のまま、手ばらしで行う。なお、やむを得ず切断、破砕等をしなければならない場合は、監督員と協議のうえ、常時湿潤化した状態、又は除じん性能を有する電動工具を使用して作業を行う。

29.5.3　除去した石綿含有成形板等の保管、運搬及び処分

ウ(ｱ)　石綿含有せっこうボードの処分は「1.1.16(2)キ」により、次の場所への搬出を想定している。

○　石綿含有せっこうボード（管理型最終処分場）

住所　　丁目　　番　　号

搬出距離　約　　km　搬出量　約　　m^3　搬出条件：

(ｲ)　石綿含有石こうボードを除く石綿含有成形板等の処分は「1.1.16(2)　オ」による。

29.5.4　確認及び後片付け

ア　除去完了の確認を行う、石綿等に関する知識を有する者等とは、1.5.1(2)に示す事前調査を行うことができる者又は当該作業の石綿作業主任者とする。

第６節　石綿含有仕上塗材の除去

29.6.1　石綿含有仕上塗材の除去

(1)　除去方法等は次による。

●　集じん装置付きディスクグラインダーケレン工法（参考）

(2)　隔離養生（負圧不要）に用いる養生シート等は、耐久性及び耐水性を有し、石綿の繊維が通過できない物とし、隙間等ができないように設置する。

29.6.4　除去した石綿含有仕上塗材の保管、運搬及び処分

汚泥として処理が必要な場合の対応は、次による。

○

本特記仕様書の表記

・特記項目は、●印と○印の場合は、●のみ適用する。

株式会社　松下設計東京支社　一級建築士事務所 東京都知事登録 第58163号
東京都練馬区石神井町1-26-13
ＴＥＬ　03(5923)6808(代)ＦＡＸ　03(5923)6809
管理建築士　澤田　徳男（一級建築士登録 219845号）

受付番号	日付
２３－１３７Ｔ	2025年2月28日

設計部長	検図	担当	製図

調布市立富士見台小学校給食室改修工事　　設計図

図面名　特記仕様書（8）

縮尺　S=1:non(A3版 50%縮小)

図面種別　A

図面番号　０８

工事区分表

特記以外の各工事区分の調整は請負業者間で行うこと。

項目		改修工事 A	改修工事 E	改修工事 M	備考
■ 共通					
	工事上の各種申請届出費用	○	○	○	
	工事用電力・上下水道・ガス・電話引込工事	○	○	○	
	工事用電力・上下水道・ガス・電話料金	○	○	○	
	本設後引渡しまでの電力・上下水道・ガス・電話料金	○	○	○	
■ 躯体関係					
1．RC造（梁・壁・床）の貫通孔・開口部	貫通孔のスリーブ材及び取付け		○	○	
	型枠及び取付け	○			
	補強を要しない壁・床開口（□7抜き）	○	○	○	鉄筋位置を事前調査の上穴あけ施工すること
	貫通孔・開口部の墨出し		○	○	
	貫通孔・開口部の補強	○			
	スリーブ・型枠・開口の穴埋め		○	○	
	床、壁既設器具、配管撤去後の穴埋め		○	○	
	器具、配管施工に伴う穴明け補修		○	○	
2．S、SRC造のはり貫通孔	S・SRC造貫通鋼管スリーブ・補強				
	使用されたスリーブの穴埋め				
	予備スリーブの穴埋め				
3．設備機器の基礎	建築設計図に記入あるもの	○			
	屋内の基礎（建築設計図に記入のないもの）				
	屋上の基礎	○			
	基礎でアンカーしない軽微なもの		○	○	
	機器取り付け用アンカー・架台		○	○	
4.昇降機関連	既存躯体等の撤去				枠廻りはつり 小荷物専用昇降機工事
	昇降路の躯体				
	昇降路内ピット防水・集水桝				
	各階出入口穴あけ・同補強				
	三方枠取付・枠廻り埋戻し・同補修				小荷物専用昇降機工事
	出入口扉・三方枠・幕板補強鉄骨				小荷物専用昇降機工事
	出入口扉・三方枠・幕板				小荷物専用昇降機工事
	昇降路がRC造及びSRC造の時、軌条・中間ビーム・ブラケット他昇降路内の鋼製部材一式				
	梁重ビーム				
	昇降路がS造の時の中間ビームブラケット受けピース				
	機械室天井フック取付				
	昇降路内フック取付				
	ホール押釦・インジケータ・鋼索などの壁開口				
	機械室換気設備				
	制御盤（EV機械室内または昇降路内等）から外部インターホンまでの配管・配線工事				
	昇降路内ピット点検用タラップ				
	点検用コンセント				
	制御盤（EV機械室内または昇降路内等）までの動力・照明用電源、アース、防災信号、拡声設備（館内放送用）の配管・配線工事				

項目		改修工事 A	改修工事 E	改修工事 M	備考
■ 躯体関係					
5．その他	トラフ・ピット類（ふたを含む）				
	湧水・汚水ピット・RC造各種水槽				
	同上用防水・マンホール・タラップ等				
	避雷設備・同接地工事				
	ALC板の壁開口・補強				
	厨房排水溝				
	厨房グリース阻集器				
	オイルサービスタンクの防油堤				
	フリーアクセスフロア内の防水堤				
■ 仕上げ関係					
1．軽鉄天井・壁下地	補強を要するボードの切り込み及び下地の補強	○			
	小口径（200φ未満）の下地の補強	○			
	補強を要しないボードの切り込み		○	○	
	開口部の墨出し		○	○	
2．可動間仕切り	切り込み及び補強				
	位置ボックス				
3．吊ボルト及びインサート	設備機器・器具・配管・配線・ダクト用		○	○	
	天井下地用	○			
	天井ふところが高い場合の補強	○			
4．外壁まわり	外壁ガラリ	○			
	ダクト接続用フランジ			○	
	ウエザーカバー、ベントキャップ			○	
	既存配管の撤去又は取外し又は塗装塗替え	○			雨樋
5．調理室まわり【撤去含む】	流し台・吊戸棚・水切棚・コンロ台等の機器	○			
	フード			○	
	グリストラップ			○	
	排水溝（グレーチング共）	○			
	排水溝までの配管（既存躯体のハツリ共）				
	ハツリ部の復旧及び仕上げ	○			
6．浴室まわり	浴室ユニット、複合浴室ユニット、シャワーユニット				
	浴室の排水溝（壁・枠共）				
	給排水の接続				
7．便所まわり【撤去含む】	洗面カウンター				
	洗面器・水栓			○	
	大鏡				
	各種手摺	○			取付補強共
	トイレットペーパーホルダー			○	取付補強共
	ライニング	○			
	吊戸棚（照明組込）	○			
	大便器廻りの床ハツリ撤去・新設				
	鏡			○	
8．その他室【撤去含む】	給気ガラリ（点検口はA）			○	天井吸込み口
	家具組み込みの洗面器				
	流し台・吊戸棚・水切棚・コンロ台等の機器				
9．フリーアクセスフロア	コンセント				
	床パネルの切り込み加工				

項目		改修工事 A	改修工事 E	改修工事 M	備考
■ 仕上げ関係					
10．自動扉・電動シャッターまわり	防火戸の自動閉鎖装置				
	上部電動シャッター本体・制御盤・手動閉鎖装置・ヒューズ装置				
	排煙窓本体・自動開閉装置				
	防煙たれ壁本体・駆動装置				
	上部電動シャッター・排煙窓防煙たれ壁連動制御装置・感知器				
	自動扉の本体・駆動装置・検出装置（センサー）				
	自動扉の手元電源スイッチ				
	電気錠の本体				
	電気錠の扉までの配管及び配線				
	自動閉鎖装置を取りつける防火戸の切り込み補強及びドアチェック、フロアヒンジ				
	自動扉・電動シャッターからセンサー（付属スイッチ）への配管・配線工事				
	自動扉・電動シャッターまでの配管				
	防火シャッターへの障害物感知装置取付				
11．その他	2重ピット及びトレンチのマンホールふた				
	機器搬入用フック　ビーム				
	チェンブロック				
	化粧マンホール上ふたの表面仕上げ				
	点検口（天井・床下）	○			
	排煙口等の天井仕上材の取付け				
	消火器BOX設置工事	○			埋込み
	消火器	○			埋込BOX以外は置台含む
	煙突底部排水目皿・排水管				
	くつふきマット・玄関マット・自動扉マット部床排水金物（目皿共）・排水管				
	屋内家具（流し台等）部排水金物			○	
	屋内家具（流し台等）部排水管			○	
	屋内家具（流し台等）水栓・給水管			○	
	ルーフドレン	○			
	雨水配管（縦樋まで）	○			
	雨水排水管（GL以降）			○	
	吊戸棚	○			
	流し台ユニット（再設置（新設）伴わない物）	○			
	流し台ユニット（再設置（新設）伴う物）	○			
	電気温水器・混合栓			○	
	水栓金具			○	
	ｶｰﾃﾝﾎﾞｯｸｽ内のｶｰﾃﾝﾚｰﾙの撤去	○			
	ミニキッチン	○			
	洗濯機パン			○	
■ 屋外排水設備・外構					
1．雨水	屋外雨水排水設備			○	
	桝及び桝ふた			○	
	U字溝及びU字溝につく桝				
	雨水放流管工事				
2．雑排水・汚水	屋外雑排水及び屋外汚水排水設備			○	
	桝及び桝ふた			○	
	化粧マンホール上ふたの表面仕上げ				
3．植栽	植栽及び客土				
	移植及び伐採伐根処分				

項目		改修工事 A	改修工事 E	改修工事 M	備考
■ 仕上げ関係					
4．ユニット形浄化槽	ピット形の躯体及び砂充てん				
	上記以外のユニット形浄化槽本体・配管及び据付等				
5．屋外オイルタンク	タンク室の躯体及び砂充てん				
	上記以外のオイルタンク本体・配管及び据付等				
6．その他	駐車場ガソリントラップ（コンクリート造）				
	屋外流しの部排水金物				
	屋外流しの部排水管				
■ 電気配線配管					
	空調機屋内ー屋外連絡配線			○	2次側
	空調屋外機への電源供給配管配線		○		1次側
	自動制御と動力盤との電源供給の渡り配管配線		○	○	
	全熱交換器用付属操作スイッチの渡り配管配線				2付本体のみM
	煙感知器から連動制御盤を経て防煙ダンパに至る配管配線		○		
	小便器用節水装置への電源配管配線		○		
	注油口内アース端子よりのアース用配管配線				
	各項目共通で、天井等仕上げ材の撤去復旧	○			
	仮設トイレの電源及び照明器具	○			
■ 既存撤去・解体関係					
	電気設備機器・配管・配線		○		
	電気設備支持部材		○		
	空調設備機器・ダクト・配管			○	
	衛生設備機器			○	
	衛生設備配管・支持部材			○	
	雨水排水設備・雨水配管			○	
	屋外雑排水・汚水			○	
	外構の解体・撤去・復旧	○			
■ 仮設					
	直接仮設の設置、撤去	○			
	交通誘導員	○			
	設備機器搬入に伴う、重機・仮設・交通誘導員		○	○	
■ 凡例					
A：建築工事					
E：電気設備工事					
M：機械設備工事					
○、●印のある工事区分（建築・電気・機械）にて、実施する。					
：本工事範囲外を示す。					

株式会社 松下設計東京支社
一級建築士事務所 東京都知事登録 第53163号
東京都練馬区石神井町1-26-13
TEL 03(5923)6808(代)FAX 03(5923)6809
管理建築士 澤田 徳男（一級建築士登録 219845号）

受付番号	日付
23－137T	2025年2月28日

設計部長	検図	担当	製図

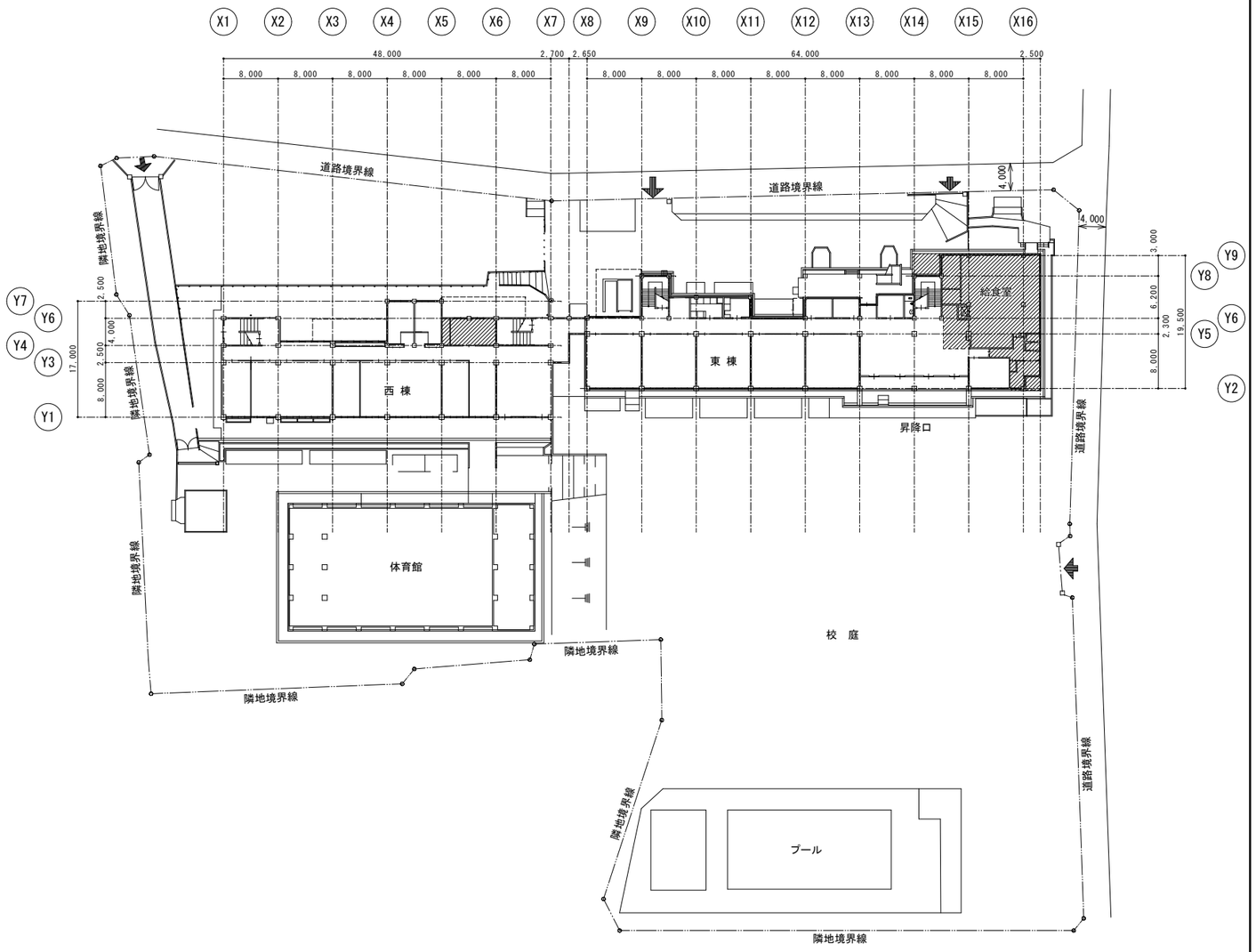
調布市立富士見台小学校給食室改修工事　設計図

図面名：工事区分表

縮尺：S=1:non(A3版 50%縮小)

図面種別：A

図面番号：09



：改修範囲

配置図　S=1:400

N

設計概要

名　称	内　容
工事名称	調布市立富士見台小学校給食室改修工事
工事場所	調布市小島町3丁目20番地1
主要用途	小学校
用途地域	第1種低層住居専用地域
防火地域	指定なし
改修規模	鉄筋コンクリート造　地上1階　約260㎡（給食室・配膳室及び休憩室の改修工事）

株式会社 松下設計東京支社
一級建築士事務所 東京都知事登録 第58163号
東京都練馬区石神井町1-26-13
ＴＥＬ 03(5923)6808(代)ＦＡＸ 03(5923)6809
管理建築士　澤田　徳男（一級建築士登録 219845号）

受付番号	日付
２３－１３７Ｔ	2025年2月28日

設計部長	検図	担当	製図

調布市立富士見台小学校給食室改修工事　　設計図

図面名：案内図・配置図

縮尺：S=1:400(A3版 50%縮小)

図面種別：A

図面番号：１０

■ 外 部 仕 上 表　（★1：ﾚﾍﾞﾙ1、★2：ﾚﾍﾞﾙ2、★3、ﾚﾍﾞﾙ3）：ｱｽﾍﾞｽﾄ含有建材を示す。

	改修前	改修後
給食室屋上	平場：既存（ｺﾝｸﾘｰﾄ金ｺﾞﾃ + ｱｽﾌｧﾙﾄ防水層 + ｼﾝﾀﾞｰｺﾝｸﾘｰﾄｔ60 + 防水ﾓﾙﾀﾙｔ30 + 塗膜防水）下地処理の上	平場：既存（ｺﾝｸﾘｰﾄ金ｺﾞﾃ + ｱｽﾌｧﾙﾄ防水層 + ｼﾝﾀﾞｰｺﾝｸﾘｰﾄｔ60 + 防水ﾓﾙﾀﾙｔ30 + 塗膜防水）下地処理の上
	ｳﾚﾀﾝ塗膜防水（Ｘ－２）（存置）	ｳﾚﾀﾝ塗膜防水（Ｘ－２）【高圧水洗浄（10～15MPa程度）】
	立上り：ｳﾚﾀﾝ塗膜防水（Ｘ－２）（存置）	立上り：ｳﾚﾀﾝ塗膜防水（Ｘ－２）【高圧水洗浄（10～15MPa程度）】
	笠木：ｳﾚﾀﾝ塗膜防水（Ｘ－２）（存置）	笠木：ｳﾚﾀﾝ塗膜防水（Ｘ－２）【高圧水洗浄（10～15MPa程度）】
	側溝：ｳﾚﾀﾝ塗膜防水（Ｘ－２）（存置）	側溝：ｳﾚﾀﾝ塗膜防水（Ｘ－２）【高圧水洗浄（10～15MPa程度）】
	ﾊﾄ小屋 屋根：既存（ﾓﾙﾀﾙ刷毛引 吹付ﾀｲﾙ）下地補修の上 可とう形改修塗材E + ｾﾗﾐｯｸｼﾘｺﾝ系塗料（★3）【塗膜撤去】	ﾊﾄ小屋 屋根：防水型複層塗材E + ﾌｯ素系樹脂塗料【高圧水洗浄（10～15MPa程度） 下地調整の上 塗装新設】
	ﾊﾄ小屋 屋根（一部）：防水ﾓﾙﾀﾙの上 ｳﾚﾀﾝ塗膜防水（Ｘ－２）（存置）	ﾊﾄ小屋 屋根（一部）：ｳﾚﾀﾝ塗膜防水（Ｘ－２）【高圧水洗浄（10～15MPa程度） 下地調整の上 防水新設】
	設備基礎：ｳﾚﾀﾝ塗膜防水（Ｘ－２）（存置）	設備基礎：ｳﾚﾀﾝ塗膜防水（Ｘ－２）【高圧水洗浄（10～15MPa程度） 下地調整の上 防水新設】
	ﾄﾞﾚﾝ：横引きφ100、鋳鉄製ｽﾄﾚｰﾅｰ（1ヶ所）（存置）	ﾄﾞﾚﾝ：横引きφ100、鋳鉄製ｽﾄﾚｰﾅｰ（1ヶ所）【高圧水洗浄（10～15MPa程度）】
防音壁	本体：（表面）ｱﾙﾐﾊﾟﾝﾁﾝｸﾞ（裏面）ｱｸﾘﾙ焼付塗装（存置）	本体：（表面）ｱﾙﾐﾊﾟﾝﾁﾝｸﾞ（裏面）ｱｸﾘﾙ焼付塗装【高圧水洗浄（10～15MPa程度）】
	鉄部：溶融亜鉛めっき + SOP塗装（存置）	鉄部：溶融亜鉛めっき + SOP塗装【高圧水洗浄（10～15MPa程度）】
	笠木：ｽﾃﾝﾚｽｔ0.6（存置）	笠木：ｽﾃﾝﾚｽｔ0.6【高圧水洗浄（10～15MPa程度）】
給食室外壁	既存（ﾓﾙﾀﾙ刷毛引 吹付ﾀｲﾙ）下地補修の上 可とう形改修塗材E + ｾﾗﾐｯｸｼﾘｺﾝ系塗料（★3）（存置）	既存（ﾓﾙﾀﾙ刷毛引 吹付ﾀｲﾙ）下地補修の上 可とう形改修塗材E + ｾﾗﾐｯｸｼﾘｺﾝ系塗料（★3）【高圧水洗浄（10～15MPa程度）】
	目地（打継・化粧・建具廻り）：ﾎﾟﾘｻﾙﾌｧｲﾄ系ｼｰﾘﾝｸﾞ（存置）	目地（打継・化粧）：ﾎﾟﾘｳﾚﾀﾝ系ｼｰﾘﾝｸﾞ（ﾉﾝｽﾞﾘｰﾄﾞﾀｲﾌﾟ）（存置）
		目地（建具廻り）：変成ｼﾘｺﾝ系ｼｰﾘﾝｸﾞ（ﾉﾝｽﾞﾘｰﾄﾞﾀｲﾌﾟ）【新設（新設建具のみ）】
給食室外巾木	既存（ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾃ H=400）下地補修の上 水性ｼﾘｺﾝ・ﾌｯ素系浸透防止塗料（存置）	既存（ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾃ H=400）下地補修の上 水性ｼﾘｺﾝ・ﾌｯ素系浸透防止塗料【高圧水洗浄（10～15MPa程度）】
竪樋	GP φ100 DP、受金物@1200（存置）	GP φ100 DP、受金物@1200【高圧水洗浄（10～15MPa程度）】

	改修前	改修後
給食室出入口階段	ｺﾝｸﾘｰﾄ下地 ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾃ（存置）	ｺﾝｸﾘｰﾄ下地 ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾃ（存置）
	ﾉﾝｽﾘｯﾌﾟ：ｽﾃﾝﾚｽ製（存置）	ﾉﾝｽﾘｯﾌﾟ：ｽﾃﾝﾚｽ製（存置）
ﾎﾞｲﾗｰ置き場	ﾎﾞｲﾗｰ基礎：ｺﾝｸﾘｰﾄ金ｺﾞﾃ（存置）	ﾎﾞｲﾗｰ基礎：ｺﾝｸﾘｰﾄ金ｺﾞﾃ（存置）
	囲障：ﾒｯｼｭﾌｪﾝｽ H=1.8m、両開き戸 ｽﾁｰﾙ SOP（存置）	囲障：ﾒｯｼｭﾌｪﾝｽ H=1.8m、両開き戸 ｽﾁｰﾙ SOP（存置）
空調機置き場	空調機基礎：ｺﾝｸﾘｰﾄ金ｺﾞﾃ（存置）	空調機基礎：ｺﾝｸﾘｰﾄ金ｺﾞﾃ（存置）
	囲障：ﾒｯｼｭﾌｪﾝｽ H=1.8m、両開き戸 ｽﾁｰﾙ SOP（存置）	囲障：ﾒｯｼｭﾌｪﾝｽ H=1.8m、両開き戸 ｽﾁｰﾙ SOP（存置）
ｸﾞﾘｰｽﾄﾗｯﾌﾟ基礎	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ｺﾞﾃ（存置）	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ｺﾞﾃ（存置）
食品搬入口	床：ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾃ（存置）	床：ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾃ【高圧水洗浄（10～15MPa程度）】
	壁：下地補修の上 可とう形改修塗材E + ｾﾗﾐｯｸｼﾘｺﾝ系塗料（★3）（存置）	壁：下地補修の上 可とう形改修塗材E + ｾﾗﾐｯｸｼﾘｺﾝ系塗料（★3）【高圧水洗浄（10～15MPa程度）】
	軒裏：下地補修の上 合成樹脂ｴﾏﾙｼﾞｮﾝﾍﾟｲﾝﾄ塗り（EP）（存置）	軒裏：下地補修の上 合成樹脂ｴﾏﾙｼﾞｮﾝﾍﾟｲﾝﾄ塗り（EP）【高圧水洗浄（10～15MPa程度）】
	梁型：下地補修の上 可とう形改修塗材E + ｾﾗﾐｯｸｼﾘｺﾝ系塗料（★3）（存置）	梁型：下地補修の上 可とう形改修塗材E + ｾﾗﾐｯｸｼﾘｺﾝ系塗料（★3）【高圧水洗浄（10～15MPa程度）】
	屋根：既存（ﾓﾙﾀﾙ防水）下地処理の上 ｳﾚﾀﾝ塗膜防水（Ｘ－２）（存置）	屋根：既存（ﾓﾙﾀﾙ防水）下地処理の上 ｳﾚﾀﾝ塗膜防水（Ｘ－２）【高圧水洗浄（10～15MPa程度）】
	ﾄﾞﾚﾝ：竪引きφ100、鋳鉄製ｽﾄﾚｰﾅｰ（1ヶ所）（存置）	ﾄﾞﾚﾝ：竪引きφ100、鋳鉄製ｽﾄﾚｰﾅｰ（1ヶ所）【高圧水洗浄（10～15MPa程度）】

■ 内 部 仕 上 表　（★1：ﾚﾍﾞﾙ1、★2：ﾚﾍﾞﾙ2、★3、ﾚﾍﾞﾙ3）：ｱｽﾍﾞｽﾄ含有建材を示す。

階	室名		床 仕上	床ﾚﾍﾞﾙ / ｽﾗﾌﾞﾚﾍﾞﾙ	巾木 仕上	巾木 H	腰壁 仕上	腰壁 H	壁 仕上	天井 仕上	天井高さ	廻り縁	カーテンボックス	外壁廻り建具額縁	備考	室名	
			下地				下地		下地	下地							
東棟1	給食室	改修前	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ｺﾞﾃ押えの後 木ｺﾞﾃ（溶接金網φ6×150目入）【撤去】	±0～-50	—	—	100角磁器質ﾀｲﾙ【撤去】	1500	内装用吹付ﾀｲﾙ（★3）【撤去】	結露防止塗料【撤去】	2,200	ｱﾙﾐ製	—	ｱﾙﾐ製	排水溝/集水桝【撤去】 ｺｰﾅｰｶﾞｰﾄﾞ【撤去】	給食室	改修前
			t 60～110【撤去】								2,600	【撤去】		【撤去】	ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎【撤去】 ｾｰﾌﾃｨｶﾞｰﾄﾞ【撤去】		
			軽量ｺﾝｸﾘｰﾄt 250【撤去】	-360			ﾓﾙﾀﾙ下地【撤去】		ﾓﾙﾀﾙ下地【一部撤去】	ｹｲｶﾙ板t 6目透し【撤去】	3,150				ｺｰﾄ掛けﾌｯｸ(5か所)【撤去】 ﾗｲﾝｸﾞ天端：SUS製t 1.5【撤去】		
			土間ｺﾝｸﾘｰﾄt 150【撤去】	-510						LGS下地【撤去】					ﾎｰｽ掛け【撤去】 厨房機器[機械設備工事]【撤去】		
	下処理室		ﾓﾙﾀﾙ木ｺﾞﾃt 30【撤去】	±0	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾃ VP（存置）	100	100角磁器質ﾀｲﾙ（北面・東面）【撤去】	1500	内装用吹付ﾀｲﾙ（★3）【撤去】	結露防止塗料【撤去】	2,600	塩ﾋﾞ製【撤去】	—	ｱﾙﾐ製（存置）	排水溝【撤去】 ｺｰﾅｰｶﾞｰﾄﾞ【撤去】	下処理室	
			土間ｺﾝｸﾘｰﾄt 150【撤去】	-180			ﾓﾙﾀﾙ下地【撤去】		ﾓﾙﾀﾙ下地【一部撤去】	ｹｲｶﾙ板t 6目透し【撤去】					ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎【撤去】 足洗い / 下流し【撤去】 ﾗｲﾝｸﾞ天端：SUS製t 1.5【撤去】		
										LGS下地【撤去】					ｺｰﾄ掛けﾌｯｸ(5か所)【撤去】 厨房機器[機械設備工事]【撤去】		
	食品庫		ﾓﾙﾀﾙ木ｺﾞﾃt 30【撤去】	±0	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾃ VP（存置）	100	—	—	内装用吹付ﾀｲﾙ（★3）【撤去】	結露防止塗料【撤去】	2,600	塩ﾋﾞ製【撤去】	—	—	厨房機器[機械設備工事]【撤去】	食品庫	
			土間ｺﾝｸﾘｰﾄt 150【撤去】	-180					ﾓﾙﾀﾙ下地【一部撤去】	ｹｲｶﾙ板t 6目透し【撤去】							
										LGS下地【撤去】							
	踏込		合成樹脂ｱｸﾘﾙ系塗材t 5【撤去】	±0	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾃ VP（存置）	100	100角磁器質ﾀｲﾙ（一部）【撤去】	1500	内装用吹付ﾀｲﾙ（★3）【撤去】	VP【撤去】	2,350	塩ﾋﾞ製	—	—	下足入れ【撤去】 木製棚【撤去】	踏込	
			ﾓﾙﾀﾙ下地【撤去】	-30			ﾓﾙﾀﾙ下地【撤去】		ﾓﾙﾀﾙ下地 ﾓﾙﾀﾙ下地【撤去】 ｹｲｶﾙ板t 12【撤去】	ｹｲｶﾙ板t 6目透し【撤去】	2,550	【撤去】			足洗い【撤去】 手洗い[機械設備工事]【撤去】		
			土間ｺﾝｸﾘｰﾄt 150【撤去】	-180					【一部撤去】CB t 100(H=1500迄)【撤去】 LGS下地(H=1500以上)【撤去】	LGS下地【撤去】					ｺｰﾄ掛けﾌｯｸ(6か所)【撤去】 ﾗｲﾝｸﾞ天端：SUS製t 1.5【撤去】		
	前室		合板ﾌﾛｱt 12【撤去】	+200	木製 SOP【撤去】	70	—	—	内装用吹付ﾀｲﾙ（★3）【撤去】	VP【撤去】	2,350	塩ﾋﾞ製【撤去】	—	—	ﾐﾆｷｯﾁﾝ W=1200【撤去】 上り框：桧 CL【撤去】	前室	
			木下地（ころばし床組）【撤去】	-30					ﾓﾙﾀﾙ下地【撤去（外壁側は存置）】 GB-R t 9.5 + ｹｲｶﾙ板t 12【撤去】	ｹｲｶﾙ板t 6目透し【撤去】							
			土間ｺﾝｸﾘｰﾄt 150【撤去】	-180					LGS下地【撤去】	LGS下地【撤去】							
	休憩室		畳t 55【撤去】	+200	畳寄せ30×50	—	—	—	ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ【撤去】 GB-D t 9.5（杉柾目）【撤去】 ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ【撤去】	GB-R t 9.5【撤去】	2,350	塩ﾋﾞ製	木製	木製	ｶｰﾃﾝﾚｰﾙ(W)【撤去】	休憩室	
			合板ﾌﾛｱt 12（一部）【撤去】		【撤去】							【撤去】	【撤去】	【撤去】	木製床仕上見切材【撤去】		
			木下地（ころばし床組 + ﾗﾜﾝ合板t 12[畳部分のみ]）【撤去】	-30	木製 CL【撤去】	70			ﾓﾙﾀﾙ下地（存置） ﾓﾙﾀﾙ下地【撤去】 GB-R t 9.5 + ｹｲｶﾙ板t 12【撤去】	LGS下地【撤去】 GB-R t 9.5【撤去】		木製			木製棚【撤去】		
			土間ｺﾝｸﾘｰﾄt 150【撤去】	-180					CB t 100(H=1500迄)【撤去】 LGS下地(H=1500以上)【撤去】	LGS下地【撤去】		【撤去】			ﾛｯｶｰ（備品）【移設】		
	脱衣室		長尺塩ﾋﾞｼｰﾄt 2.5【撤去】	+200	木製 SOP【撤去】	70	—	—	VP【撤去】	VP【撤去】	2,350	塩ﾋﾞ製	—	—	洗濯機ﾊﾟﾝ[機械設備]【撤去】	脱衣室	
												【撤去】					
			木下地（ころばし床組 + ﾗﾜﾝ合板t 12）【撤去】	-30					ﾓﾙﾀﾙ下地【撤去】 ﾓﾙﾀﾙ下地（外壁側）（存置）	ｹｲｶﾙ板t 6目透し【撤去】							
			土間ｺﾝｸﾘｰﾄt 150【撤去】	-180						LGS下地【撤去】							
	ｼｬﾜｰ室		50角ﾕﾆｯﾄﾀｲﾙ【撤去】	+100	—	—	—	—	100角磁器質ﾀｲﾙ【撤去】	ｳﾚﾀﾝ裏打塩化ﾋﾞﾆﾙ成形板【撤去】	2,350	塩ﾋﾞ製	—	ｱﾙﾐ製		ｼｬﾜｰ室	
												【撤去】		【撤去】			
			ﾓﾙﾀﾙ下地【撤去】	+70					CB壁 + ﾓﾙﾀﾙ下地【撤去】 RC壁 + ﾓﾙﾀﾙ下地（存置）	LGS下地【撤去】							
			土間ｺﾝｸﾘｰﾄt 150 + 軽量ｺﾝｸﾘｰﾄt 100【撤去】	-180													
	ﾄｲﾚ		50角ﾕﾆｯﾄﾀｲﾙ【撤去】	±0	—	—	100角磁器質ﾀｲﾙ【撤去】	1500	内装用吹付ﾀｲﾙ（★3）【撤去】	VP【撤去】	2,350	塩ﾋﾞ製	—	—	吊戸棚【撤去】	ﾄｲﾚ	
												【撤去】					
			ﾓﾙﾀﾙ下地【撤去】	-30			ﾓﾙﾀﾙ下地【撤去】		ｹｲｶﾙ板t 12【撤去】	ｹｲｶﾙ板t 6目透し【撤去】							
			土間ｺﾝｸﾘｰﾄt 150【撤去】	-180					LGS下地【撤去】	LGS下地【撤去】							

【共通事項】

・各部合板類は全てF☆☆☆☆とする。
・各造付家具類、設置家具類(流し台含む)は全てF☆☆☆☆とする。
・ｸﾛｽ及びｸﾛｽ用接着材は、F☆☆☆☆とする。
・天井裏等(天井裏、床裏、外壁、間仕切壁)に使用する建築材料は全て F☆☆☆以上とする。
・使用する材料(接着剤含む)は全て、ﾉﾝｱｽﾍﾞｽﾄ製品とする。
・その他、ﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞを発散する材料として国土交通大臣が定める材料に ついては、以上の各項目に示す以外の材料についても原則として F☆☆☆☆品以上とする。
・その他内装仕上材、建材、塗料については原則、低VOC対策品を使用する。
・ｸﾛﾙﾋﾟﾘﾎｽ含有建材は使用しない。
・床仕上げ材は滑りにくい仕上げとする。
・ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄは溶接工法とする。
・ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽは不燃品以上とする。
・ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽは「抗菌(抗ｳｲﾙｽ)、汚れ・傷防止」機能付きとする。
・化粧ｹｲｶﾙ板はｱﾙﾐｼﾞｮｲﾅｰ工法とする。
・軽量鉄骨壁下地は、原則として梁又はｽﾗﾌﾞ下までとする。
・間仕切り壁下地は高さ4m以下は65型、それ以上及び4.5m以下は90型とする。
・間仕切壁に充填するｸﾞﾗｽｳｰﾙは密度 24kg/m³ t 50 とする。
・異種仕上となる石膏ﾎﾞｰﾄﾞ施工部分には目地を設けること。
・天井下地は軽量鉄骨天井下地(LGS)屋内:19型、屋外:25型とする。
・ｶｰﾃﾝ、じゅうたん等を設置する場合は防炎物品とする。

【塗装材料】

・SOP　：合成樹脂調合ﾍﾟｲﾝﾄ塗り
・EP　：合成樹脂ｴﾏﾙｼｮﾝﾍﾟｲﾝﾄ塗り
・EP-G　：つや有合成樹脂ｴﾏﾙｼｮﾝﾍﾟｲﾝﾄ塗り
・OS　：ｵｲﾙｽﾃｲﾝ塗り
・CL　：ｸﾘﾔﾗｯｶｰ塗り
・UC　：ｳﾚﾀﾝ樹脂ﾆｽ塗り
・OSCL　：ｵｲﾙｽﾃｲﾝｸﾘﾔﾗｯｶｰ塗り
・WP　：木材保護塗料塗り
・DP　：耐候性塗料塗り（ﾌｯ素系）
・NAD　：ｱｸﾘﾙ樹脂系非水分散形塗料
・AE　：ｱｸﾘﾙ樹脂ｴﾅﾒﾙ塗り
・OP　：油性調合ﾍﾟｲﾝﾄ塗り
・AEP　：ｱｸﾘﾙｴﾏﾙｼｮﾝﾍﾟｲﾝﾄ塗り
・VP　：塩化ﾋﾞﾆﾙ樹脂ﾍﾟｲﾝﾄ

【防火材料】

GB-F	強化石膏ﾎﾞｰﾄﾞ t=12.5、15.0、21.0	NM-8615	不 燃	EP塗装、EP-G塗装	QM-9816	準不燃
GB-R	石膏ﾎﾞｰﾄﾞ t=9.5	QM-9828	準不燃	〃	NM-8585	不 燃
GB-R	石膏ﾎﾞｰﾄﾞ t=12.5、15.0	NM-8619	不 燃			
GB-NC	不燃石膏ﾎﾞｰﾄﾞ t=9.5	NM-0441	不 燃	ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ(不燃)	NM-3991	不 燃
GB-R-H	普通硬質石膏ﾎﾞｰﾄﾞ t=9.5	NM-9645	不 燃			
GB-D	化粧石膏ﾎﾞｰﾄﾞ t=9.5	QM-0524	準不燃			
GB-D	化粧石膏ﾎﾞｰﾄﾞ t=9.5	NM-1864	不 燃			
GB-S	防水石膏ﾎﾞｰﾄﾞ t=9.5	QM-9826	準不燃			
GB-S	防水石膏ﾎﾞｰﾄﾞ t=12.5	NM-9639	不 燃			
DR	岩綿吸音板 t=12.0、15.0	NM-8599	不 燃			
ﾚｹい酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0		NM-1217	不 燃			
化粧けい酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=6.0		NM-4227	不 燃			

◆防火上主要な間仕切壁

1）廊下側：LGS下地@303千鳥 GB-F t 12.5 + GB-R-H t 9.5(両面)
　耐火構造1時間(耐火構造認定番号FP060NP-0473-1(2))
2）給食室：LGS下地@450 GB-F t 15 + ﾚｹい酸ｶﾙｼｳﾑ板(ﾀｲﾌﾟ2) t 6(両面)
　耐火構造1時間(耐火構造認定番号FP060NP-0241-1(1))
3）階段室：LGS下地@450 GB-F t 21 + GB-F t 21(片面)
　耐火構造1時間(耐火構造認定番号FP060NP-0497)

※防火上主要な間仕切壁は天井裏まで到達させること。

株式会社 松下設計東京支社
一級建築士事務所 東京都知事登録 第58163号
東京都練馬区石神井町1-26-13
ＴＥＬ 03(5923)6808(代)ＦＡＸ 03(5923)6809
管理建築士 澤田 徳男（一級建築士登録 219845号）

受付番号	日付
２３－１３７Ｔ	2025年2月28日

設計部長	検 図	担 当	製 図

調布市立富士見台小学校給食室改修工事　設計図

図面名：外部仕上表・内部仕上表（1）［改修前・後］
縮尺：S=1:non(A3版 50%縮小)
図面種別：A
図面番号：１１

■ 内 部 仕 上 表　　（★1：ﾚﾍﾞﾙ1、★2：ﾚﾍﾞﾙ2、★3、ﾚﾍﾞﾙ3）：ｱｽﾍﾞｽﾄ含有建材を示す。

階	室名		床 仕上／下地	床ﾚﾍﾞﾙ／ｽﾗﾌﾞﾚﾍﾞﾙ	巾木 仕上	巾木 H	腰壁 仕上／下地	腰壁 H	壁 仕上／下地	天井 仕上／下地	天井高さ	廻り縁	カーテンボックス	外壁廻り建具額縁	備考	室名	
東棟1	荷受室	改修後	特殊防滑性ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄt2.0（青）【新設】	±0	床同材巻上【新設】	200	—	—	防水型薄塗材E【新設】	GB-Dt9.5【新設】	2,600	塩ビ製	—	ｱﾙﾐ製	ﾗｲﾆﾝｸﾞ天板:ｽﾃﾝﾚｽ(HL)t1.5 鏡、手洗器[機械設備]【新設】	改修後	荷受室
			軽量ｺﾝｸﾘｰﾄt360（直均し、溶接金物φ6×100×100）	-360								【新設】		（存置）	【新設】		
			土間ｺﾝｸﾘｰﾄt150	-510					ﾓﾙﾀﾙ下地【下地調整】 GB-Ft15＋ｹｲｶﾙ板t6【新設】 LGS下地【新設】	LGS下地【新設】							
	配膳室		特殊防滑性ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄt2.0（青）【新設】	±0	床同材巻上【新設】	200	—	—	防水型薄塗材E【新設】	GB-Dt9.5（不燃）【新設】	2,350	塩ビ製	—	—	ﾗｲﾆﾝｸﾞ天板:ｽﾃﾝﾚｽ(HL)t1.5 置型消火器BOX×1【新設】	改修後	配膳室
			軽量ｺﾝｸﾘｰﾄt360（直均し、溶接金物φ6×100×100）	-360							2,400	【新設】			【新設】 ABC粉末型消火器×1【移設】		
			土間ｺﾝｸﾘｰﾄt150	-510					ﾓﾙﾀﾙ下地 GB-Ft15＋ｹｲｶﾙ板t6【新設】 GB-St12.5＋ｹｲｶﾙ板t6【新設】	LGS下地【新設】	2,600				樹脂製ｺｰﾅｰｶﾞｰﾄﾞ×5【新設】 鏡、手洗器[機械設備]【新設】		
									【下地調整】 LGS下地【新設】 LGS下地【新設】		2,800				樹脂製ｽﾄﾚｯﾁｬｰｶﾞｰﾄﾞ【新設】 厨房機器[機械設備工事]【新設】		
	調理室		特殊防滑性ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄt2.0（桃）【新設】	±0	床同材巻上【新設】	200	—	—	防水型薄塗材E【新設】	結露防止塗料【新設】	2,200	塩ビ製	—	ｱﾙﾐ製	ﾗｲﾆﾝｸﾞ天板:ｽﾃﾝﾚｽ(HL)t1.5 強化液消火器×1【新設】	改修後	調理室
			軽量ｺﾝｸﾘｰﾄt360（直均し、溶接金物φ6×100×100）	-360							2,350	【新設】		【新設】	【新設】 ABC粉末型消火器×1【移設】		
			土間ｺﾝｸﾘｰﾄt150	-510					ﾓﾙﾀﾙ下地 GB-Ft15＋ｹｲｶﾙ板t6【新設】 GB-St12.5＋ｹｲｶﾙ板t6【新設】	ｹｲｶﾙ板t6 突付け【新設】	2,600				樹脂製ｺｰﾅｰｶﾞｰﾄﾞ×2【新設】 鏡、手洗器[機械設備]【新設】		
									【下地調整】 LGS下地【新設】 LGS下地【新設】	LGS下地【新設】					置型消火器BOX×2【新設】 厨房機器[機械設備工事]【新設】		
	洗浄室		特殊防滑性ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄt2.0（橙）【新設】	±0	床同材巻上【新設】	200	—	—	防水型薄塗材E【新設】	結露防止塗料【新設】	2,150	塩ビ製	—	ｱﾙﾐ製	ﾗｲﾆﾝｸﾞ天板:ｽﾃﾝﾚｽ(HL)t1.5【新設】 強化液消火器×1【新設】	改修後	洗浄室
			軽量ｺﾝｸﾘｰﾄt360（直均し、溶接金物φ6×100×100）	-360					一部 ｽﾃﾝﾚｽﾊﾟﾈﾙt0.8(HL)貼		2,350	【新設】		【新設】	樹脂製ｺｰﾅｰｶﾞｰﾄﾞ×2【新設】 ABC粉末型消火器×1【移設】		
			土間ｺﾝｸﾘｰﾄt150	-510					ﾓﾙﾀﾙ下地 GB-Ft15＋ｹｲｶﾙ板t6【新設】 GB-St12.5＋ｹｲｶﾙ板t6【新設】	ｹｲｶﾙ板t6 突付け【新設】	2,600				樹脂製ｽﾄﾚｯﾁｬｰｶﾞｰﾄﾞ【新設】 鏡、手洗器[機械設備]【新設】		
									【下地調整】 LGS下地【新設】 LGS下地【新設】	LGS下地【新設】					置型消火器BOX×2【新設】 厨房機器[機械設備工事]【新設】		
	下処理室		特殊防滑性ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄt2.0（緑）【新設】	±0	床同材巻上【新設】	200	—	—	防水型薄塗材E【新設】	GB-Dt9.5（不燃）【新設】	2,150	塩ビ製	—	ｱﾙﾐ製	ﾗｲﾆﾝｸﾞ天板:ｽﾃﾝﾚｽ(HL)t1.5 鏡、手洗器[機械設備]【新設】	改修後	下処理室
			軽量ｺﾝｸﾘｰﾄt360（直均し、溶接金物φ6×100×100）	-360							2,400	【新設】		【新設】	【新設】 厨房機器[機械設備工事]【新設】		
			土間ｺﾝｸﾘｰﾄt150	-510					ﾓﾙﾀﾙ下地 GB-Ft15＋ｹｲｶﾙ板t6【新設】 GB-St12.5＋ｹｲｶﾙ板t6【新設】	LGS下地【新設】					樹脂製ｺｰﾅｰｶﾞｰﾄﾞ×5【新設】		
									【下地調整】 LGS下地【新設】 LGS下地【新設】								
	前室(1)		特殊防滑性ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄt2.0（緑）【新設】	±0	床同材巻上【新設】	200	—	—	防水型薄塗材E【新設】	GB-Dt9.5（不燃）【新設】	2,350	塩ビ製	—	—	ﾗｲﾆﾝｸﾞ天板:ｽﾃﾝﾚｽ(HL)t1.5 鏡、手洗器[機械設備]【新設】	改修後	前室(1)
			軽量ｺﾝｸﾘｰﾄt360（直均し、溶接金物φ6×100×100）	-360								【新設】			【新設】		
			土間ｺﾝｸﾘｰﾄt150	-510					ﾓﾙﾀﾙ下地【下地調整】 GB-St12.5＋ｹｲｶﾙ板t6 LGS下地	LGS下地【新設】							
	食品庫		特殊防滑性ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄt2.0（緑）【新設】	±0	床同材巻上【新設】	200	—	—	防水型薄塗材E【新設】	GB-Dt9.5（不燃）【新設】	2,350	塩ビ製	—	ｱﾙﾐ製	厨房機器[機械設備工事]【新設】	改修後	食品庫
			軽量ｺﾝｸﾘｰﾄt360（直均し、溶接金物φ6×100×100）	-360							2,600	【新設】		【新設】			
			土間ｺﾝｸﾘｰﾄt150	-510					ﾓﾙﾀﾙ下地 GB-Ft15＋ｹｲｶﾙ板t6【新設】 GB-St12.5＋ｹｲｶﾙ板t6【新設】	LGS下地【新設】							
									【下地調整】 LGS下地【新設】 LGS下地【新設】								
	検収室		特殊防滑性ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄt2.0（緑）【新設】	±0	床同材巻上【新設】	200	—	—	防水型薄塗材E【新設】	GB-Dt9.5【新設】	2,400	塩ビ製	—	ｱﾙﾐ製	ﾗｲﾆﾝｸﾞ天板:ｽﾃﾝﾚｽ(HL)t1.5 鏡、手洗器[機械設備]【新設】	改修後	検収室
			軽量ｺﾝｸﾘｰﾄt360（直均し、溶接金物φ6×100×100）	-360								【新設】		【新設】	【新設】 厨房機器[機械設備工事]【新設】		
			土間ｺﾝｸﾘｰﾄt150	-510					ﾓﾙﾀﾙ下地 GB-Ft15＋ｹｲｶﾙ板t6【新設】 GB-St12.5＋ｹｲｶﾙ板t6【新設】	LGS下地【新設】							
									【下地調整】 LGS下地【新設】 LGS下地【新設】								
	風除室		特殊防滑性ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄt2.0（緑）【新設】	±0	床同材巻上【新設】	200	—	—	防水型薄塗材E【新設】	GB-Dt9.5【新設】	2,400	塩ビ製	—	ｱﾙﾐ製	ﾗｲﾆﾝｸﾞ天板:ｽﾃﾝﾚｽ(HL)t1.5 鏡、手洗器[機械設備]【新設】	改修後	風除室
			軽量ｺﾝｸﾘｰﾄt360（直均し、溶接金物φ6×100×100）	-360								【新設】		【新設】	【新設】		
			土間ｺﾝｸﾘｰﾄt150	-510					ﾓﾙﾀﾙ下地 GB-Ft15＋ｹｲｶﾙ板t6【新設】 GB-St12.5＋ｹｲｶﾙ板t6【新設】	LGS下地【新設】							
									【下地調整】 LGS下地【新設】 LGS下地【新設】								
	前室(2)		特殊防滑性ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄt2.0（橙）【新設】	±0	床同材巻上【新設】	200	—	—	防水型薄塗材E【新設】	GB-Dt9.5（不燃）【新設】	2,600	塩ビ製	—	—	鏡、手洗器[機械設備]【新設】	改修後	前室(2)
			軽量ｺﾝｸﾘｰﾄt360（直均し、溶接金物φ6×100×100）	-360								【新設】					
			土間ｺﾝｸﾘｰﾄt150	-510					ﾓﾙﾀﾙ下地 GB-Ft15＋ｹｲｶﾙ板t6【新設】 GB-St12.5＋ｹｲｶﾙ板t6	LGS下地【新設】							
									【下地調整】 LGS下地【新設】 LGS下地								
	ｱﾚﾙｷﾞｰ室		特殊防滑性ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄt2.0（桃）【新設】	±0	床同材巻上【新設】	200	—	—	防水型薄塗材E【新設】	GB-Dt9.5（不燃）【新設】	2,400	塩ビ製	—	—	ﾗｲﾆﾝｸﾞ天板:ｽﾃﾝﾚｽ(HL)t1.5 鏡、手洗器[機械設備]【新設】	改修後	ｱﾚﾙｷﾞｰ室
												【新設】			【新設】 厨房機器[機械設備工事]【新設】		
			ﾓﾙﾀﾙ下地【下地調整】	-30					ﾓﾙﾀﾙ下地 GB-Ft15＋ｹｲｶﾙ板t6【新設】 GB-St12.5＋ｹｲｶﾙ板t6【新設】	LGS下地【新設】					ﾐﾆｷｯﾁﾝ W900【新設】		
									【下地調整】 LGS下地【新設】 LGS下地【新設】								
	昇降口	改修前	長尺塩ﾋﾞｼｰﾄt2.5【一部撤去、存置】	±0	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾃVP	100	—	—	VP（存置） 岩綿吸音板t9（存置） GB-Dt9.5【一部撤去】		2,650	塩ビ製	—	ｱﾙﾐ製	下足入（存置） 水飲場[人造研ぎ出し]（★3）	改修前	昇降口
			水飲場：防滑性ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄt2.5【撤去】	±0	（存置）						2,550	【一部撤去】		（存置）	棚（存置）【撤去】		
			ﾓﾙﾀﾙ下地（存置）	-30					ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾃ（存置） GB-Rt9.5（存置） LGS下地【一部撤去】						防火扉【撤去】		
									LGS下地（存置）								
		改修後	長尺塩ﾋﾞｼｰﾄt2.5（存置）	±0	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾃVP	100	—	—	VP（存置） EP-G【一部新設】 岩綿吸音板t9（存置） GB-Dt9.5【一部新設】		2,650	塩ビ製	—	ｱﾙﾐ製	下足入（存置）	改修後	
					（存置）						2,550	【一部新設】		（存置）	棚（存置）		
			ﾓﾙﾀﾙ下地（存置）	-30					ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾃ（存置） GB-Ft15＋ｹｲｶﾙ板t6【一部新設】 GB-Rt9.5（存置） LGS下地【一部新設】						防火扉【新設】		
									LGS下地【一部新設】 LGS下地（存置）								
	技能主事室	改修前	長尺塩ﾋﾞｼｰﾄt2.5（存置）	±0	木製 SOP	100	—	—	ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ【一部撤去】 VP【一部撤去】		2,700	塩ビ製	—	ｱﾙﾐ製	ﾛｯｶｰ（備品）【移設】	改修前	技能主事室
			一部畳敷き【撤去】	+55	【一部撤去】							【一部撤去】		（存置）	木製棚【撤去】		
			ﾓﾙﾀﾙ下地（存置）	-30	畳寄せ（存置）				ﾓﾙﾀﾙ下地（存置） ﾓﾙﾀﾙ下地【撤去】 ｹｲｶﾙ板t12【撤去】 ｹｲｶﾙ板t6目透し【一部撤去】								
									CBt100(H＝1500迄)【撤去】 LGS下地(H＝1500以上)【撤去】 LGS下地（存置）								
		改修後	長尺塩ﾋﾞｼｰﾄt2.5（存置）	±0	木製 EP-G	100	—		ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ【一部撤去】 VP（存置） EP-G【新設】		2,700	塩ビ製		ｱﾙﾐ製	ﾛｯｶｰ（備品）【移設】	改修後	
			一部畳敷き【新設】	+55	【一部新設】							【一部新設】		（存置）	ｽﾁｰﾙﾗｯｸ×2【新設】		
			ﾓﾙﾀﾙ下地（存置）	-30	畳寄せ（存置）				ﾓﾙﾀﾙ下地（存置） GB-Ft15＋ｹｲｶﾙ板t6【新設】 ｹｲｶﾙ板t6目透し【一部新設】								
									LGS下地【新設】 LGS下地（存置）								
東棟2	配膳室（東棟）	改修前	長尺塩ﾋﾞｼｰﾄt2.5（存置）	±0	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾃVP	100	—	—	VP（存置） VP（存置）		2,680	木製SOP	—	ｱﾙﾐ製		改修前	配膳室（東棟）
					（存置）							（存置）		（存置）			
			ﾓﾙﾀﾙ下地（存置）	-30	ｹｲｶﾙ板t12 VP				GB-Rt9.5＋ｹｲｶﾙ板t12（存置） ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾃ（存置） ｹｲｶﾙ板t6目透し（存置）								
					（存置）				LGS下地（存置） LGS下地（存置）								
		改修後	長尺塩ﾋﾞｼｰﾄt2.5（存置）	±0	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾃEP-G	100	—		EP-G【下地調整の上、新設】 VP（存置）		2,680	木製SOP		ｱﾙﾐ製	樹脂製ｽﾄﾚｯﾁｬｰｶﾞｰﾄﾞ【新設】	改修後	
					[下地調整の上、塗装新設]							（存置）		（存置）			
			ﾓﾙﾀﾙ下地（存置）	-30	ｹｲｶﾙ板t12 EP-G				GB-Rt9.5＋ｹｲｶﾙ板t12（存置） ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾃ（存置） ｹｲｶﾙ板t6目透し（存置）								
					[下地調整の上、塗装新設]				LGS下地（存置） LGS下地（存置）								
東棟3	配膳室（東棟）	改修前	長尺塩ﾋﾞｼｰﾄt2.5（存置）	±0	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾃVP	100	—	—	VP（存置） VP（存置）		2,680	木製SOP	—	木製SOP		改修前	配膳室（東棟）
					（存置）							（存置）		（存置）			
			ﾓﾙﾀﾙ下地（存置）	-30					GB-Rt9.5＋ｹｲｶﾙ板t12（存置） ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾃ（存置） ｹｲｶﾙ板t6目透し（存置）								
									LGS下地（存置） LGS下地（存置）								
		改修後	長尺塩ﾋﾞｼｰﾄt2.5（存置）	±0	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾃEP-G	100	—		EP-G【下地調整の上、新設】 VP（存置）		2,680	木製SOP		木製EP-G	樹脂製ｽﾄﾚｯﾁｬｰｶﾞｰﾄﾞ【新設】	改修後	
					[下地調整の上、塗装新設]							（存置）		【塗装新設】			
			ﾓﾙﾀﾙ下地（存置）	-30					GB-Rt9.5＋ｹｲｶﾙ板t12（存置） ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾃ（存置） ｹｲｶﾙ板t6目透し（存置）								
									LGS下地（存置） LGS下地（存置）								
西棟2	第二会議室（西棟）↓休憩室（西棟）	改修前	ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙt2.0（★3）【撤去】	±0	ﾗﾜﾝ巾木 SOP	100	—	—	EP（存置） GB-Dt9.5【撤去】		2,700	塩ビ製	—	木製SOP		改修前	第二会議室（西棟）↓休憩室（西棟）
					【撤去】							【撤去】		【撤去】			
			ﾓﾙﾀﾙ下地（存置）	-30					ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾃ（目地切）（存置） ｹｲｶﾙ板t6（★3）【撤去】 LGS下地【撤去】 LGS下地【撤去】								
		改修後（踏込）	ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄt2.0【新設】	±0	ﾋﾞﾆﾙ巾木【新設】	60	—	—	ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ【新設】 GB-Dt9.5【新設】		2,700	塩ビ製	—	—	下足箱【新設】	改修後（踏込）	
												【新設】			上り框：米ﾋﾉｷ UC【新設】		
			ﾓﾙﾀﾙ下地【下地調整】	-30					GB-Ft12.5＋GB-R-Ht9.5【新設】 GB-Rt12.5【新設】 LGS下地【新設】	LGS下地【新設】							
									LGS下地【新設】 LGS下地【新設】								
		改修後（休憩室）	ｽﾀｲﾛ畳t55【新設】	+350	畳寄せ【新設】	-	—	—	ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ GB-Dt9.5【新設】		2,350	塩ビ製	—	木製EP-G	ﾐﾆｷｯﾁﾝ W=900【新設】	改修後（休憩室）	
			（一部：ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄt2）		ﾋﾞﾆﾙ巾木【新設】	60			GB-Rt12.5(GL工法) GB-Ft12.5＋GB-R-Ht9.5 GB-Rt12.5【新設】			【新設】		【新設】	壁付ｶｰﾃﾝﾚｰﾙ(S)【新設】		
			乾式置床 H=295（一部：乾式置床 H=336＋合板t12）【新設】						【新設】（ｸﾞﾗｽｳｰﾙ充填）【新設】	LGS下地【新設】					ﾛｯｶｰ（備品）【移設】		
			ﾓﾙﾀﾙ下地【下地調整】	-30					ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾃ（存置） LGS下地【新設】 LGS下地【新設】								
		改修後（洗濯ｽﾍﾟｰｽ）	ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄt2【新設】	+350	ﾋﾞﾆﾙ巾木【新設】	60	—	—	ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ GB-Dt9.5【新設】		2,350	塩ビ製	—	—	天井吊ｶｰﾃﾝﾚｰﾙ(S)【新設】 洗濯機ﾊﾟﾝ 640×640[機械設備]	改修後（洗濯ｽﾍﾟｰｽ）	
									GB-Rt12.5(GL工法) GB-Ft12.5＋GB-R-Ht9.5 GB-Rt12.5 GB-St12.5						置型消火器BOX×1【新設】 【新設】		
			乾式置床 H=336＋合板t12【新設】						【新設】（ｸﾞﾗｽｳｰﾙ充填）【新設】 【新設】（ｸﾞﾗｽｳｰﾙ充填）【新設】	LGS下地【新設】					ABC粉末型消火器×1【移設】		
			ﾓﾙﾀﾙ下地【下地調整】	-30					ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾃ（存置） LGS下地【新設】 LGS下地【新設】 LGS下地【新設】						洗面化粧台【新設】		
		改修後（ﾄｲﾚ）	防汚性ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄt2.0【新設】	+350	ﾋﾞﾆﾙ巾木【新設】	60	—	—	ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ GB-Dt9.5【新設】		2,350	塩ビ製	—	—	ﾗｲﾆﾝｸﾞ天端：ﾒﾗﾐﾝﾎﾞｽﾄﾌｫｰﾑt20	改修後（ﾄｲﾚ）	
									GB-Ft12.5＋GB-R-Ht9.5 GB-St12.5 GB-St12.5【新設】			【新設】			【新設】		
			乾式置床 H=336＋合板t12【新設】						（ｸﾞﾗｽｳｰﾙ充填）【新設】 （ｸﾞﾗｽｳｰﾙ充填）【新設】	LGS下地【新設】					紙巻器[機械設備]【新設】		
			ﾓﾙﾀﾙ下地【下地調整】	-30					LGS下地【新設】 LGS下地【新設】 LGS下地【新設】								

株式会社 松下設計東京支社
一級建築士事務所 東京都知事登録 第50163号
東京都練馬区石神井町1-26-13
ＴＥＬ 03(5923)6808(代)ＦＡＸ 03(5923)6809
管理建築士 澤田 徳男（一級建築士登録 219845号）

受付番号	日付		
２３－１３７Ｔ	2025年2月28日		
設計部長	検図	担当	製図

調布市立富士見台小学校給食室改修工事　　設計図

図面名：内部仕上表（2）　［改修前・後］

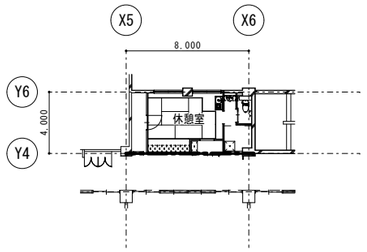
縮尺：S=1:non(A3版 50%縮小)

図面種別：A

図面番号：１２

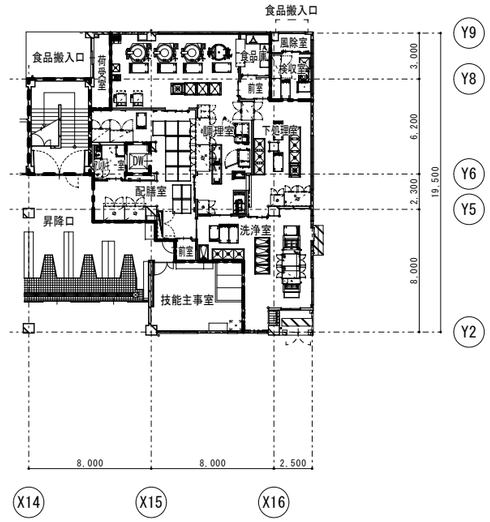
【凡例】

- - - - : 防火区画（面積区画[令112条 1項]、竪穴区画[令112条 11項]）
- ━ ━ ━ : 防火上主要な間仕切り[令114条 2項] 兼 不燃区画[火災予防条例第3条の2 3項]



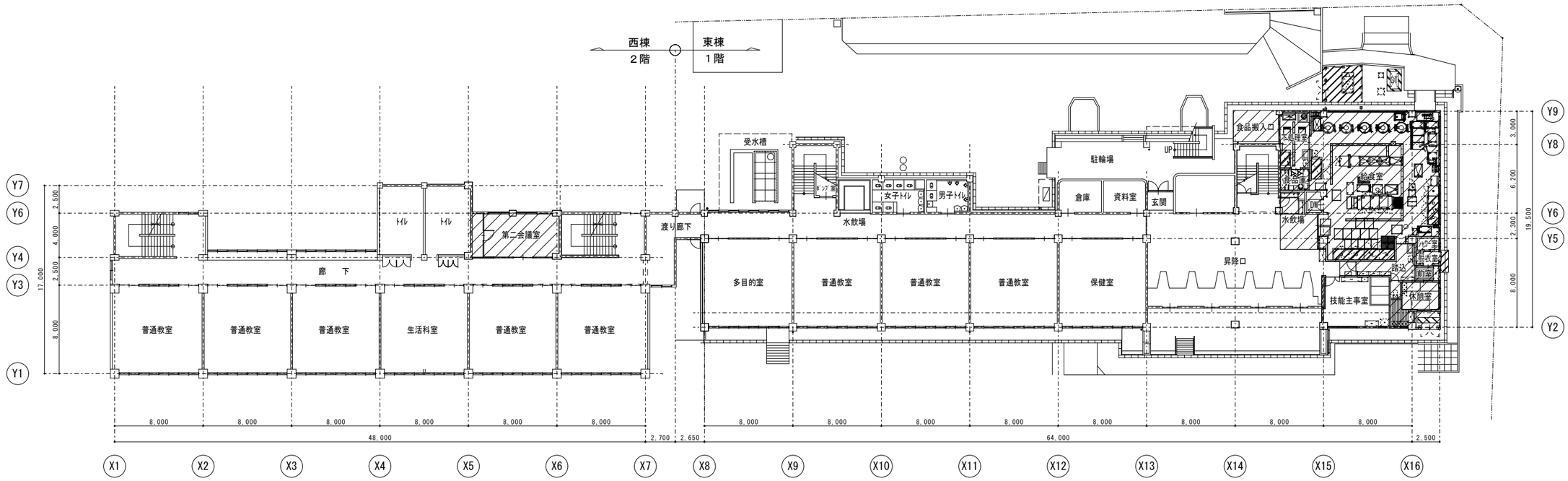
[休憩室]

1階平面図（改修後）



[給食室]

1階平面図（改修後）



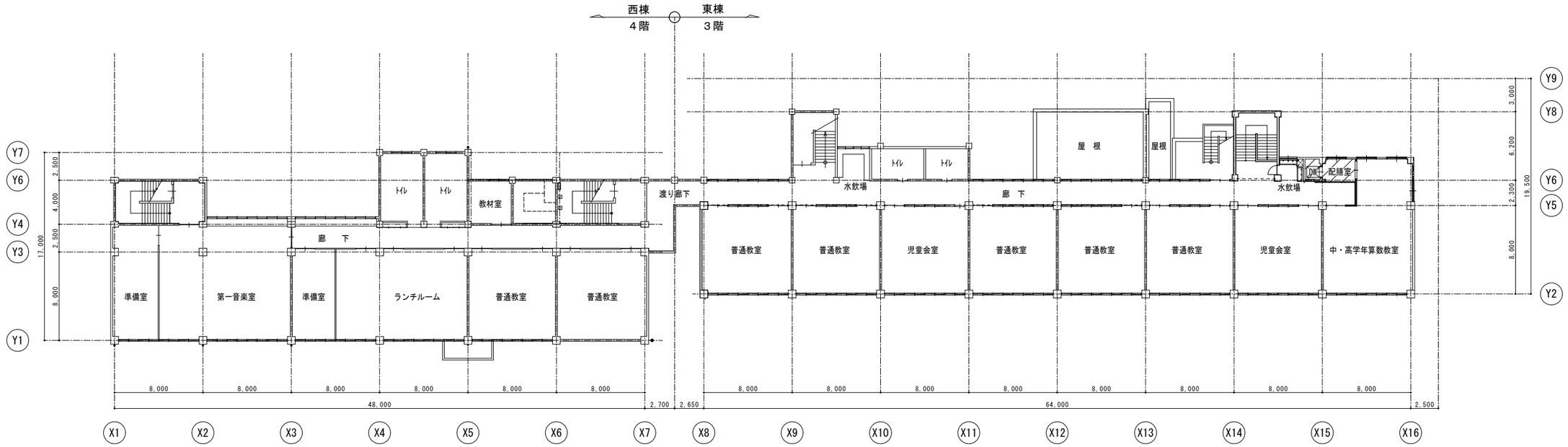
■凡例

…改修範囲を示す。

1階平面図（改修前）

N

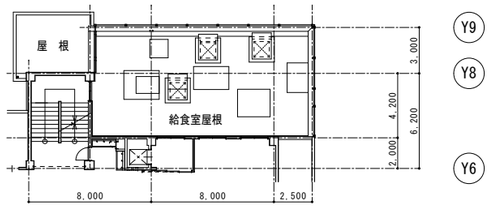
株式会社 松下設計東京支社 東京都練馬区石神井町1-26-13 TEL 03(5923)6808(代)FAX 03(5923)6809 管理建築士 澤田 徳男（一級建築士登録 219845号）	一級建築士事務所 東京都知事登録 第58163号	受託番号 23－137T	日付 2025年2月28日	調布市立富士見台小学校給食室改修工事	設計図	図面名 1階平面図 ［改修前・後］	図面種別 A
		設計部長 / 検図	担当 / 製図			縮尺 S=1:200(A3版 50%縮小)	図面番号 13



■凡例

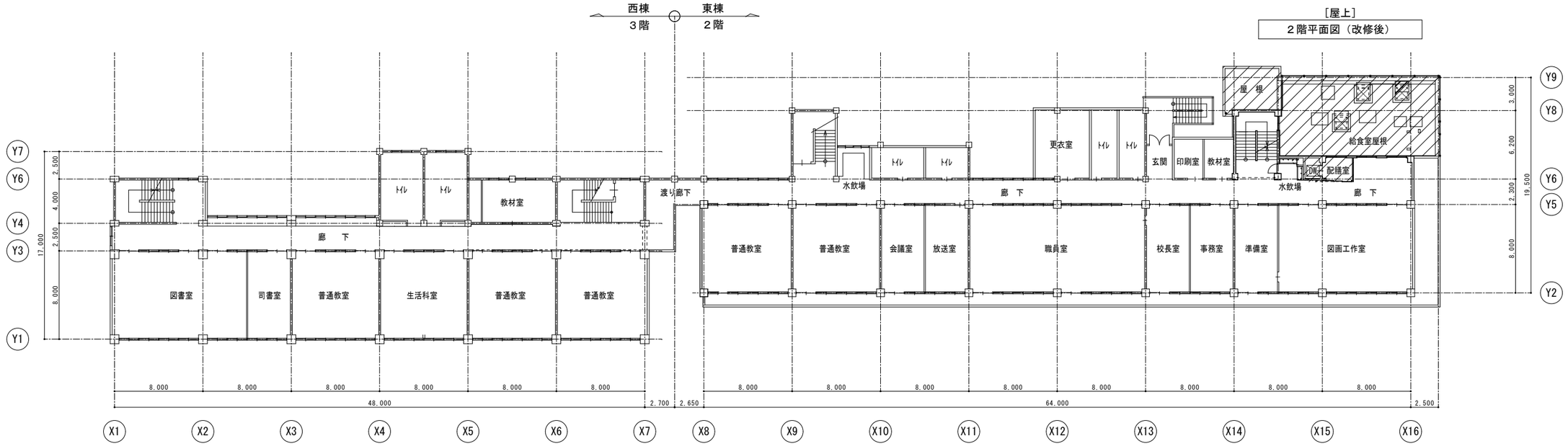
…改修範囲を示す。

３階平面図



［屋上］

２階平面図（改修後）



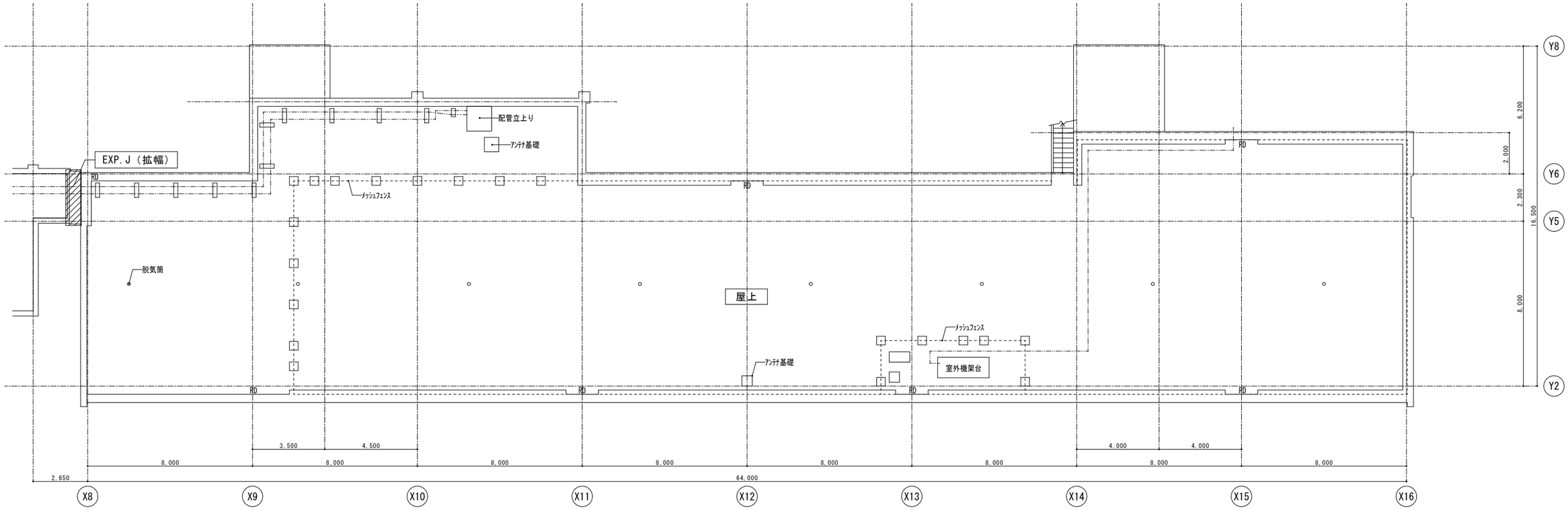
■凡例

…改修範囲を示す。

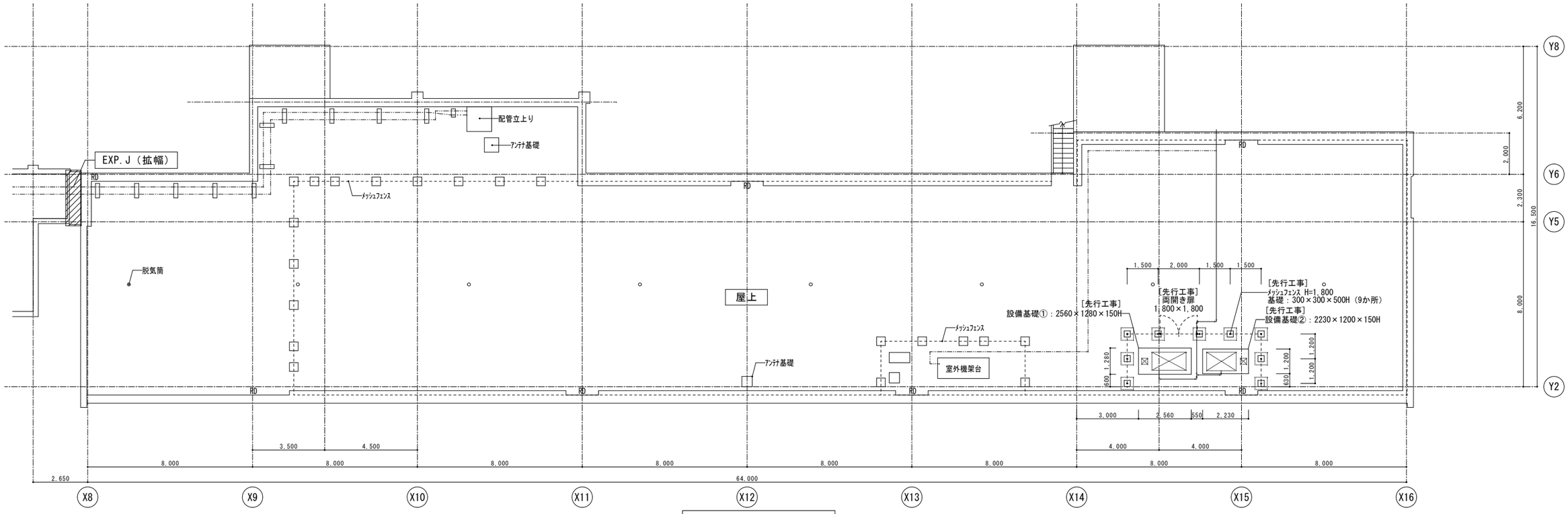
２階平面図

株式会社 松下設計東京支社 東京都練馬区石神井町1-26-13 ＴＥＬ 03(5923)6808(代)ＦＡＸ 03(5923)6809 管理建築士 澤田 徳男（一級建築士登録 219845号）	一級建築士事務所 東京都知事登録 第58163号	受託番号 ２３－１３７Ｔ	日付 2025年2月28日	調布市立富士見台小学校給食室改修工事	設計図	図面名 ２・３階平面図 ［改修前・後］	図面種別 A
		設計部長	検図	担当	製図	縮尺 S=1:200(A3版 50%縮小)	図面番号 １４

改修前



改修後



屋上平面図（東棟）

株式会社 松下設計東京支社
一級建築士事務所 東京都知事登録 第58163号
東京都練馬区石神井町1-26-13
ＴＥＬ 03(5923)6808(代)ＦＡＸ 03(5923)6809
管理建築士 澤田 徳男（一級建築士登録 219845号）

受付番号	日付
２３－１３７Ｔ	2025年2月28日

設計部長	検図	担当	製図

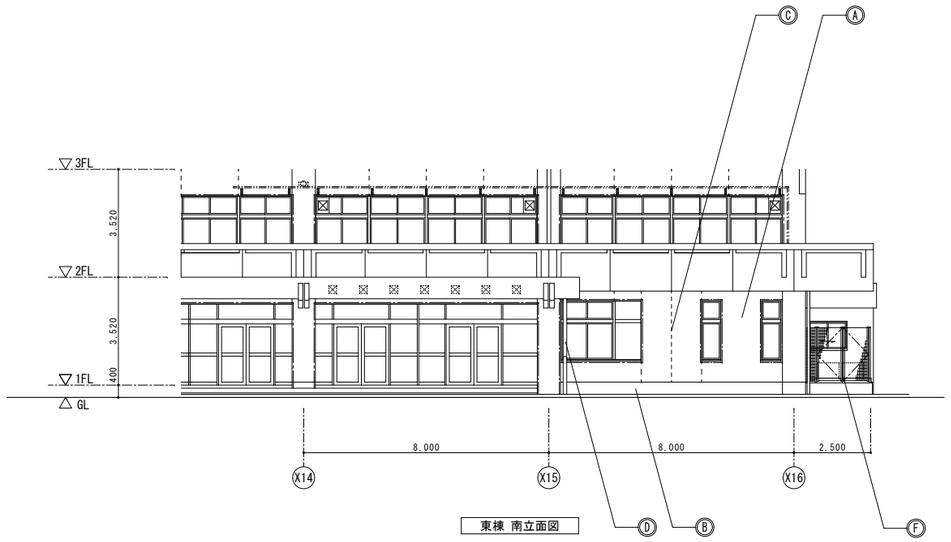
調布市立富士見台小学校給食室改修工事　設計図

図面名：屋上平面図（東棟）【改修前・後】

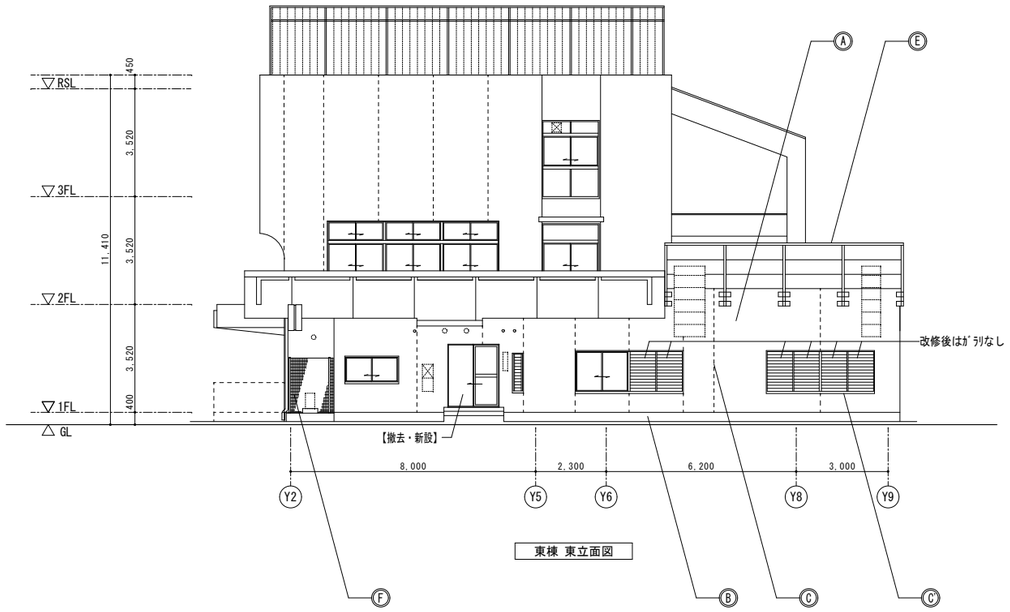
縮尺：S=1:100(A3版 50%縮小)

図面種別：A

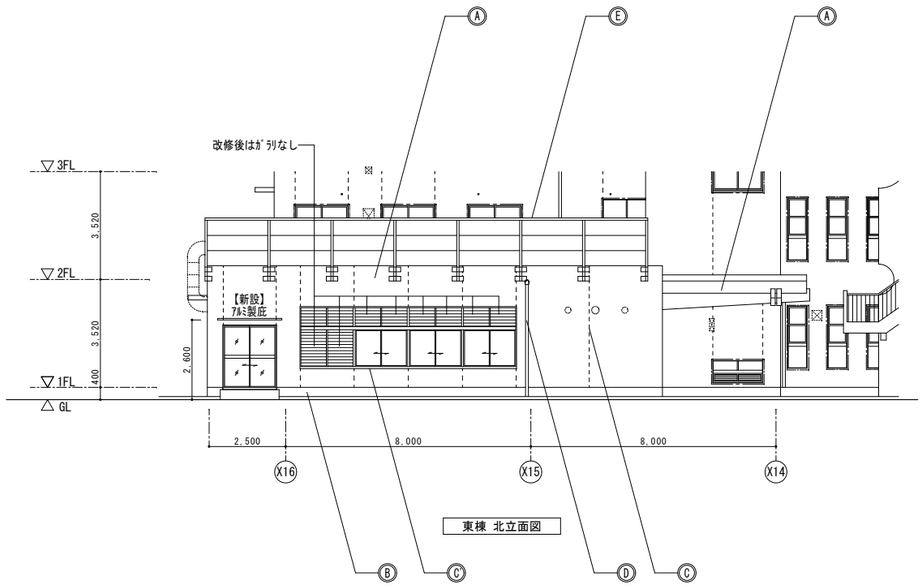
図面番号：１５



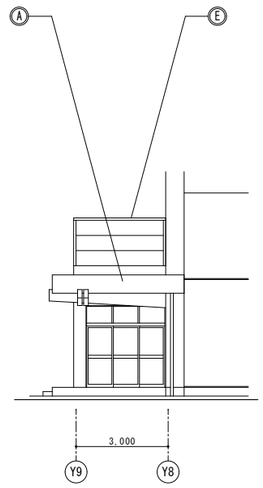
東棟 南立面図



東棟 東立面図



東棟 北立面図



東棟 西立面図

■ 外部仕上表（★1：ﾚﾍﾞﾙ1、★2：ﾚﾍﾞﾙ2、★3：ﾚﾍﾞﾙ3）ｱｽﾍﾞｽﾄ含有建材（全て撤去）を示す。

記号	部 位	改修前	改修後
Ⓐ	外壁	可とう形改修塗材E ＋ ｾﾗﾐｯｸｼﾘｺﾝ系塗料（★3） （存置）	可とう形改修塗材E ＋ ｾﾗﾐｯｸｼﾘｺﾝ系塗料（★3） 【高圧水洗浄（10～15MPa程度）】
Ⓑ	外巾木	水性ｼﾘｺﾝ・ﾌｯ素系浸透防止塗料 （存置）	水性ｼﾘｺﾝ・ﾌｯ素系浸透防止塗料 【高圧水洗浄（10～15MPa程度）】
Ⓒ	目地（打替・化粧）	ﾎﾟﾘｻﾙﾌｧｲﾄﾞ系ｼｰﾘﾝｸﾞ （存置）	ﾎﾟﾘｳﾚﾀﾝ系ｼｰﾘﾝｸﾞ（ﾉﾝﾌﾞﾘｰﾄﾞﾀｲﾌﾟ） （存置）
Ⓒ	目地（建具廻り）	ﾎﾟﾘｻﾙﾌｧｲﾄﾞ系ｼｰﾘﾝｸﾞ 【撤去（撤去建具のみ）】	変成ｼﾘｺﾝ系ｼｰﾘﾝｸﾞ（ﾉﾝﾌﾞﾘｰﾄﾞﾀｲﾌﾟ） 【新設（新設建具のみ）】
Ⓓ	竪樋	GP φ100 DP、受金物@1200 （存置）	GP φ100 DP、受金物@1200 【高圧水洗浄（10～15MPa程度）】
Ⓔ	防音壁	本体：（表面）ｱﾙﾐﾊﾟﾝﾁﾝｸﾞ（裏面）ｱｸﾘﾙ焼付塗装 （存置） 鉄部：溶融亜鉛めっき ＋ SOP塗装 （存置）	本体：（表面）ｱﾙﾐﾊﾟﾝﾁﾝｸﾞ（裏面）ｱｸﾘﾙ焼付塗装 【高圧水洗浄（10～15MPa程度）】 鉄部：溶融亜鉛めっき ＋ SOP塗装 【高圧水洗浄（10～15MPa程度）】
Ⓕ	ﾒｯｼｭﾌｪﾝｽ	ｽﾁｰﾙ SOP （存置）	ｽﾁｰﾙ SOP （存置）

株式会社 松下設計東京支社
一級建築士事務所 東京都知事登録 第58163号
東京都練馬区石神井町1-26-13
ＴＥＬ 03(5923)6808(代)ＦＡＸ 03(5923)6809
管理建築士 澤田 徳男（一級建築士登録 219845号）

受付番号	日付
２３－１３７Ｔ	2025年2月28日

設計部長	検 図	担 当	製 図

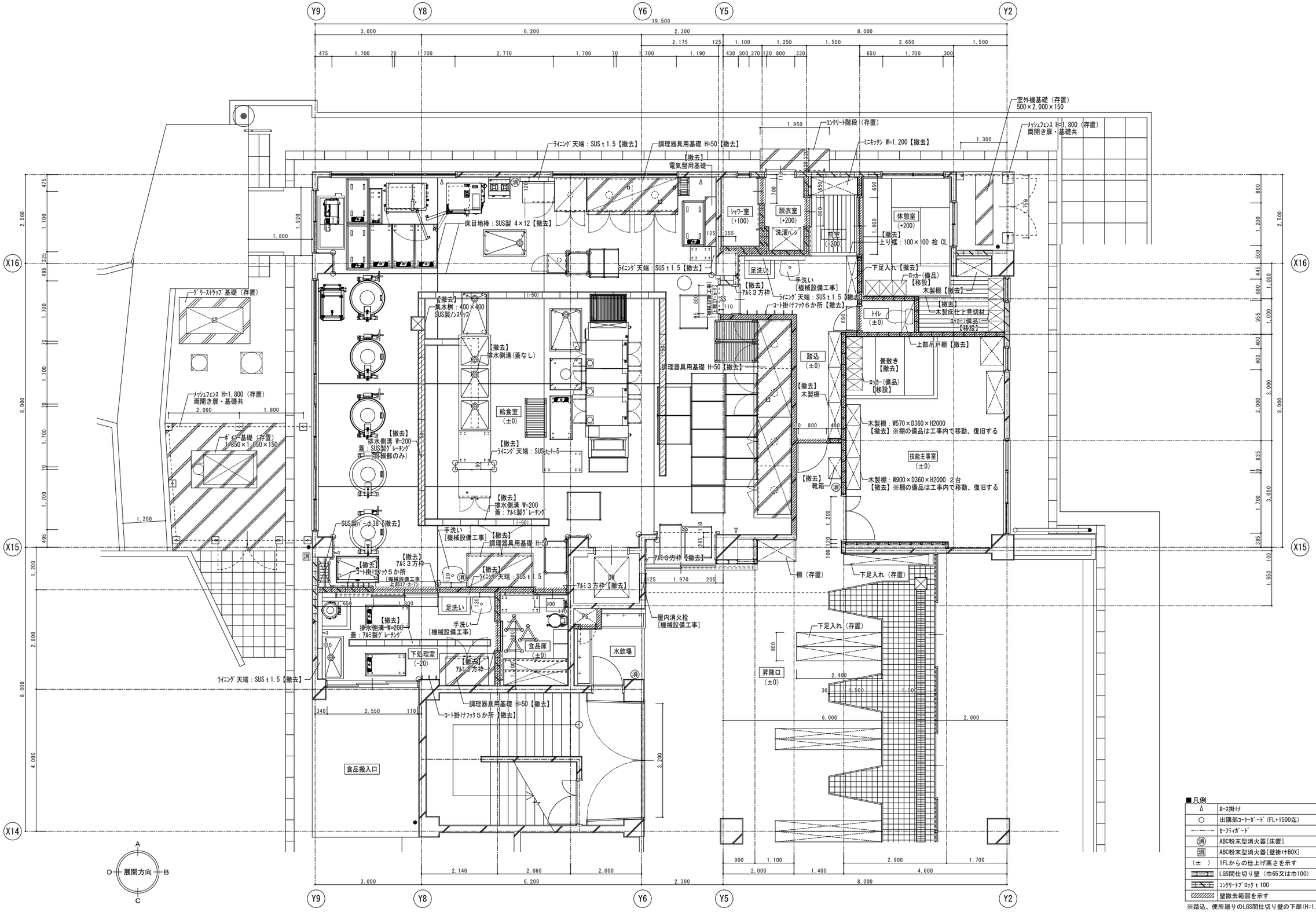
調布市立富士見台小学校給食室改修工事 設計図

図面名 立面図 ［改修前・後］

縮尺 S=1:100(A3版 50%縮小)

図面種別 A

図面番号 １６



■凡例

Δ	ﾈｰｽ掛け	【撤去】
○	出隅部ｺｰﾅｰｶﾞｰﾄﾞ（FL+1500迄）	【撤去】
----------	ｾｰﾌﾃｨｶﾞｰﾄﾞ	【撤去】
消	ABC粉末型消火器［床置］	【移設】
消	ABC粉末型消火器［壁掛けBOX］	【存置】
（± ）	1FLからの仕上げ高さを示す	
	LGS間仕切り壁（巾65又は巾100）	
	ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ t 100	
	壁撤去範囲を示す	

※踏込、便所廻りのLGS間仕切り壁の下部(H=1,500迄)CB積み

株式会社 松下設計東京支社
一級建築士事務所 東京都知事登録 第58163号
東京都練馬区石神井町1-26-13
ＴＥＬ 03(5923)6808(代)ＦＡＸ 03(5923)6809
管理建築士 澤田 徳男（一級建築士登録 219845号）

受付番号	日付
２３－１３７Ｔ	2025年2月28日

設計部長	検図	担当	製図

調布市立富士見台小学校給食室改修工事　設計図

図面名：給食室平面詳細図　［改修前］

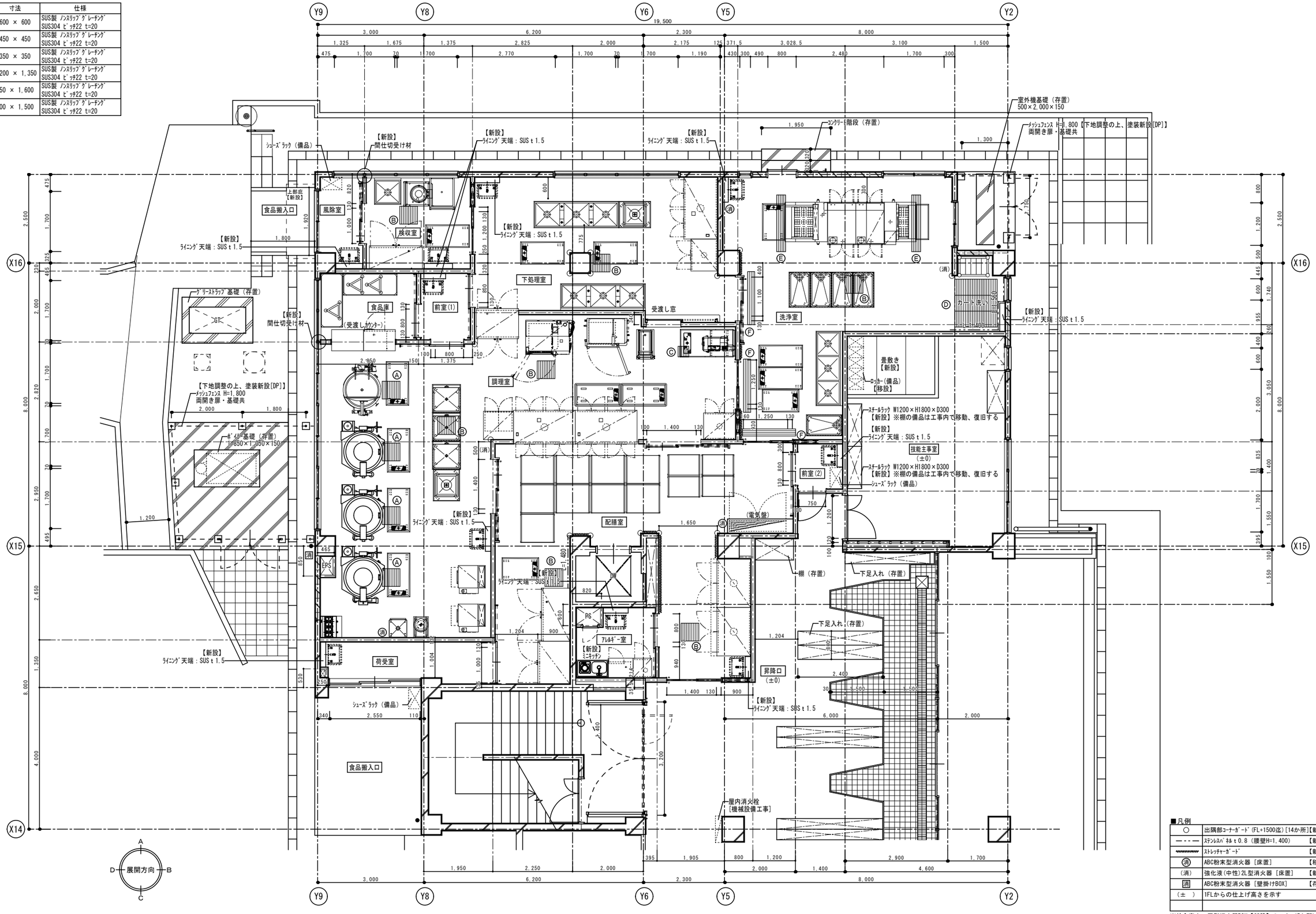
縮尺：S=1:50(A3版 50%縮小)

図面種別：A

図面番号：１７

■凡例

記号	寸法	仕様
Ⓐ	600 × 600	SUS製 ﾉﾝｽﾘｯﾌﾟｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ SUS304 ﾋﾟｯﾁ22 t=20
Ⓑ	450 × 450	SUS製 ﾉﾝｽﾘｯﾌﾟｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ SUS304 ﾋﾟｯﾁ22 t=20
Ⓒ	350 × 350	SUS製 ﾉﾝｽﾘｯﾌﾟｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ SUS304 ﾋﾟｯﾁ22 t=20
Ⓓ	1,200 × 1,350	SUS製 ﾉﾝｽﾘｯﾌﾟｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ SUS304 ﾋﾟｯﾁ22 t=20
Ⓔ	250 × 1,600	SUS製 ﾉﾝｽﾘｯﾌﾟｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ SUS304 ﾋﾟｯﾁ22 t=20
Ⓕ	200 × 1,500	SUS製 ﾉﾝｽﾘｯﾌﾟｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ SUS304 ﾋﾟｯﾁ22 t=20



■凡例

○	出隅部ｺｰﾅｰｶﾞｰﾄﾞ(FL+1500迄)[14か所]	【新設】
----	ｽﾃﾝﾚｽﾊﾟﾈﾙ t 0.8（腰壁H=1,400）	【新設】
ｳｳｳｳ	ｽﾄﾚｯﾁｬｰｶﾞｰﾄﾞ	【新設】
消	ABC粉末型消火器［床置］	【移設】
(消)	強化液(中性)2L型消火器［床置］	【新設】
消	ABC粉末型消火器［壁掛けBOX］	【存置】
(±)	1FLからの仕上げ高さを示す	

※給食室内、置型消火器BOX【新設】のこと（5か所）

株式会社 松下設計東京支社
一級建築士事務所 東京都知事登録 第58163号
東京都練馬区石神井町1-26-13
TEL 03(5923)6808(代)FAX 03(5923)6809
管理建築士 澤田 徳男（一級建築士登録 219845号）

受付番号	日付
23－137T	2025年2月28日

設計部長	検図	担当	製図

調布市立富士見台小学校給食室改修工事　設計図

図面名：給食室平面詳細図　［改修後］

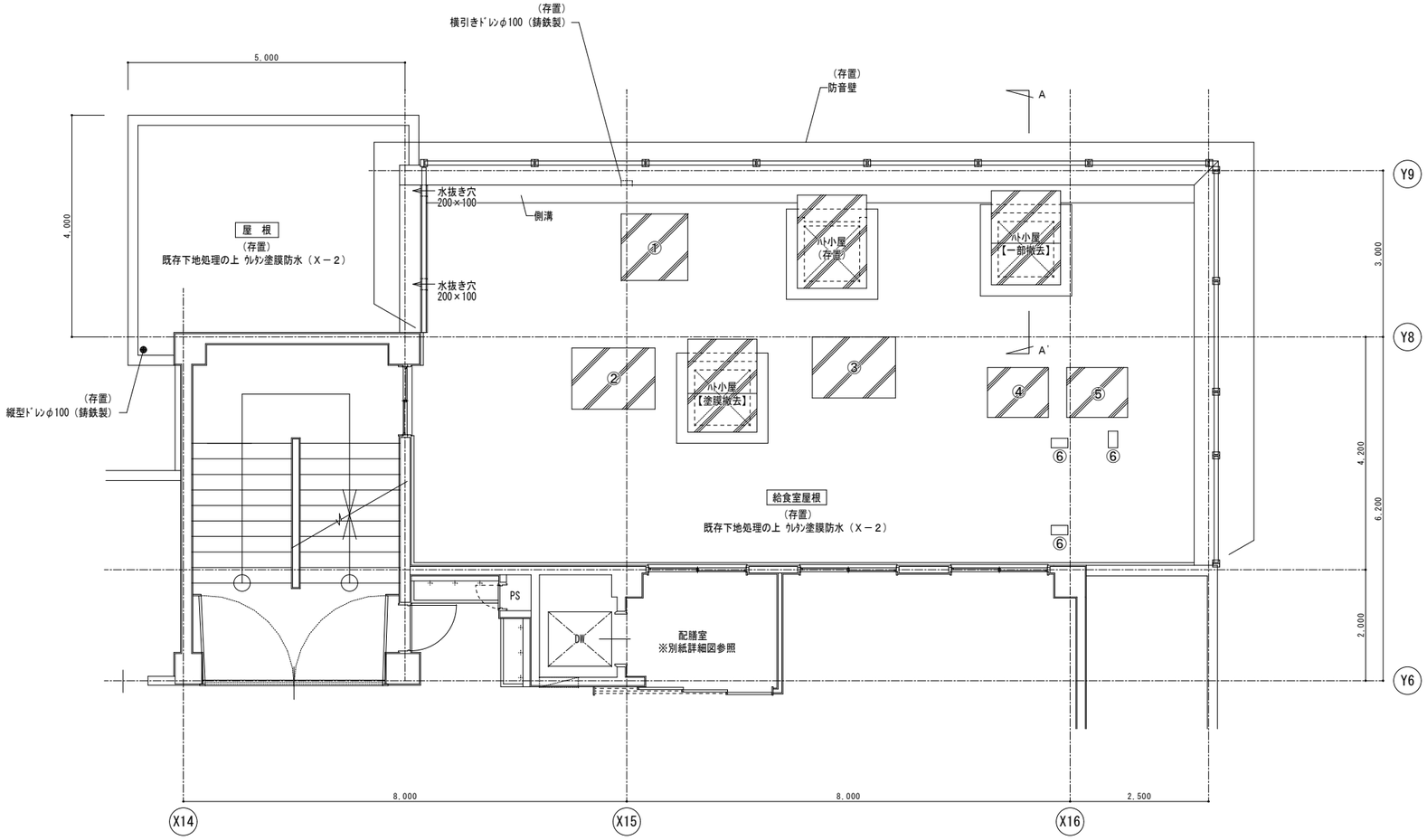
縮尺：S=1:50(A3版 50%縮小)

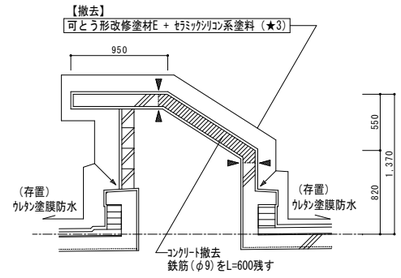
図面種別：A

図面番号：18

■屋上設備基礎一覧表

①	ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎 1,200×1,200×H300	（存置）
②	ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎 1,100×1,500×H150	（存置）
③	ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎 1,100×1,500×H280	【撤去】
④	ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎 900×1,100×H200	【撤去】
⑤	ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎 900×1,100×H200	【撤去】
⑥	ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎 300×170×H130	【撤去】





Ａ－Ａ'断面図（S=1:30）

株式会社 松下設計東京支社
一級建築士事務所 東京都知事登録 第58163号
東京都練馬区石神井町1-26-13
ＴＥＬ 03(5923)6808(代)ＦＡＸ 03(5923)6809
管理建築士 澤田 徳男（一級建築士登録 219845号）

受付番号	日付
２３－１３７Ｔ	2025年2月28日

設計部長	検 図	担 当	製 図

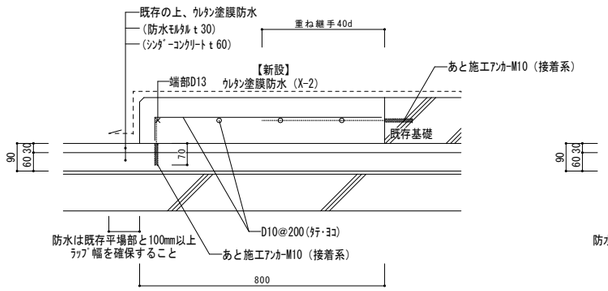
調布市立富士見台小学校給食室改修工事　設計図

図面名：給食室屋上平面詳細図　［改修前］

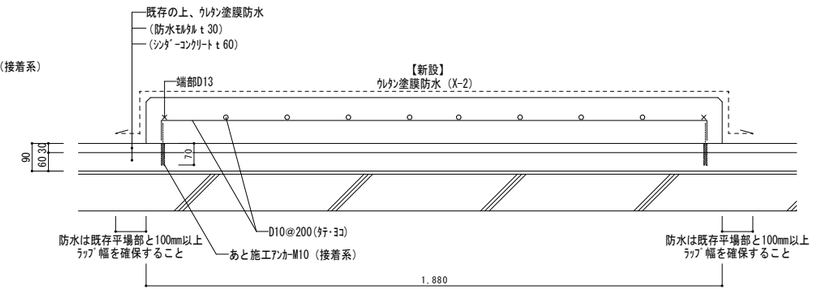
縮尺：S=1:50(A3版 50%縮小)

図面種別：A

図面番号：１９



Ｂ－Ｂ' 断面図 (S=1:10)

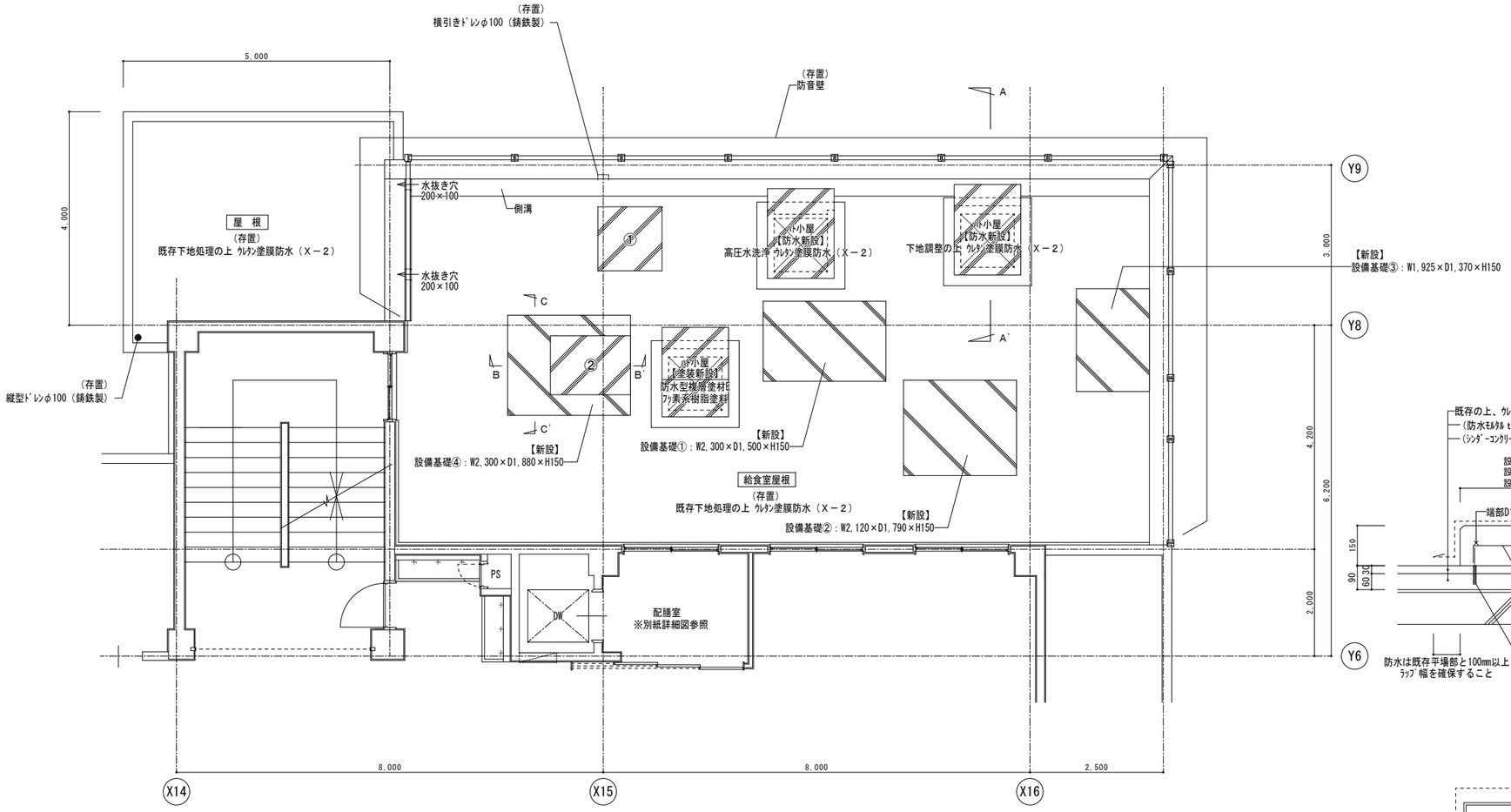


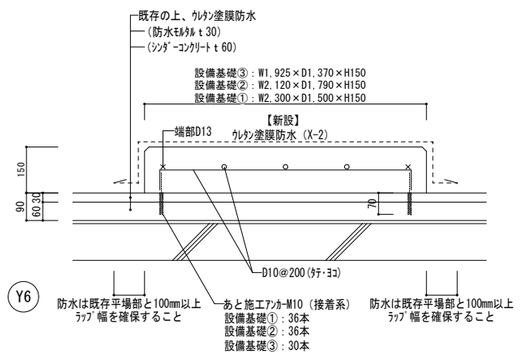
Ｃ－Ｃ' 断面図 (S=1:10)

設備基礎詳細図 (S=1:10)

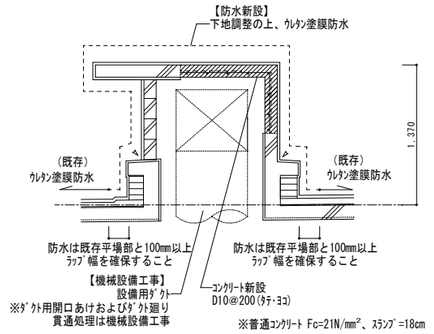
■屋上設備基礎一覧表

①	ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎 1,200×1,200×H300	【存置、防水新設】
②	ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎 1,100×1,500×H150	【存置、防水新設】
③	~~ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎 1,100×1,500×H280~~	【撤去】
④	~~ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎 900×1,400×H200~~	【撤去】
⑤	~~ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎 900×1,400×H200~~	【撤去】
⑥	~~ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎 300×170×H130~~	【撤去】





設備基礎詳細図 (S=1:10)



Ａ－Ａ' 断面図 (S=1:30)

株式会社 松下設計東京支社
一級建築士事務所 東京都知事登録 第50163号
東京都練馬区石神井町1-26-13
ＴＥＬ 03(5923)6808(代)ＦＡＸ 03(5923)6809
管理建築士 澤田 徳男 (一級建築士登録 219845号)

受注番号	日付
２３－１３７Ｔ	2025年2月28日

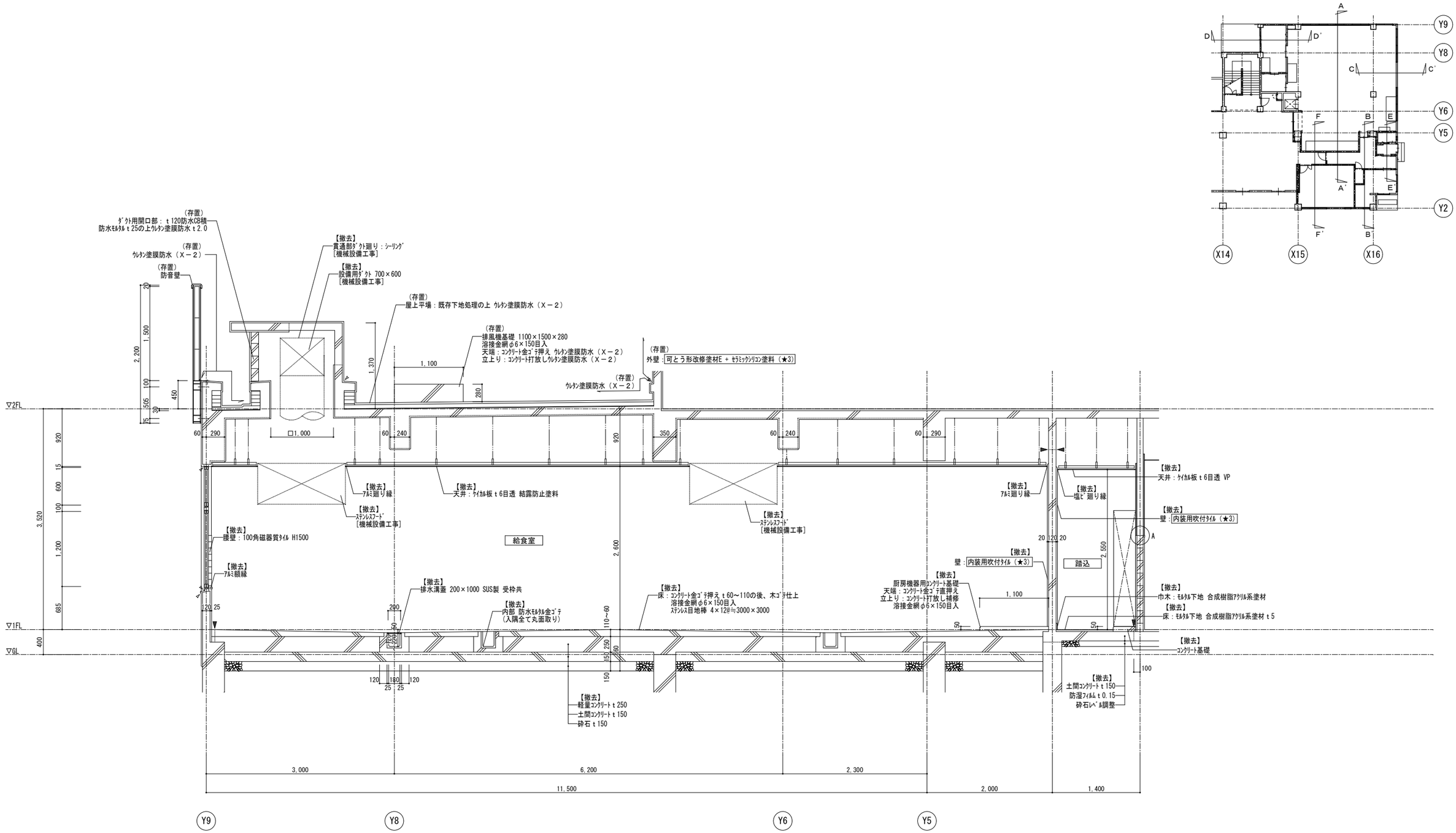
設計部長	検図	担当	製図

調布市立富士見台小学校給食室改修工事　設計図

図面名：給食室屋上平面詳細図　[改修後]

縮尺：S=1:50(A3版 50%縮小)

図面種別	図面番号
A	２０



A－A' 断面詳細図

凡例

ｽ：ﾎﾟﾘｻﾙﾌｧｲﾄﾞ系ｼｰﾘﾝｸﾞ

（★1：ﾚﾍﾞﾙ1、★2：ﾚﾍﾞﾙ2、★3、ﾚﾍﾞﾙ3）：ｱｽﾍﾞｽﾄ含有建材を示す

►：ｺﾝｸﾘｰﾄ面ｶｯﾀｰ入れ

※土間ｺﾝｸﾘｰﾄ撤去部分で改修後の新設土間と接続する場合は鉄筋L=600を残すこと

株式会社 松下設計東京支社
一級建築士事務所 東京都知事登録 第58163号
東京都練馬区石神井町1-26-13
ＴＥＬ 03(5923)6808(代)ＦＡＸ 03(5923)6809
管理建築士 澤田 徳男（一級建築士登録 219845号）

受付番号	日付
２３－１３７Ｔ	2025年2月28日

設計部長	検図	担当	製図

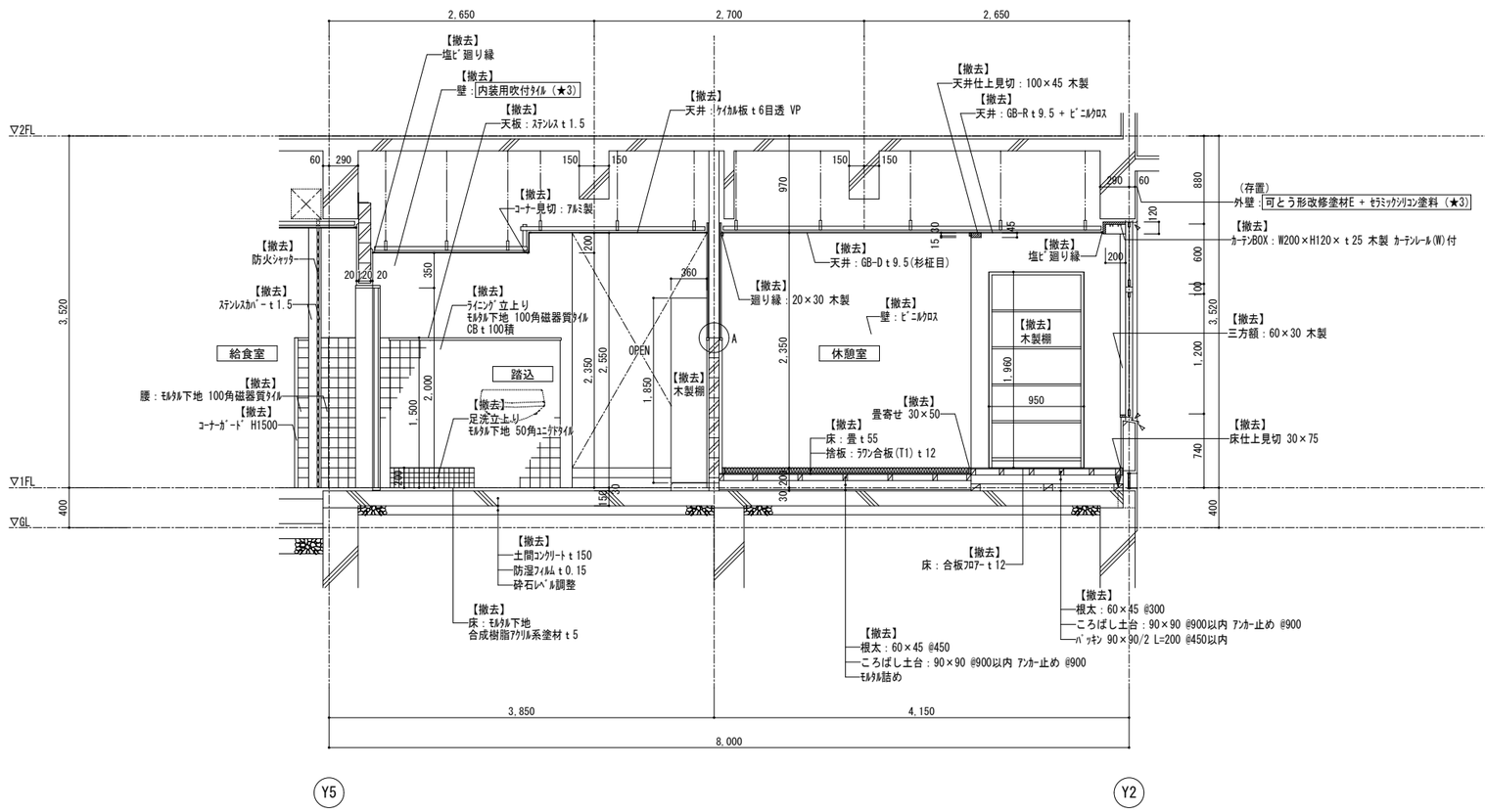
調布市立富士見台小学校給食室改修工事　設計図

図面名：給食室断面詳細図（1）［改修前］

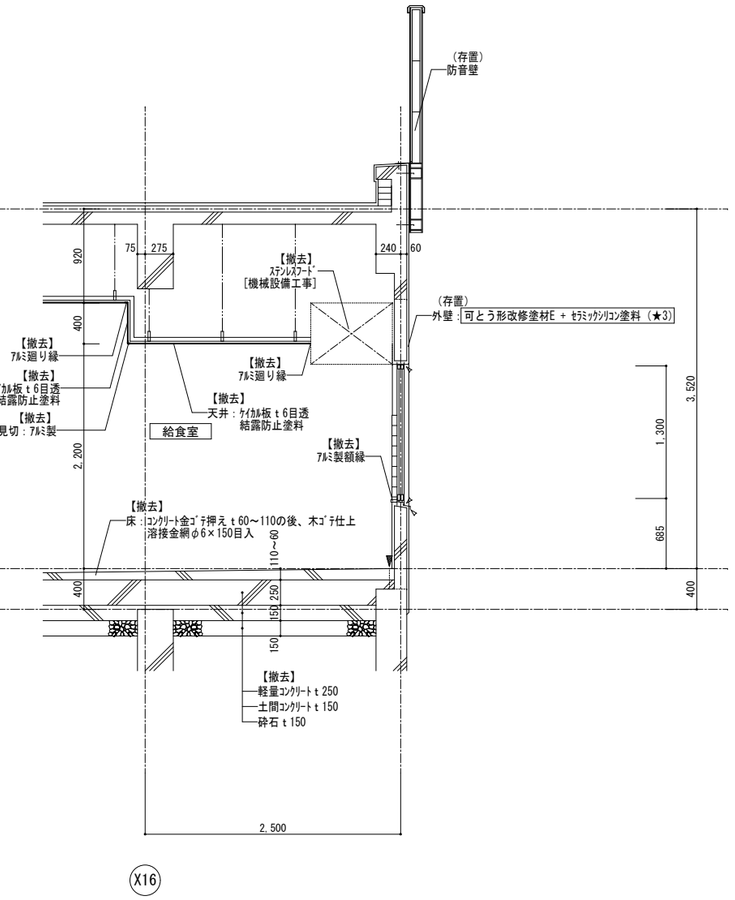
縮尺：S=1:30(A3版 50%縮小)

図面種別：A

図面番号：２１



B－B'断面詳細図



C－C'断面詳細図

凡例

ﾍ：ﾎﾟﾘｻﾞﾙﾌｧｲﾄﾞ系ｼｰﾘﾝｸﾞ

（★1：ﾚﾍﾞﾙ1、★2：ﾚﾍﾞﾙ2、★3、ﾚﾍﾞﾙ3）：ｱｽﾍﾞｽﾄ含有建材を示す

►：ｺﾝｸﾘｰﾄ面ｶｯﾀｰ入れ

※土間ｺﾝｸﾘｰﾄ撤去部分で改修後の新設土間と接続する場合は鉄筋L=600を残すこと

株式会社 松下設計東京支社
一級建築士事務所 東京都知事登録 第58163号
東京都練馬区石神井町1-26-13
ＴＥＬ 03(5923)6808(代)ＦＡＸ 03(5923)6809
管理建築士 澤田 徳男（一級建築士登録 219845号）

受付番号	日付
２３－１３７Ｔ	2025年2月28日

設計部長	検図	担当	製図

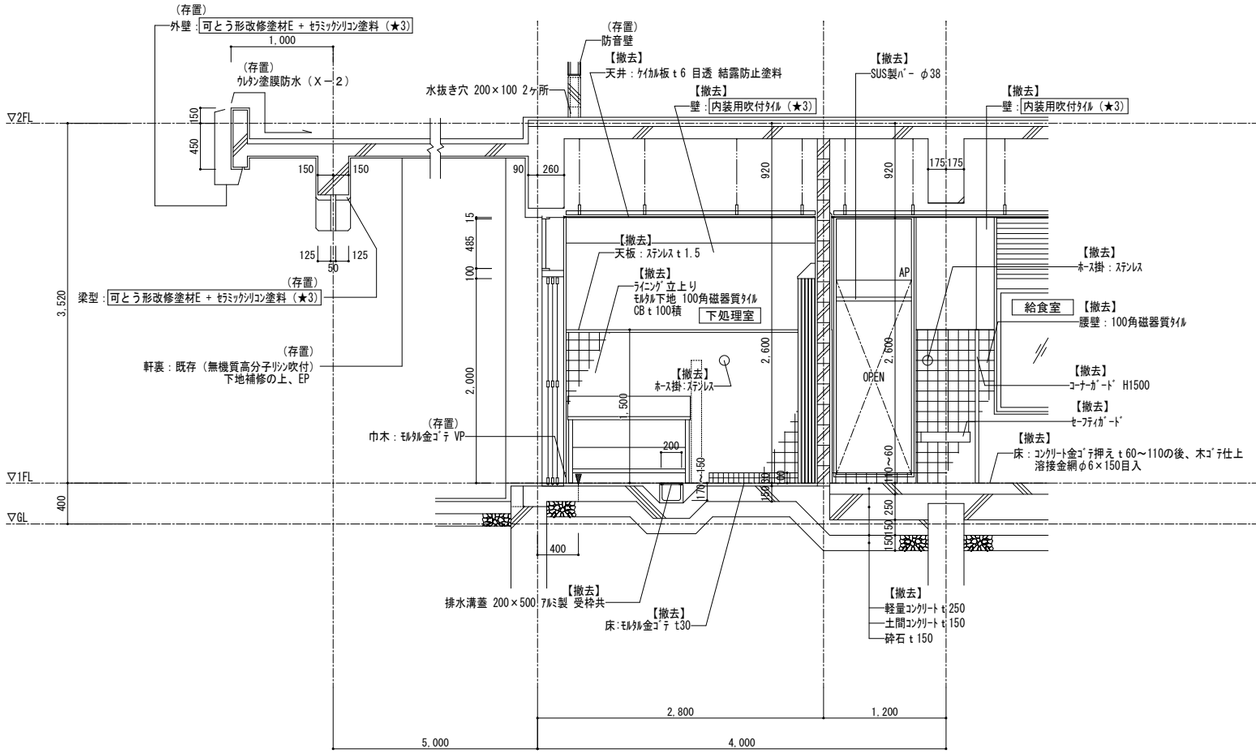
調布市立富士見台小学校給食室改修工事　設計図

図面名：給食室断面詳細図（2）　[改修前]

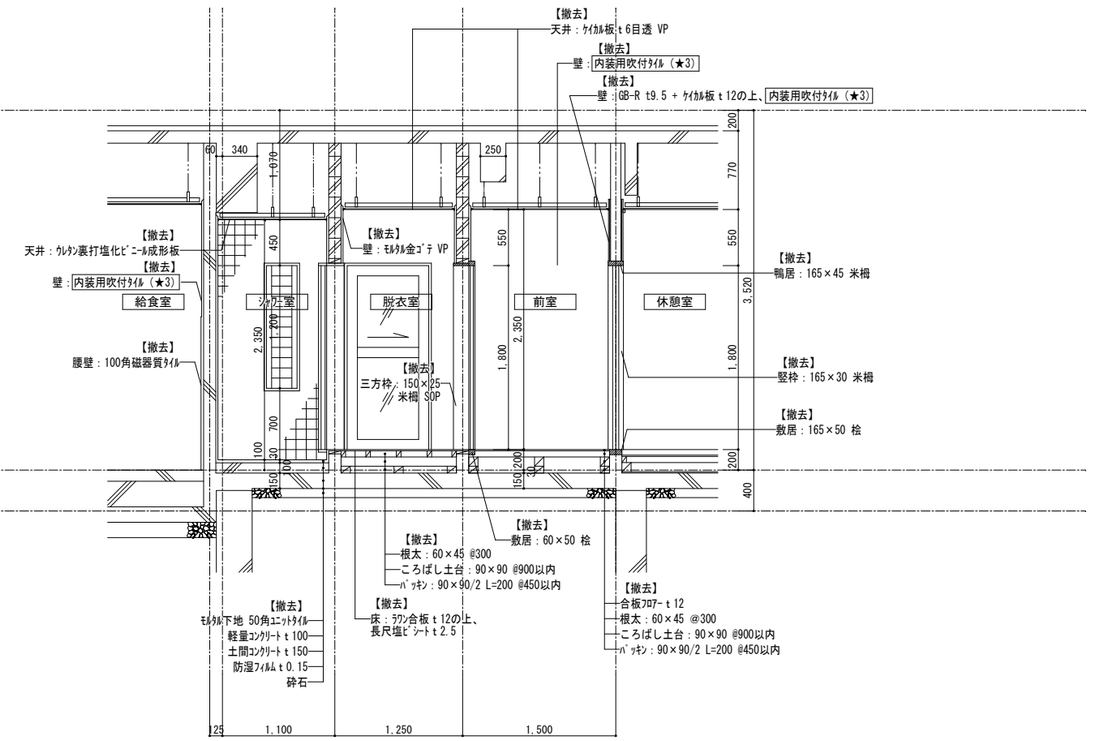
縮尺：S=1:30(A3版 50%縮小)

図面種別：A

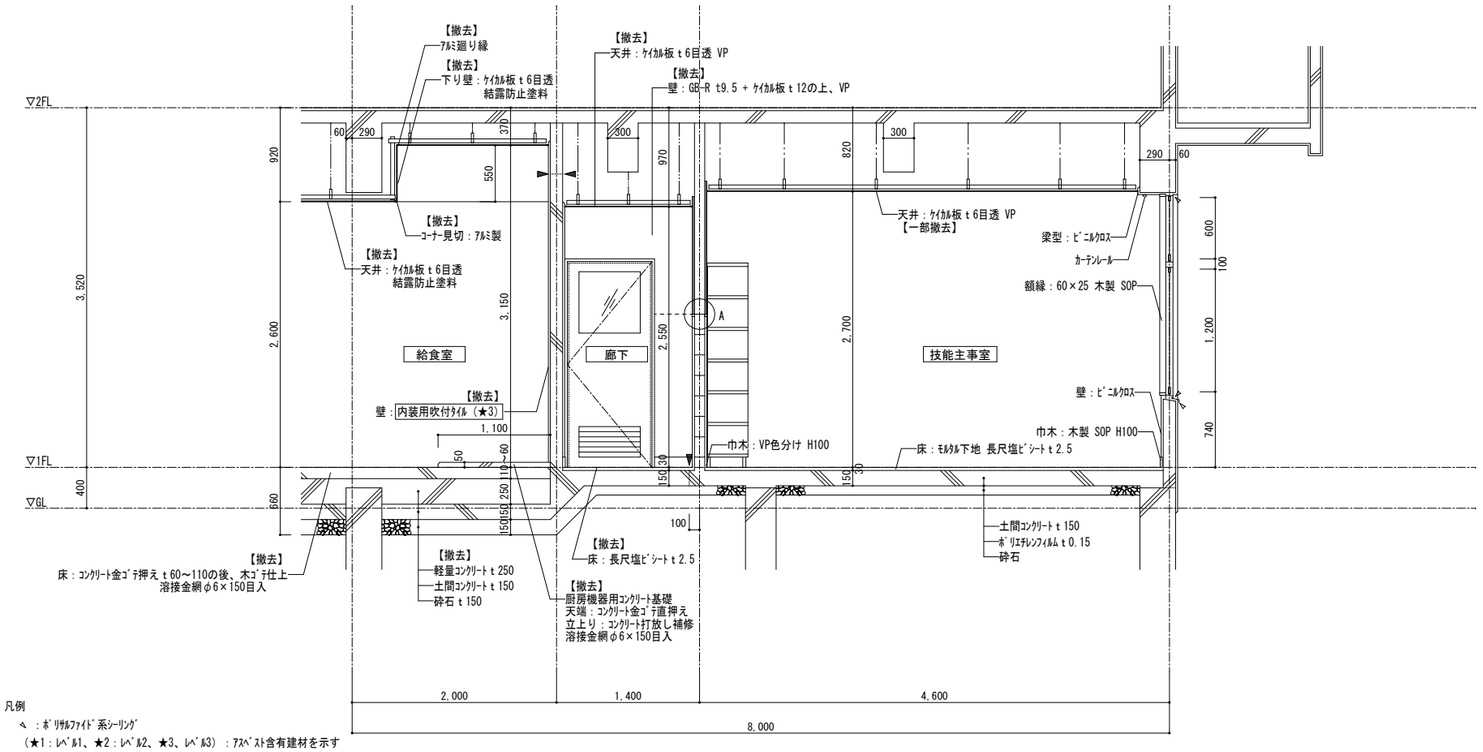
図面番号：２２



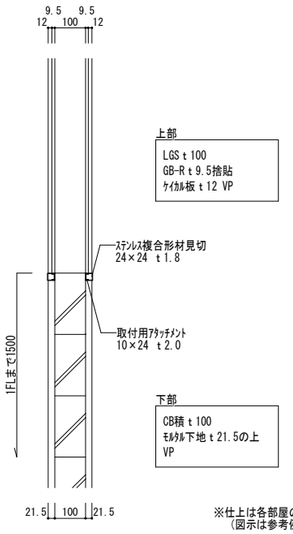
Ｄ－Ｄ'断面詳細図



Ｅ－Ｅ'断面詳細図

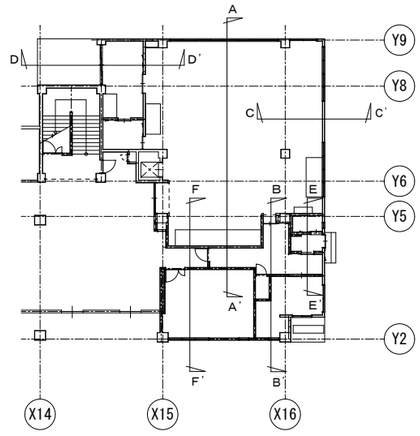


Ｆ－Ｆ'断面詳細図



※仕上は各部屋の仕様による。
（図示は参考例）

A部詳細図 S=1:10



凡例
ﾍ：ﾎﾟﾘｻﾙﾌｧｲﾄﾞ系ｼｰﾘﾝｸﾞ
（★1：ﾚﾍﾞﾙ1、★2：ﾚﾍﾞﾙ2、★3、ﾚﾍﾞﾙ3）：ｱｽﾍﾞｽﾄ含有建材を示す
►：ｺﾝｸﾘｰﾄ面ｶｯﾀｰ入れ
※土間ｺﾝｸﾘｰﾄ撤去部分で改修後の新設土間と接続する場合は
鉄筋L=600を残すこと

株式会社 松下設計東京支社
一級建築士事務所 東京都知事登録 第58163号
東京都練馬区石神井町1-26-13
ＴＥＬ 03(5923)6808(代)ＦＡＸ 03(5923)6809
管理建築士 澤田 徳男（一級建築士登録 219845号）

支社番号		日付	
２３－１３７Ｔ		2025年2月28日	
設計部長	検 図	担 当	製 図

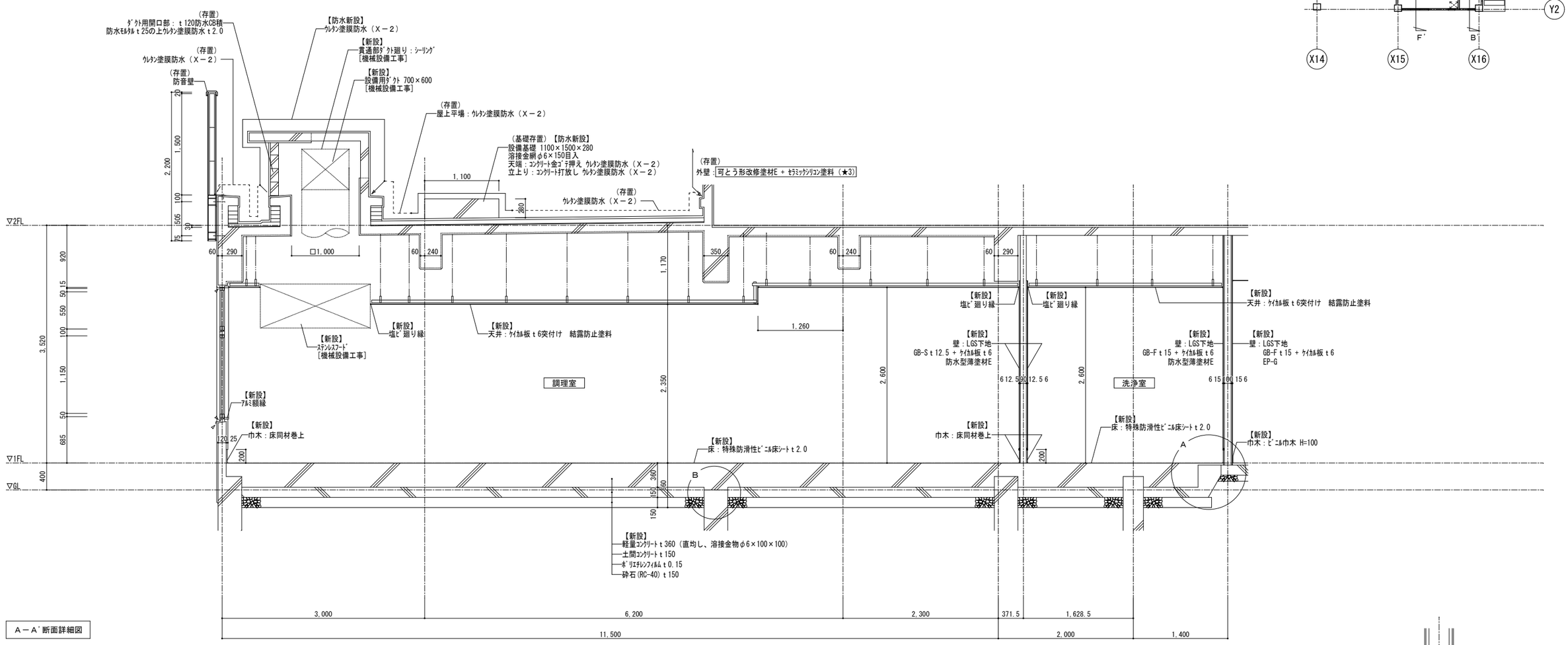
調布市立富士見台小学校給食室改修工事　設計図

図面名：給食室断面詳細図（3）　［改修前］

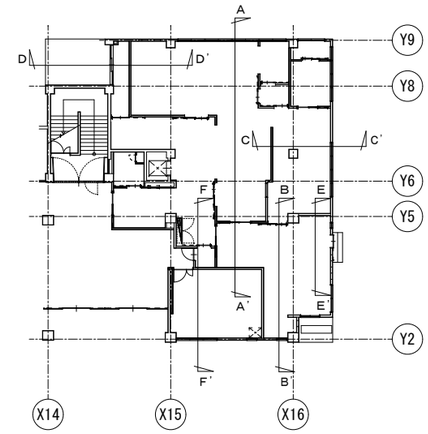
縮尺：S=1:30(A3版 50%縮小)

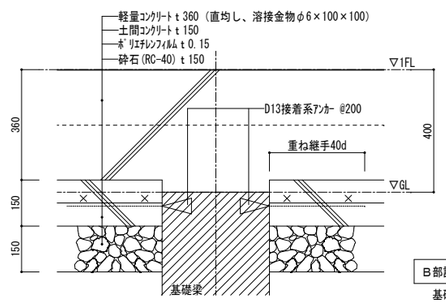
図面種別：A

図面番号：２３

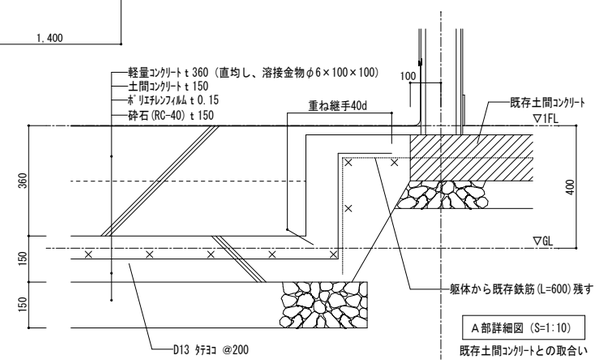


Ａ－Ａ' 断面詳細図





Ｂ部詳細図 (S=1:10)
基礎梁との取合い

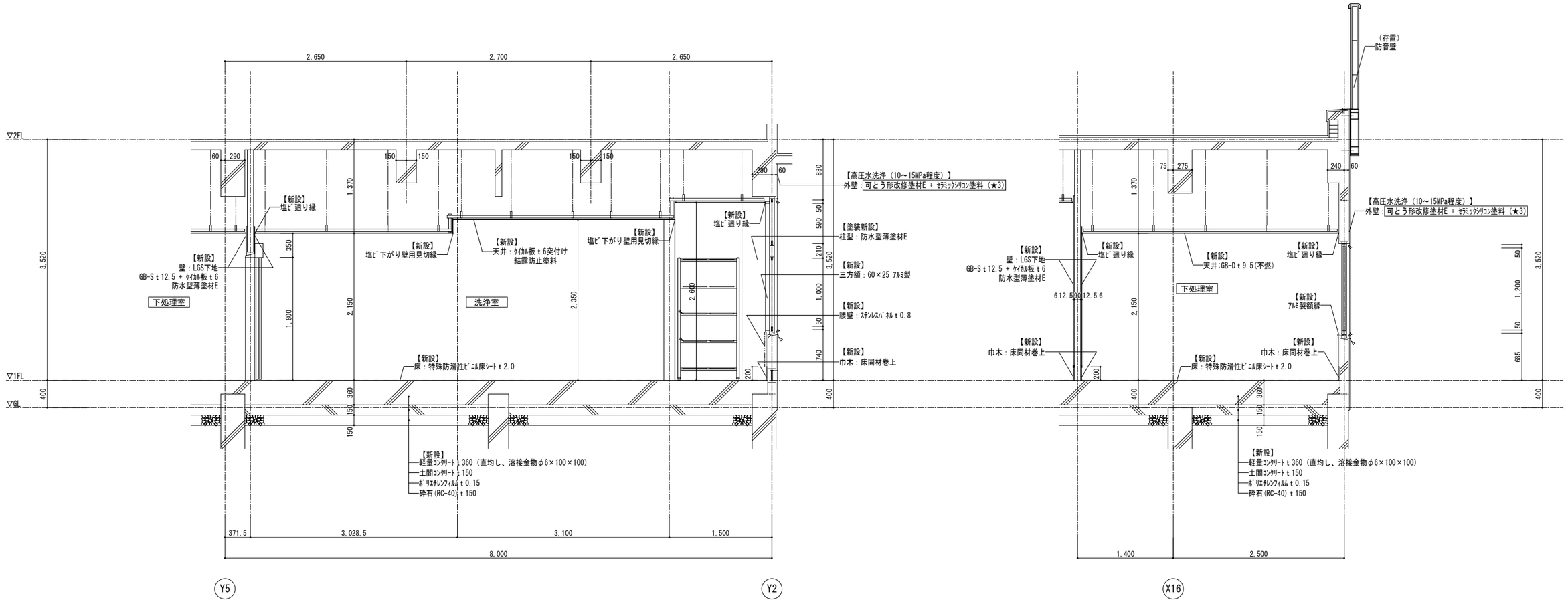


Ａ部詳細図 (S=1:10)
既存土間ｺﾝｸﾘｰﾄとの取合い

凡例
ﾍ：ﾎﾟﾘｻﾙﾌｧｲﾄﾞ系ｼｰﾘﾝｸﾞ
（★1：ﾚﾍﾞﾙ1、★2：ﾚﾍﾞﾙ2、★3、ﾚﾍﾞﾙ3）：ｱｽﾍﾞｽﾄ含有建材を示す

株式会社 松下設計東京支社 東京都練馬区石神井町1-26-13 ＴＥＬ 03(5923)6808(代)ＦＡＸ 03(5923)6809 管理建築士 澤田 徳男（一級建築士登録 219845号）	一級建築士事務所 東京都知事登録 第58163号	受付番号 ２３－１３７Ｔ / 日付 2025年2月28日 設計部長 検図 担当 製図	調布市立富士見台小学校給食室改修工事 設計図

図面名	給食室断面詳細図（1） ［改修後］
縮尺	S=1:30(A3版 50%縮小)
図面種別	A
図面番号	２４



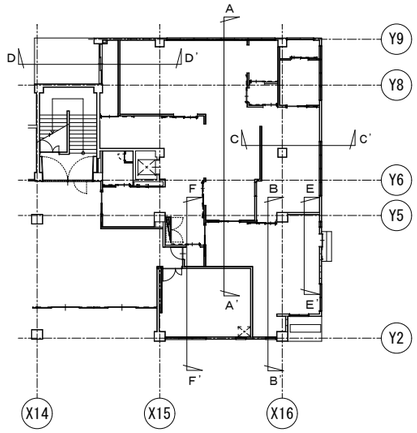
Ｂ－Ｂ'断面詳細図

Ｃ－Ｃ'断面詳細図

凡例

：ﾎﾟﾘｻﾙﾌｧｲﾄﾞ系ｼｰﾘﾝｸﾞ

（★1：ﾚﾍﾞﾙ1、★2：ﾚﾍﾞﾙ2、★3、ﾚﾍﾞﾙ3）：ｱｽﾍﾞｽﾄ含有建材を示す



株式会社 松下設計東京支社
一級建築士事務所 東京都知事登録 第58163号
東京都練馬区石神井町1-26-13
ＴＥＬ 03(5923)6808(代)ＦＡＸ 03(5923)6809
管理建築士 澤田 徳男（一級建築士登録 219845号）

受付番号	日付
２３－１３７Ｔ	2025年2月28日

設計部長	検図	担当	製図

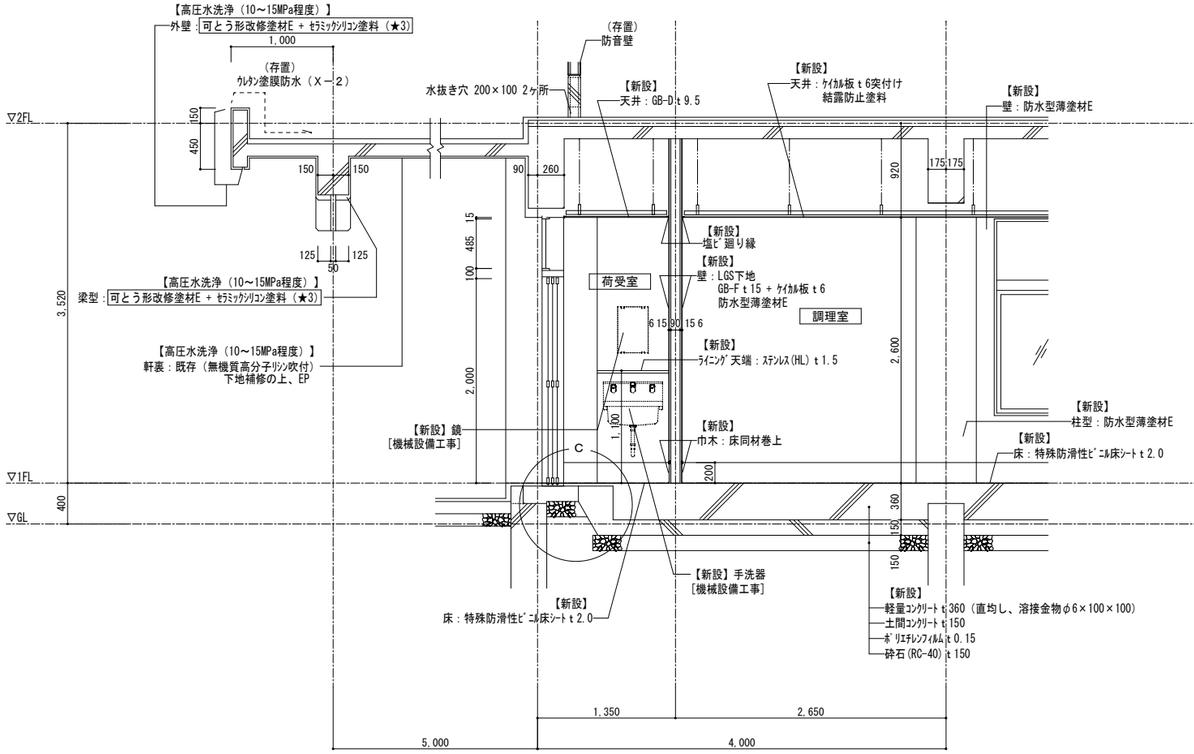
調布市立富士見台小学校給食室改修工事　　設計図

図面名：給食室断面詳細図（2）　［改修後］

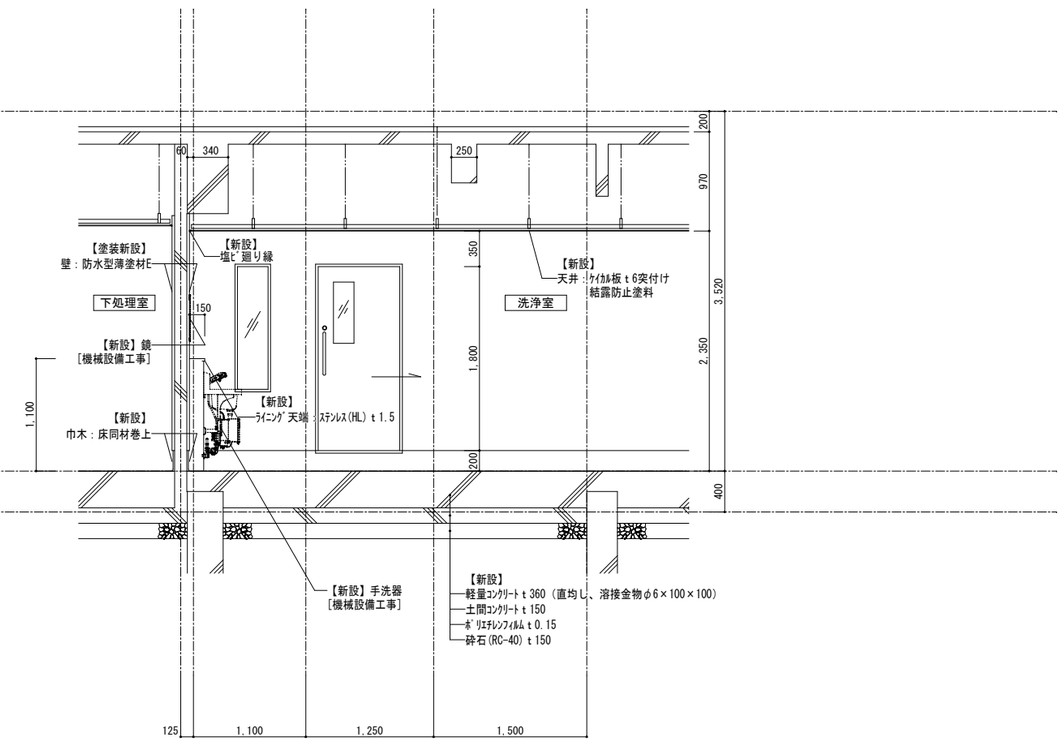
縮尺：S=1:30(A3版 50%縮小)

図面種別：A

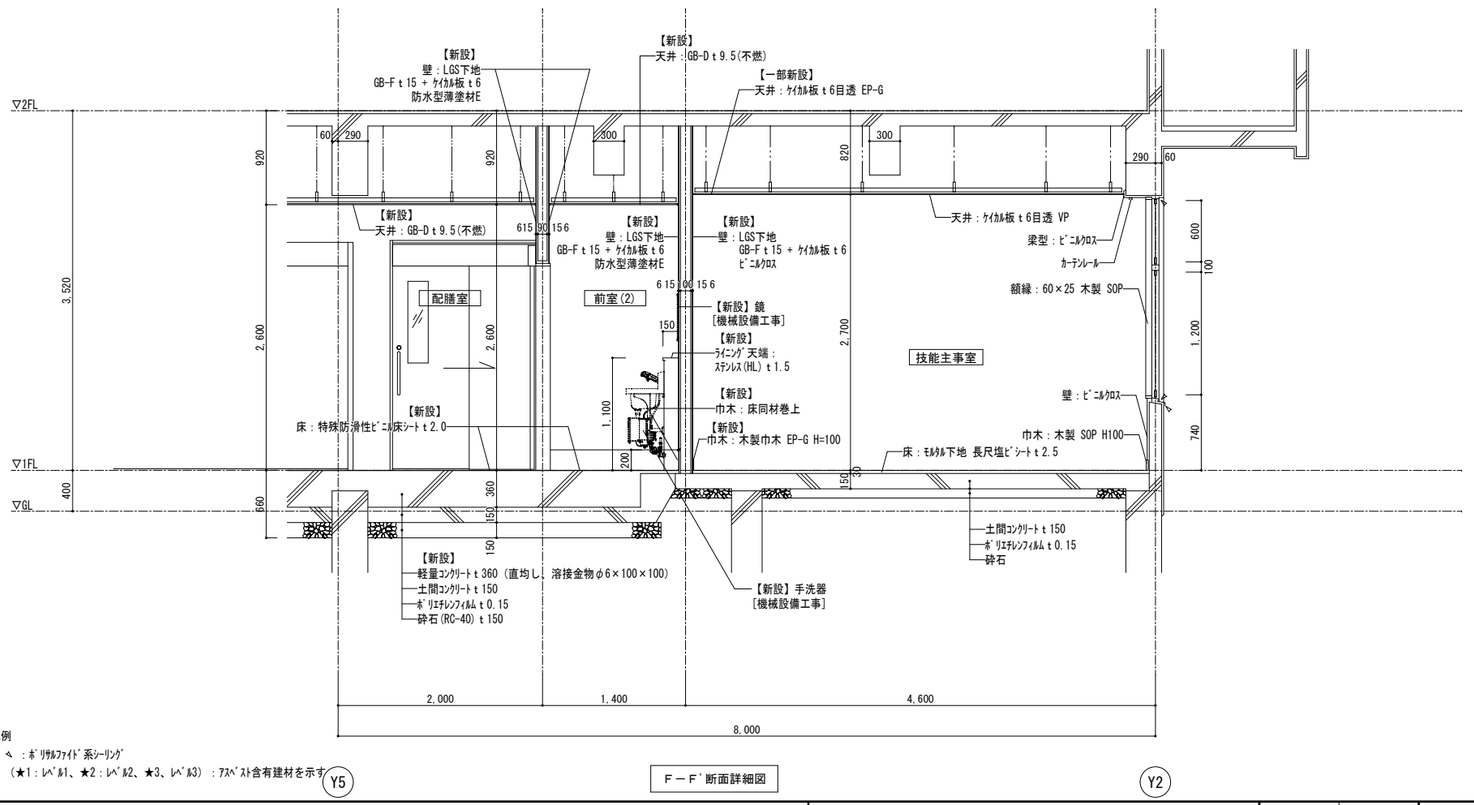
図面番号：２５



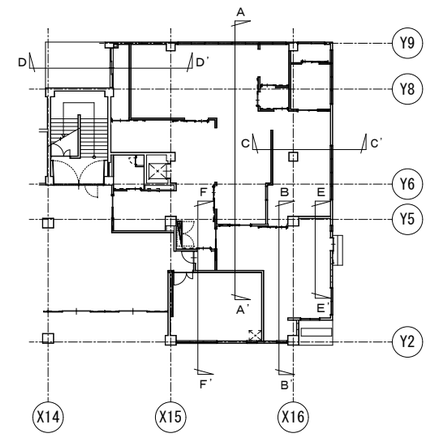
D－D'断面詳細図

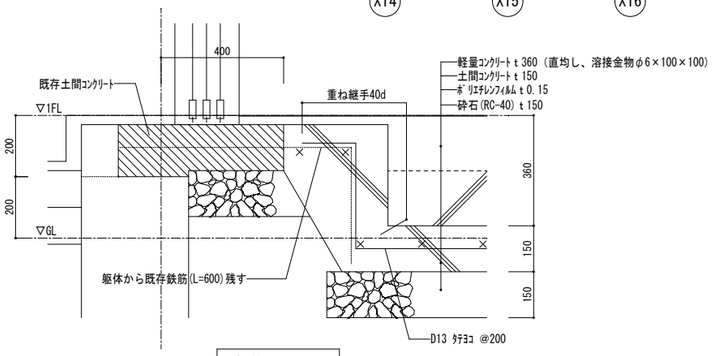


E－E'断面詳細図



F－F'断面詳細図





C部詳細図（S=1:10）

既存土間コンクリートとの取合い

凡例

：ポリサルファイド系シーリング

（★1：レベル1、★2：レベル2、★3、レベル3）：アスベスト含有建材を示す

株式会社 松下設計東京支社
一級建築士事務所 東京都知事登録 第58163号
東京都練馬区石神井町1-26-13
ＴＥＬ 03(5923)6808(代)ＦＡＸ 03(5923)6809
管理建築士 澤田 徳男（一級建築士登録 219845号）

受付番号		日付	
２３－１３７Ｔ		2025年2月28日	
設計部長	検 図	担 当	製 図

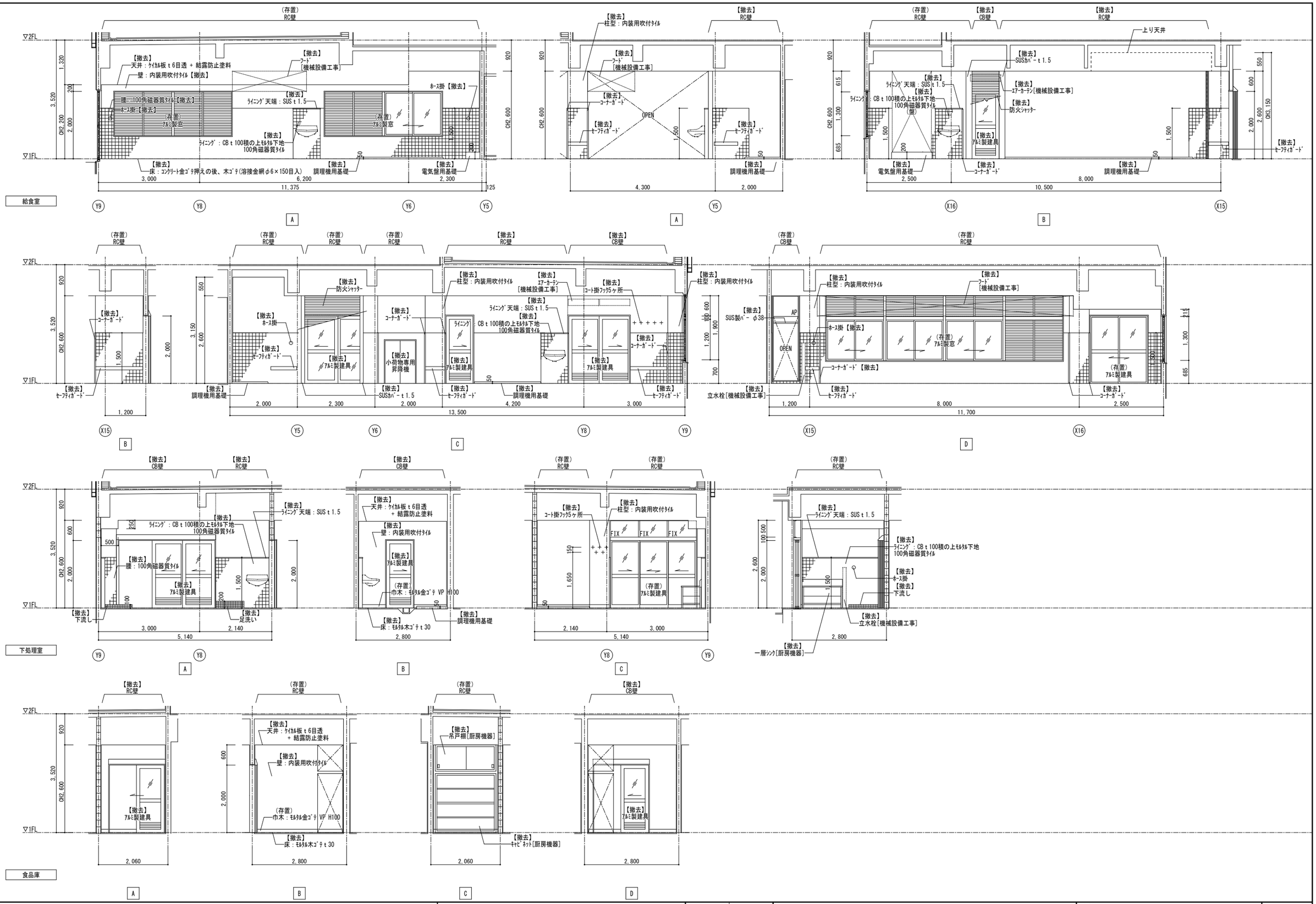
調布市立富士見台小学校給食室改修工事　設計図

図面名：給食室断面詳細図（3）［改修後］

縮尺：S=1:30(A3版 50%縮小)

図面種別：A

図面番号：２６



株式会社 松下設計東京支社
一級建築士事務所 東京都知事登録 第58163号
東京都練馬区石神井町1-26-13
ＴＥＬ 03(5923)6808(代)ＦＡＸ 03(5923)6809
管理建築士 澤田 徳男（一級建築士登録 219845号）

受付番号	日付
２３－１３７Ｔ	2025年2月28日

設計部長	検図	担当	製図

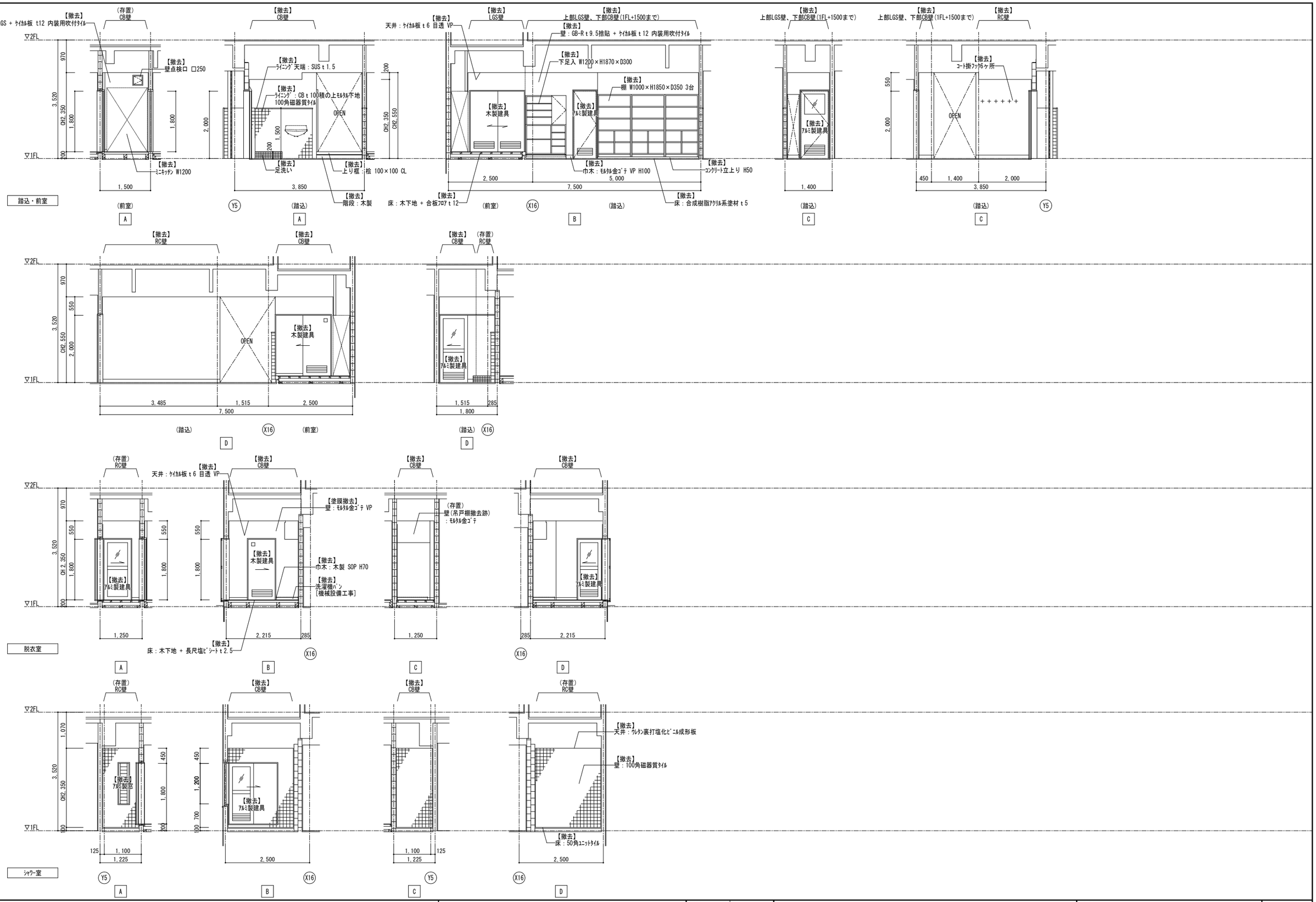
調布市立富士見台小学校給食室改修工事　　設計図

図面名：給食室展開図（1）　［改修前］

縮尺：S=1:50(A3版 50%縮小)

図面種別：A

図面番号：２７



株式会社 松下設計東京支社
一級建築士事務所 東京都知事登録 第58163号
東京都練馬区石神井町1-26-13
ＴＥＬ 03(5923)6808(代)ＦＡＸ 03(5923)6809
管理建築士 澤田 徳男（一級建築士登録 219845号）

受注番号	日付
２３－１３７Ｔ	2025年2月28日

設計部長	検図	担当	製図

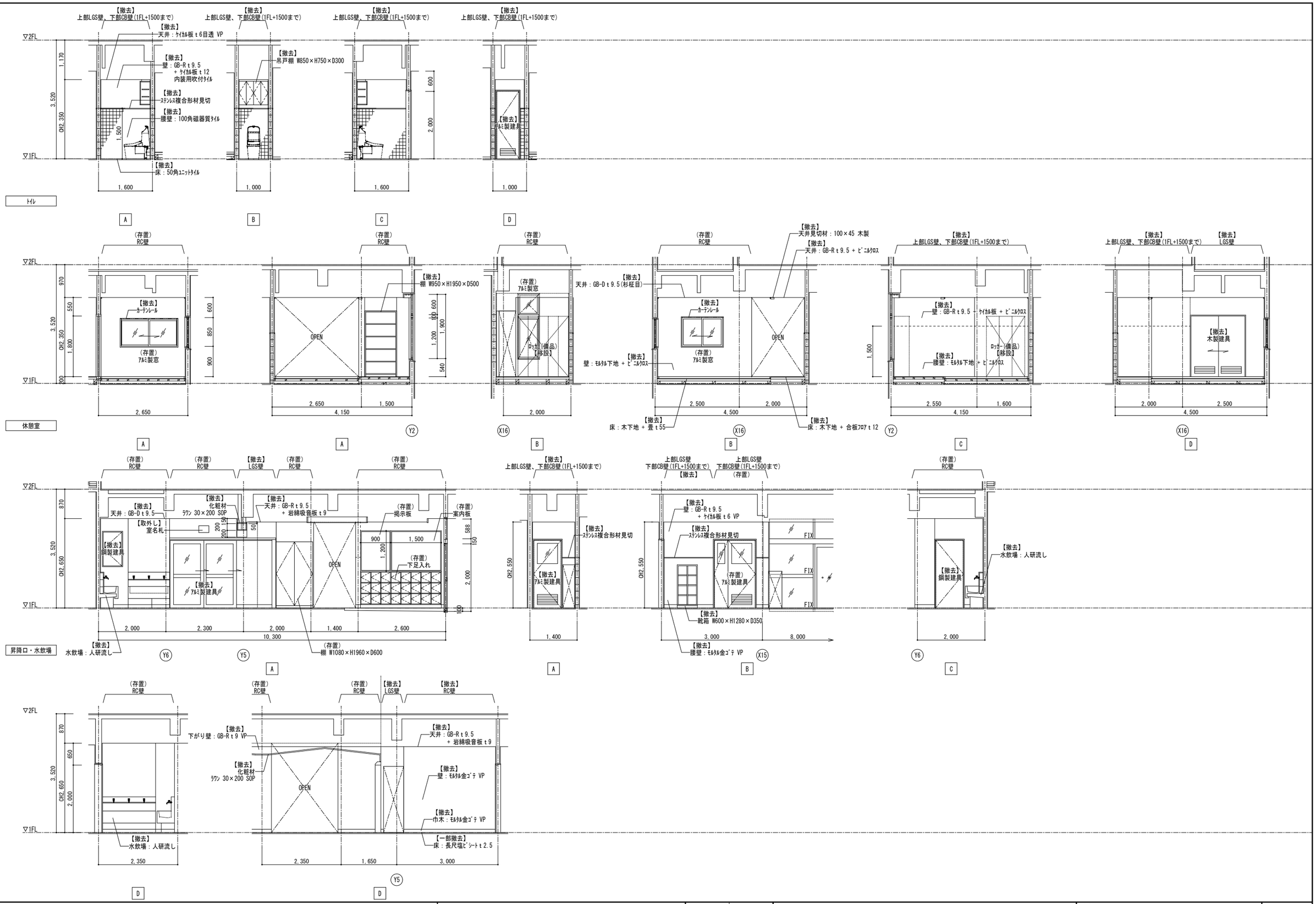
調布市立富士見台小学校給食室改修工事　設計図

図面名：給食室展開図（2）　［改修前］

縮尺：S=1:50(A3版 50%縮小)

図面種別：A

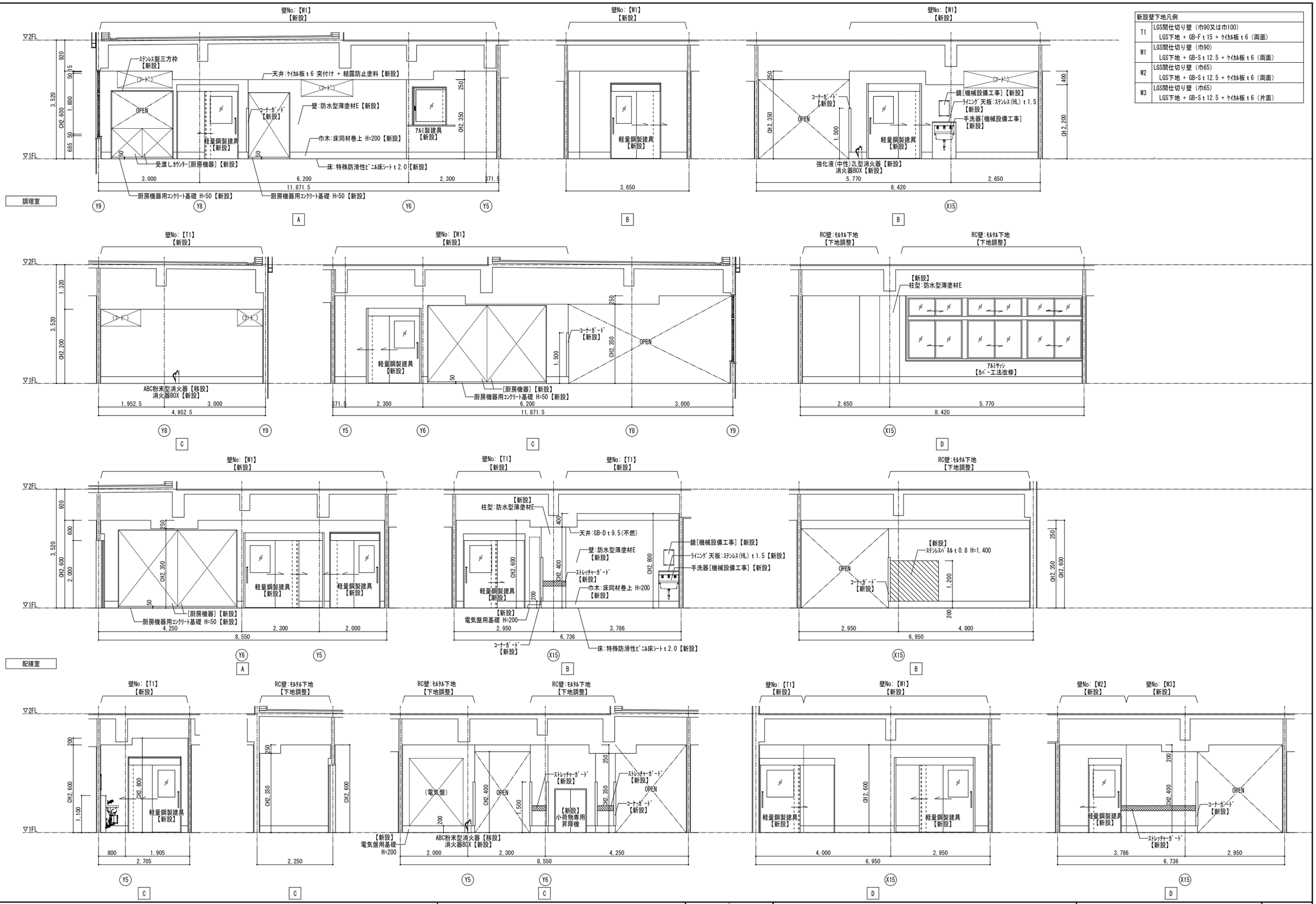
図面番号：２８



株式会社 松下設計東京支社 東京都練馬区石神井町1-26-13 ＴＥＬ 03(5923)6808(代)ＦＡＸ 03(5923)6809 管理建築士 澤田 徳男（一級建築士登録 219845号）	一級建築士事務所 東京都知事登録 第58163号	受付番号 ２３－１３７Ｔ 日付 2025年2月28日 設計部長 検図 担当 製図	調布市立富士見台小学校給食室改修工事	設計図	図面名 給食室展開図（3） ［改修前］ 縮尺 S=1:50(A3版 50%縮小)

図面種別 A
図面番号 ２９

新設壁下地凡例	
T1	LGS間仕切り壁（巾90又は巾100） LGS下地 ＋ GB-F t 15 ＋ ｹｲｶﾙ板 t 6（両面）
W1	LGS間仕切り壁（巾90） LGS下地 ＋ GB-S t 12.5 ＋ ｹｲｶﾙ板 t 6（両面）
W2	LGS間仕切り壁（巾65） LGS下地 ＋ GB-S t 12.5 ＋ ｹｲｶﾙ板 t 6（両面）
W3	LGS間仕切り壁（巾65） LGS下地 ＋ GB-S t 12.5 ＋ ｹｲｶﾙ板 t 6（片面）



受付番号	日付
２３－１３７Ｔ	2025年2月28日

設計部長	検図	担当	製図

株式会社 松下設計東京支社
一級建築士事務所 東京都知事登録 第58163号
東京都練馬区石神井町1-26-13
ＴＥＬ 03(5923)6808(代)ＦＡＸ 03(5923)6809
管理建築士 澤田 徳男（一級建築士登録 219845号）

調布市立富士見台小学校給食室改修工事　設計図

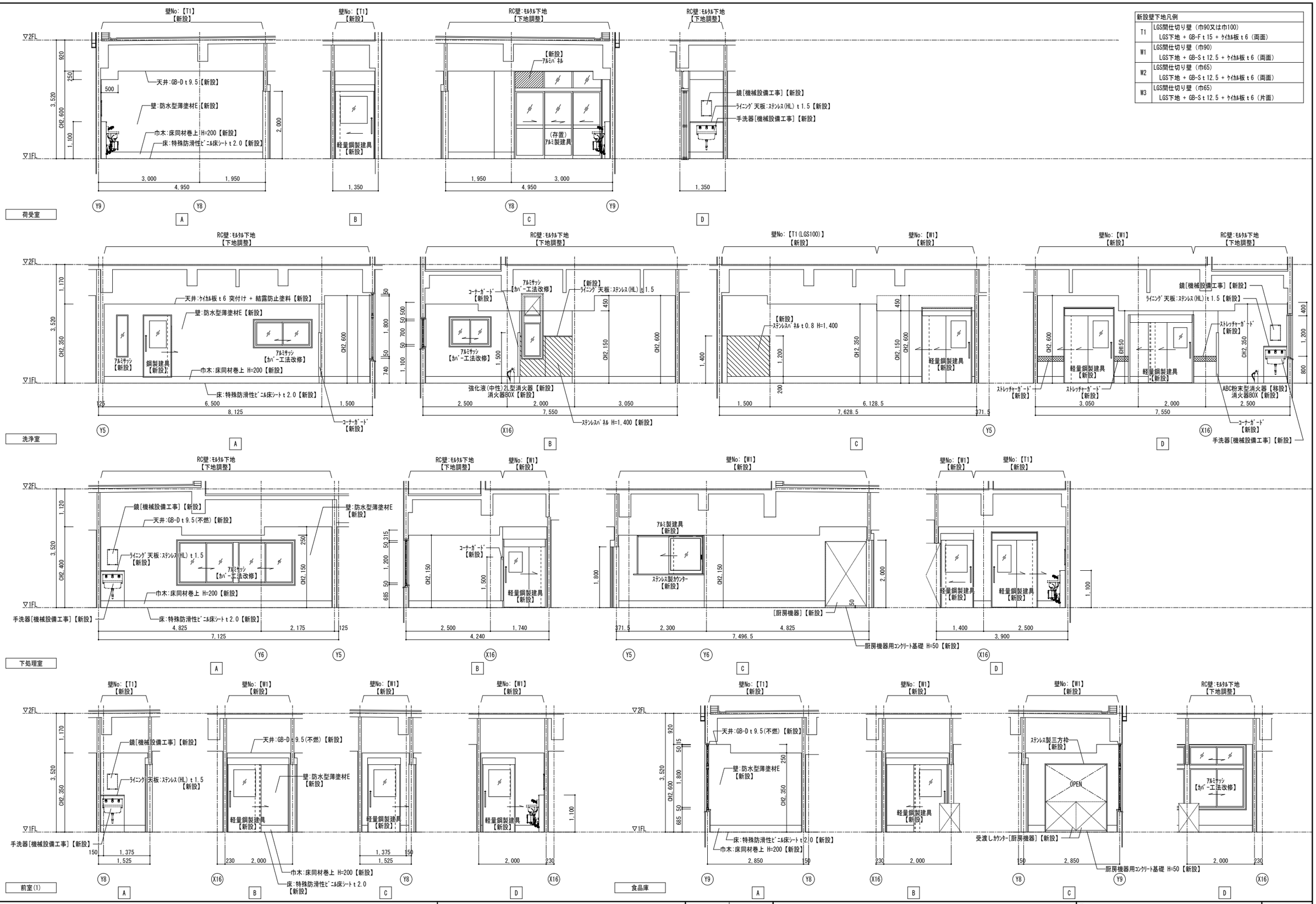
図面名：給食室展開図（1）　［改修後］

縮尺：S=1:50(A3版 50%縮小)

図面種別：A

図面番号：３０

新設壁下地凡例	
T1	LGS間仕切り壁（巾90又は巾100） LGS下地 ＋ GB-F t 15 ＋ ｹｲｶﾙ板 t 6（両面）
W1	LGS間仕切り壁（巾90） LGS下地 ＋ GB-S t 12.5 ＋ ｹｲｶﾙ板 t 6（両面）
W2	LGS間仕切り壁（巾65） LGS下地 ＋ GB-S t 12.5 ＋ ｹｲｶﾙ板 t 6（両面）
W3	LGS間仕切り壁（巾65） LGS下地 ＋ GB-S t 12.5 ＋ ｹｲｶﾙ板 t 6（片面）



株式会社 松下設計東京支社
東京都練馬区石神井町1-26-13
ＴＥＬ 03(5923)6808(代)ＦＡＸ 03(5923)6809
一級建築士事務所 東京都知事登録 第58163号
管理建築士 澤田 徳男（一級建築士登録 219845号）

受付番号	日付
２３－１３７Ｔ	2025年2月28日

設計部長	検図	担当	製図

調布市立富士見台小学校給食室改修工事　設計図

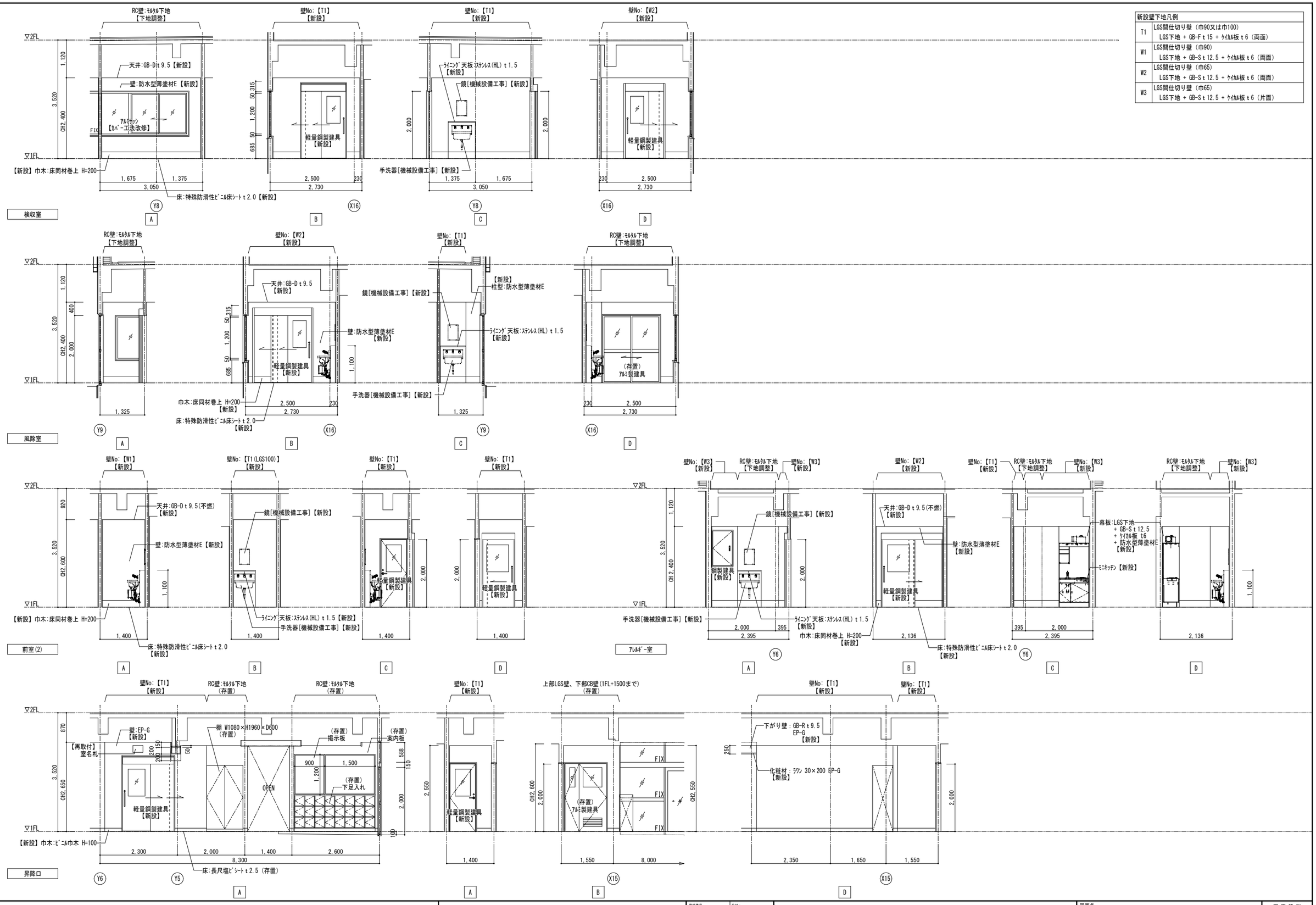
図面名：給食室展開図（2）　［改修後］

縮尺：S=1:50(A3版 50%縮小)

図面種別：A

図面番号：３１

新設壁下地凡例	
T1	LGS間仕切り壁（巾90又は巾100） LGS下地 ＋ GB-F t 15 ＋ ｹｲｶﾙ板 t 6（両面）
W1	LGS間仕切り壁（巾90） LGS下地 ＋ GB-S t 12.5 ＋ ｹｲｶﾙ板 t 6（両面）
W2	LGS間仕切り壁（巾65） LGS下地 ＋ GB-S t 12.5 ＋ ｹｲｶﾙ板 t 6（両面）
W3	LGS間仕切り壁（巾65） LGS下地 ＋ GB-S t 12.5 ＋ ｹｲｶﾙ板 t 6（片面）



株式会社 松下設計東京支社
一級建築士事務所 東京都知事登録 第58163号
東京都練馬区石神井町1-26-13
TEL 03(5923)6808(代)FAX 03(5923)6809
管理建築士 澤田 徳男（一級建築士登録 219845号）

受付番号	日付
23－137T	2025年2月28日

設計部長	検図	担当	製図

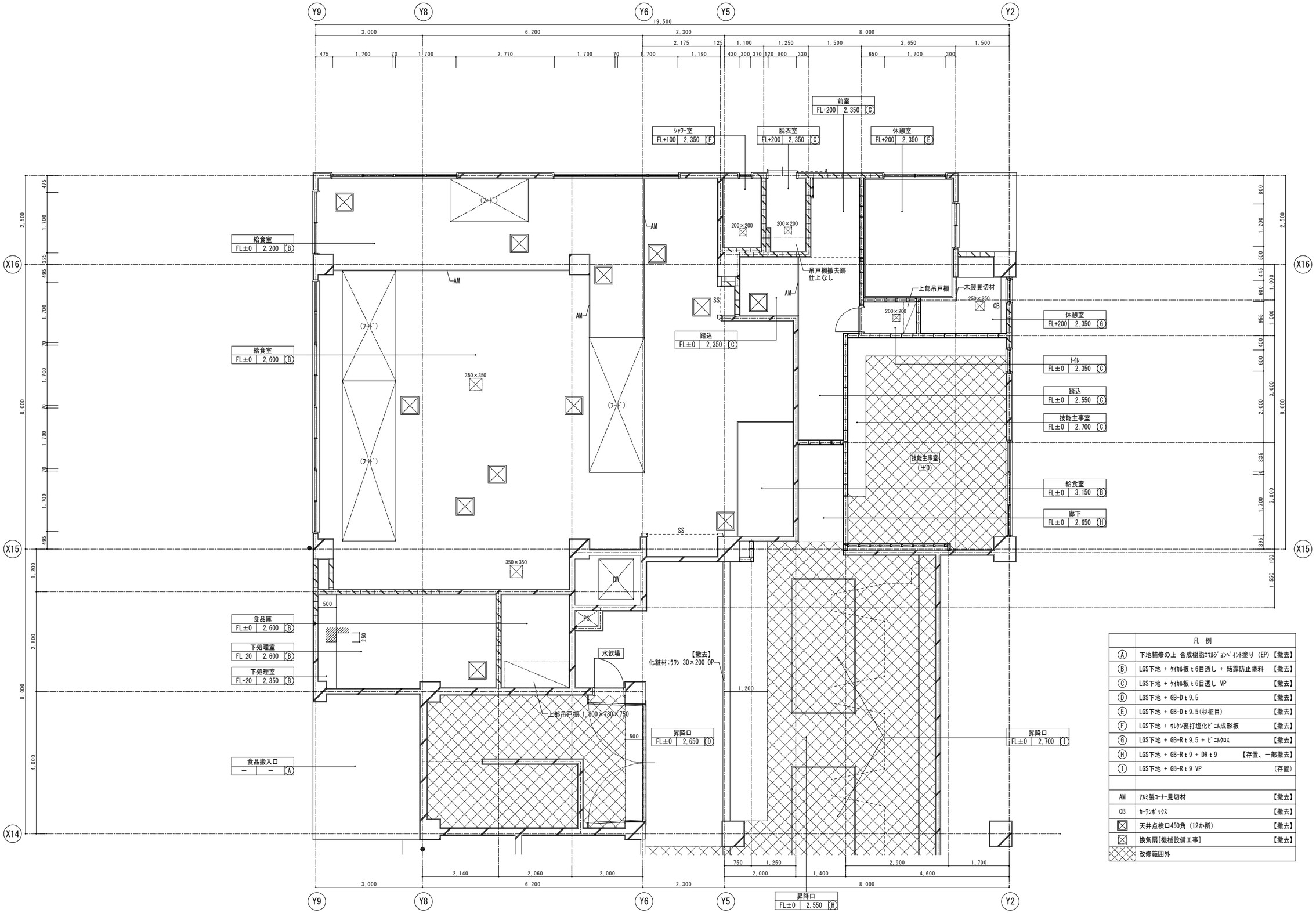
調布市立富士見台小学校給食室改修工事　設計図

図面名：給食室展開図（3）［改修後］

縮尺：S=1:50(A3版 50%縮小)

図面種別：A

図面番号：32



	凡 例	
Ⓐ	下地補修の上 合成樹脂ｴﾏﾙｼﾞｮﾝﾍﾟｲﾝﾄ塗り (EP)	【撤去】
Ⓑ	LGS下地 + ｹｲｶﾙ板ｔ6目透し + 結露防止塗料	【撤去】
Ⓒ	LGS下地 + ｹｲｶﾙ板ｔ6目透し VP	【撤去】
Ⓓ	LGS下地 + GB-Dｔ9.5	【撤去】
Ⓔ	LGS下地 + GB-Dｔ9.5(杉柾目)	【撤去】
Ⓕ	LGS下地 + ｳﾚﾀﾝ裏打塩化ﾋﾞﾆﾙ成形板	【撤去】
Ⓖ	LGS下地 + GB-Rｔ9.5 + ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ	【撤去】
Ⓗ	LGS下地 + GB-Rｔ9 + DRｔ9	【存置、一部撤去】
Ⓘ	LGS下地 + GB-Rｔ9 VP	(存置)
AM	ｱﾙﾐ製ｺｰﾅｰ見切材	【撤去】
CB	ｶｰﾃﾝﾎﾞｯｸｽ	【撤去】
⊠	天井点検口450角 (12か所)	【撤去】
⊠	換気扇[機械設備工事]	【撤去】
▨	改修範囲外	

株式会社 松下設計東京支社
一級建築士事務所 東京都知事登録 第58163号
東京都練馬区石神井町1-26-13
ＴＥＬ 03(5923)6808(代)ＦＡＸ 03(5923)6809
管理建築士 澤田 徳男 (一級建築士登録 219845号)

受付番号	日付
２３－１３７Ｔ	2025年2月28日

設計部長	検 図	担 当	製 図

調布市立富士見台小学校給食室改修工事　　設計図

図面名：給食室天井伏図　[改修前]

縮尺：S=1:50(A3版 50%縮小)

図面種別：A

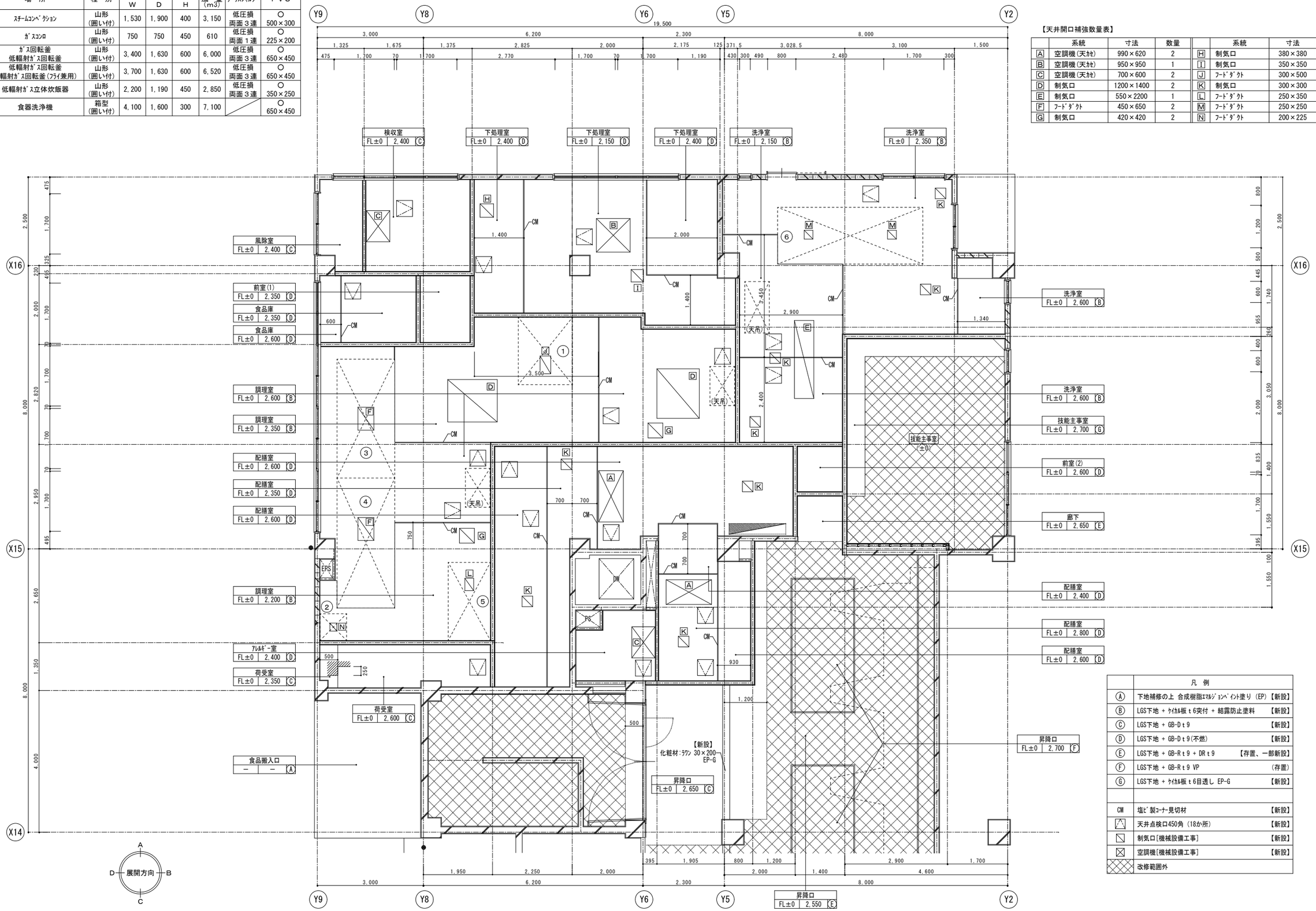
図面番号：３３

■排気フードリスト

記号	場所	種別	寸法（mm） W	D	H	風量（m3）	ｸﾞﾘｽﾌｨﾙﾀｰ	FVS
①	ｽﾁｰﾑｺﾝﾍﾞｸｼｮﾝ	山形（囲い付）	1,530	1,900	400	3,150	低圧損 両面３連	○ 500×300
②	ｶﾞｽｺﾝﾛ	山形（囲い付）	750	750	450	610	低圧損 両面１連	○ 225×200
③	ｶﾞｽ回転釜 低輻射ｶﾞｽ回転釜	山形（囲い付）	3,400	1,630	600	6,000	低圧損 両面３連	○ 650×450
④	低輻射ｶﾞｽ回転釜 低輻射ｶﾞｽ回転釜（ﾌﾗｲ兼用）	山形（囲い付）	3,700	1,630	600	6,520	低圧損 両面３連	○ 650×450
⑤	低輻射ｶﾞｽ立体炊飯器	山形（囲い付）	2,200	1,190	450	2,850	低圧損 両面３連	○ 350×250
⑥	食器洗浄機	箱型（囲い付）	4,100	1,600	300	7,100		○ 650×450

【天井開口補強数量表】

	系統	寸法	数量		系統	寸法	数量
A	空調機（天カセ）	990×620	2	H	制気口	380×380	1
B	空調機（天カセ）	950×950	1	I	制気口	350×350	1
C	空調機（天カセ）	700×600	2	J	ﾌｰﾄﾞﾀﾞｸﾄ	300×500	1
D	制気口	1200×1400	2	K	制気口	300×300	8
E	制気口	550×2200	1	L	ﾌｰﾄﾞﾀﾞｸﾄ	250×350	1
F	ﾌｰﾄﾞﾀﾞｸﾄ	450×650	2	M	ﾌｰﾄﾞﾀﾞｸﾄ	250×250	2
G	制気口	420×420	2	N	ﾌｰﾄﾞﾀﾞｸﾄ	200×225	1



	凡例	
Ⓐ	下地補修の上 合成樹脂ｴﾏﾙｼﾞｮﾝﾍﾟｲﾝﾄ塗り（EP）	【新設】
Ⓑ	LGS下地 + ｹｲｶﾙ板ｔ6突付 + 結露防止塗料	【新設】
Ⓒ	LGS下地 + GB-Dｔ9	【新設】
Ⓓ	LGS下地 + GB-Dｔ9(不燃)	【新設】
Ⓔ	LGS下地 + GB-Rｔ9 + DRｔ9	【存置、一部新設】
Ⓕ	LGS下地 + GB-Rｔ9 VP	（存置）
Ⓖ	LGS下地 + ｹｲｶﾙ板ｔ6目透し EP-G	【新設】
CM	塩ﾋﾞ製ｺｰﾅｰ見切材	【新設】
	天井点検口450角（18か所）	【新設】
	制気口[機械設備工事]	【新設】
	空調機[機械設備工事]	【新設】
	改修範囲外	

株式会社 松下設計東京支社
一級建築士事務所 東京都知事登録 第58163号
東京都練馬区石神井町1-26-13
ＴＥＬ 03(5923)6808(代)ＦＡＸ 03(5923)6809
管理建築士 澤田 徳男（一級建築士登録 219845号）

受付番号	日付
２３－１３７Ｔ	2025年2月28日

設計部長	検図	担当	製図

調布市立富士見台小学校給食室改修工事　設計図

図面名：給食室天井伏図　［改修後］

縮尺：S=1:50（A3版 50%縮小）

図面種別：A

図面番号：３４

厨房設備器具明細表　［機械設備工事］

No	品名	型式	規格寸法 W	規格寸法 D	規格寸法 H	台数	配管接続口径（A） 給水	配管接続口径（A） 給湯	配管接続口径（A） 排水	ガス（13A） 口径	ガス（13A） kW	電気（50Hz）kW 単相100V	電気（50Hz）kW 単相200V	電気（50Hz）kW 三相200V	フード	蒸気 供給	蒸気 戻り	蒸気 kg/h	冷却水 供給	冷却水 戻り	冷却水 l/min	備考
1	一槽シンク		1200	600	850	1	15	15	４０													
2	ピーラー	PL-42N	448	540	760	1	20		ピット			0.4										単相　能力：２６０ｋｇ／ｈ　スイッチ付
3	冷凍冷蔵庫	HRF-120A-1	1200	800	1910	1			間接４０			0.594										冷凍：２２９Ｌ　冷蔵：７５７Ｌ
4	移動台		1140	640	700	1																ドライ仕様
5	移動台		1240	640	700	1																ドライ仕様
6	キャビネット		1800	750	1780	1																
7	吊戸棚		1800	750	750	1																
8	移動台		1100	500	700	1																
9	高速度ミキサー	MX-40SA	406	595	1000	1						0.4										蓋安全装置付
10	デジタル台秤	DP-6700K	350	605	795	1																
11	スライサー用刃物ケース		420	400	940	1																
12	置台		400	400	370	1																一斗缶用
13	トライアングルキャリー					3																
14	ガス回転釜	DGK-45CFT	1379	1035	780	1	20	20	ｹﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ	２０	41.9				G							満水量：１５０Ｌ　温度調節機能付 内釜：鋳物
15	ガス回転釜	DGK-45C	1180	1035	780	1	15	15	ｹﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ	２０	41.9				G							満水量：１５０Ｌ　内釜：鋳物
16	ガス回転釜	DGK-45JSH-F	1422	995	1860 780	2	15	15	ｹﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ	２０	41.9				G							満水量：１５０Ｌ　自動点火立消安全装置付 内釜：鋳物
17	ガス回転釜	DGK-45JSH-S	1422	995	1860 780	1	15	15	ｹﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ	２０	41.9				G							満水量：１５０Ｌ　自動点火立消安全装置付 内釜：ステンレス
18	フードスライサー	OSI-06S	1500	780	900	1						0.5										シンク付
19	真空冷却機	CMJ-400EC	1130 1285	795 855	1640 1815	1	20		高温４０ 高温間接４０					8.75								４０ｋｇ／バッチ　自己認証型
20	スチームコンベクションオーブン	CSWH-GW201-1	980	855	1860	1	15		高温間接５０	２０	48.8	1.8			G							
21	スチコン用ラックカート					1																
22	ガスコンロ	OZ60K	600	450	180	1				１３ミリ	11.6				G							
23	置台		600	600	670	1																背立付（２００mm）
24	コールドテーブル冷蔵庫	RT-90MNF	900	600	800	1			間接４０			0.095										背立付（１００mm）
25	牛乳保冷庫	MR-180CA-TK	1800	900	1970	1			間接４０			0.361										保冷：１８７９Ｌ
26	冷蔵庫	HR-90A-ML-TK	900	800	1910	1			間接４０			0.286										冷蔵：７６１Ｌ
27	移動台		900	900	830	1																
28	三槽シンク		2700	900	850	1	15x2	15x2	４０×３													
29	移動シンク		1200	750	850	1	(15)	(15)														
30	移動シンク		1200	750	850	1																ドライ仕様
31	器具消毒保管庫	TMK-620	620	530	1820	1								3.1								
32	二段式移動台（新Ｇタイプ）		1300	650	1000	3																※２台再利用、１台撤去
33	移動台		1240	640	700	4																ドライ仕様 ※１台再利用、３台撤去
34	移動シンク		1200	750	850	1	(15)	(15)														
35	移動シンク		1200	900	860	1	(15)	(15)														
36	移動穴アキ調理台		900	900	850	1																
37	移動スノコ台		1100	600	600	1																
38	移動台		1100	600	700	1																
39	洗浄機入口置台		1100	420	730	1																
40	食器食缶洗浄機	DWU30-8MCG-21N00	3800	1200	1850	1	20	20X2	高温４０ 高温５０	１５×３	73.2			11.5	H							Ｌ←Ｒ
41	洗浄機出口受台		1030	800	830	1																
42	ラック		600	350	700	1																
43	移動ラック		905	615	2065	1																キャスター付
44	ザル置台					1																
45	棚昇降式消毒保管庫	ISCM-W60C-EHX	2740	950	2300	1								21.8								ウォーム機能・自己診断機能付
46	消毒保管機	ISC-W60JW-EHCFX	2740	950	2260	1								19.5								片面　ウォーム機能付　自己診断機能付
47	消毒保管機	ISC-W60F-EX	2580	950	1880	1								19.5								ウォーム機能・自己診断機能付
48	消毒保管機	ISC-W20J-EX	900	950	1880	1								7.95								ウォーム機能・自己診断機能付
49	移動スノコ台		1200	600	700	2																
50	移動台		600	400	760	1																
51	配膳ワゴン		750	400	830	2																３段式 ※２台再利用
52	移動ステンレスワゴン（１クラス用）		900	590	1000	5																※２台再利用、３台撤去
53	移動ステンレスワゴン（２クラス用）		950	780	1000	7																
54	移動ステンレスワゴン		950	800	1000	2																
55	移動ステンレスワゴン		950	600	980	1																
56	移動ステンレスワゴン		890	750	825	1																
57	移動台		1000	360	800	1																
58	移動スノコ台		500	300	780	1																
	...総使用量...										343.1	2.816	0.0	92.1								

■フード表記　H：グリスフィルター無し　G：グリスフィルター有り　S:天井換気扇　D：ダクト直結

注:上記接続口径並びに消費量は、各器具に於ける1台を示す

凡例

[*]：再利用する機器を示す（台数は備考欄による。撤去する機器は監督員に確認すること）

(*)：給食停止期間に利用し、改修工事後に撤去する機器を示す

株式会社　松下設計東京支社
一級建築士事務所 東京都知事登録 第58163号
東京都練馬区石神井町1-26-13
ＴＥＬ　03(5923)6808(代)ＦＡＸ　03(5923)6809
管理建築士　澤田　徳男（一級建築士登録 219845号）

弊社番号		日付	
２３－１３７Ｔ		2025年2月28日	
設計部長	検図	担当	製図

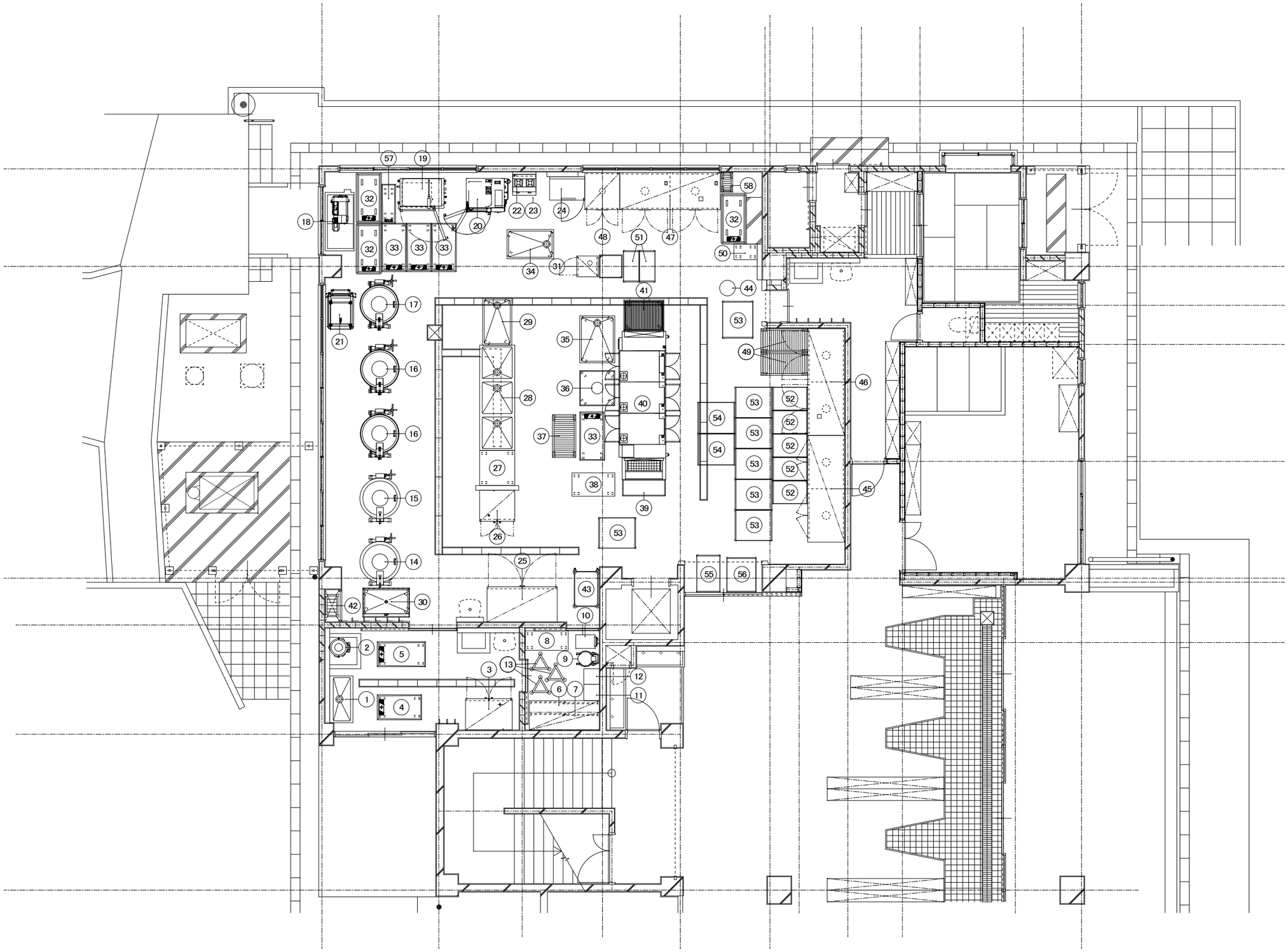
調布市立富士見台小学校給食室改修工事　　設計図

図面名：給食室厨房機器表　［改修前］

縮尺：S=1:non(A3版 50%縮小)

図面種別：A

図面番号：３５



厨房設備器具明細表

No	品　　名
1	一槽シンク
2	ピーラー
3	冷凍冷蔵庫
4	移動台
5	移動台
6	キャビネット
7	吊戸棚
8	移動台
9	高速度ミキサー
10	デジタル台秤
11	スライサー用刃物ケース
12	置台
13	トライアングルキャリー
14	ガス回転釜
15	ガス回転釜
16	ガス回転釜
17	ガス回転釜
18	フードスライサー
19	真空冷却機
20	スチームコンベクションオーブン
21	スチコン用ラックカート
22	ガスコンロ
23	置台
24	コールドテーブル冷蔵庫
25	牛乳保冷庫
26	冷蔵庫
27	移動台
28	三槽シンク
29	移動シンク
30	移動シンク
31	器具消毒保管庫
32	二段式移動台（新Gタイプ）
33	移動台
34	移動シンク
35	移動シンク
36	移動穴アキ調理台
37	移動スノコ台
38	移動台
39	洗浄機入口置台
40	食器食缶洗浄機
41	洗浄機出口受台
42	ラック
43	移動ラック
44	ザル置台
45	棚昇降式消毒保管庫
46	消毒保管機
47	消毒保管機
48	消毒保管機
49	移動スノコ台
50	移動台
51	配膳ワゴン
52	移動ステンレスワゴン（１クラス用）
53	移動ステンレスワゴン（２クラス用）
54	移動ステンレスワゴン
55	移動ステンレスワゴン
56	移動ステンレスワゴン
57	移動台
58	移動スノコ台

株式会社 松下設計東京支社
一級建築士事務所 東京都知事登録 第58163号
東京都練馬区石神井町1-26-13
ＴＥＬ 03(5923)6808(代)ＦＡＸ 03(5923)6809
管理建築士 澤田 徳男（一級建築士登録 219845号）

受付番号	日付
２３－１３７Ｔ	2025年2月28日

設計部長	検図	担当	製図

調布市立富士見台小学校給食室改修工事　　設計図

図面名：給食室厨房機器配置図　［改修前］

縮尺：S=1:50(A3版 50%縮小)

図面種別：A

図面番号：３６

厨房設備器具明細表　［機械設備工事］

No	品名	型式（型式は参考とし同等品以上とする）	規格寸法 W	規格寸法 D	規格寸法 H	台数	配管接続口径（A） 給水	給湯	排水	ガス（13A） 口径	kW	電気（50Hz）kW 単相100V	単相200V	三相200V	フード	蒸気 供給	戻り	kg/h	冷却水 供給	戻り	l/min	備考
1	一槽シンク	SDS1-77B	750	750	850	1	15	15	４０													ドライ仕様
2	移動式ピーラー	PL-42N-M	700	729	945	1	20		グレーチング			0.4										単相　能力：２６０ｋｇ／ｈ　ドライ仕様　Ｌ→Ｒ
3	受槽	MS	850	700	953	1																自在車仕様
4	冷凍冷蔵庫	HRF-150AT-1	1500	650	1910	1			間接４０			0.599										冷凍：２３３Ｌ　冷蔵：７６１Ｌ
5	ラック		1519	614	1892	2																
6	トライアングルキャリー					3																
7	コールドテーブル冷蔵庫	RT-90SNG-1	900	600	850	1			間接４０			0.315										冷蔵：１５７Ｌ
8	三槽シンク	DS3-247W	2400	750	850	1	15x2	15x2	４０×３													ドライ仕様
9	移動穴アキ調理台		900	750	850	2																
10	ザル置台		660	660	600	2																
11	消毒保管機	ISC-W40JW-EFX	1745	950	1880	1								12.75								ウォーム機能・自己診断機能付
12	器具消毒保管機	ISCK-12JW-EFX	900	750	1880	1								5.2								警報リセットスイッチ　ウォーム機能付
13	三槽シンク		2400	750	850	1	15x3	15x3	４０×３													ドライ仕様
14	移動台	ｼﾝDﾀｲﾌﾟ	1240	640	700	5																
15	パススルー冷蔵庫	HR-120CA-ML-4D4D	1200	850	1910	1			間接４０			0.429										冷蔵：１１２６Ｌ
16	フードスライサー	OSI-06S	545	715	750	1						0.5										
17	移動式フードスライサー置台		1500	780	900	1																
18	高速度ミキサー	MX-40S-M	420	590	1210	1						0.4										
19	移動式受槽	MX-MS	500	530	900	1																
20	移動シンク		800	800	850	3																蓋付
21	スチームコンベクションオーブン	CSXH-GW202（特）	1230	975	1835	1	15		高温間接５０	２０	83.7			1.2	G							１／１ホテルパン４０枚
22	真空冷却機（中間板・ラック付）	CMJ-40QEC	1130 1315	795 855	1640 1730	1	20		４０ 高温４０					8.75								４０ｋｇ／バッチ　自己認証型
23	スチコンカート		705	967	1718	1																予備カート
24	ガス回転釜	KHG2D-40RKHNT	1284	1140	1950	1	20	20	ピット	２０	46.0				G							内釜ステンレスクラッド銅　満水量：２００リットル
25	低輻射ガス回転釜	DGK-60JES-DP-F	1610	1230	2130 890	2	20	20	ピット	２０	50.0				G							満水量：２００Ｌ
26	低輻射ガス回転釜（フライ兼用）	DGK-60JET-DP-F	1650	1230	2130 890	1	20	20	ピット	２０	50.0	0.022			G							満水量：２００Ｌ　使用油量：３５～８０Ｌ
27	移動台	ｼﾝDﾀｲﾌﾟ	1240	640	700	3																
28	低輻射ガス立体炊飯器	ARCT-3GCL	790	790	1570	2				２５	33.0	0.054			H							最大炊飯能力：７ｋｇ×３段／回
29	ガスコンロ	RGC-064D	600	450	200	1				１３ミリ	10.5				G							
30	コンロ置台		600	600	650	1																
31	器具消毒保管機	ISCK-12JW-EHF	900	750	2260	1								5.2								警報リセットスイッチ　ウォーム機能付
32	消毒保管機	ISC-W40JW-EHFX	1745	950	2260	2								12.75								ウォーム機能・自己診断機能付
33	冷蔵庫	HR-150A-1-ML	1500	800	1910	1			間接４０			0.294										冷蔵：１３４７Ｌ
34	牛乳保冷庫	MR-120CA	1200	900	1970	1			間接４０			0.201										保冷：１２０７Ｌ
35	移動ステンレスワゴン		950	800	990	9																
36	移動台		1240	640	700	1																※再利用機器
37	棚昇降式消毒保管機	ISCM-W30JW-EHX	1370	1120 950	2300	2								10.5								片面　ウォーム機能付　自己診断機能付
38	消毒保管機	ISC-S5JW-EF	530	550	1880	1								3.1								三相　片面　ウォーム機能付　自己診断機能付
39	二段式移動台（新Ｇタイプ）		1300	650	1000	2																※再利用機器
40	食器食缶洗浄機	DWU20-8MCG-23T00	3700	1200	1850	1	20	20X2	高温４０ 高温５０	１５×２	48.8			7.8	H							Ｒ→Ｌ
41	洗浄機入口置台		1000	360	800	1																
42	移動台	Fｶﾞﾀ	1040	640	700	3																
43	食器浸透槽（大）		1000	600	850	5																
44	三槽シンク		2100	750	850	1	15x3	15x3	４０×３													ドライ仕様
45	コールドテーブル冷蔵庫	RT-63PTE1	700 630	550 450	850	1			間接４０			0.12										冷蔵：７２Ｌ　甲板変更
46	引出棚		850	700	1600	1																
47	パンラック		900	600	1800	1																
48	カウンターキャビネット		900	600	850	1																食品庫側下部オーブン収納
49	配膳ワゴン		750	400	830	2																３段式 ※再利用機器
50	移動ステンレスワゴン（１クラス用）		900	590	1000	2																※再利用機器
	...総使用量...										405.0	3.388	0.0	90.5								

凡例
✱：再利用する機器を示す

■フード表記　H：グリスフィルター無し　G：グリスフィルター有り　S:天井換気扇　D：ダクト直結

注:上記接続口径並びに消費量は、各器具に於ける1台を示す

株式会社　松下設計東京支社
一級建築士事務所 東京都知事登録 第58163号
東京都練馬区石神井町1-26-13
ＴＥＬ　03(5923)6808(代)ＦＡＸ　03(5923)6809
管理建築士　澤田　徳男（一級建築士登録 219845号）

受付番号	日付
２３－１３７Ｔ	2025年2月28日

設計部長	検図	担当	製図

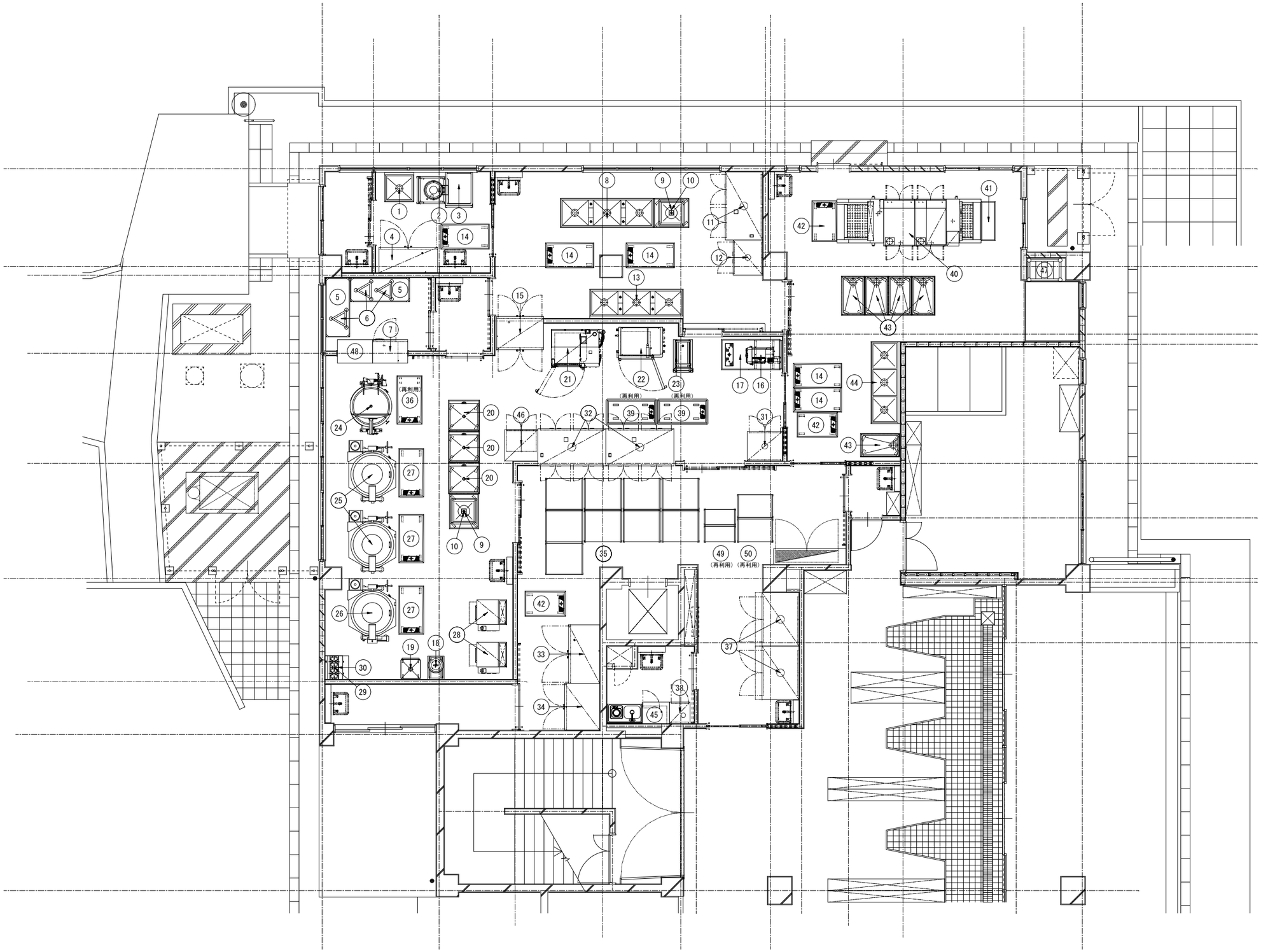
調布市立富士見台小学校給食室改修工事　　設計図

図面名：給食室厨房機器表　［改修後］

縮尺：S=1:50(A3版　50%縮小)

図面種別：A

図面番号：３７



厨房設備器具明細表

No	品　　名
1	一槽シンク
2	移動式ピーラー
3	受槽
4	冷凍冷蔵庫
5	ラック
6	トライアングルキャリー
7	コールドテーブル冷蔵庫
8	三槽シンク
9	移動穴アキ調理台
10	ザル置台
11	消毒保管機
12	器具消毒保管機
13	三槽シンク
14	移動台
15	パススルー冷蔵庫
16	フードスライサー
17	移動式フードスライサー置台
18	高速度ミキサー
19	移動式受槽
20	移動シンク
21	スチームコンベクションオーブン
22	真空冷却機（中間板・ラック付）
23	スチコンカート
24	ガス回転釜
25	低輻射ガス回転釜
26	低輻射ガス回転釜（フライ兼用）
27	移動台
28	低輻射ガス立体炊飯器
29	ガスコンロ
30	コンロ置台
31	器具消毒保管機
32	消毒保管機
33	冷蔵庫
34	牛乳保冷庫
35	移動ステンレスワゴン
36	移動台
37	棚昇降式消毒保管機
38	消毒保管機
39	二段式移動台（新Gタイプ）
40	食器食缶洗浄機
41	洗浄機入口置台
42	移動台
43	食器浸透槽（大）
44	三槽シンク
45	コールドテーブル冷蔵庫
46	引出棚
47	パンラック
48	カウンターキャビネット
49	配膳ワゴン
50	移動ステンレスワゴン（1クラス用）

株式会社 松下設計東京支社
一級建築士事務所 東京都知事登録 第58163号
東京都練馬区石神井町1-26-13
TEL 03(5923)6808(代)FAX 03(5923)6809
管理建築士 澤田 徳男（一級建築士登録 219845号）

受付番号	日付
23－137T	2025年2月28日

設計部長	検図	担当	製図

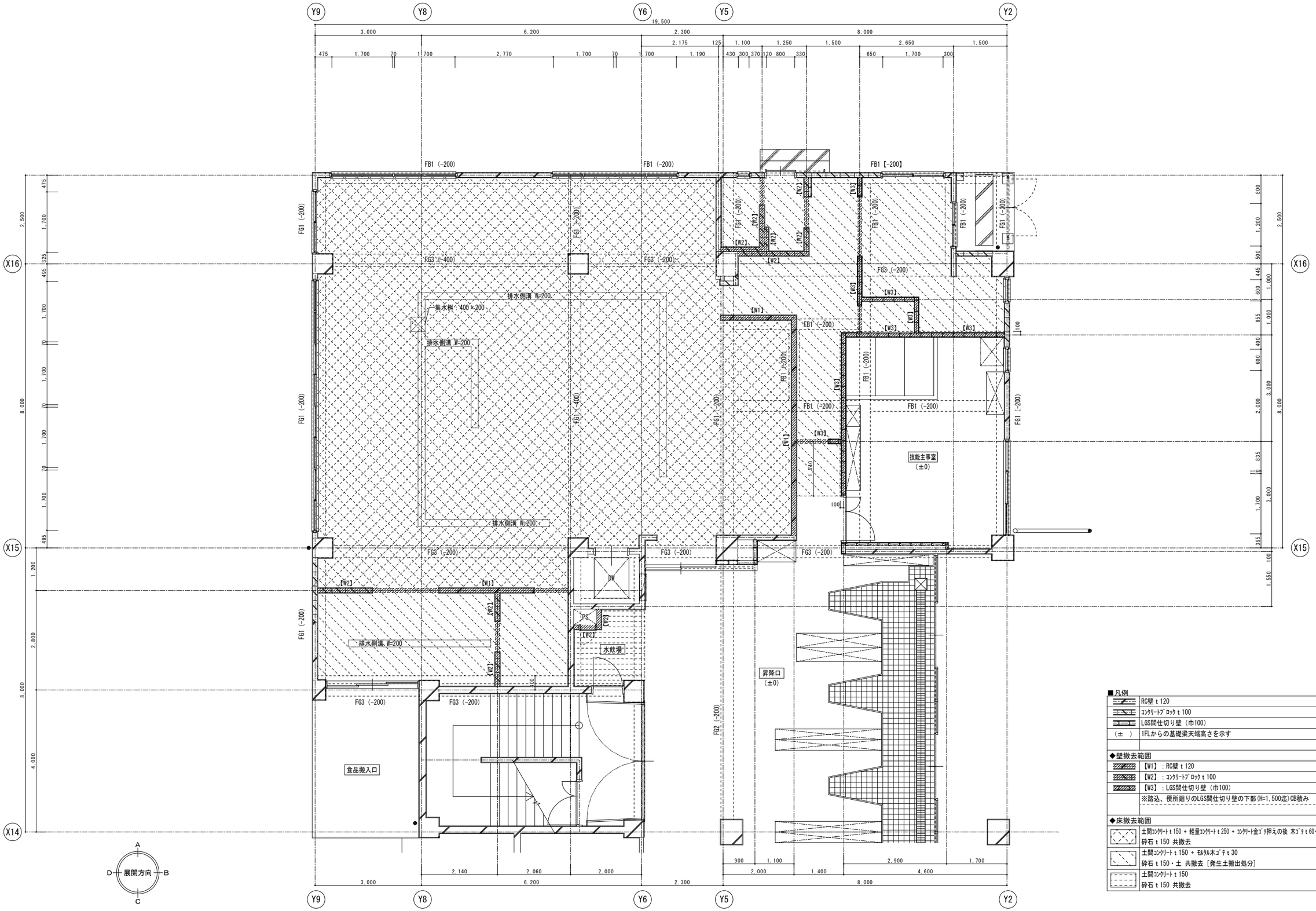
調布市立富士見台小学校給食室改修工事　　設計図

図面名：給食室厨房機器配置図　［改修後］

縮尺：S=1:50(A3版 50%縮小)

図面種別：A

図面番号：38



■凡例

	RC壁 t 120
	ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ t 100
	LGS間仕切り壁（巾100）
（±　）	1FLからの基礎梁天端高さを示す
◆壁撤去範囲	
	【W1】：RC壁 t 120
	【W2】：ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ t 100
	【W3】：LGS間仕切り壁（巾100）
	※踏込、便所廻りのLGS間仕切り壁の下部(H=1,500迄)CB積み
◆床撤去範囲	
	土間ｺﾝｸﾘｰﾄ t 150 ＋ 軽量ｺﾝｸﾘｰﾄ t 250 ＋ ｺﾝｸﾘｰﾄ金ｺﾞﾃ押えの後 木ｺﾞﾃ t 60～110【撤去】 砕石 t 150 共撤去
	土間ｺﾝｸﾘｰﾄ t 150 ＋ ﾓﾙﾀﾙ木ｺﾞﾃ t 30 【撤去】 砕石 t 150・土 共撤去［発生土搬出処分］
	土間ｺﾝｸﾘｰﾄ t 150 【撤去】 砕石 t 150 共撤去

株式会社 松下設計東京支社
一級建築士事務所 東京都知事登録 第58163号
東京都練馬区石神井町1-26-13
ＴＥＬ 03(5923)6808(代)ＦＡＸ 03(5923)6809
管理建築士 澤田 徳男（一級建築士登録 219845号）

受付番号	日付
２３－１３７Ｔ	2025年2月28日

設計部長	検図	担当	製図

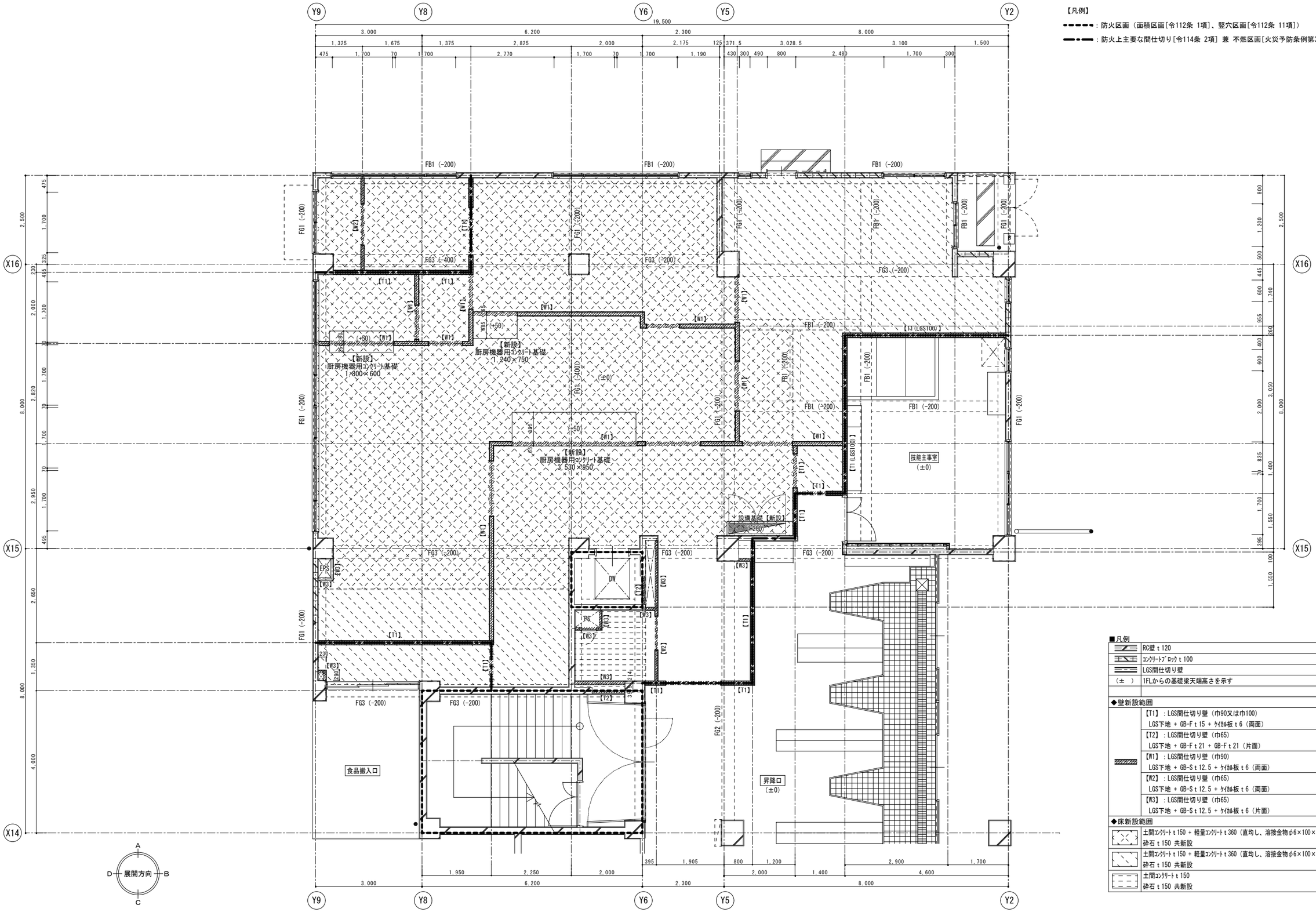
調布市立富士見台小学校給食室改修工事　設計図

図面名：給食室床ｽﾗﾌﾞ・壁撤去図

縮尺：S=1:50(A3版 50%縮小)

図面種別：A

図面番号：３９



株式会社 松下設計東京支社
一級建築士事務所 東京都知事登録 第58163号
東京都練馬区石神井町1-26-13
ＴＥＬ 03(5923)6808(代)ＦＡＸ 03(5923)6809
管理建築士 澤田 徳男（一級建築士登録 219845号）

受付番号	日付
２３－１３７Ｔ	2025年2月28日

設計部長	検図	担当	製図

調布市立富士見台小学校給食室改修工事　設計図

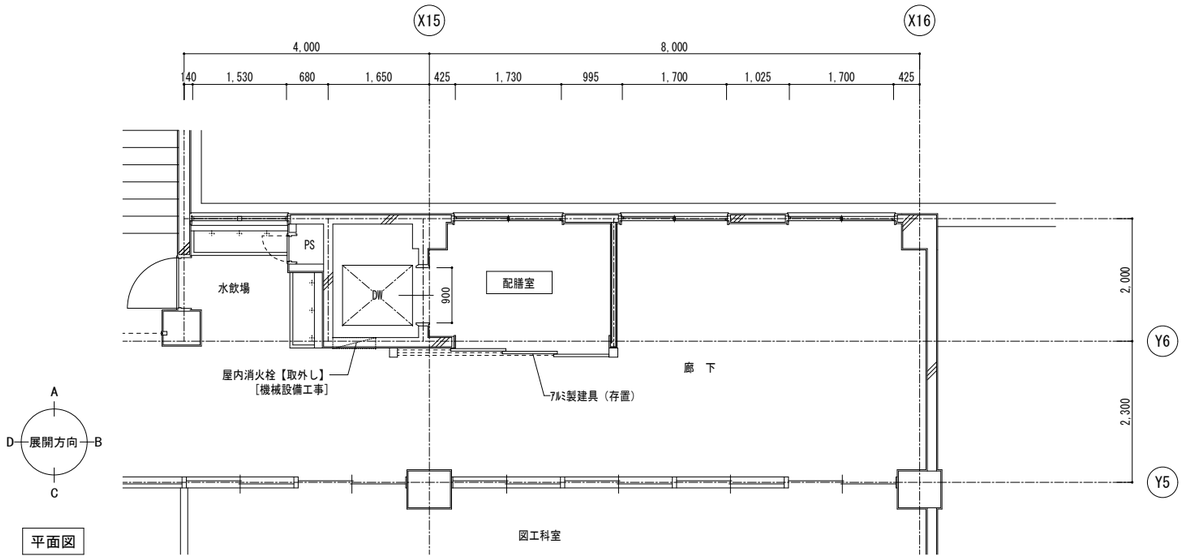
図面名：給食室床ｽﾗﾌﾞ・壁新設図

縮尺：S=1:50(A3版 50%縮小)

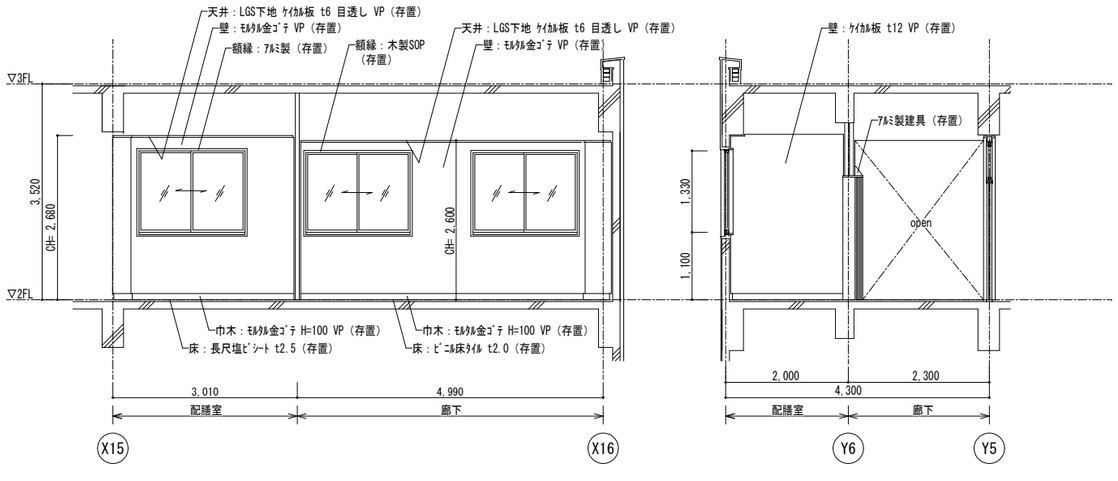
図面種別：A

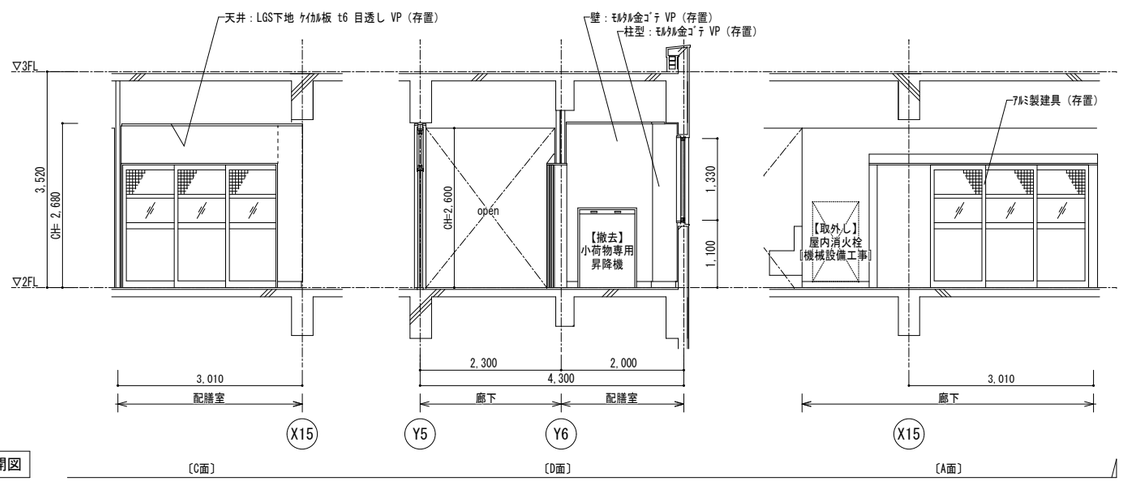
図面番号：４０

改修前



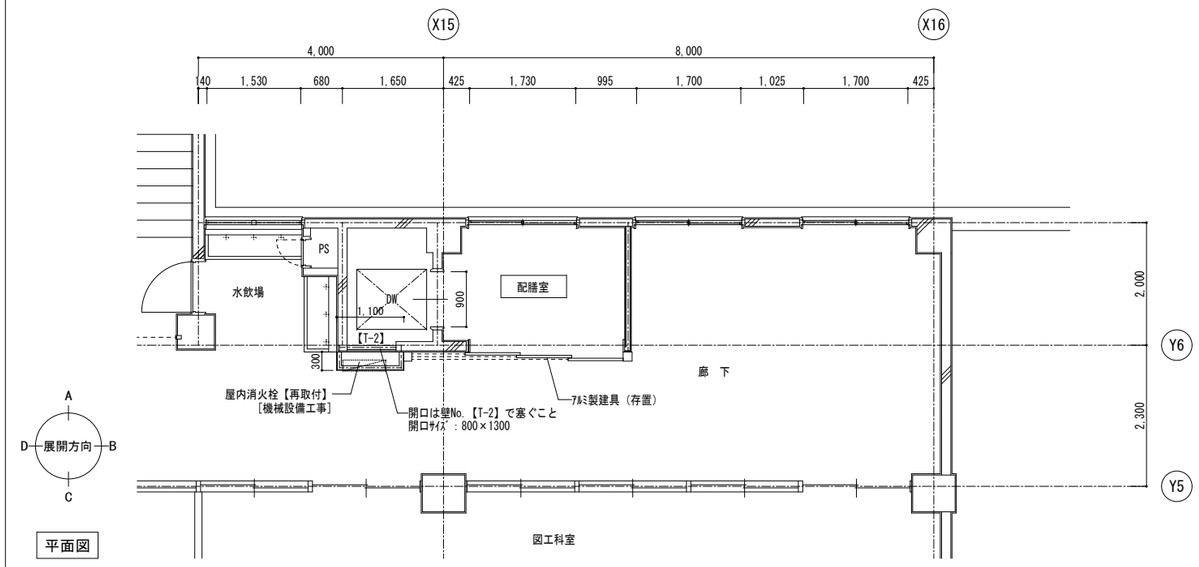
平面図



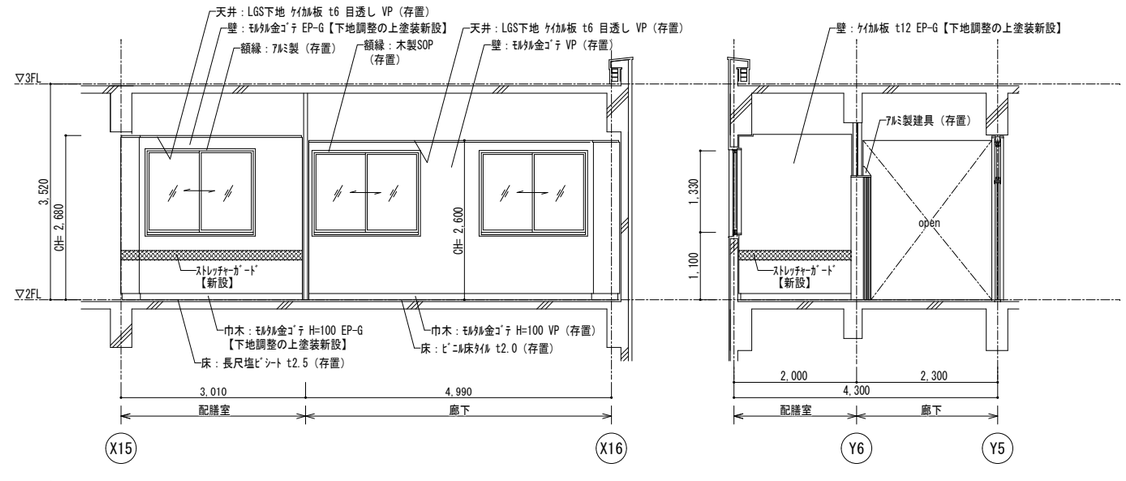


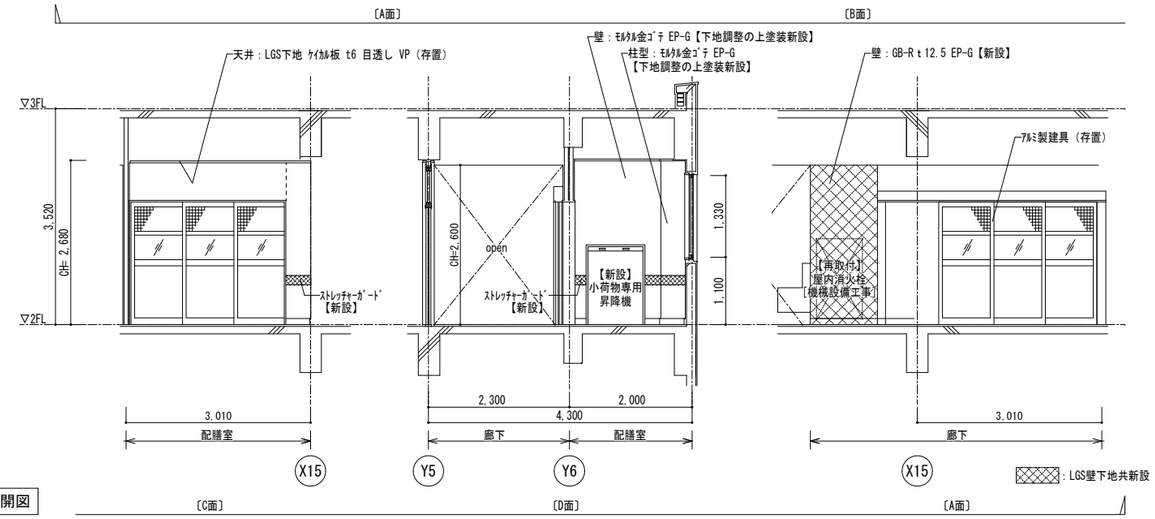
展開図

改修後



平面図





展開図

株式会社 松下設計東京支社
一級建築士事務所 東京都知事登録 第58163号
東京都練馬区石神井町1-26-13
ＴＥＬ 03(5923)6808(代)ＦＡＸ 03(5923)6809
管理建築士 澤田 徳男（一級建築士登録 219845号）

受付番号	日付
２３－１３７Ｔ	2025年2月28日

設計部長	検図	担当	製図

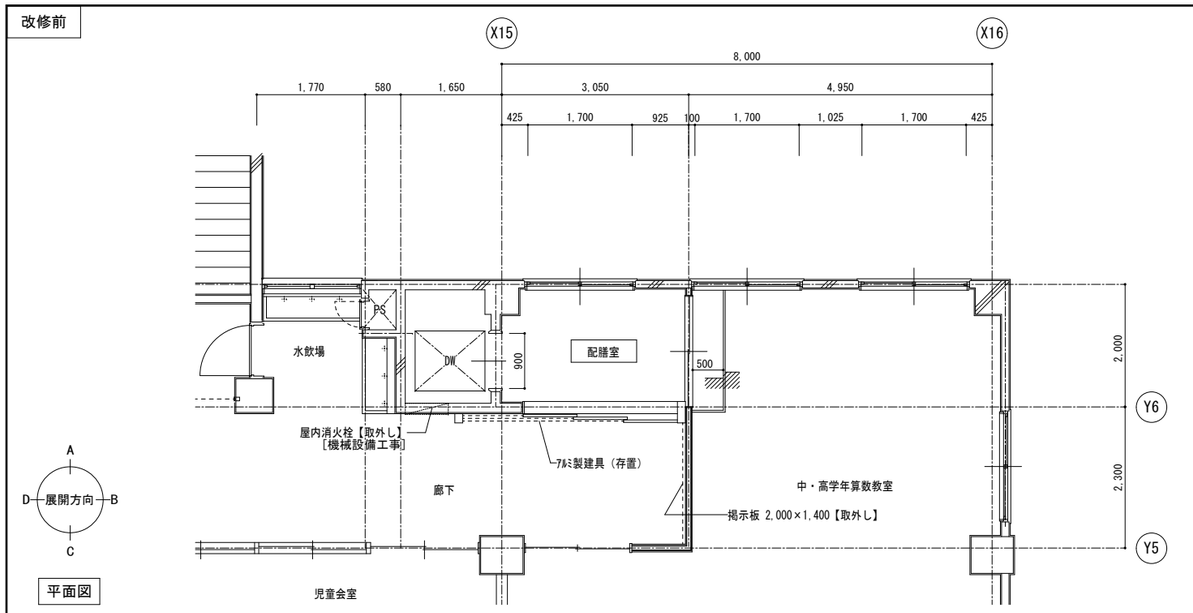
調布市立富士見台小学校給食室改修工事　　設計図

図面名：東棟２階　配膳室平面詳細図・展開図［改修前・後］

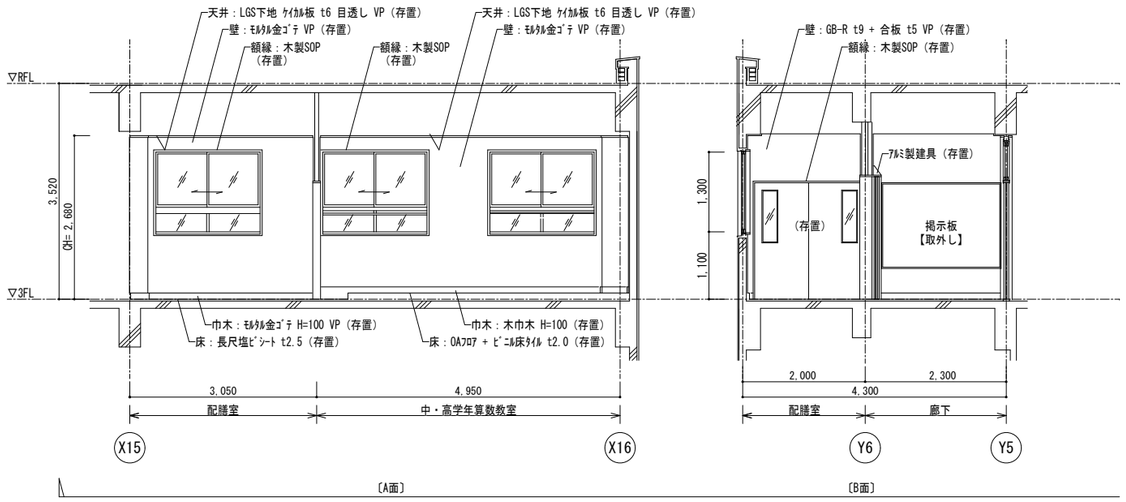
縮尺：S=1:50(A3版 50%縮小)

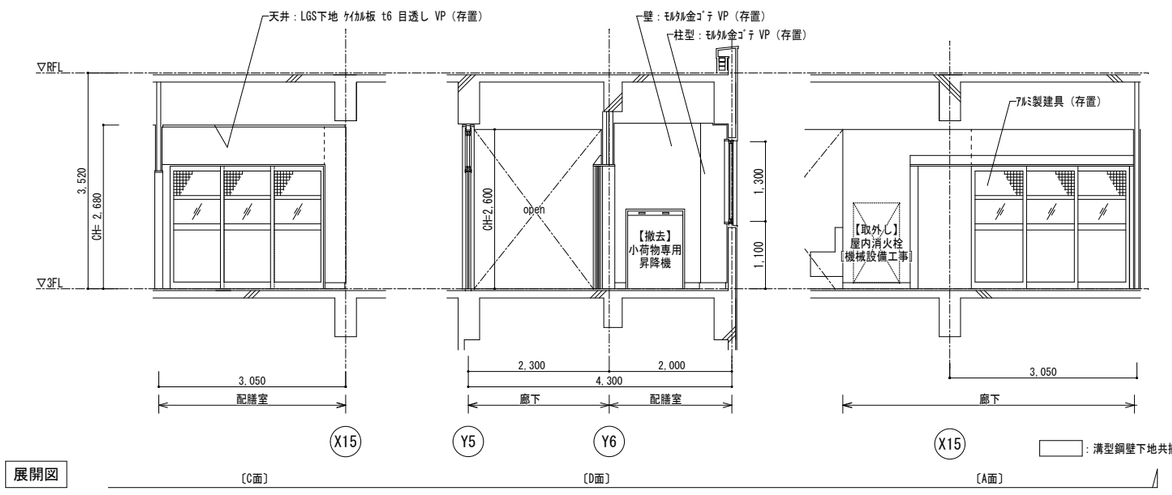
図面種別	図面番号
A	４１

改修前



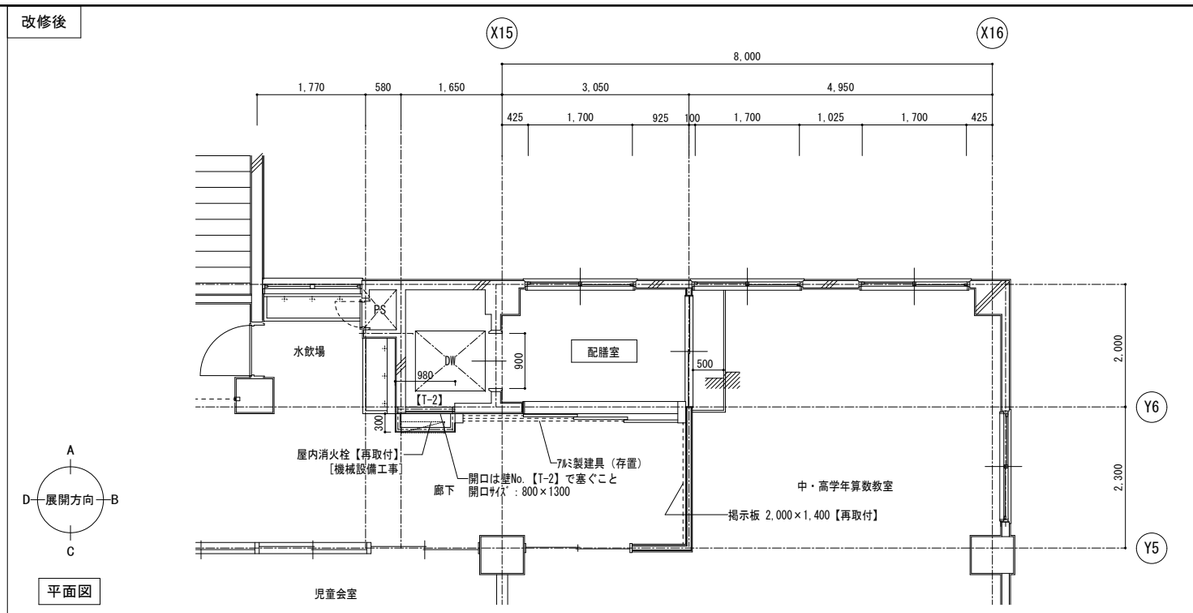
平面図



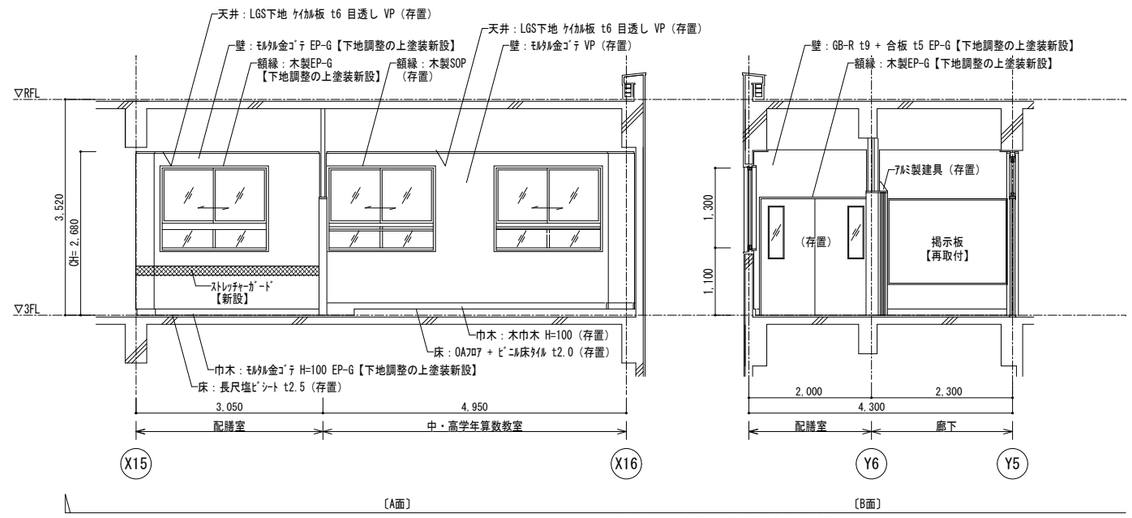


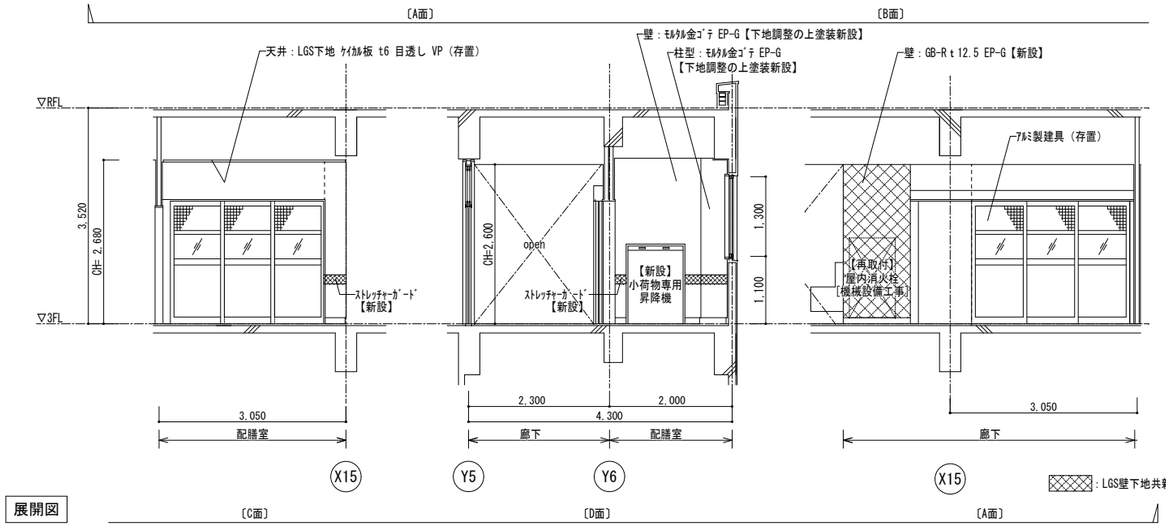
展開図

改修後



平面図





展開図

株式会社 松下設計東京支社
一級建築士事務所 東京都知事登録 第58163号
東京都練馬区石神井町1-26-13
ＴＥＬ 03(5923)6808(代)ＦＡＸ 03(5923)6809
管理建築士 澤田 徳男（一級建築士登録 219845号）

支社番号		日付	
２３－１３７Ｔ		2025年2月28日	
設計部長	検 図	担 当	製 図

調布市立富士見台小学校給食室改修工事　　設計図

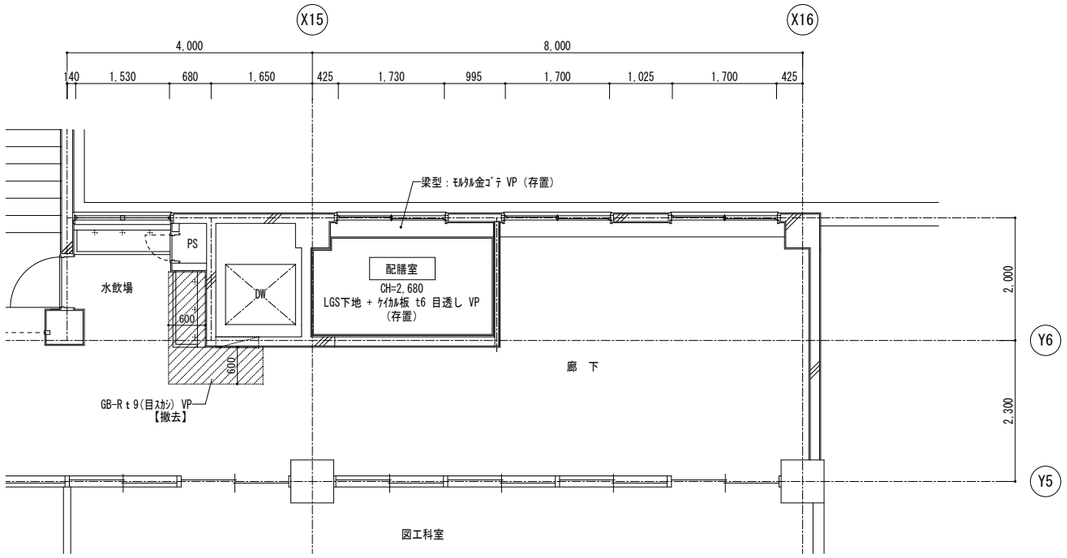
図面名：東棟３階配膳室　平面詳細図・展開図［改修前・後］

縮尺：S=1:50(A3版 50%縮小)

図面種別：A

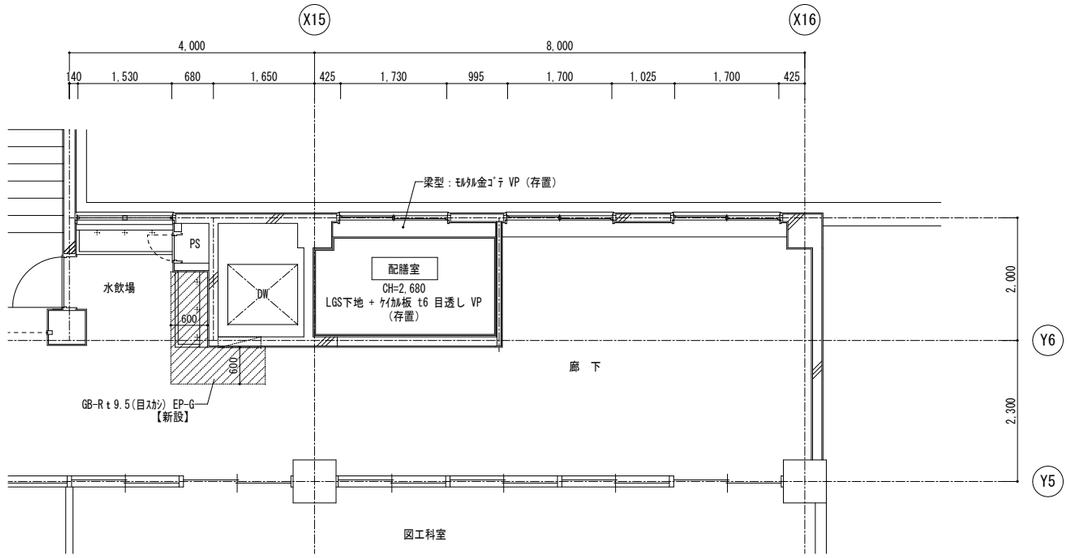
図面番号：４２

改修前

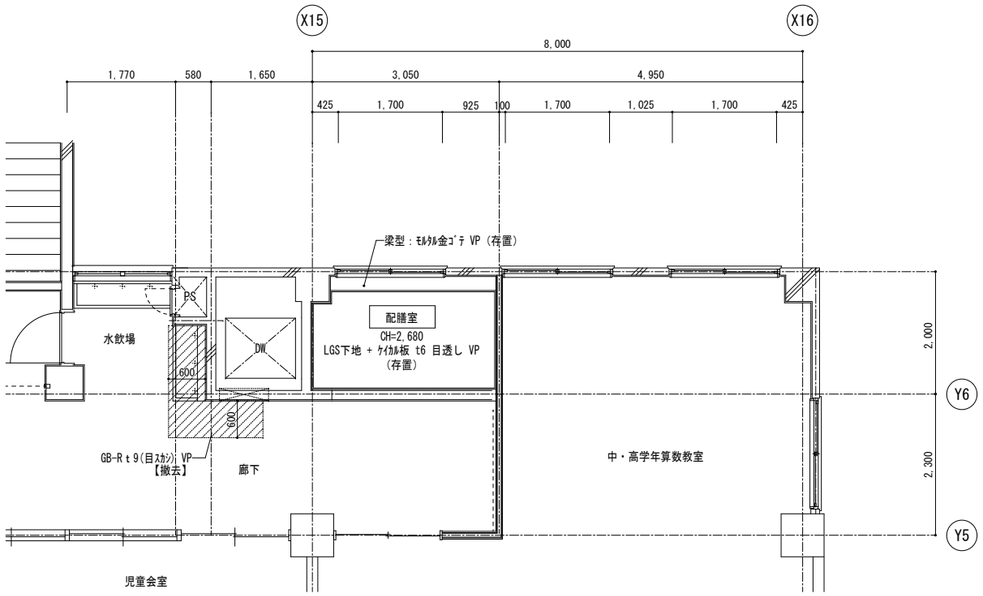


２階 配膳室

改修後

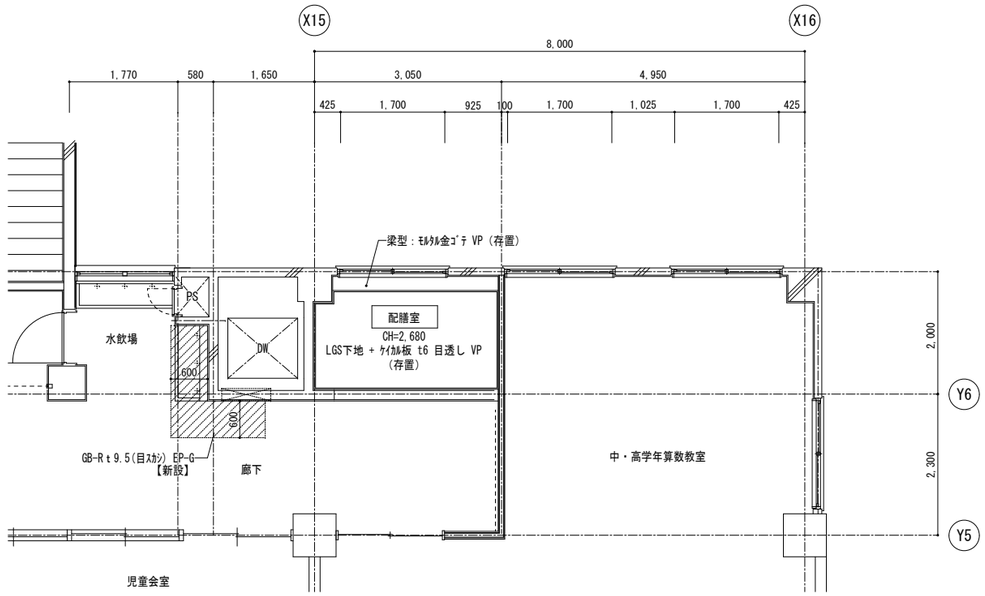


改修前



３階 配膳室

改修後



株式会社 松下設計東京支社
一級建築士事務所 東京都知事登録 第58163号
東京都練馬区石神井町1-26-13
ＴＥＬ 03(5923)6808(代)ＦＡＸ 03(5923)6809
管理建築士 澤田 徳男（一級建築士登録 219845号）

受付番号	日付
２３－１３７Ｔ	2025年2月28日

設計部長	検 図	担 当	製 図

調布市立富士見台小学校給食室改修工事　　設計図

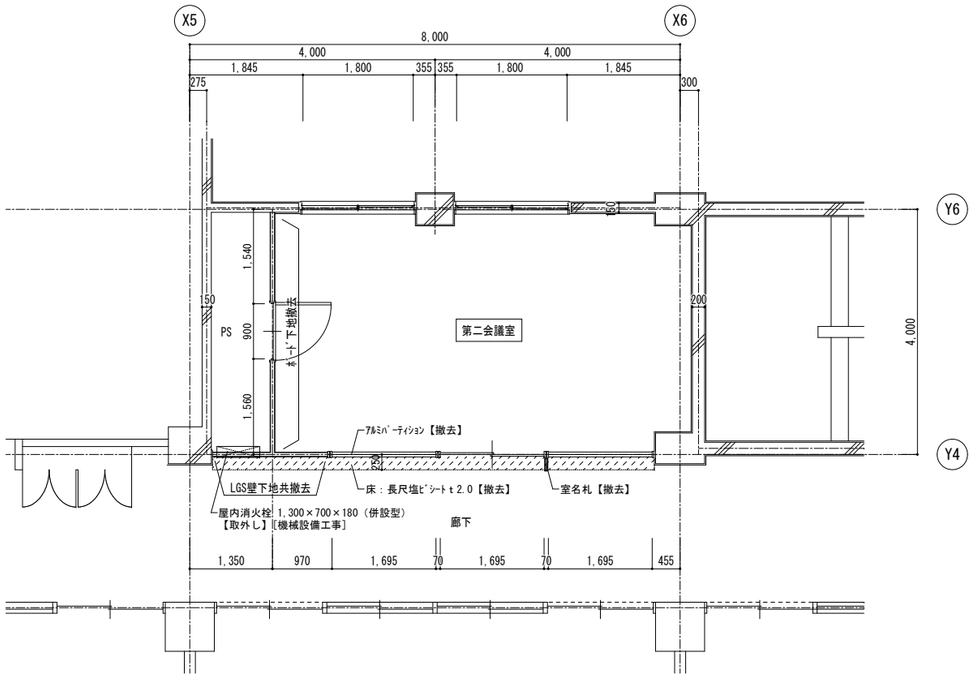
図面名：東棟２・３階　配膳室天井伏図［改修前・後］

縮尺：S=1:50(A3版 50%縮小)

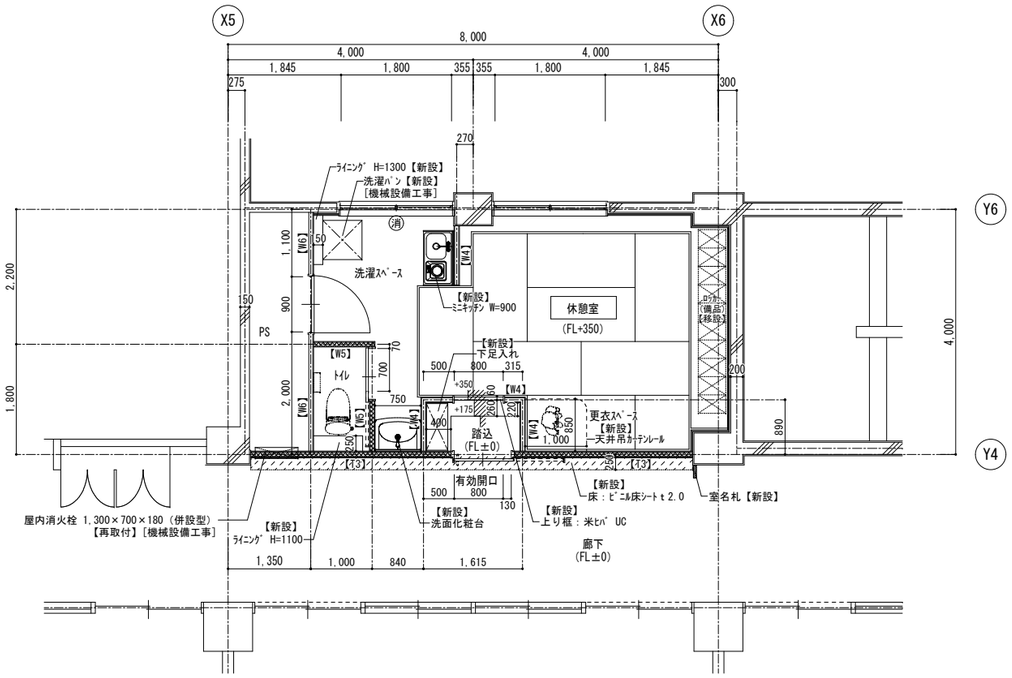
図面種別：A

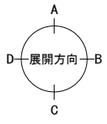
図面番号：４３

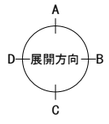
改修前



改修後







■凡例

消 ABC粉末型消火器［床置式］ 【移設】
置型消火器BOX 【新設】
※消火器は給食室から移設のこと

株式会社 松下設計東京支社
一級建築士事務所 東京都知事登録 第58163号
東京都練馬区石神井町1-26-13
ＴＥＬ 03(5923)6808(代)ＦＡＸ 03(5923)6809
管理建築士 澤田 徳男（一級建築士登録 219845号）

受託番号	日付
２３－１３７Ｔ	2025年2月28日

設計部長	検図	担当	製図

調布市立富士見台小学校給食室改修工事　設計図

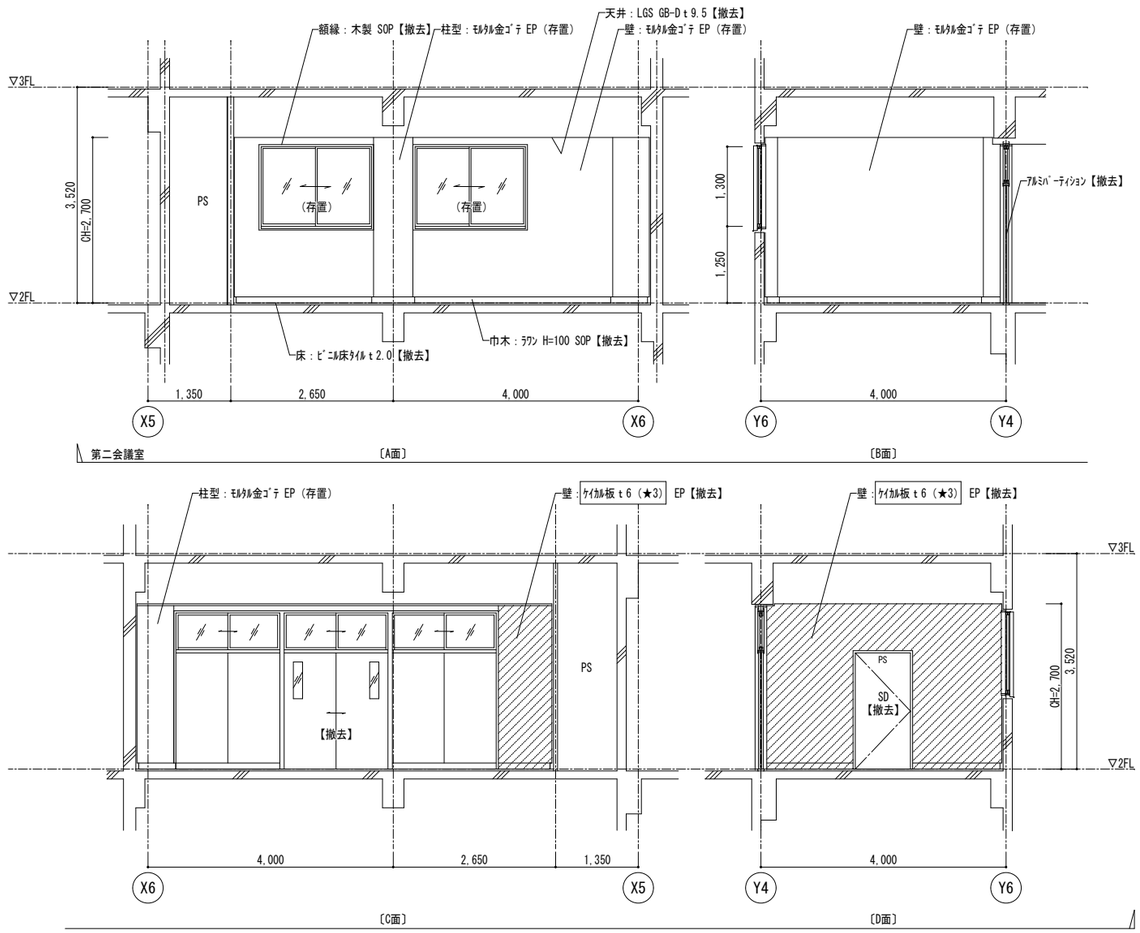
図面名：西棟２階第二会議室（休憩室）平面詳細図［改修前・後］

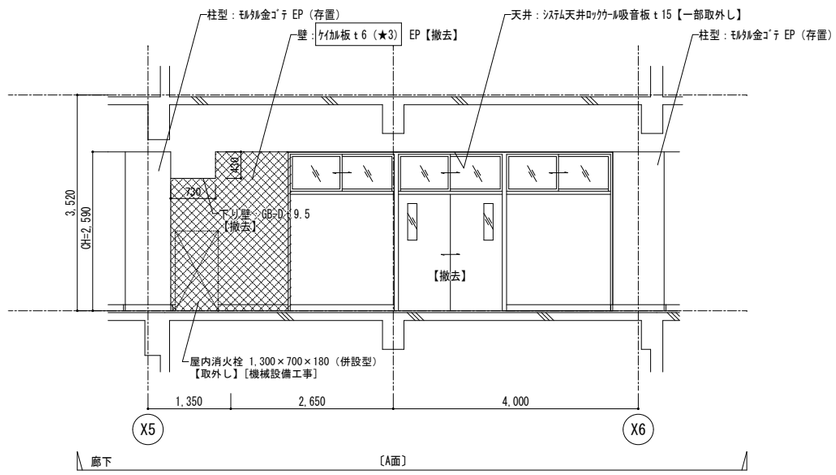
縮尺：S=1:50(A3版 50%縮小)

図面種別：A

図面番号：４４

改修前



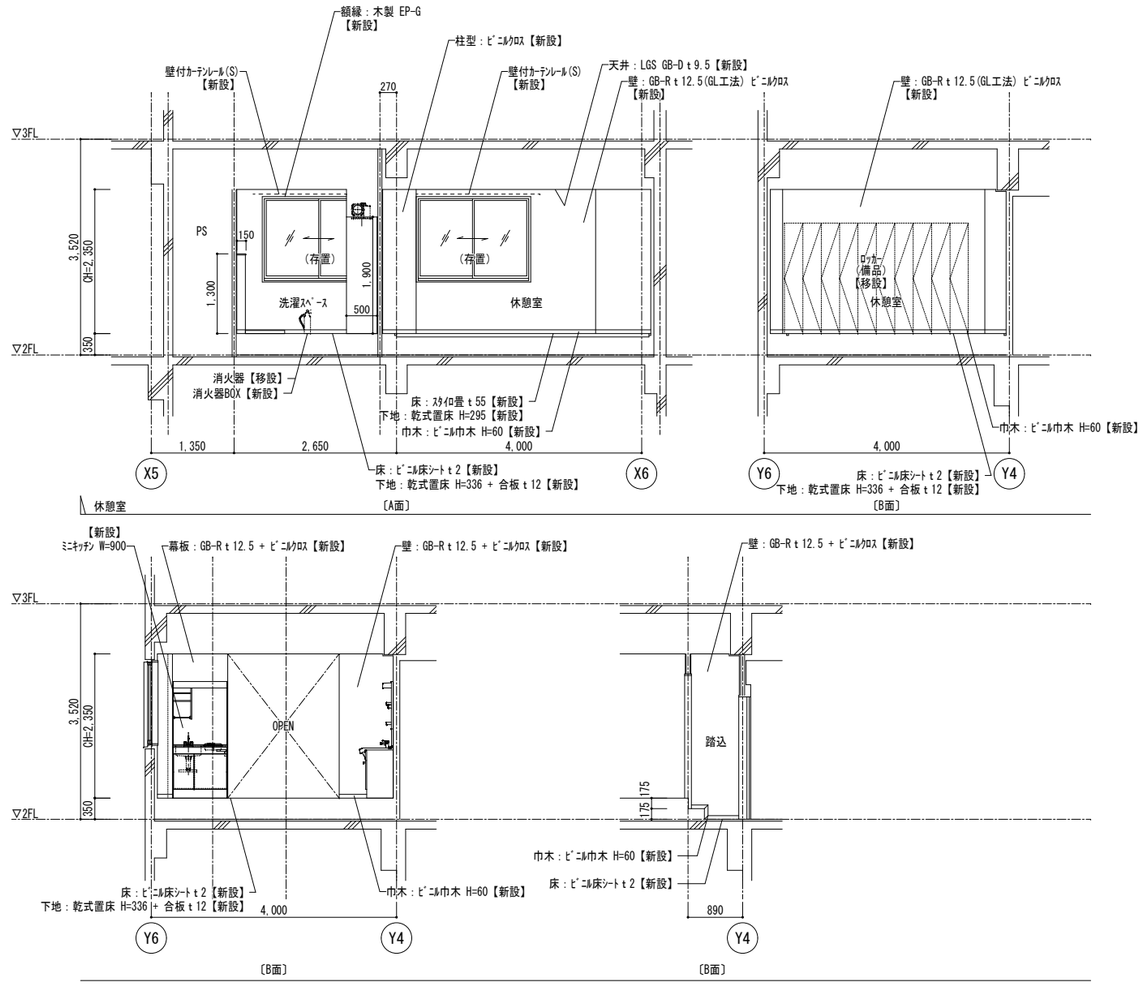


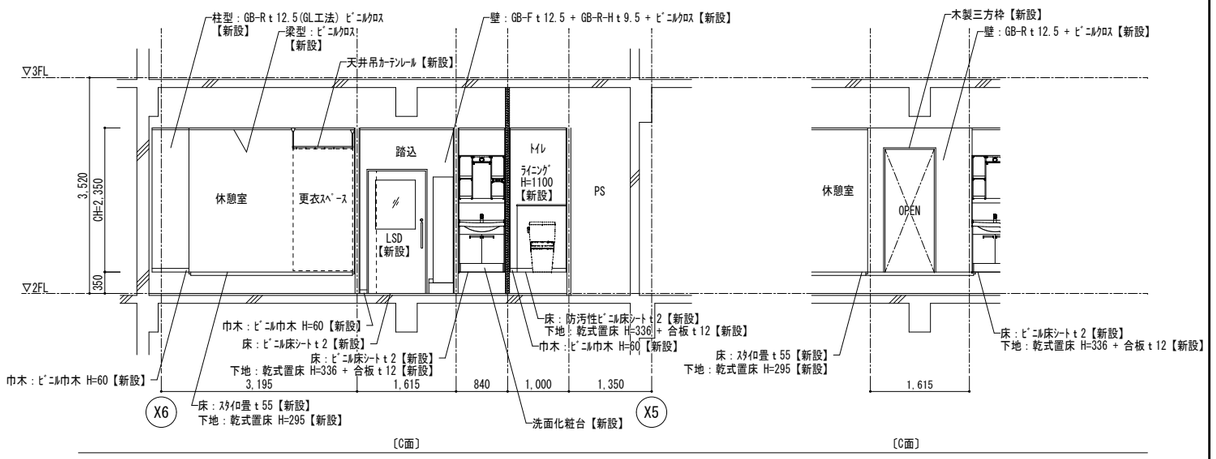
：ﾎﾞｰﾄﾞ下地撤去

：LGS壁下地共撤去

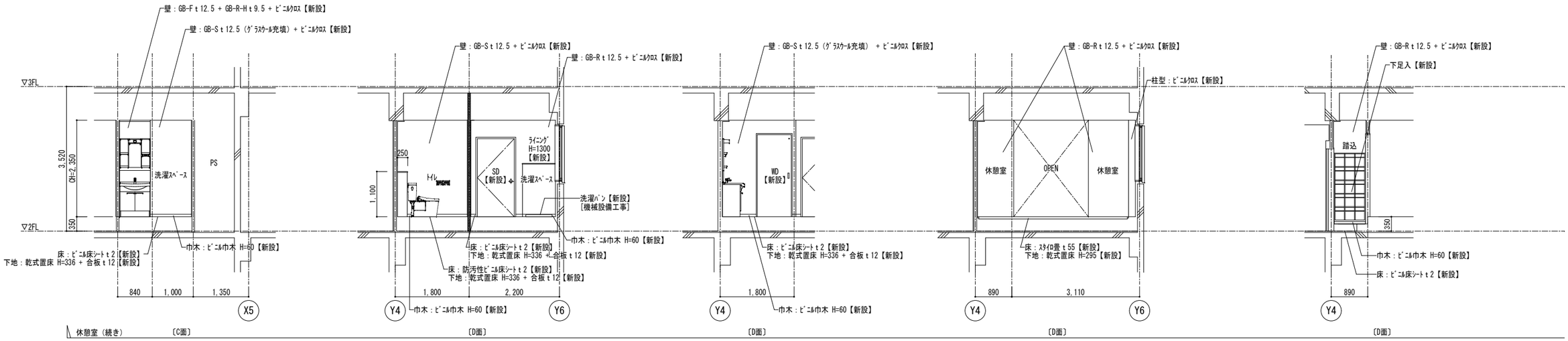
（★1：ﾚﾍﾞﾙ1、★2：ﾚﾍﾞﾙ2、★3、ﾚﾍﾞﾙ3）：ｱｽﾍﾞｽﾄ含有建材を示す。

改修後





株式会社 松下設計東京支社 東京都練馬区石神井町1-26-13 ＴＥＬ 03(5923)6808(代)ＦＡＸ 03(5923)6809 管理建築士 澤田 徳男（一級建築士登録 219845号）	一級建築士事務所 東京都知事登録 第58163号	受付番号 ２３－１３７Ｔ	日付 2025年2月28日	調布市立富士見台小学校給食室改修工事	設計図	図面種別 A
		設計部長 検図	担当 製図		図面名 西棟２階第二会議室（休憩室） 展開図（1）［改修前・後］	図面番号 ４５
					縮尺 S=1:50(A3版 50%縮小)	



株式会社 松下設計東京支社
一級建築士事務所 東京都知事登録 第58163号
東京都練馬区石神井町1-26-13
ＴＥＬ 03(5923)6808(代)ＦＡＸ 03(5923)6809
管理建築士 澤田 徳男（一級建築士登録 219845号）

受付番号	日付
２３－１３７Ｔ	2025年2月28日

設計部長	検図	担当	製図

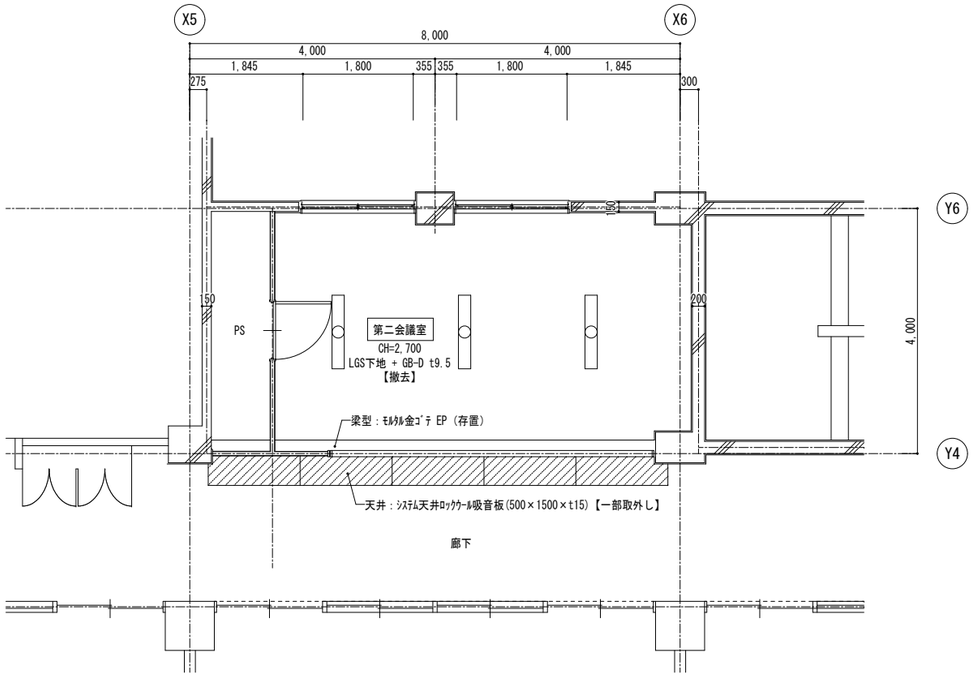
調布市立富士見台小学校給食室改修工事　　設計図

図面名：西棟２階第二会議室（休憩室）展開図（2）［改修後］

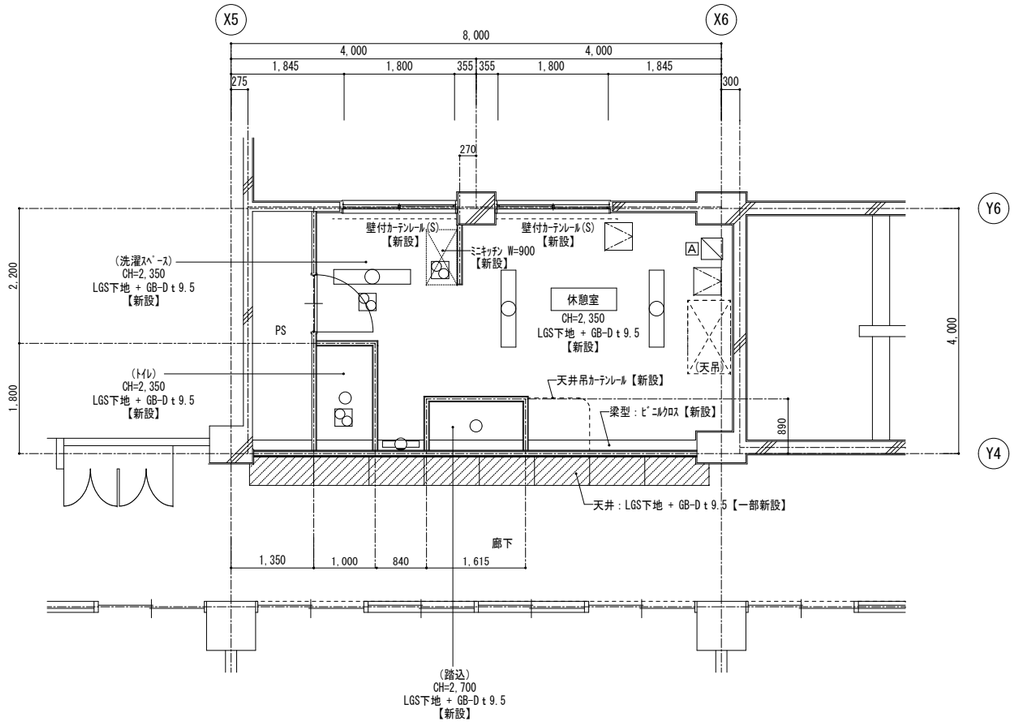
縮尺：S=1:50(A3版 50%縮小)

図面種別	図面番号
A	４６

改修前



改修後



	凡 例	
	天井点検口450角（2か所）	【新設】
	制気口[機械設備工事]	【新設】
	空調機(1270×690)[機械設備工事]	【新設】

【天井開口補強数量表】

	系統	寸法	数量
A	制気口	350×350	1

株式会社 松下設計東京支社
一級建築士事務所 東京都知事登録 第58163号
東京都練馬区石神井町1-26-13
ＴＥＬ 03(5923)6808(代)ＦＡＸ 03(5923)6809
管理建築士 澤田 徳男（一級建築士登録 219845号）

受託番号	日付		
２３－１３７Ｔ	2025年2月28日		
設計部長	検 図	担 当	製 図

調布市立富士見台小学校給食室改修工事　　設計図

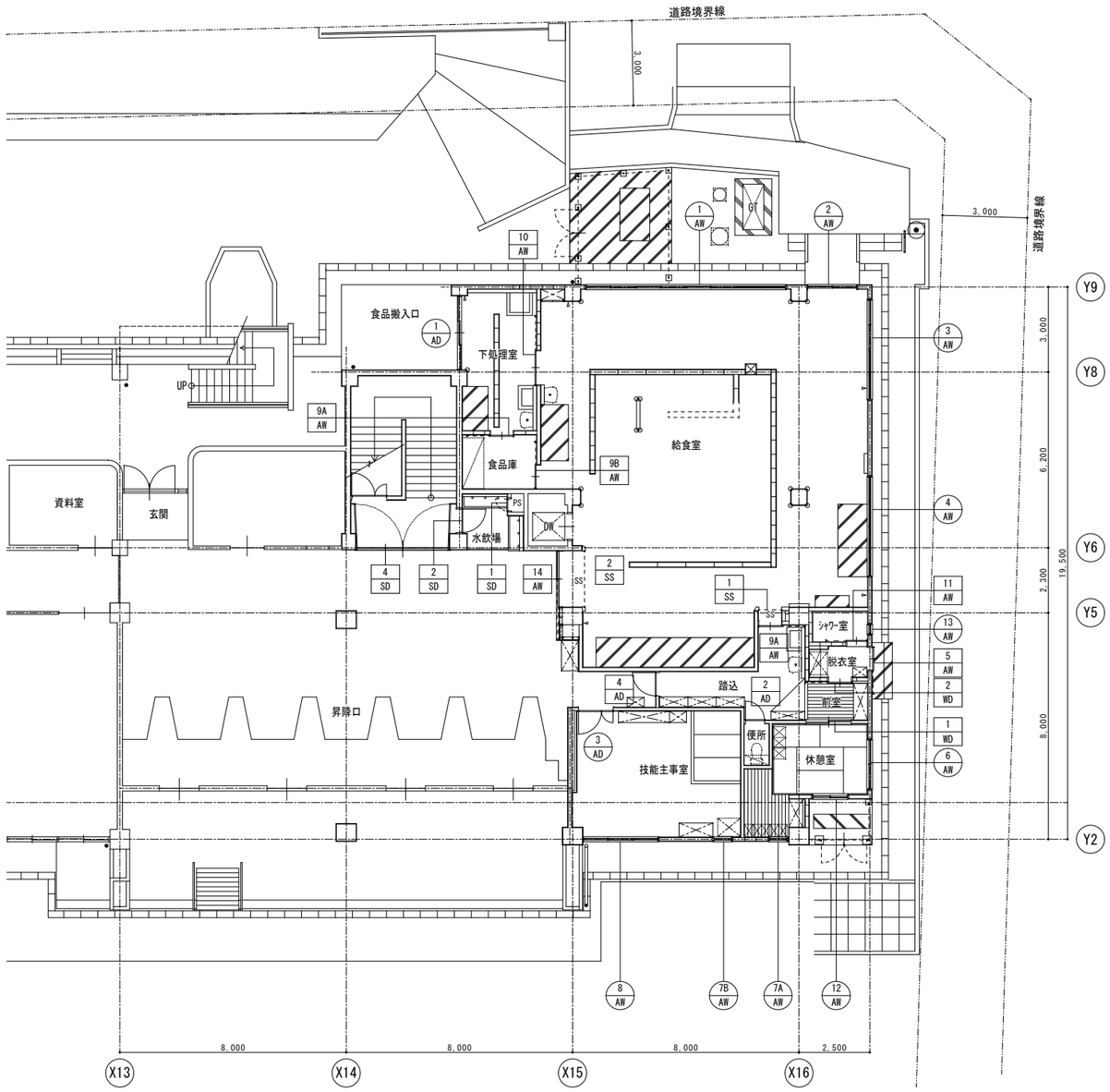
図面名
西棟２階第二会議室（休憩室）
天井伏図　［改修前・後］

縮尺 S=1:50(A3版 50%縮小)

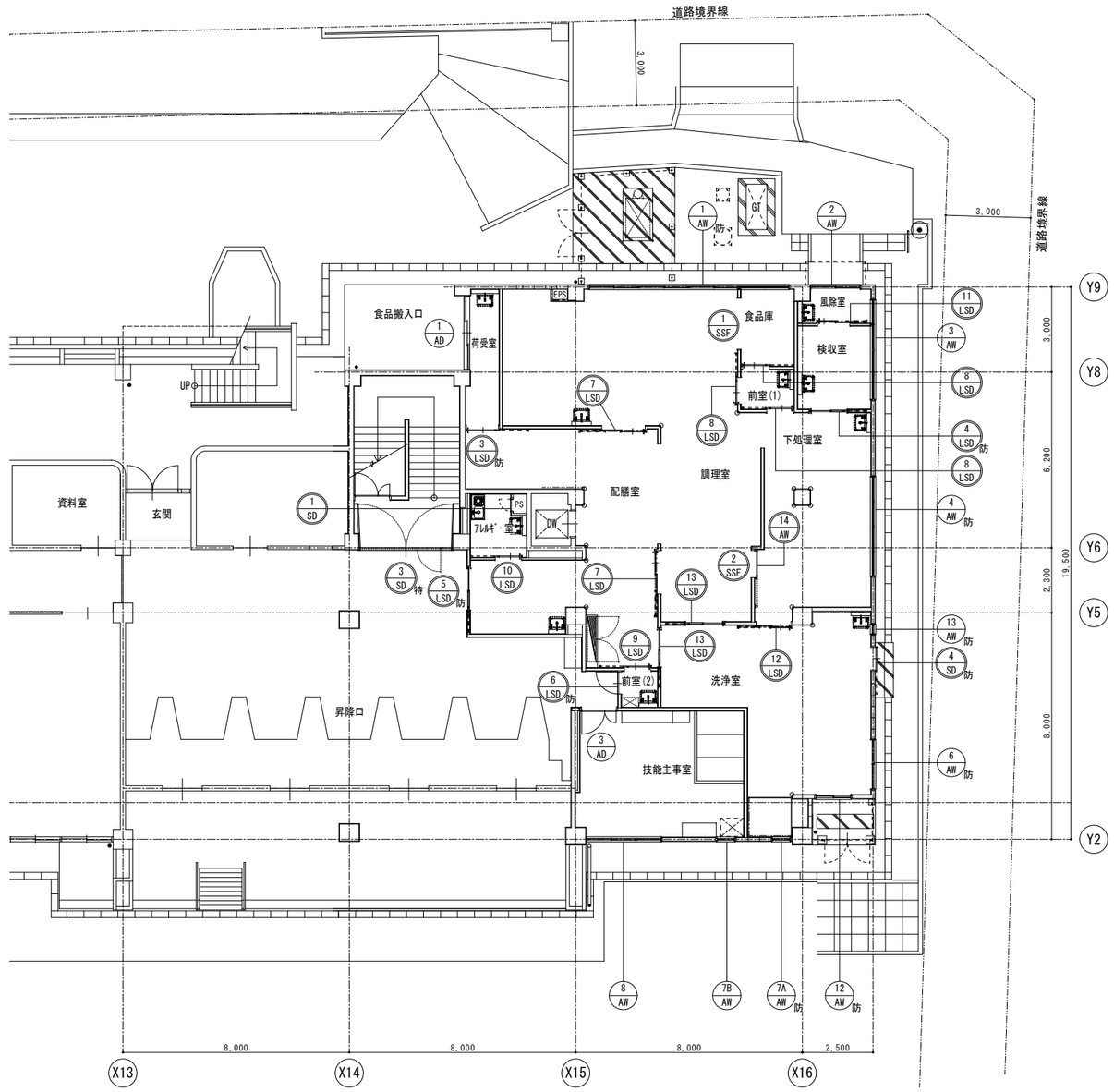
図面種別 A

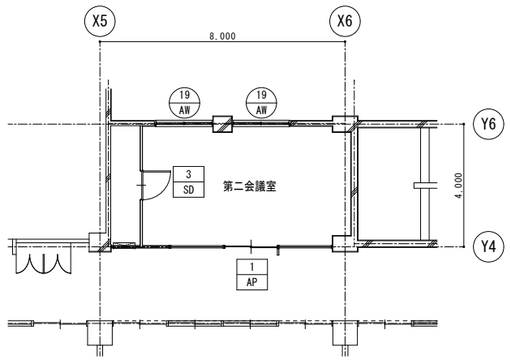
図面番号 ４７

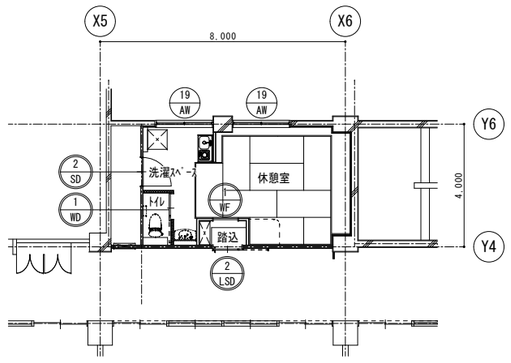
改修前



改修後







■建具凡例

存置建具	撤去建具	新設建具
番号 / 符号	番号 / 符号	番号 / 符号

１階建具キープラン

株式会社 松下設計東京支社
一級建築士事務所 東京都知事登録 第58163号
東京都練馬区石神井町1-26-13
ＴＥＬ 03(5923)6808(代)ＦＡＸ 03(5923)6809
管理建築士 澤田 徳男（一級建築士登録 219845号）

受付番号	日付
２３－１３７Ｔ	2025年2月28日

設計部長	検図	担当	製図

調布市立富士見台小学校給食室改修工事　設計図

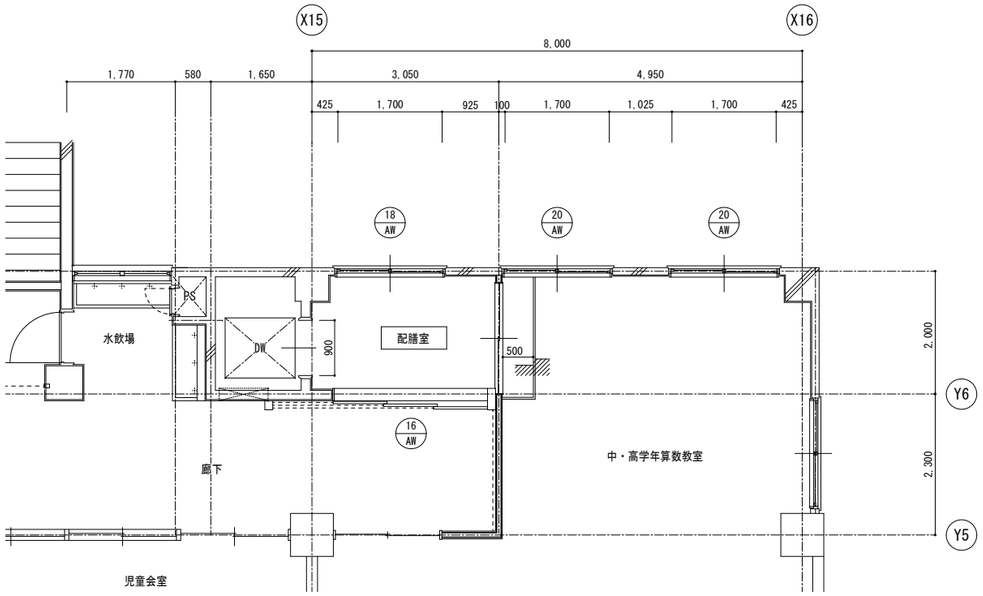
図面名：１階建具キープラン　［改修前・後］

縮尺：S=1:100(A3版 50%縮小)

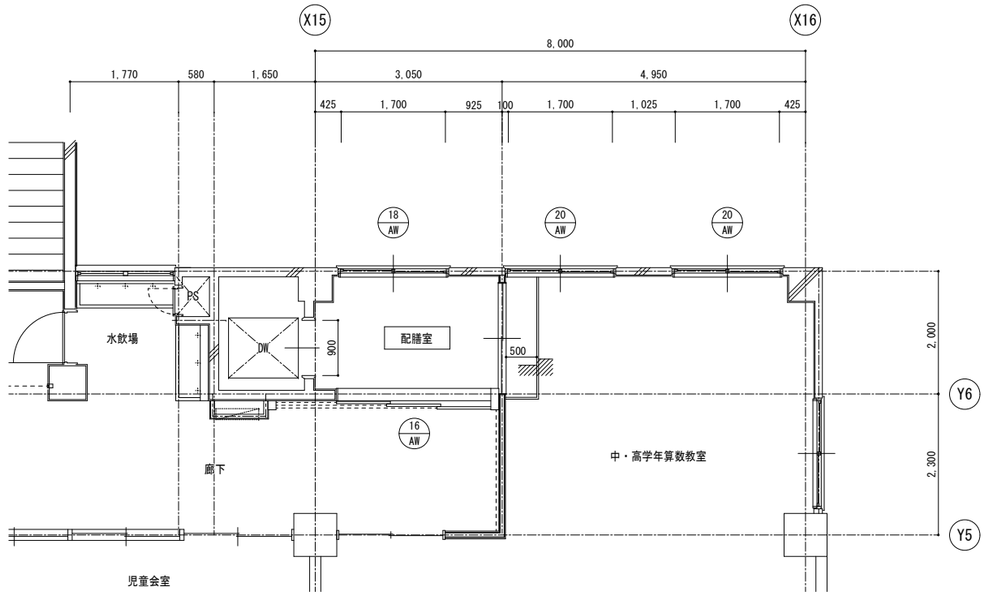
図面種別：A

図面番号：４８

改修前

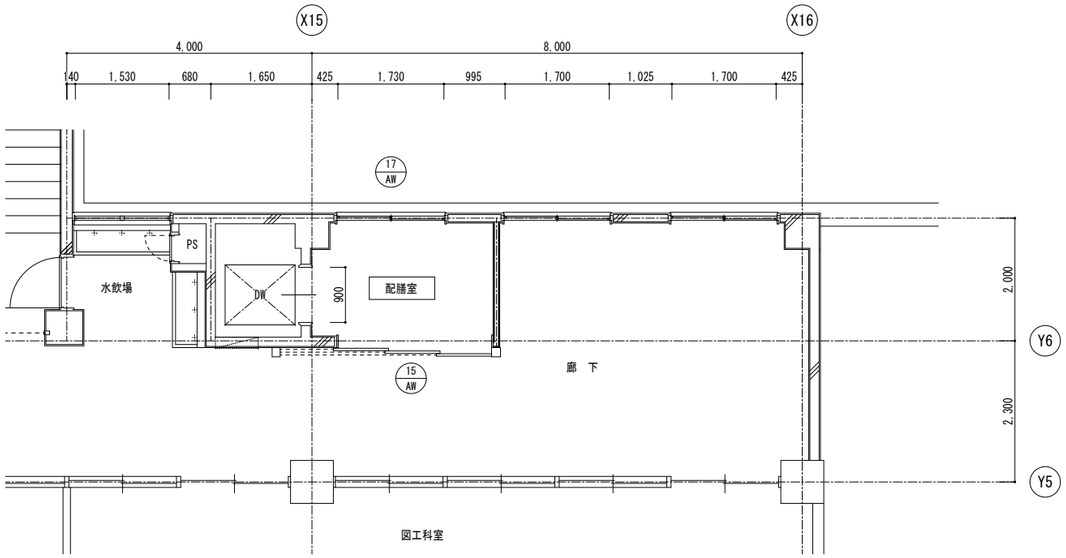


改修後

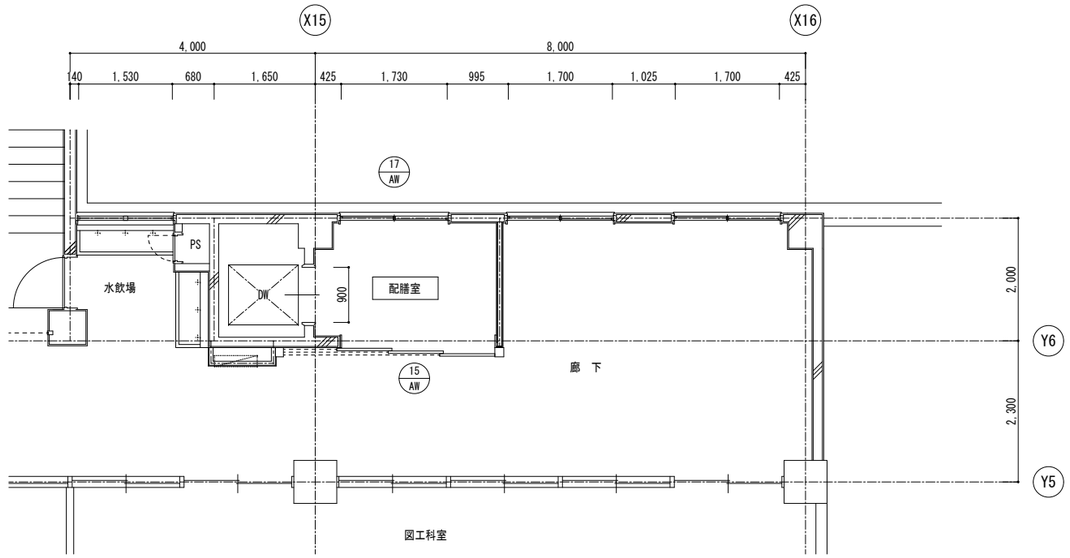


３階建具キープラン

改修前



改修後



■建具凡例

番号 / 符号　存置建具

番号 / 符号　撤去建具

番号 / 符号　新設建具

２階建具キープラン

株式会社 松下設計東京支社
一級建築士事務所 東京都知事登録 第58163号
東京都練馬区石神井町1-26-13
ＴＥＬ 03(5923)6808(代)ＦＡＸ 03(5923)6809
管理建築士 澤田 徳男（一級建築士登録 219845号）

受付番号	日付
２３－１３７Ｔ	2025年2月28日

設計部長	検図	担当	製図

調布市立富士見台小学校給食室改修工事　設計図

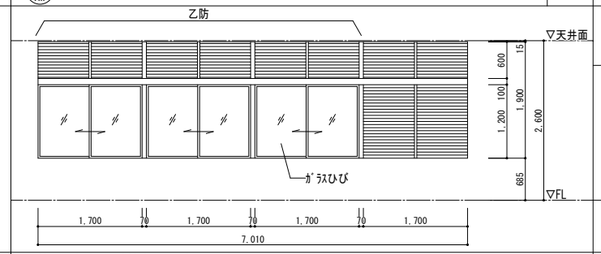
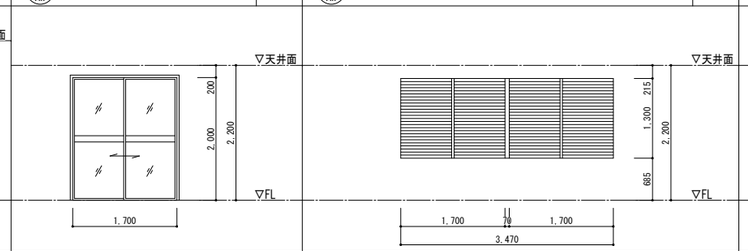
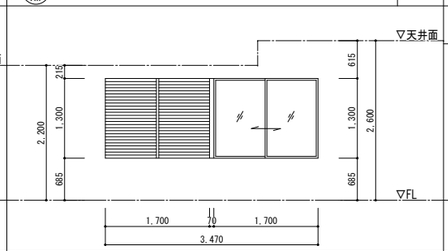
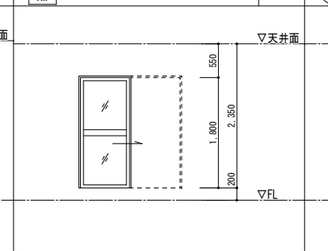
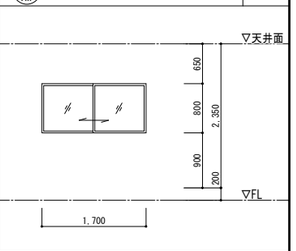
図面名：２・３階建具キープラン［改修前・後］

縮尺：S=1:50(A3版 50%縮小)

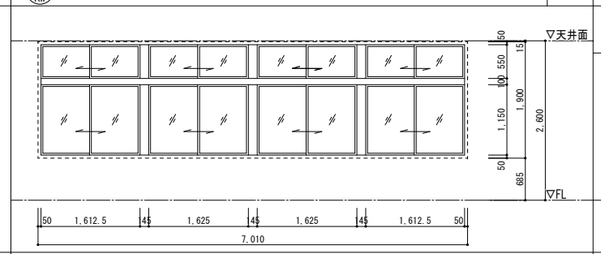
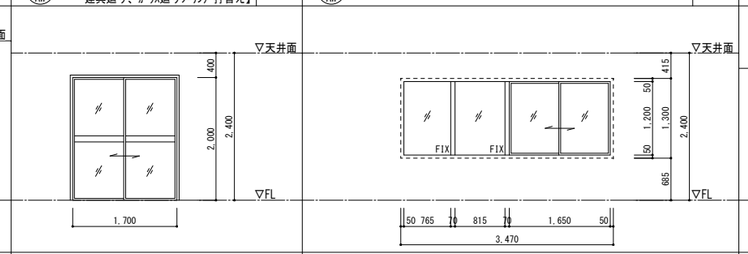
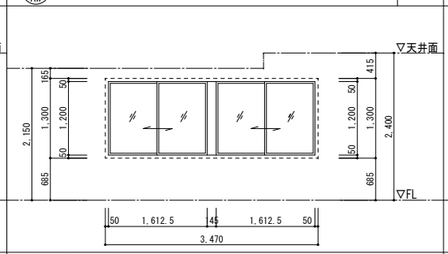
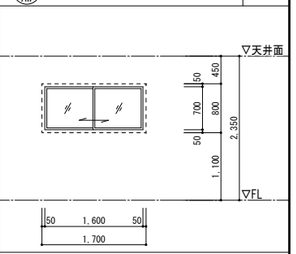
図面種別：A

図面番号：４９

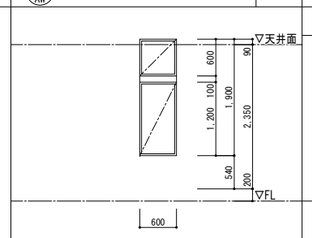
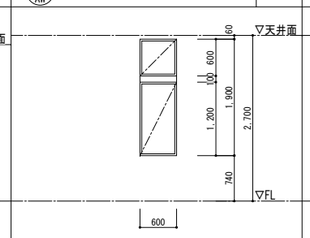
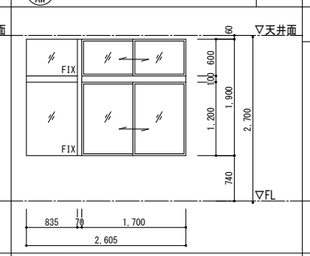
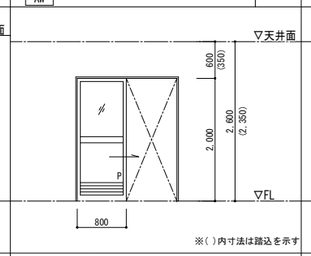
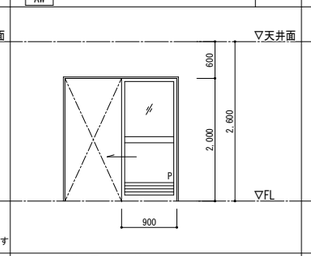
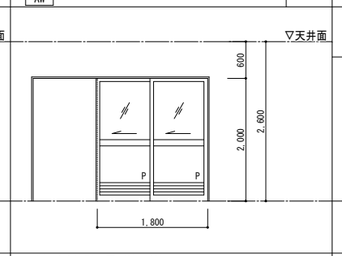
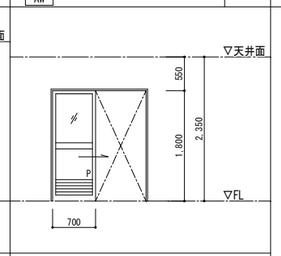
改修前

名称【工事内容】	1 AW【枠存置】	2 AW（存置）	3 AW【枠存置】	4 AW【枠存置】	5 AW【枠共撤去】	6 AW【枠存置】
数量	1	1	1	1	1	1
姿図						
形式	ｱﾙﾐ製　ﾗﾝﾏ部ｶﾞﾗﾘ・片袖ｶﾞﾗﾘ付４連引違い窓	ｱﾙﾐ製　引違い戸	ｱﾙﾐ製　片袖ｶﾞﾗﾘ付引違い窓	ｱﾙﾐ製　ｶﾞﾗﾘ	ｱﾙﾐ製　片引き戸	ｱﾙﾐ製　引違い窓
見込	70	70	70	70	70	70
材料・仕上	ｱﾙﾐｱﾙﾏｲﾄ	ｱﾙﾐｱﾙﾏｲﾄ	ｱﾙﾐｱﾙﾏｲﾄ	ｱﾙﾐｱﾙﾏｲﾄ	ｱﾙﾐｱﾙﾏｲﾄ	ｱﾙﾐｱﾙﾏｲﾄ
硝子	網入りﾌﾛｰﾄｶﾞﾗｽｔ6.8	学校用強化ｶﾞﾗｽｔ4.0	―	学校用強化ｶﾞﾗｽｔ4.0	学校用強化ｶﾞﾗｽｔ4.0	学校用強化ｶﾞﾗｽｔ4.0
金物	網戸付、外部ｱﾙﾐ水切、内部４方ｱﾙﾐ額縁、付属金物一式	網戸付、外部ｱﾙﾐ水切、付属金物一式	網戸付、外部ｱﾙﾐ水切、内部４方ｱﾙﾐ額縁、付属金物一式	外部ｱﾙﾐ水切、内部４方ｱﾙﾐ額縁、付属金物一式	網戸付、ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠錠、内部３方枠、付属金物一式	網戸付、内部４方ｱﾙﾐﾝｸﾞﾙ、付属金物一式
その他	ｶﾞﾗﾘ部分はｻﾞ外部ｽﾃﾝﾚｽ網、内部ｔ15合成繊維ﾌｨﾙﾀｰ(取外し可)及びFD付(乙防部分)	―	ｶﾞﾗﾘ部分は外部ｽﾃﾝﾚｽ網、内部ｔ15合成繊維ﾌｨﾙﾀｰ(取外し可)	ｶﾞﾗﾘ部分は外部ｽﾃﾝﾚｽ網、内部ｔ15合成繊維ﾌｨﾙﾀｰ(取外し可)	―	―
室名	東棟１階 給食室	東棟１階 給食室	東棟１階 給食室	東棟１階 給食室	東棟１階 脱衣室	東棟１階 休憩室

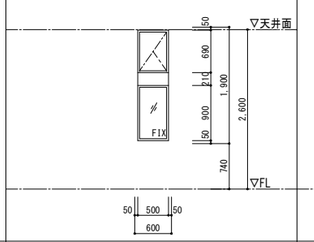
改修後

名称【工事内容】	1 AW【ｶﾊﾞｰ工法改修】［防火設備］	2 AW【両面ｸﾘｰﾆﾝｸﾞ、飛散防止ﾌｨﾙﾑ貼 建具廻り、ｶﾞﾗｽ廻りｼｰﾘﾝｸﾞ打替え】	3 AW【ｶﾊﾞｰ工法改修、飛散防止ﾌｨﾙﾑ貼】	4 AW【ｶﾊﾞｰ工法改修】［防火設備］		6 AW【ｶﾊﾞｰ工法改修】［防火設備］
数量	1	1	1	1		1
姿図						
形式	ｱﾙﾐ製　ﾗﾝﾏ部引違い窓・４連引違い窓	ｱﾙﾐ製　引違い戸	ｱﾙﾐ製　袖FIX窓・引違い窓	ｱﾙﾐ製　２連引違い窓		ｱﾙﾐ製　引違い窓
見込	70	70	70	70		70
材料・仕上	ｱﾙﾐｱﾙﾏｲﾄ	ｱﾙﾐｱﾙﾏｲﾄ	ｱﾙﾐｱﾙﾏｲﾄ	ｱﾙﾐｱﾙﾏｲﾄ		ｱﾙﾐｱﾙﾏｲﾄ
硝子	網入りﾌﾛｰﾄｶﾞﾗｽｔ6.8	学校用強化ｶﾞﾗｽｔ4.0	学校用強化ｶﾞﾗｽｔ4.0 + Ａｔ6.0 + 学校用強化ｶﾞﾗｽｔ4.0	網入りﾌﾛｰﾄｶﾞﾗｽｔ6.8		網入りﾌﾛｰﾄｶﾞﾗｽｔ6.8
金物	網戸付、外部ｱﾙﾐ水切、内部４方ｱﾙﾐ額縁、付属金物一式	網戸付、外部ｱﾙﾐ水切、付属金物一式	網戸付、外部ｱﾙﾐ水切、内部４方ｱﾙﾐ額縁、付属金物一式	網戸付、外部ｱﾙﾐ水切、内部４方ｱﾙﾐ額縁、付属金物一式		網戸付、４方ｱﾙﾐ額縁、付属金物一式
その他	―	飛散防止ﾌｨﾙﾑ	飛散防止ﾌｨﾙﾑ	―		―
室名	東棟１階 調理室ー食品庫	東棟１階 風除室	東棟１階 風除室ー検収室	東棟１階 下処理室		東棟１階 洗浄室

改修前

名称【工事内容】	7A AW【枠存置】	7B AW【改修対象外】	8 AW【改修対象外】	9A AW【枠共撤去】	9B AW【枠共撤去】	10 AW【枠共撤去】	11 AW【枠共撤去】
数量	1	1	1	2	1	1	1
姿図				 ※( )内寸法は踏込を示す			
形式	ｱﾙﾐ製　ﾗﾝﾏ付すべり出し窓	ｱﾙﾐ製　ﾗﾝﾏ付すべり出し窓	ｱﾙﾐ製　袖FIX窓・ﾗﾝﾏ引違い付引違い窓	ｱﾙﾐ製　片引き戸（ｶﾞﾗﾘ付）	ｱﾙﾐ製　片引き戸（ｶﾞﾗﾘ付）	ｱﾙﾐ製　2枚建引き戸（ｶﾞﾗﾘ付）	ｱﾙﾐ製　片引き戸（ｶﾞﾗﾘ付）
見込	70	70	70	70	40	140	35
材料・仕上	ｱﾙﾐｱﾙﾏｲﾄ	ｱﾙﾐｱﾙﾏｲﾄ	ｱﾙﾐｱﾙﾏｲﾄ	ｱﾙﾐｱﾙﾏｲﾄ	ｱﾙﾐｱﾙﾏｲﾄ	ｱﾙﾐｱﾙﾏｲﾄ	ｱﾙﾐｱﾙﾏｲﾄ
硝子	学校用強化型ｶﾞﾗｽｔ4.0	学校用強化ｶﾞﾗｽｔ4.0	学校用強化ｶﾞﾗｽｔ4.0	学校用強化ｶﾞﾗｽｔ4.0	学校用強化ｶﾞﾗｽｔ4.0	学校用強化ｶﾞﾗｽｔ4.0	学校用強化ｶﾞﾗｽ（ｽﾘ） ｔ4.0
金物	網戸付、外部ｱﾙﾐ水切、内部４方ｱﾙﾐﾝｸﾞﾙ、付属金物一式	網戸付、外部ｱﾙﾐ水切、内部４方ｱﾙﾐﾝｸﾞﾙ、付属金物一式	網戸付、外部ｱﾙﾐ水切、内部４方ｱﾙﾐﾝｸﾞﾙ、付属金物一式	網戸付、ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠錠、引手、ｽﾃﾝﾚｽｰﾙ、ｱﾙﾐ３方枠、	ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠錠、引手、ｽﾃﾝﾚｽｰﾙ、ｱﾙﾐ３方枠、上枠ｶﾊﾞｰ	網戸付、ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠錠、引手、ｽﾃﾝﾚｽｰﾙ、ｱﾙﾐ３方枠、上枠ｶﾊﾞｰ、	ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠錠、引手、ｽﾃﾝﾚｽｰﾙ、ｱﾙﾐ３方枠、上枠ｶﾊﾞｰ
その他	―	―	―	腰：ｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙｔ3.0　上枠ｶﾊﾞｰ、付属金物一式	腰：ｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙｔ3.0　付属金物一式	腰：ｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙｔ3.0　付属金物一式	腰：ｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙｔ3.0　付属金物一式
室名	東棟１階 休憩室	東棟１階 技能主事室	東棟１階 技能主事室	東棟１階 食品庫、踏込	東棟１階 食品庫	東棟１階 下処理室	東棟１階 ｼｬﾜｰ室

改修後

名称【工事内容】	7A AW【ｶﾊﾞｰ工法改修】［防火設備］
数量	1
姿図	
形式	ｱﾙﾐ製　ﾗﾝﾏ部縦すべり出し窓・FIX窓
見込	70
材料・仕上	ｱﾙﾐｱﾙﾏｲﾄ
硝子	網入りﾌﾛｰﾄｶﾞﾗｽｔ6.8
金物	網戸付、外部ｱﾙﾐ水切、内部４方ｱﾙﾐ額縁、付属金物一式
その他	―
室名	東棟１階 洗浄室

共通指示事項

■建具凡例

存置建具　撤去建具　新設建具

■特記事項

・ｶﾞﾗｽ押えはすべてｼｰﾙ押えとする。

・開き戸には戸当りを取付けること。

株式会社 松下設計東京支社
一級建築士事務所 東京都知事登録 第58163号
東京都練馬区石神井町1-26-13
ＴＥＬ 03(5923)6808(代)ＦＡＸ 03(5923)6809
管理建築士 澤田 徳男（一級建築士登録 219845号）

受付番号	日付
２３－１３７Ｔ	2025年2月28日

設計部長	検図	担当	製図

調布市立富士見台小学校給食室改修工事　設計図

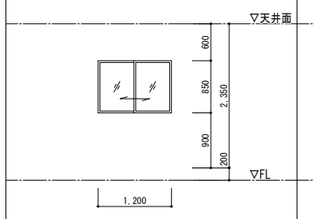
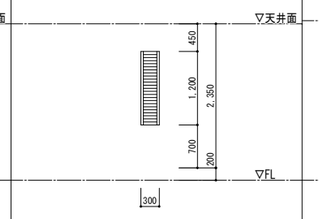
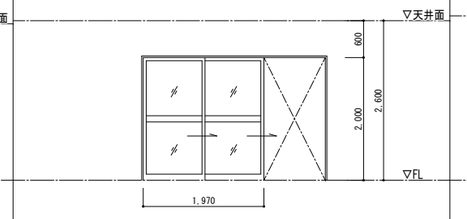
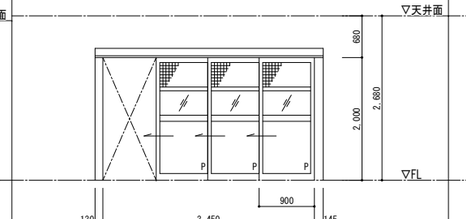
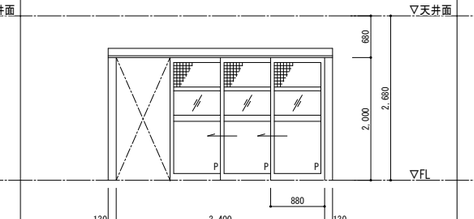
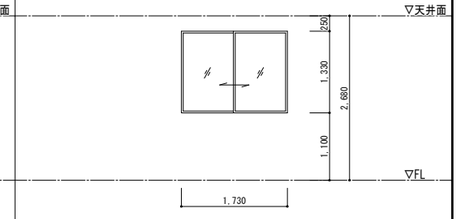
図面名：建具表（1）［改修前・後］

縮尺：S=1:50(A3版 50%縮小)

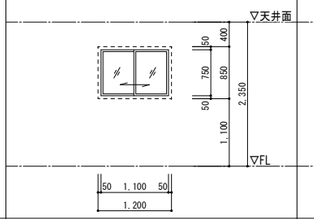
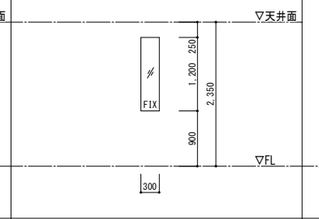
図面種別：A

図面番号：５０

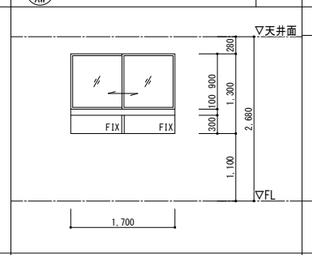
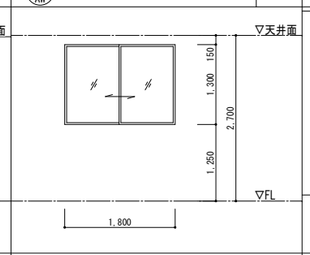
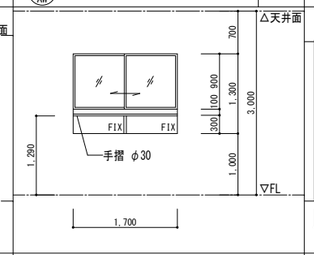
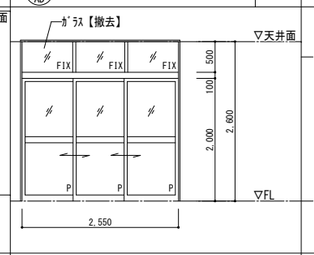
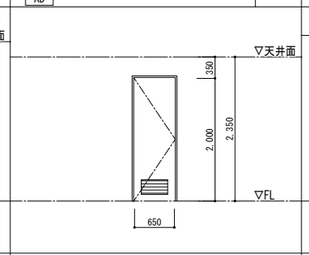
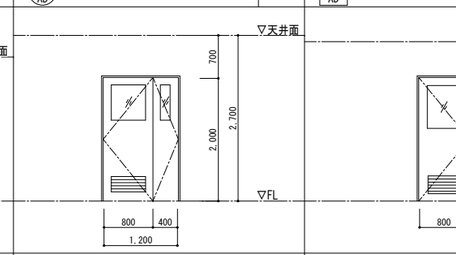
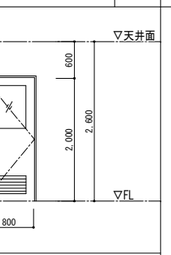
改修前

名称【工事内容】	12 AW【枠存置】	13 AW【撤去】	14 AW【枠共撤去】	15 AW（存置）	16 AW（存置）	17 AW（存置）
数量	1	1	1	1	1	1
姿図						
形式	ｱﾙﾐ製　引違い窓	ｱﾙﾐ製　ｶﾞﾗｽﾙｰﾊﾞｰ	ｱﾙﾐ製　２本引戸	ｱﾙﾐ製　３本引戸	ｱﾙﾐ製　３本引戸	ｱﾙﾐ製　引違い窓
見込	70	70	100	150	150	70
材料・仕上	ｱﾙﾐｱﾙﾏｲﾄ	ｱﾙﾐｱﾙﾏｲﾄ	ｱﾙﾐｱﾙﾏｲﾄ	ｱﾙﾐｱﾙﾏｲﾄ	ｱﾙﾐｱﾙﾏｲﾄ	ｱﾙﾐｱﾙﾏｲﾄ
硝子	学校用強化ｶﾞﾗｽt4.0	網入り型ｶﾞﾗｽt6.8	学校用強化ｶﾞﾗｽt4.0	学校用強化ｶﾞﾗｽt4.0	学校用強化ｶﾞﾗｽt4.0	学校用強化ｶﾞﾗｽt4.0
金物	網戸付、外部ｱﾙﾐ水切、内部４方ｱﾙﾐｱﾝｸﾞﾙ、付属金物一式	網戸付、外部ｱﾙﾐ水切、内部４方ｱﾙﾐ額縁、付属金物一式	網戸付、ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠錠、引手、ﾕｰｽﾃﾝﾚｰﾙ、ｱﾙﾐ３方枠、上枠ｶﾊﾞｰ、竪枠ｶﾊﾞｰ、付属金物一式	網戸付、ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠錠、引手、ﾕｰｽﾃﾝﾚｰﾙ、内部３方ｱﾙﾐ額縁、上枠ｶﾊﾞｰ、付属金物一式	網戸付、ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠錠、引手、ﾕｰｽﾃﾝﾚｰﾙ、内部３方ｱﾙﾐ額縁、上枠ｶﾊﾞｰ、付属金物一式	網戸付、外部ｱﾙﾐ水切、内部４方ｱﾙﾐｱﾝｸﾞﾙ、付属金物一式
その他	－	－	－	腰：ｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙt3.0	腰：ｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙt3.0	－
室名	東棟１階 休憩室	東棟１階 ｼｬﾜｰ室	東棟１階 給食室	東棟２階 配膳室	東棟３階 配膳室	東棟２階 配膳室

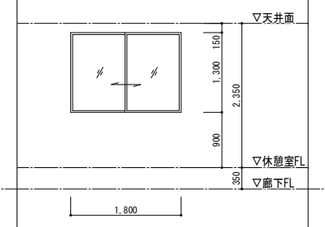
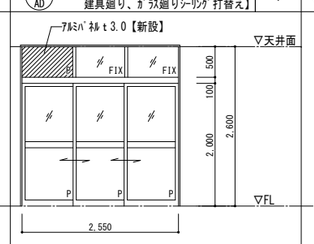
改修後

名称【工事内容】	12 AW【ｶﾊﾞｰ工法改修】［防火設備］	13 AW【新設】［防火設備］		15 AW【両面ｸﾘｰﾆﾝｸﾞ】	16 AW【両面ｸﾘｰﾆﾝｸﾞ】	17 AW【両面ｸﾘｰﾆﾝｸﾞ】
数量	1	1		1	1	1
姿図				同上	同上	同上
形式	ｱﾙﾐ製　引違い窓	ｱﾙﾐ製　FIX窓		ｱﾙﾐ製　３本引戸	ｱﾙﾐ製　３本引戸	ｱﾙﾐ製　引違い窓
見込	70	70		150	150	70
材料・仕上	ｱﾙﾐｱﾙﾏｲﾄ	ｱﾙﾐｱﾙﾏｲﾄ		ｱﾙﾐｱﾙﾏｲﾄ	ｱﾙﾐｱﾙﾏｲﾄ	ｱﾙﾐｱﾙﾏｲﾄ
硝子	網入り型ｶﾞﾗｽt6.8	網入り型ｶﾞﾗｽt6.8		学校用強化ｶﾞﾗｽt4.0	学校用強化ｶﾞﾗｽt4.0	学校用強化ｶﾞﾗｽt4.0
金物	網戸付、外部ｱﾙﾐ水切、内部４方ｱﾙﾐ額縁、付属金物一式	外部ｱﾙﾐ水切、内部４方ｱﾙﾐ額縁、付属金物一式		網戸付、ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠錠、引手、ﾕｰｽﾃﾝﾚｰﾙ、内部３方ｱﾙﾐ額縁、上枠ｶﾊﾞｰ、付属金物一式	網戸付、ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠錠、引手、ﾕｰｽﾃﾝﾚｰﾙ、内部３方ｱﾙﾐ額縁、上枠ｶﾊﾞｰ、付属金物一式	網戸付、外部ｱﾙﾐ水切、内部４方ｱﾙﾐｱﾝｸﾞﾙ、付属金物一式
その他	－	－		腰：ｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙt3.0	腰：ｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙt3.0	－
室名	東棟１階 洗浄室	東棟１階 洗浄室		東棟２階 配膳室	東棟３階 配膳室	東棟２階 配膳室

改修前

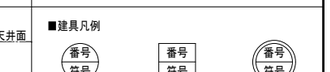
名称【工事内容】	18 AW（存置）	19 AW（存置）【木製額縁撤去】	20 AW（存置）	1 AD（存置）	2 AD【枠共撤去】	3 AD【改修対象外】	4 AD【枠共撤去】
数量	1	2	2	1	1	1	1
姿図							
形式	ｱﾙﾐ製　引違い窓	ｱﾙﾐ製　引違い窓	ｱﾙﾐ製　引違い窓	ｱﾙﾐ製　３枚引違い戸	ｱﾙﾐ製　片開きﾌﾗｯｼｭ戸（ｶﾞﾗﾘ付）	ｱﾙﾐ製　両開きﾌﾗｯｼｭ戸（ｶﾞﾗﾘ付）	ｱﾙﾐ製　片開きﾌﾗｯｼｭ戸（ｶﾞﾗﾘ付）
見込	70	70	70	175	70	70	70
材料・仕上	ｱﾙﾐｱﾙﾏｲﾄ	ｱﾙﾐｱﾙﾏｲﾄ	ｱﾙﾐｱﾙﾏｲﾄ	ｱﾙﾐｱﾙﾏｲﾄ	ｱﾙﾐｱﾙﾏｲﾄ	ｱﾙﾐｱﾙﾏｲﾄ	ｱﾙﾐｱﾙﾏｲﾄ
硝子	学校用強化ｶﾞﾗｽt4.0	網入り型ｶﾞﾗｽt6.8	学校用強化ｶﾞﾗｽt4.0	網入りﾌﾛｰﾄｶﾞﾗｽt6.8	－	学校用強化ｶﾞﾗｽt4.0	学校用強化ｶﾞﾗｽt4.0
金物	外部ｱﾙﾐ水切、内部４方ｱﾙﾐｱﾝｸﾞﾙ、付属金物一式	外部ｱﾙﾐ水切、内部４方ｱﾙﾐｱﾝｸﾞﾙ、付属金物一式	外部ｱﾙﾐ水切、内部４方ｱﾙﾐｱﾝｸﾞﾙ、付属金物一式	網戸付、ﾕｰｽﾃﾝﾚｰﾙ、内部３方ｱﾙﾐ額縁、付属金物一式	丁番、握り玉、DC、内掛錠(外部より解錠可)、内外３方ｱﾙﾐ額縁	ﾌﾗｽｽ落し、DC、丁番、握り玉、ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠、内外３方ｱﾙﾐ額縁、	DC、丁番、握り玉、ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠、内外３方ｱﾙﾐ額縁、
その他	－	木製額縁（70×25）	－	－	－ SUS製下枠、付属金物一式	－ SUS製下枠、付属金物一式	－ SUS製下枠、付属金物一式
室名	東棟３階 配膳室	西棟２階 第二会議室	東棟３階 中・高学年算数教室	東棟１階 下処理室	東棟１階 便所	東棟１階 技能主事室	東棟１階 廊下

改修後

名称【工事内容】	18 AW【両面ｸﾘｰﾆﾝｸﾞ】	19 AW【両面ｸﾘｰﾆﾝｸﾞ、木製額縁新設】	20 AW【両面ｸﾘｰﾆﾝｸﾞ】	1 AD【両面ｸﾘｰﾆﾝｸﾞ、ｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙ新設 建具廻り、ｶﾞﾗｽ廻りｼｰﾘﾝｸﾞ打替え】
数量	1	2	2	1
姿図	同上		同上	
形式	ｱﾙﾐ製　引違い窓	ｱﾙﾐ製　引違い窓	ｱﾙﾐ製　引違い窓	ｱﾙﾐ製　３枚引違い戸
見込	70	70	70	175
材料・仕上	ｱﾙﾐｱﾙﾏｲﾄ	ｱﾙﾐｱﾙﾏｲﾄ	ｱﾙﾐｱﾙﾏｲﾄ	ｱﾙﾐｱﾙﾏｲﾄ
硝子	学校用強化ｶﾞﾗｽt4.0	網入り型ｶﾞﾗｽt6.8	学校用強化ｶﾞﾗｽt4.0	網入りﾌﾛｰﾄｶﾞﾗｽt6.8
金物	外部ｱﾙﾐ水切、内部４方ｱﾙﾐｱﾝｸﾞﾙ、付属金物一式	外部ｱﾙﾐ水切、内部４方ｱﾙﾐｱﾝｸﾞﾙ、付属金物一式	外部ｱﾙﾐ水切、内部４方ｱﾙﾐｱﾝｸﾞﾙ、付属金物一式	網戸付、ﾕｰｽﾃﾝﾚｰﾙ、内部３方ｱﾙﾐ額縁、付属金物一式
その他	－	木製額縁（100×25）	－	－
室名	東棟３階 配膳室	西棟２階 休憩室	東棟３階 中・高学年算数教室	東棟１階 荷受室

共通指示事項

■建具凡例



存置建具　撤去建具　新設建具

■特記事項

・ｶﾞﾗｽ押えはすべてｼｰﾙ押えとする。

・開き戸には戸当りを取付けること。

株式会社 松下設計東京支社　一級建築士事務所 東京都知事登録 第58163号

東京都練馬区石神井町1-26-13

ＴＥＬ 03(5923)6808(代)ＦＡＸ 03(5923)6809

管理建築士　澤田　徳男（一級建築士登録 219845号）

受付番号	日付
２３－１３７Ｔ	2025年2月28日

設計部長	検図	担当	製図

調布市立富士見台小学校給食室改修工事　設計図

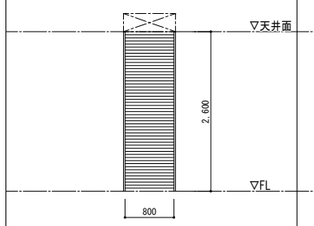
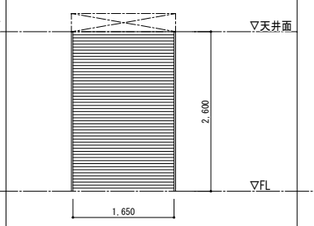
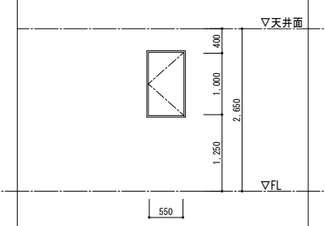
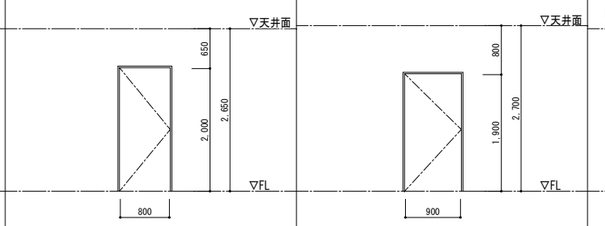
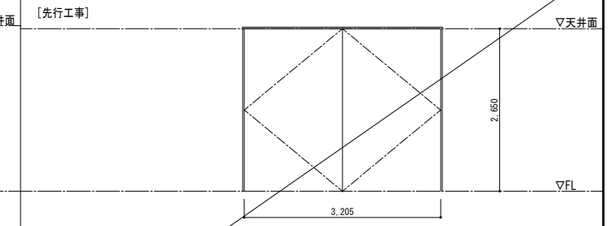
図面名：建具表（2）［改修前・後］

縮尺：S=1:50(A3版 50%縮小)

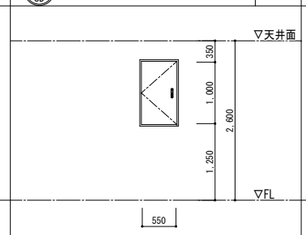
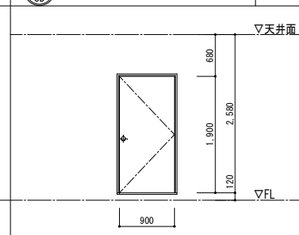
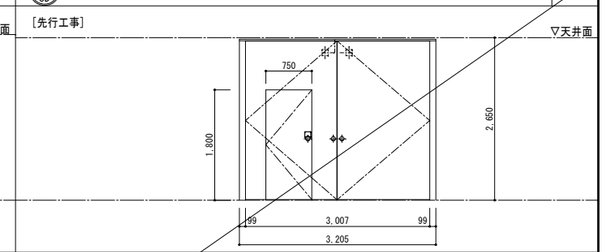
図面種別：A

図面番号：５１

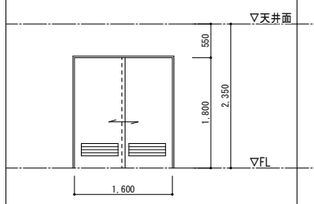
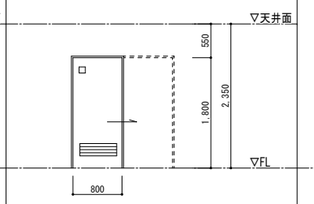
改修前

	1 SS	2 SS	1 SD	2 SD	3 SD	4 SD
名称【工事内容】	【枠共撤去】 【乙防】	【枠共撤去】 【乙防】	【枠共撤去】	【枠共撤去】	【枠共撤去】	【扉のみ撤去】 【乙防】
数量	1	1	1	1	1	1
姿図						[先行工事] 
形式	鋼製 電動防火ｼｬｯﾀｰ(定温式感知器連動)	鋼製 電動防火ｼｬｯﾀｰ(定温式感知器連動)	鋼製 片開き点検口	鋼製 片開きﾌﾗｯｼｭ戸	鋼製 片開きﾌﾗｯｼｭ戸	鋼製 戸袋付防火戸
見込	―	―	扉：30、枠：70	扉：40、枠：90	扉：40、枠：100	扉：40、枠：170
材料・仕上	ｶﾗｰ鋼板 t 1.6	ｶﾗｰ鋼板 t 1.6	鋼板 SOP	鋼板 SOP	鋼板 SOP	鋼板 SOP
硝子	―	―	―	―	―	―
金物	ｶﾞｲﾄﾞﾚｰﾙ・座板・ｽｲｯﾁBOX・ﾏｸﾞﾈｯﾄ：ｽﾃﾝﾚｽ製	ｶﾞｲﾄﾞﾚｰﾙ・座板・ｽｲｯﾁBOX・ﾏｸﾞﾈｯﾄ：ｽﾃﾝﾚｽ製	丁番、握込取手、点検口錠、付属金物一式	ﾋﾟﾎﾞｯﾄﾋﾝｼﾞ、DC（ｽﾄｯﾊﾟｰなし）、握り玉、付属金物一式	ﾋﾟﾎﾞｯﾄﾋﾝｼﾞ、ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠、額縁ｱﾝｸﾞﾙ、付属金物一式	付属金物一式
その他	ｼｬｯﾀｰﾚｰﾙｶﾊﾞｰ：ｽﾃﾝﾚｽﾌﾟﾚｰﾄ t 1.5	ｼｬｯﾀｰﾚｰﾙｶﾊﾞｰ：ｽﾃﾝﾚｽﾌﾟﾚｰﾄ t 1.5	―	―	―	―
室名	東棟１階 給食室	東棟１階 給食室	東棟１階 昇降口(水飲場)	東棟１階 階段室	西棟２階 第二会議室(PS)	東棟１階 階段室

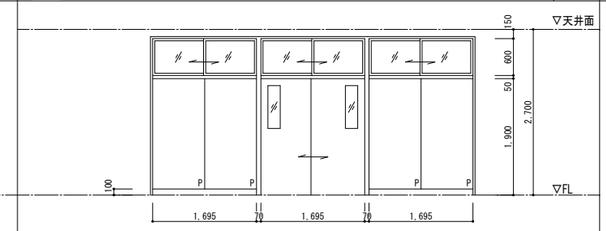
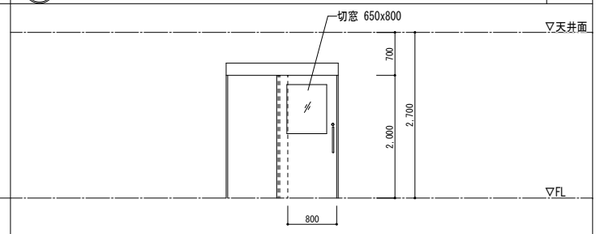
改修後

	1 SD	2 SD	3 SD
名称【工事内容】	【枠共新設】	【枠共新設】	【扉・枠：新設、既存枠：下地調整の上、塗装新設(SOP)】 [特定防火設備]
数量	1	1	1
姿図			[先行工事] 
形式	鋼製 片開き点検口	鋼製 片開きﾌﾗｯｼｭ戸	鋼製 戸袋付防火戸・くぐり戸付（遮煙） [常時開放、煙感知器連動]
見込	扉：40、枠：70	扉：40、枠：100	扉：60（くぐり戸：40）、枠：135
材料・仕上	鋼板 焼付塗装	鋼板 焼付塗装	鋼板 焼付塗装
硝子	―	―	―
金物	丁番、平面ﾊﾝﾄﾞﾙ(鍵付)、付属金物一式	ﾋﾟﾎﾞｯﾄﾋﾝｼﾞ、ｹｰｽﾊﾝﾄﾞﾙ、ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠、付属金物一式	ｹｰｽﾊﾝﾄﾞﾙ、ﾋﾝｼﾞｸﾛｰｻﾞｰ、自動ﾌﾗｯｼｭ落し、埋込型順位調整器、付属金物一式
その他	―	SUS下枠	SUS容摺
室名	東棟１階 ｱﾚﾙｷﾞｰ室	西棟２階 休憩室(PS)	東棟１階 階段室

改修前

	1 WD	2 WD
名称【工事内容】	【枠共撤去】	【枠共撤去】
数量	1	1
姿図		
形式	木製 引違いﾌﾗｯｼｭ戸（ｶﾞﾗｽ付）	木製 片引きﾌﾗｯｼｭ戸（ｶﾞﾗｽ付）
見込	扉：36、枠：165	扉：36、枠：245
材料・仕上	表面：化粧合板、裏面ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ貼	化粧合板
硝子	―	型ｶﾞﾗｽ t 4.0
金物	引手、底車	引手、底車
その他	―	―
室名	東棟１階 休憩室	東棟１階 脱衣室

改修後

	1 AP	2 1.SD
名称【工事内容】	【枠共撤去】	【枠共新設】
数量	1	1
姿図		
形式	ﾗﾝﾏ付ｱﾙﾐﾊﾟｰﾃｨｼｮﾝ（出入口引違い合板ﾌﾗｯｼｭ戸、ﾗﾝﾏ引違いｶﾞﾗｽ戸）	軽量鋼製 片引きﾊﾝｶﾞｰ戸（半自動式、外付）
見込	80	扉：40 縦枠：195 方立：125
材料・仕上	ﾊﾟﾈﾙ：ﾎﾟﾝﾃﾞ鋼板 ﾍﾞﾙﾌｫｰﾑ貼(廊下側)	鋼板 焼付塗装
硝子	型板ｶﾞﾗｽ t 4.0	型板強化ｶﾞﾗｽ学校用 t 4.0
金物	引手(SUS製)、戸車、差込み錠、両面額縁ｱﾝｸﾞﾙ	ｶﾞｲﾄﾞﾛｰﾗｰ、ﾊﾝｶﾞｰ戸車、半自動閉鎖装置(ｽﾄｯﾌﾟ付)、引手、縦枠戸当り、ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠、ｻﾑﾀｰﾝ、付属金物一式
その他	―	飛散防止ﾌｨﾙﾑ
室名	西棟２階 第二会議室	西棟２階 休憩室

共通指示事項

■建具凡例

番号/符号 存置建具　番号/符号 撤去建具　番号/符号 新設建具

■特記事項

・ｶﾞﾗｽ押えはすべてｼｰﾙ押えとする。
・開き戸には戸当りを取付けること。

株式会社 松下設計東京支社
一級建築士事務所 東京都知事登録 第58163号
東京都練馬区石神井町1-26-13
ＴＥＬ 03(5923)6808(代)ＦＡＸ 03(5923)6809
管理建築士 澤田 徳男（一級建築士登録 219845号）

受付番号	日付
２３－１３７Ｔ	2025年2月28日

設計部長	検図	担当	製図

調布市立富士見台小学校給食室改修工事　設計図

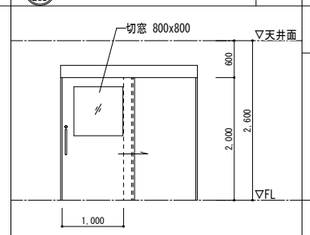
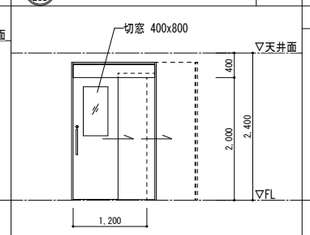
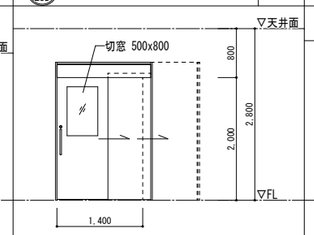
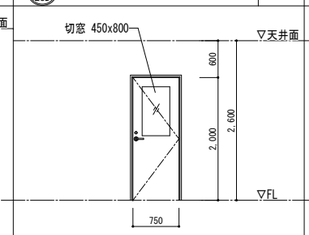
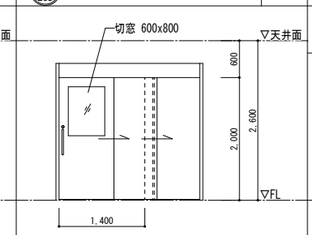
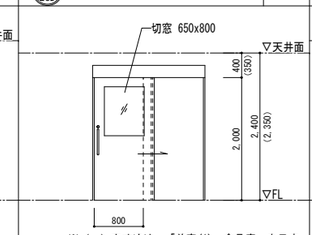
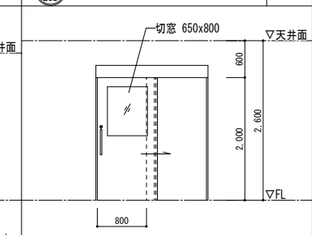
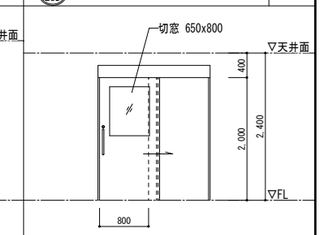
図面名：建具表（3）　[改修前・後]

縮尺：S=1:50(A3版 50%縮小)

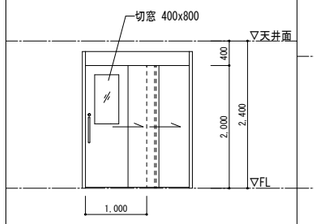
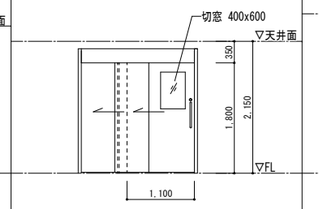
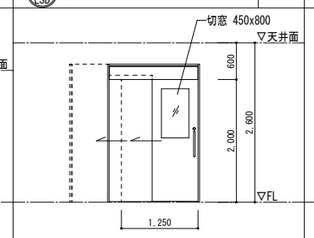
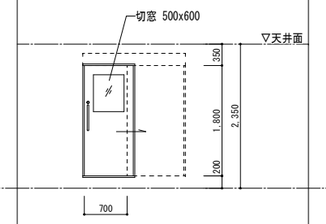
図面種別：A

図面番号：５２

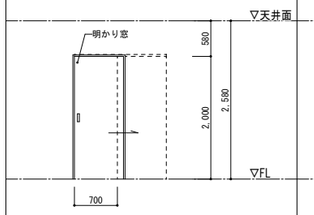
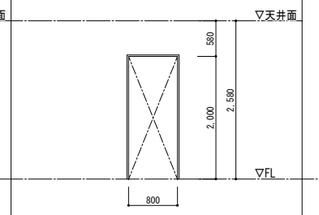
改修後

名称【工事内容】	3 LSD【枠共新設】［防火設備］	4 LSD【枠共新設】［防火設備］	5 LSD【枠共新設】［防火設備］	6 LSD【枠共新設】［防火設備］	7 LSD【枠共新設】	8 LSD【枠共新設】	9 LSD【枠共新設】	10 LSD【枠共新設】
数量	1	1	1	1	2	3	1	1
姿図						 ※（ ）内寸法は、「前室(1)・食品庫」を示す。		
形式	軽量鋼製　片引きﾊﾝｶﾞｰ戸（半自動式、外付）	軽量鋼製　２連動片引きﾊﾝｶﾞｰ戸（半自動式、LGS内蔵）	軽量鋼製　２連動片引きﾊﾝｶﾞｰ戸（半自動式、LGS内蔵）	軽量鋼製　片開き戸	軽量鋼製　２連動片引きﾊﾝｶﾞｰ戸（半自動式、外付）	軽量鋼製　片引きﾊﾝｶﾞｰ戸（半自動式､外付）	軽量鋼製　片引きﾊﾝｶﾞｰ戸（半自動式､外付）	軽量鋼製　片引きﾊﾝｶﾞｰ戸（半自動式､外付）
見込	扉：40　縦枠：195　方立：125	扉：40　枠：152	扉：40　枠：152	扉：40　枠：152	扉：40　縦枠：255　方立：150	扉：40　縦枠：225　方立：155	扉：40　縦枠：220　方立：150	扉：40　縦枠：190　方立：120
材料・仕上	鋼板 焼付塗装	鋼板 焼付塗装	鋼板 焼付塗装	鋼板 焼付塗装	鋼板 焼付塗装	鋼板 焼付塗装	鋼板 焼付塗装	鋼板 焼付塗装
硝子	網入り型ｶﾞﾗｽt6.8	網入り型ｶﾞﾗｽt6.8	網入り型ｶﾞﾗｽt6.8	網入り型ｶﾞﾗｽt6.8	学校用強化ｶﾞﾗｽt4.0	学校用強化ｶﾞﾗｽt4.0	学校用強化ｶﾞﾗｽt4.0	学校用強化ｶﾞﾗｽt4.0
金物	ｶﾞｲﾄﾞﾛｰﾗｰ、ﾊﾝｶﾞｰ戸車、半自動閉鎖装置(ｽﾄｯﾌﾟなし) 引手(SUS製)、縦枠戸当り、付属金物一式	ｶﾞｲﾄﾞﾛｰﾗｰ、ﾊﾝｶﾞｰ戸車、半自動閉鎖装置(ｽﾄｯﾌﾟなし) 引手(SUS製)、付属金物一式	ｶﾞｲﾄﾞﾛｰﾗｰ、ﾊﾝｶﾞｰ戸車、半自動閉鎖装置(ｽﾄｯﾌﾟなし) 引手(SUS製)、ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠、ｻﾑﾀｰﾝ、付属金物一式	丁番、ﾚﾊﾞｰﾊﾝﾄﾞﾙ、ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠、ｻﾑﾀｰﾝ、ﾄﾞｱｸﾛｻﾞｰ(ｽﾄｯﾌﾟなし) SUS溝摺、戸当り、付属金物一式	ｶﾞｲﾄﾞﾛｰﾗｰ、ﾊﾝｶﾞｰ戸車、半自動閉鎖装置(ｽﾄｯﾌﾟ付) 引手(SUS製)、縦枠戸当り、付属金物一式	ｶﾞｲﾄﾞﾛｰﾗｰ、ﾊﾝｶﾞｰ戸車、半自動閉鎖装置(ｽﾄｯﾌﾟ付) 引手(SUS製)、縦枠戸当り、付属金物一式	ｶﾞｲﾄﾞﾛｰﾗｰ、ﾊﾝｶﾞｰ戸車、半自動閉鎖装置(ｽﾄｯﾌﾟ付) 引手(SUS製)、縦枠戸当り、付属金物一式	ｶﾞｲﾄﾞﾛｰﾗｰ、ﾊﾝｶﾞｰ戸車、半自動閉鎖装置(ｽﾄｯﾌﾟ付) 引手(SUS製)、縦枠戸当り、付属金物一式
室名	東棟１階 配膳室	東棟１階 下処理室	東棟１階 配膳室	東棟１階 前室(2)	東棟１階 配膳室	東棟１階 前室(1)、食品庫、調理室	東棟１階 配膳室	東棟１階 ｱﾚﾙｷﾞｰ室

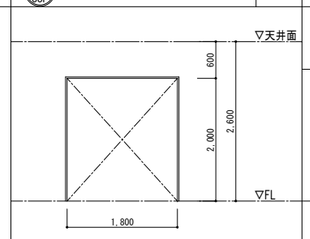
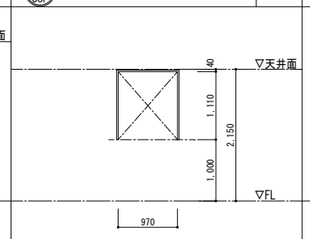
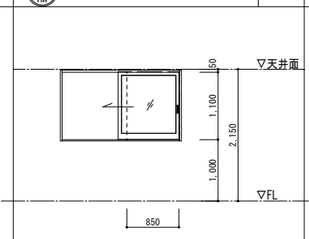
改修後

名称【工事内容】	11 LSD【枠共新設】	12 LSD【枠共新設】	13 LSD【枠共新設】		4 SD【枠共新設】［防火設備］			
数量	1	1	2		1			
姿図								
形式	軽量鋼製　２連動片引きﾊﾝｶﾞｰ戸（半自動式、外付）	軽量鋼製　２連動片引きﾊﾝｶﾞｰ戸（半自動式、外付）	軽量鋼製　２連動片引きﾊﾝｶﾞｰ戸（半自動式、LGS内蔵）		鋼製　片引きﾊﾝｶﾞｰ戸（半自動式、外付）　［常時閉鎖］			
見込	扉：40　縦枠：230　方立：125	扉：40　縦枠：255　方立：150	扉：40　枠：147		扉：40　枠：250			
材料・仕上	鋼板 焼付塗装	鋼板 焼付塗装	鋼板 焼付塗装		鋼板 焼付塗装			
硝子	学校用強化ｶﾞﾗｽt4.0	学校用強化ｶﾞﾗｽt4.0	学校用強化ｶﾞﾗｽt4.0		網入り型ｶﾞﾗｽt6.8			
金物	ｶﾞｲﾄﾞﾛｰﾗｰ、ﾊﾝｶﾞｰ戸車、半自動閉鎖装置(ｽﾄｯﾌﾟ付) 引手(SUS製)、縦枠戸当り、付属金物一式	ｶﾞｲﾄﾞﾛｰﾗｰ、ﾊﾝｶﾞｰ戸車、半自動閉鎖装置(ｽﾄｯﾌﾟ付) 引手(SUS製)、縦枠戸当り、付属金物一式	ｶﾞｲﾄﾞﾛｰﾗｰ、ﾊﾝｶﾞｰ戸車、半自動閉鎖装置(ｽﾄｯﾌﾟ付) 引手(SUS製)、付属金物一式		ｶﾞｲﾄﾞﾛｰﾗｰ、ﾊﾝｶﾞｰ戸車、半自動閉鎖装置(ｽﾄｯﾌﾟなし) 引手(SUS製)、ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠、ｻﾑﾀｰﾝ、縦枠戸当り、付属金物一式			
室名	東棟１階 風除室	東棟１階 洗浄室	東棟１階 洗浄室		東棟１階 洗浄室			

改修後

名称【工事内容】	1 WD【枠共新設】	1 WF【新設】						
数量	1	1						
姿図								
形式	木製　片引きﾌﾗｯｼｭ戸	木製　三方枠						
見込	扉：36、枠：110	110						
材料・仕上	MDF ｵﾚﾌｨﾝｼｰﾄ貼	MDF ｵﾚﾌｨﾝｼｰﾄ貼						
硝子	―	―						
金物	吊車、上ﾚｰﾙ、引手、表示錠、振れ止め 付属金物一式、明かり窓	― ―						
室名	西棟２階 ﾄｲﾚ（休憩室内）	西棟２階 休憩室						

改修後

名称【工事内容】	1 SSF【新設】	2 SSF【新設】		14 AW【枠共新設】				
数量	1	1		1				
姿図								
形式	ｽﾃﾝﾚｽ製　三方枠	ｽﾃﾝﾚｽ製　三方枠		ｱﾙﾐ製　引戸				
見込	147	147		147				
材料・仕上	SUS HL仕上げ	SUS HL仕上げ		ｱﾙﾐｱﾙﾏｲﾄ				
硝子	―	―		学校用強化ｶﾞﾗｽt4.0 + At6.0 + 学校用強化ｶﾞﾗｽt4.0				
金物	― ―	― ―		戸車、SUSﾚｰﾙ、引手、付属金物一式 飛散防止ﾌｨﾙﾑ				
室名	東棟１階 調理室	東棟１階 調理室		東棟１階 下処理室				

共通指示事項

■建具凡例

番号/符号　存置建具　　番号/符号　撤去建具　　番号/符号　新設建具

■特記事項

・ｶﾞﾗｽ押えはすべてｼｰﾙ押えとする。

・開き戸には戸当りを取付けること。

株式会社 松下設計東京支社　一級建築士事務所 東京都知事登録 第58163号
東京都練馬区石神井町1-26-13
ＴＥＬ 03(5923)6808(代)ＦＡＸ 03(5923)6809
管理建築士　澤田　徳男（一級建築士登録 219845号）

受付番号	日付
２３－１３７Ｔ	2025年2月28日

設計部長	検図	担当	製図

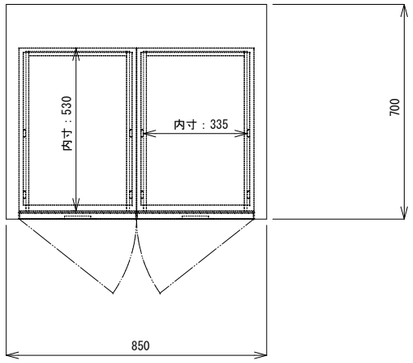
調布市立富士見台小学校給食室改修工事　　設計図

図面名：建具表（4）　［改修後］

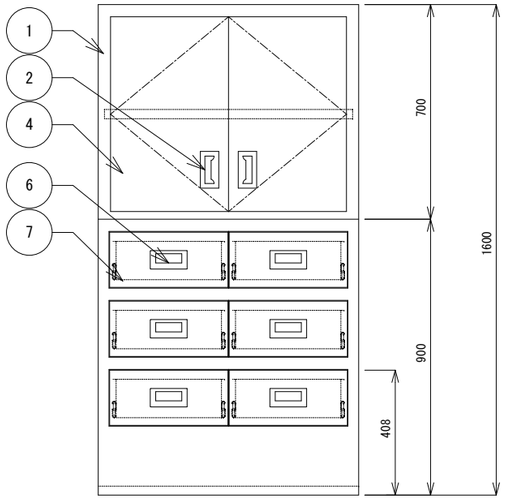
縮尺：S=1:50(A3版 50%縮小)

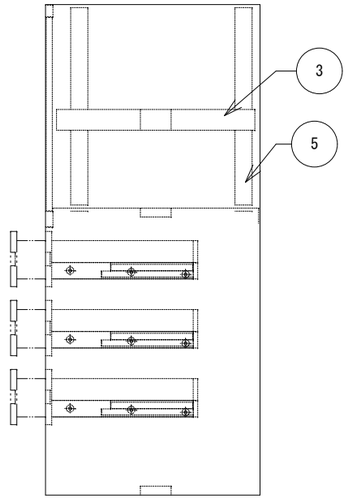
図面種別：A

図面番号：５３



No	品　名	仕　様
1	本体	SUS430　t1.0　#4仕上
2	取手	SUS304
3	自在中棚	SUS430　t1.0　#4仕上
4	扉	SUS430　t1.0　#4仕上
5	自在棚受	SUS430　t1.0
6	引出本体	SUS430　t1.0　#4仕上
7	取手	SUS304





株式会社 松下設計東京支社
一級建築士事務所 東京都知事登録 第58163号
東京都練馬区石神井町1-26-13
ＴＥＬ 03(5923)6808(代)ＦＡＸ 03(5923)6809
管理建築士　澤田　徳男（一級建築士登録 219845号）

受付番号	日付
２３－１３７Ｔ	2025年2月28日

設計部長	検図	担当	製図

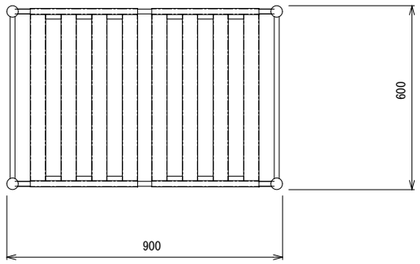
調布市立富士見台小学校給食室改修工事　　設計図

図面名
厨房機器詳細図（1）　（参考図）
引出棚[46]

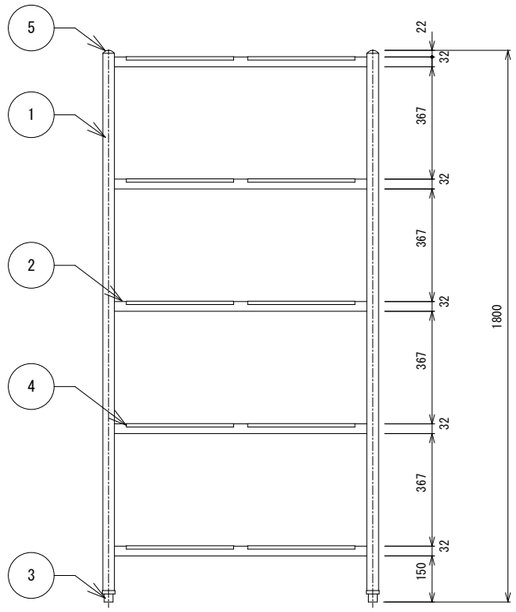
縮尺　S=1:10(A3版 50%縮小)

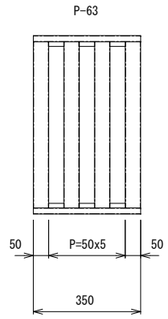
図面種別　A

図面番号　５４



No	品　名	仕　様
1	脚パイプ	SUS430 丸パイプ φ38 t1.2
2	棚パイプ	SUS430 □32×16×t1.2
3	アジャスト	SUS304
4	スノコ	SUS430 t0.8、1.0 取外式
5	キャップ	

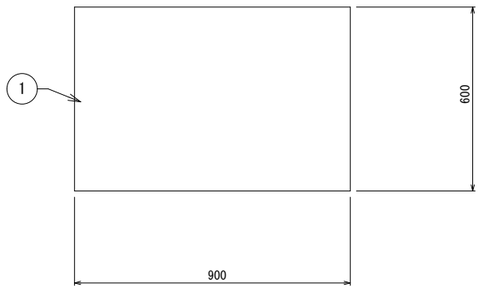




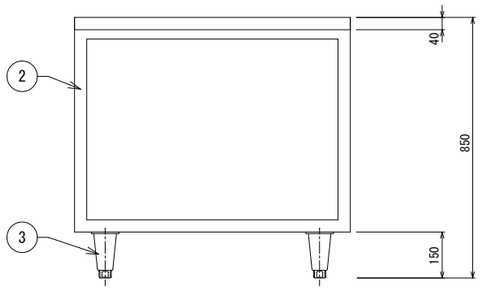
★ｽﾉｺ…P-63（10枚）

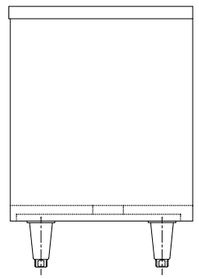
株式会社 松下設計東京支社 一級建築士事務所 東京都知事登録 第58163号 東京都練馬区石神井町1-26-13 ＴＥＬ 03(5923)6808(代)ＦＡＸ 03(5923)6809 管理建築士 澤田 徳男（一級建築士登録 219845号）	受付番号 ２３－１３７Ｔ	日付 2025年2月28日	調布市立富士見台小学校給食室改修工事	設計図	図面名 厨房機器詳細図（2） （参考図） パンラック[47]
	設計部長	検図	担当	製図	縮尺 S=1:10(A3版 50%縮小)

図面種別	図面番号
A	５５



No	品　名	仕　様
1	甲板	SUS430　t1.2　#4仕上
2	本体	SUS430　t1.0　#4仕上
3	アジャスト	SUS304





株式会社 松下設計東京支社
一級建築士事務所 東京都知事登録 第58163号
東京都練馬区石神井町1-26-13
ＴＥＬ 03(5923)6808(代)ＦＡＸ 03(5923)6809
管理建築士 澤田 徳男（一級建築士登録 219845号）

受付番号	日付
２３－１３７Ｔ	2025年2月28日

設計部長	検 図	担 当	製 図

調布市立富士見台小学校給食室改修工事　設計図

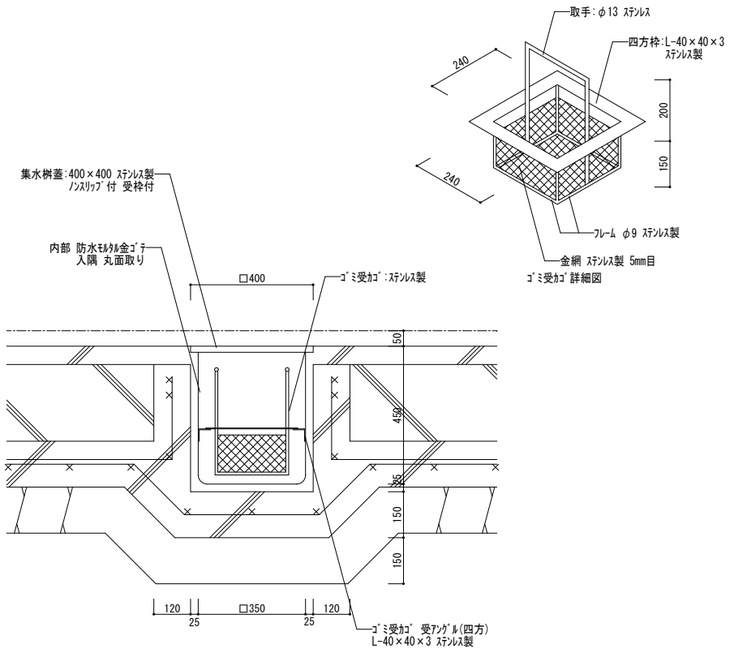
図面名
厨房機器詳細図（3）　（参考図）
カウンターキャビネット[48]

縮尺 S=1:10(A3版 50%縮小)

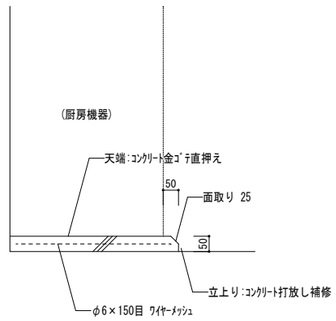
図面種別 A

図面番号 ５６

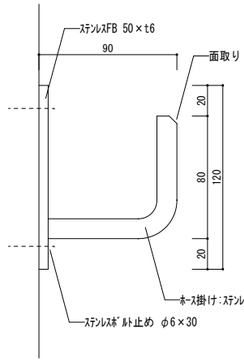
給食室 集水桝 【撤去】 S=1:10



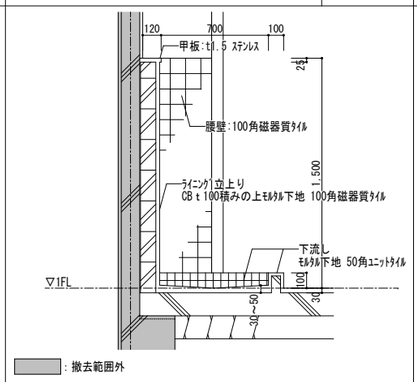
調理器具用ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎 【撤去】 S=1:10



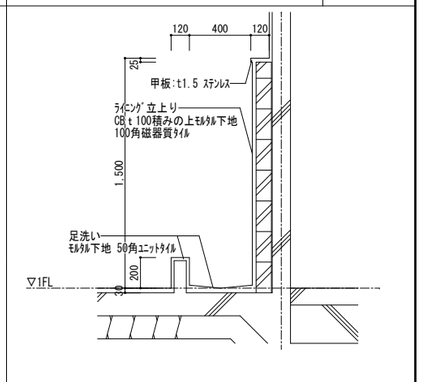
給食室 ﾎｰｽ掛け 【撤去】 S=1:2



下処理室 下流し 【撤去】 S=1:20

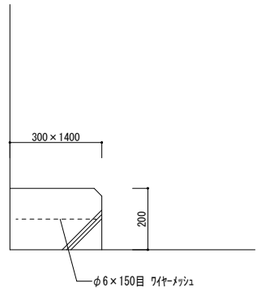


足洗い 【撤去】 S=1:20

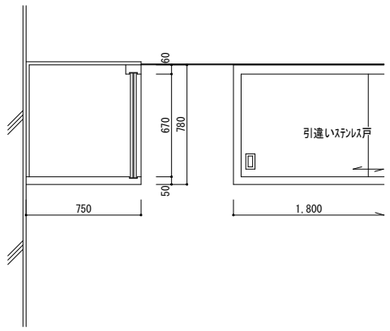


電気盤用ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎 【撤去】 S=1:10

※仕上は調理器具用ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎による

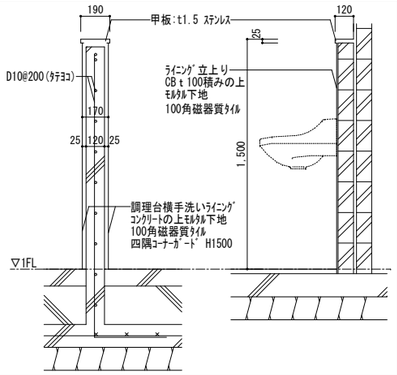


食品庫 吊戸棚 【撤去】 S=1:20

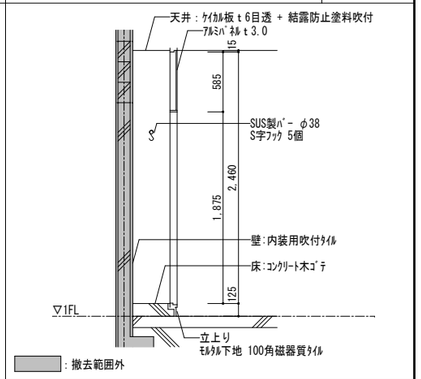


全て t 1.5ｽﾃﾝﾚｽ(SUS304)製

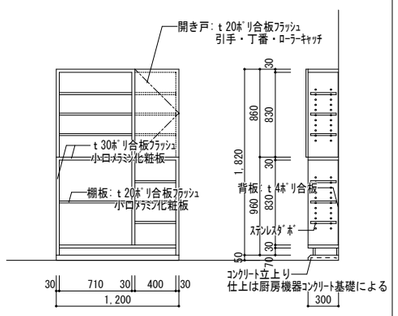
ﾗｲﾆﾝｸﾞ立上り 【撤去】 S=1:20



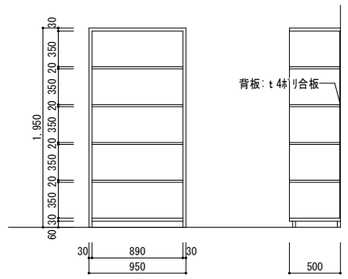
給食室 掃除用具入 【撤去】 S=1:30



踏込 下足入 【撤去】 S=1:30

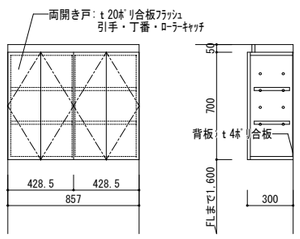


休憩室 木製棚 【撤去】 S=1:30



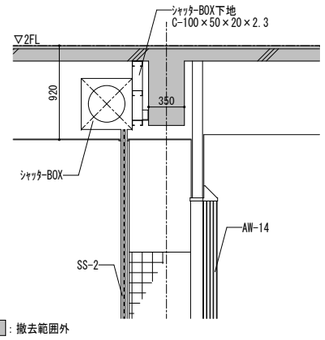
見え掛り:特記なき限りﾎﾟﾘ合板ﾌﾗｯｼｭ 小口ﾒﾗﾐﾝ化粧板(寸法は図示による)

便所 吊戸棚 【撤去】 S=1:20



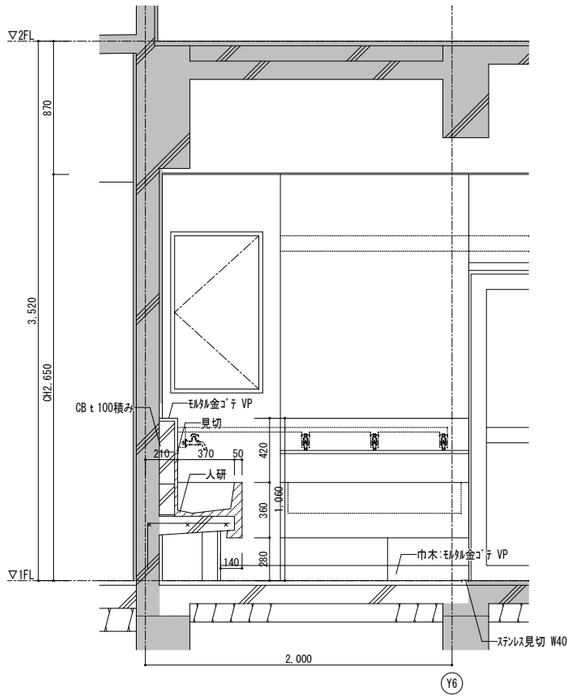
見え掛り:特記なき限り t 20ﾎﾟﾘ合板ﾌﾗｯｼｭ 小口ﾒﾗﾐﾝ化粧板

給食室-昇降口間 SS-2廻り詳細図 【撤去】 S=1:30



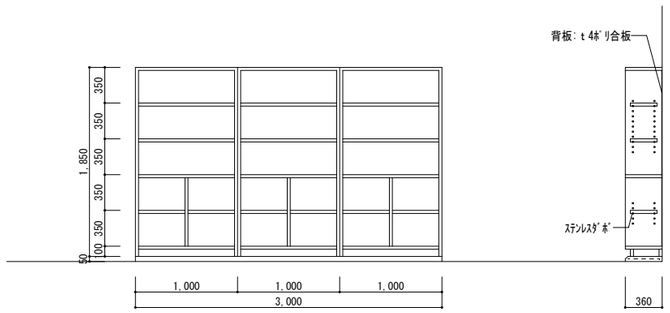
: 撤去範囲外

昇降口 水飲場詳細図 【撤去】 S=1:20



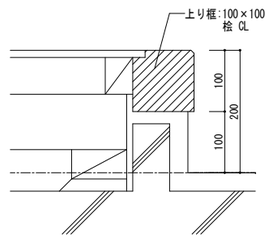
: 撤去範囲外

踏込 木製棚 【撤去】 S=1:30

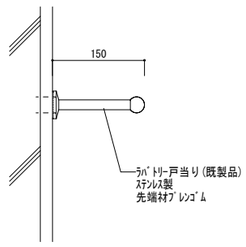


見え掛り:特記なき限り t 30ﾎﾟﾘ合板ﾌﾗｯｼｭ 小口ﾒﾗﾐﾝ化粧板

前室 上り框 【撤去】 S=1:5



ｺｰﾄ掛けﾌｯｸ 【撤去】 S=1:5



株式会社 松下設計東京支社
一級建築士事務所 東京都知事登録 第58163号
東京都練馬区石神井町1-26-13
TEL 03(5923)6808(代)FAX 03(5923)6809
管理建築士 澤田 徳男(一級建築士登録 219845号)

受付番号	日付
23－137T	2025年2月28日

設計部長	検図	担当	製図

調布市立富士見台小学校給食室改修工事 設計図

図面名: 雑詳細図(1) ［改修前］

縮尺: S=図示(A3版 50%縮小)

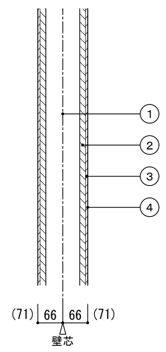
図面種別: A

図面番号: 57

壁No：[T1]　【新設】　S=1:10

①	ＬＧＳ90(100)型
②	ＧＢ－Ｆt15（両面）
③	けい酸ｶﾙｼｳﾑ板(ﾀｲﾌﾟ2)t6（両面）
④	仕上げ（仕上げ表による）
⑤	
⑥	
⑦	
⑧	

耐火壁
耐火認定：FP060NP-0241-1(1)(1時間)
※ｴｺﾗｯｸｽｳｫｰﾙ 同等品（ﾆﾁｱｽ）



※（　）内寸法はＬＧＳ100型を示す

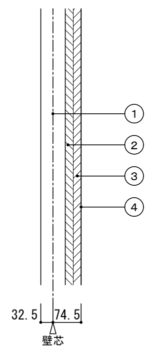
備考

※位置は給食室床ｽﾗﾌﾞ・壁新設図による
※ﾒｰｶｰ規定通りに四周処理を施す事。
※天井裏に達せしめる。

壁No：[T2]　【新設】　S=1:10

①	ＬＧＳ65型
②	ＧＢ－Ｆt21（片面）
③	ＧＢ－Ｆt21（片面）
④	仕上げ（仕上げ表による）
⑤	
⑥	
⑦	
⑧	

耐火壁
耐火認定：FP060NP-0497(1時間)
※Sｳｫｰﾙﾜﾝ 同等品（吉野石膏）



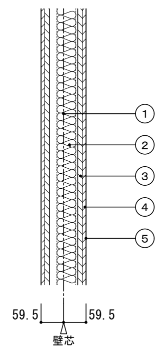
備考

※位置は給食室床ｽﾗﾌﾞ・壁新設図による
※ﾒｰｶｰ規定通りに四周処理を施す事。
※目地はﾊﾟﾃ処理を施す事。
※天井裏に達せしめる。

壁No：[T3]　【新設】　S=1:10

①	ＬＧＳ65型 千鳥配置
②	グラスウール 24kg/m³ t=50 充填
③	ＧＢ－Ｆt12.5（両面）
④	ＧＢ－Ｒ－Ｈt9.5（両面）
⑤	仕上げ（仕上げ表による）
⑥	
⑦	
⑧	

耐火・遮音壁
耐火認定：FP060NP-0473-1(2)(1時間)
遮音認定：SOI-0170-1(TLD-52)
※ﾊｲﾊﾟｰｳｫｰﾙZ・WI 同等品（吉野石膏）

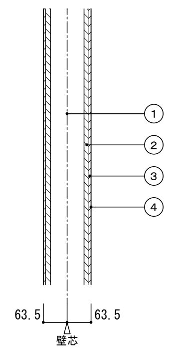


備考

※位置は西棟２階第二会議室（休憩室）
平面詳細図による
※ﾒｰｶｰ規定通りに四周処理を施す事。
※ﾗﾝﾅｰは75型を使用し、65型ｽﾀｯﾄﾞを
千鳥配置する事。
※天井裏に達せしめる。

壁No：[W1]　【新設】　S=1:10

①	ＬＧＳ90型
②	ＧＢ-Ｓt12.5（両面）
③	けい酸ｶﾙｼｳﾑ板(ﾀｲﾌﾟ2)t6（両面）
④	仕上げ（仕上げ表による）
⑤	
⑥	
⑦	
⑧	

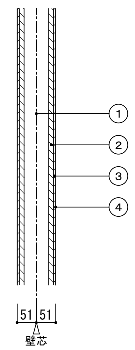


備考

※位置は給食室床ｽﾗﾌﾞ・壁新設図による
※ＬＧＳ90型は天井裏に達せしめる。

壁No：[W2]　【新設】　S=1:10

①	ＬＧＳ65型
②	ＧＢ-Ｓt12.5（両面）
③	けい酸ｶﾙｼｳﾑ板(ﾀｲﾌﾟ2)t6（両面）
④	仕上げ（仕上げ表による）
⑤	
⑥	
⑦	
⑧	

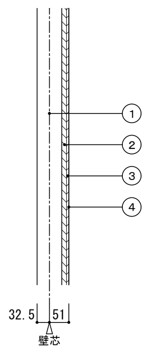


備考

※位置は給食室床ｽﾗﾌﾞ・壁新設図による
※天井軽量下地まで

壁No：[W3]　【新設】　S=1:10

①	ＬＧＳ65型
②	ＧＢ-Ｓt12.5（片面）
③	けい酸ｶﾙｼｳﾑ板(ﾀｲﾌﾟ2)t6（片面）
④	仕上げ（仕上げ表による）
⑤	
⑥	
⑦	
⑧	

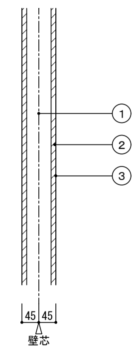


備考

※位置は給食室床ｽﾗﾌﾞ・壁新設図による
※天井軽量下地まで

壁No：[W4]　【新設】　S=1:10

①	ＬＧＳ65型
②	ＧＢ-Ｒt12.5(両面)
③	仕上げ（仕上げ表による）
④	
⑤	
⑥	
⑦	
⑧	

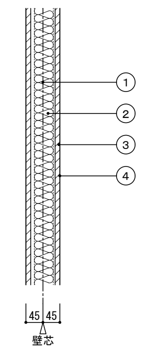


備考

※位置は給食室床ｽﾗﾌﾞ・壁新設図による
※目地はﾊﾟﾃ処理を施す事。
※天井軽量下地まで

壁No：[W5]　【新設】　S=1:10

①	ＬＧＳ65型
②	グラスウール 24kg/m³ t=50 充填
③	ＧＢ-Ｓt12.5(両面)
④	仕上げ（仕上げ表による）
⑤	
⑥	
⑦	
⑧	

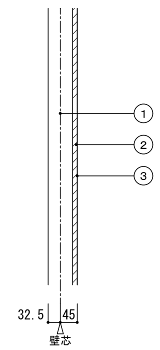


備考

※位置は西棟２階第二会議室（休憩室）
平面詳細図による
※天井裏に達せしめる。

壁No：[W6]　【新設】　S=1:10

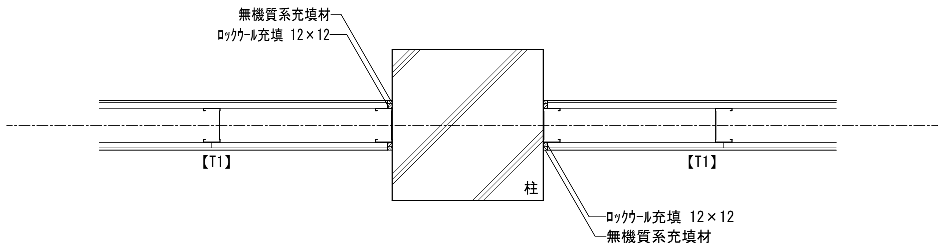
①	既存躯体
②	ＧＢ-Ｒt12.5(片面)
③	仕上げ（仕上げ表による）
④	
⑤	
⑥	
⑦	
⑧	

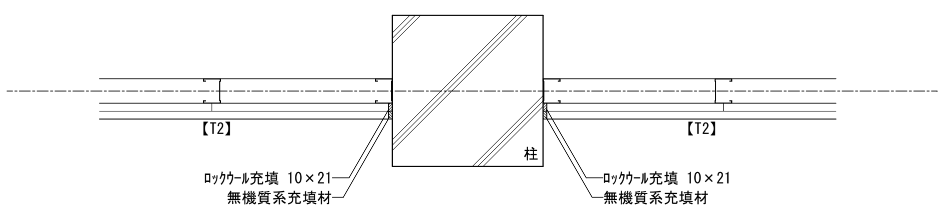


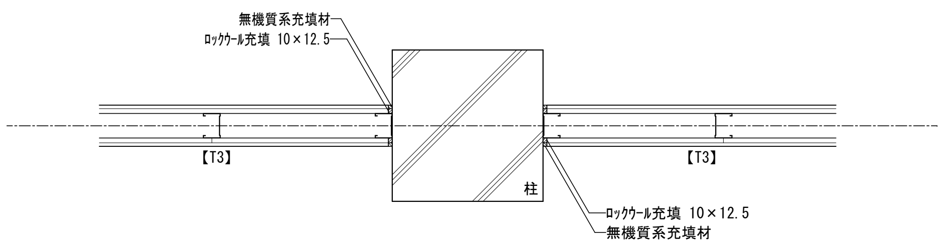
備考

※位置は西棟２階第二会議室（休憩室）
平面詳細図による
※天井軽量下地まで
※ＰＳ壁の為、ボードは片面施工
※水廻りの下地はＧＢ－Ｓt12.5とする

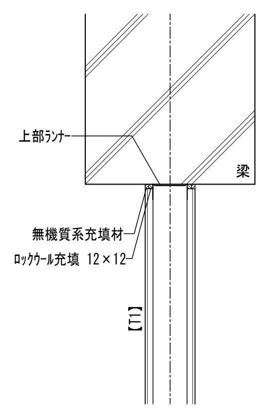
耐火壁　柱の取合詳細図　【新設】　S=1:10

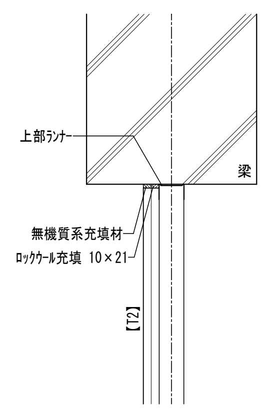


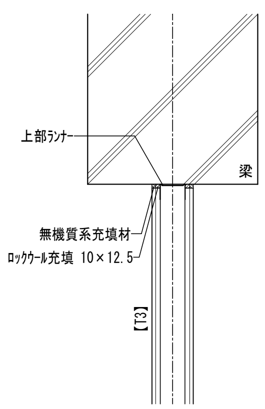




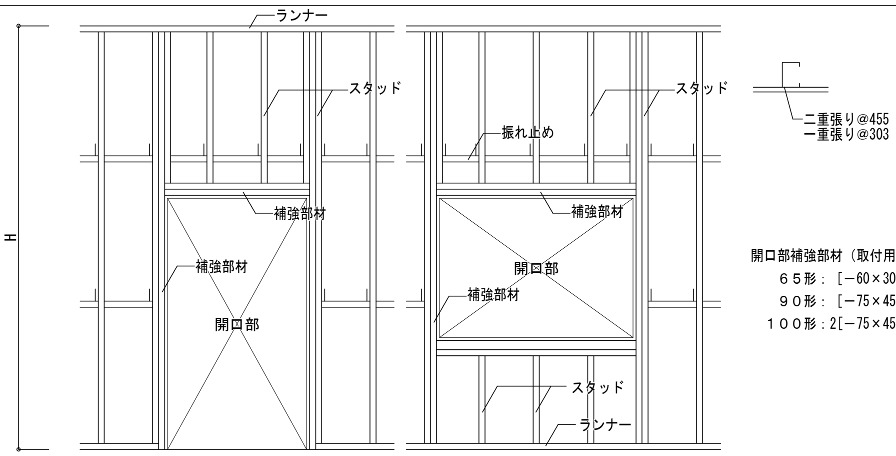
耐火壁　梁の取合詳細図　【新設】　S=1:10





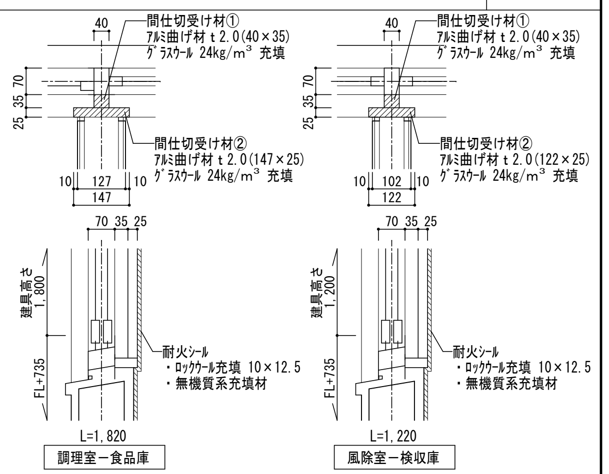


軽量鉄骨壁下地　補強要領図　【新設】　S=1:NON



開口部補強部材（取付用金具）
６５形：［－60×30×2.3（L-30×30×3）
９０形：［－75×45×2.3（L-50×50×4）
１００形：2［－75×45×2.3（L-50×50×4）

間仕切受け材　【新設】　S=1:10



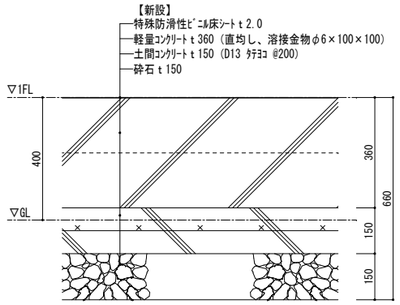
株式会社 松下設計東京支社　一級建築士事務所 東京都知事登録 第58163号
東京都練馬区石神井町1-26-13
ＴＥＬ 03(5923)6808(代)ＦＡＸ 03(5923)6809
管理建築士　澤田　徳男（一級建築士登録 219845号）

受託番号	日付		
２３－１３７Ｔ	2025年2月28日		
設計部長	検 図	担 当	製 図

調布市立富士見台小学校給食室改修工事　設計図

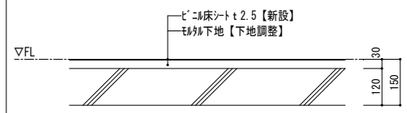
図面名	図面種別
雑詳細図(2)　[改修後]	A
縮尺 S=図示(A3版 50%縮小)	図面番号 ５８

床：特殊防滑性ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ 【新設】 S=1:10

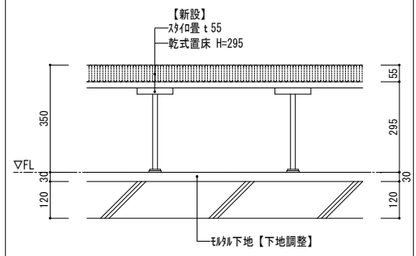


※軽量ｺﾝｸﾘｰﾄ：1種
※土間ｺﾝｸﾘｰﾄ：普通ｺﾝｸﾘｰﾄ Fc=21N/mm²、ｽﾗﾝﾌﾟ=18cm

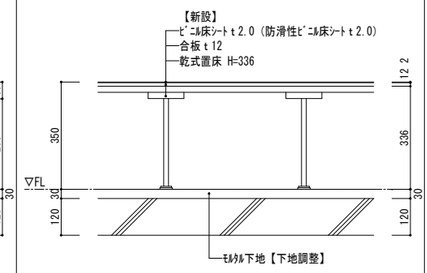
床：ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ 【新設】 S=1:10



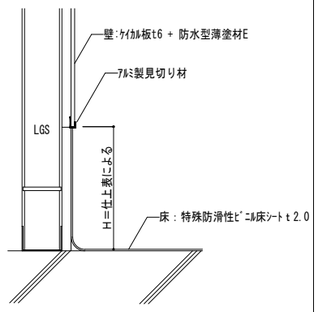
床：乾式置床 + 畳 【新設】 S=1:10



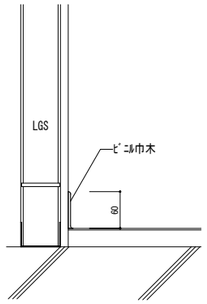
床：乾式置床 + ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ 【新設】 S=1:10



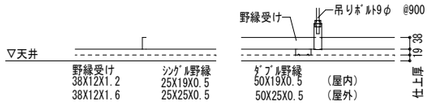
巾木：床材立上げ 【新設】 S=1:5



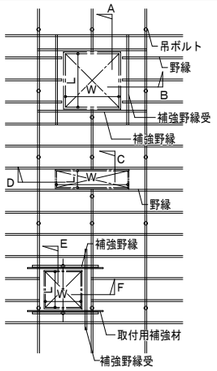
巾木：ﾋﾞﾆﾙ巾木 【新設】 S=1:5



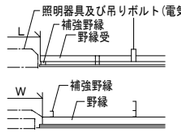
軽量鉄骨天井下地　開口補強要領図 S=1:10



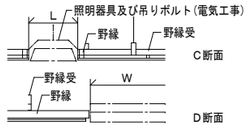
野　縁　間　隔		
上張りの種類		野縁間隔
ﾎﾞｰﾄﾞ類で下地張りのある場合		360内外
下地張りの	標準　（ﾎﾞｰﾄﾞ寸法900X1800程度）	300内外
ない場合	特殊　（ﾎﾞｰﾄﾞ寸法450X900程度）	450内外
金属成型板		450内外



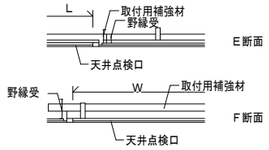
[野縁を切断する場合]



[野縁を切断しない場合]

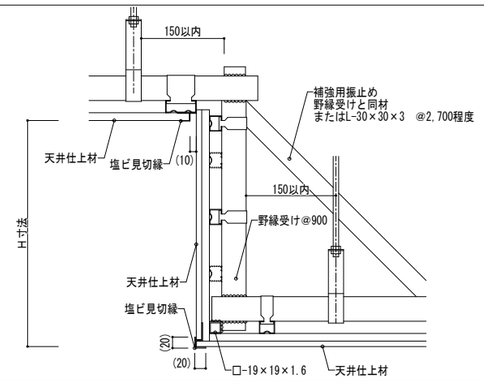


[天井点検口の場合]

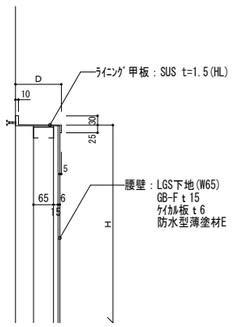


・開口補強は建築工事とする。
・器具の取付は各々設備、電気工事とする。
　但し、天井点検口は建築工事とする。
・補強野縁は野縁と同材とする。
・その他の補強野縁受、取付用補強材は野縁受
　と同材とする。
・野縁受のはね出しが300以上の場合は増吊りをする。

下り天井詳細図 S=1:5

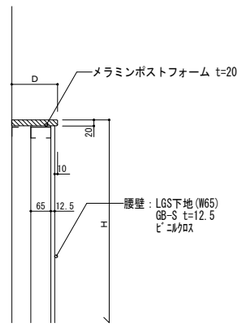


給食室ライニング詳細図 【新設】 S=1:10



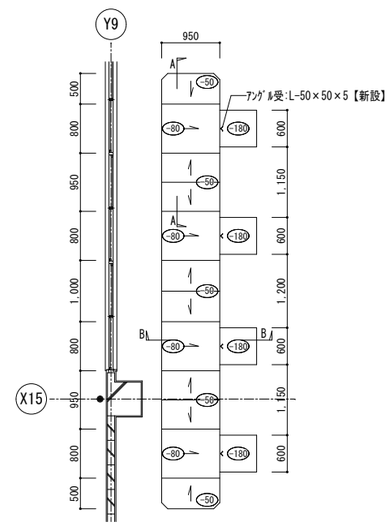
設置場所	W	D	H
風除室	760	150	1,100
検収室	800	150	1,100
下処理室	700	150	1,100
前室(1)	700	150	1,100
調理室	700	150	1,100
荷受室	700	150	1,100
洗浄室	700	150	1,100
洗浄室	800	150	1,400
配膳室	600	150	1,100
アレルギー室	700	150	1,100
前室(2)	650	150	1,100

休憩室ライニング詳細図 【新設】 S=1:10

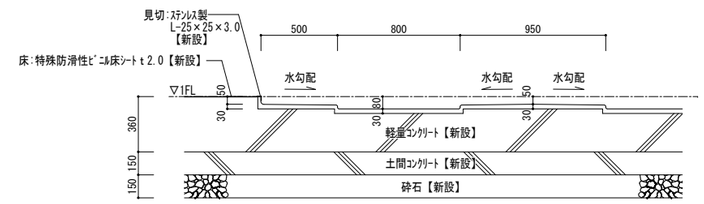


設置場所	W	D	H
洗濯スペース	800	150	1,300
トイレ	800	250	1,100

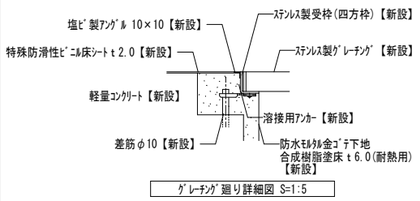
回転釜排水ﾋﾟｯﾄ 詳細図 【新設】 S=図示



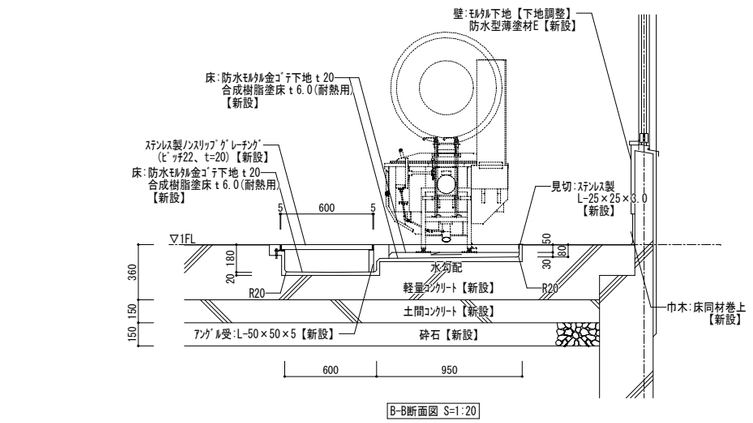
平面図 S=1:50



A-A断面図 S=1:20



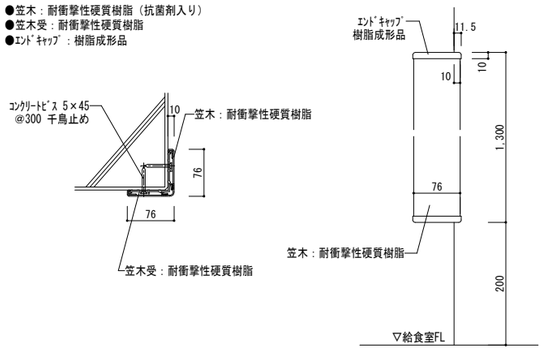
ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ廻り詳細図 S=1:5



B-B断面図 S=1:20

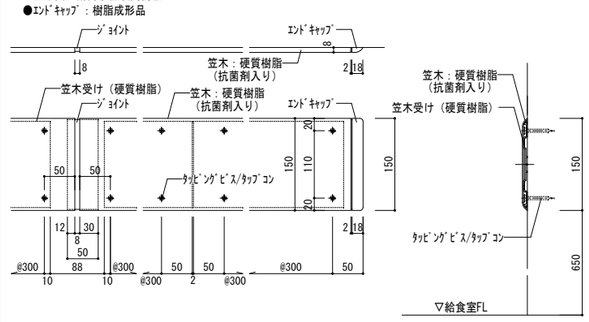
コーナーガード 【新設】 S=1:5

●笠木：耐衝撃性硬質樹脂（抗菌剤入り）
●笠木受：耐衝撃性硬質樹脂
●ｴﾝﾄﾞｷｬｯﾌﾟ：樹脂成形品



ストレッチャーガード 【新設】 S=1:5

●笠木：耐衝撃性硬質樹脂（抗菌剤入り）
●笠木受：耐衝撃性硬質樹脂
●ｴﾝﾄﾞｷｬｯﾌﾟ：樹脂成形品



株式会社 松下設計東京支社
一級建築士事務所 東京都知事登録 第58163号
東京都練馬区石神井町1-26-13
ＴＥＬ 03(5923)6808(代)ＦＡＸ 03(5923)6809
管理建築士 澤田 徳男（一級建築士登録 219845号）

受付番号	日付
２３－１３７Ｔ	2025年2月28日

設計部長	検図	担当	製図

調布市立富士見台小学校給食室改修工事　設計図

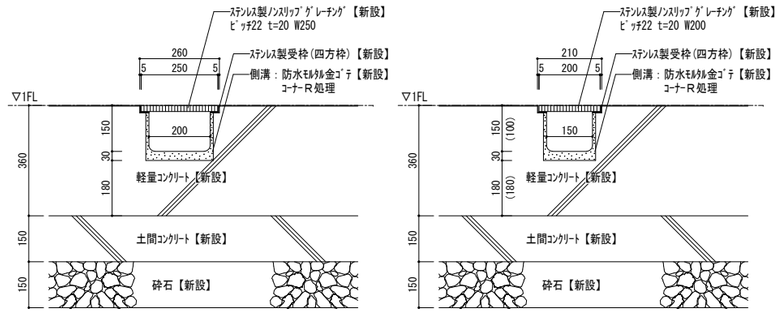
図面名：雑詳細図(3)　［改修後］

縮尺：S=図示(A3版 50%縮小)

図面種別：A

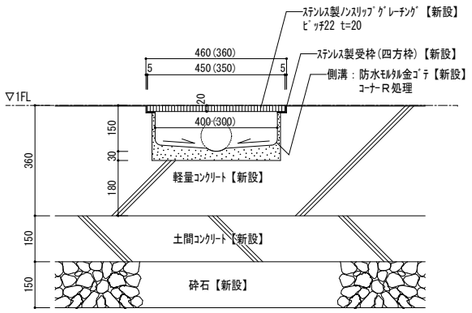
図面番号：５９

排水溝 【新設】 S=1:10

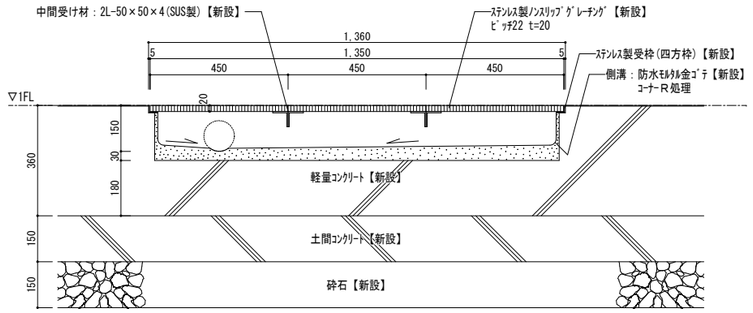


側溝W=200　場所：洗浄室 1.5m×3
側溝W=250　場所：洗浄室 1.6m×2

排水桝 【新設】 S=1:10

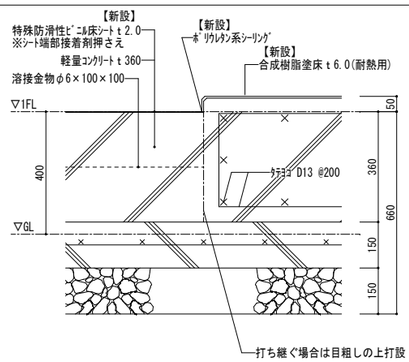


排水桝（カート洗い） 【新設】 S=1:10



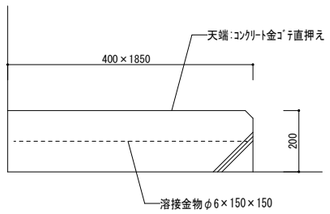
洗浄室：ｽﾃﾝﾚｽ製ﾉﾝｽﾘｯﾌﾟｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ(ﾋﾞｯﾁ22 t=20) 450×400×9枚

厨房機器用ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎 【新設】 S=1:10



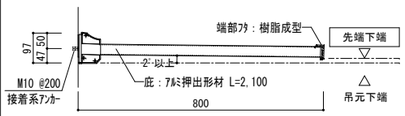
・1,800×600　1か所
・1,240×750　1か所
・3,530×950　1か所

電気盤用ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎 【新設】 S=1:10

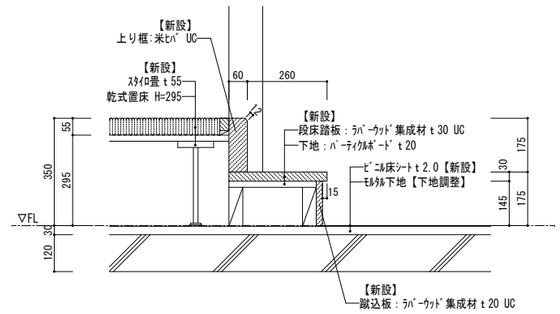


※普通ｺﾝｸﾘｰﾄ Fc=21N/mm²、ｽﾗﾝﾌﾟ=18cm

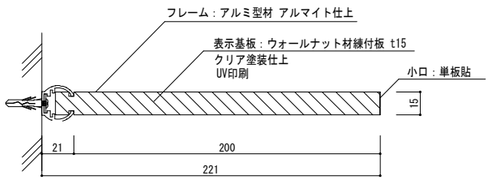
ｱﾙﾐ製庇 【新設】 S=1:10



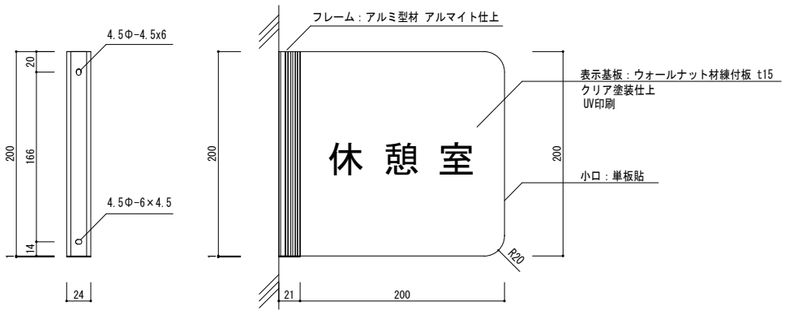
休憩室 踏込詳細図 【新設】 【新設】 S=1:10



室名札（休憩室 1か所） 【新設】 S=1:2 S=1:3

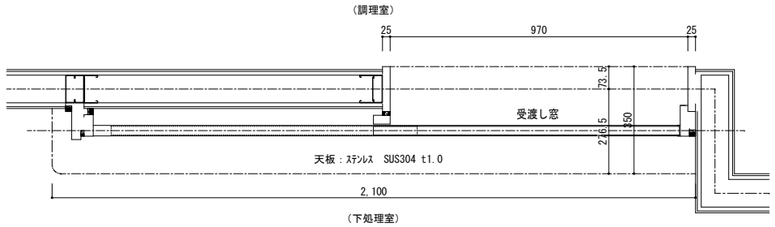


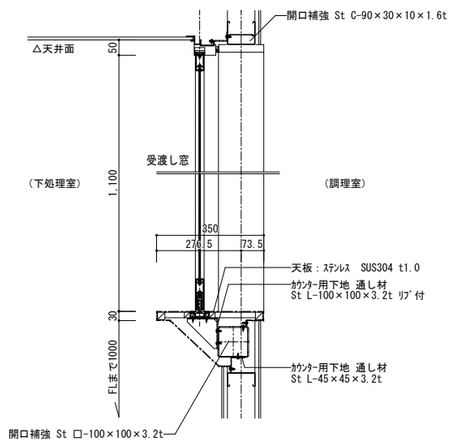
S=1:2



S=1:3

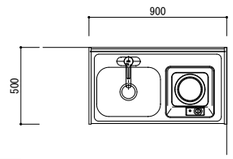
ｽﾃﾝﾚｽ製ｶｳﾝﾀｰ 【新設】 S=1:10





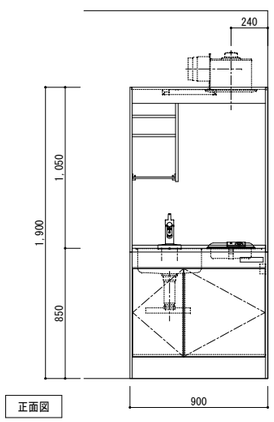
ﾐﾆｷｯﾁﾝ 【新設】 S=1:20

■ 開口=900mm、扉ﾀｲﾌﾟ、電気ｺﾝﾛ100V、ｼﾝｸﾞﾙﾚﾊﾞｰ水栓

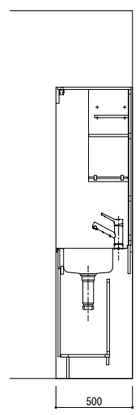


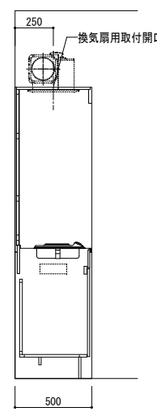
平面図

商品名	仕様
下台	ﾄｯﾌﾟ：ｽﾃﾝﾚｽ(SUS430)
	ｼﾝｸ：ｽﾃﾝﾚｽ(SUS430)
	ｷｬﾋﾞﾈｯﾄ：(側板)特殊樹脂ｺｰﾄ化粧ﾊﾟｰﾃｨｸﾙﾎﾞｰﾄﾞ、(背板)特殊樹脂ｺｰﾄ化粧MDF
	(底板)特殊樹脂ｺｰﾄ化粧合板、(幕板)低圧ﾒﾗﾐﾝ化粧ﾊﾟｰﾃｨｸﾙﾎﾞｰﾄﾞ
	扉：(側板)低圧ﾒﾗﾐﾝ化粧ﾊﾟｰﾃｨｸﾙﾎﾞｰﾄﾞ 四方木口貼、取手：樹脂製
上台	ｷｬﾋﾞﾈｯﾄ：
	(側板ｼﾝｸ側)特殊樹脂ｺｰﾄ化粧ﾊﾟｰﾃｨｸﾙﾎﾞｰﾄﾞ
	(側板ｺﾝﾛ側)内側：不燃化粧板、外側：特殊樹脂ｺｰﾄ化粧合板 + ﾗﾜﾝ合板
	(背板)：不燃化粧板 + ﾗﾜﾝ合板 + ﾊﾟｰﾃｨｸﾙﾎﾞｰﾄﾞ
	(天板)：不燃化粧板 + ﾊﾟｰﾃｨｸﾙﾎﾞｰﾄﾞ
	(幕板)内側：不燃化粧板、外側：低圧ﾒﾗﾐﾝ化粧ﾊﾟｰﾃｨｸﾙﾎﾞｰﾄﾞ
	(中間棚・棚板)特殊樹脂ｺｰﾄ化粧ﾊﾟｰﾃｨｸﾙﾎﾞｰﾄﾞ
	(水切棚)軟鋼線材 ﾎﾞﾘｴﾁﾚﾝｺｰﾃｨﾝｸﾞ
照明器具	LED照明：5.0W
水栓器具	ｼﾝｸﾞﾙﾚﾊﾞｰ水栓
加熱機器	IHｸｯｷﾝｸﾞﾋｰﾀｰ 単相100V
換気扇	取付穴：□225　※現場加工で□275に対応可能



正面図





株式会社 松下設計東京支社
一級建築士事務所 東京都知事登録 第58163号
東京都練馬区石神井町1-26-13
ＴＥＬ 03(5923)6808(代)ＦＡＸ 03(5923)6809
管理建築士 澤田 徳男（一級建築士登録 219845号）

受付番号	日付
２３－１３７Ｔ	2025年2月28日

設計部長	検図	担当	製図

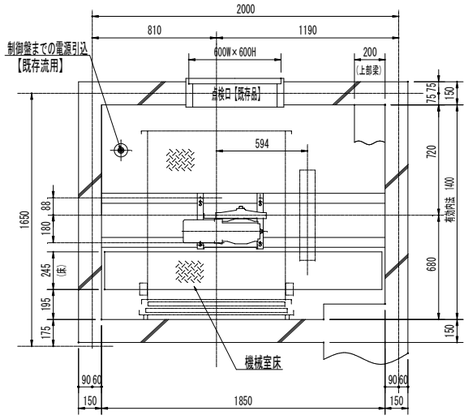
調布市立富士見台小学校給食室改修工事　設計図

図面名：雑詳細図(4)　［改修後］

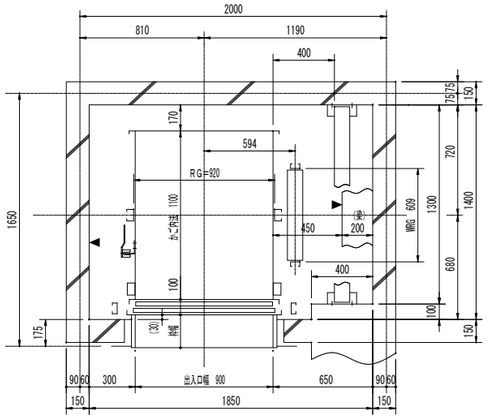
縮尺：S=図示（A3版 50%縮小）

図面種別：A

図面番号：６０

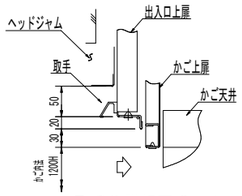


機械室平面図 Ｓ＝１：２０

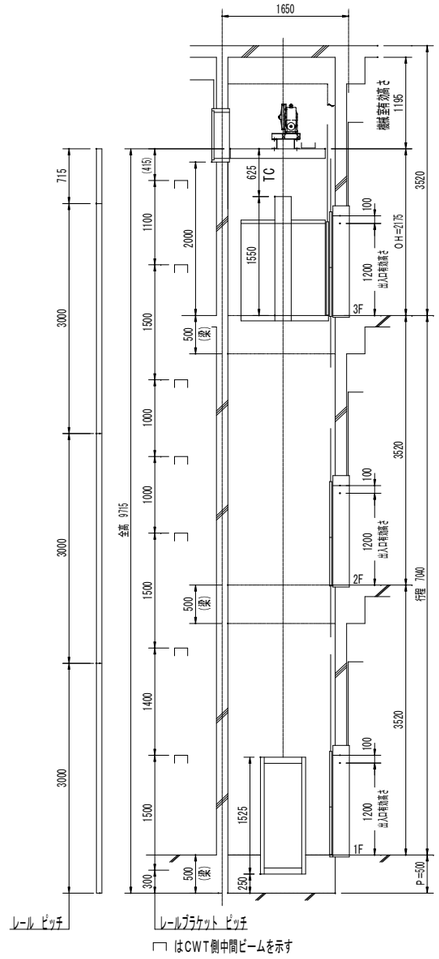


昇降路平面図 Ｓ＝１：２０

▲ はピット面を示す

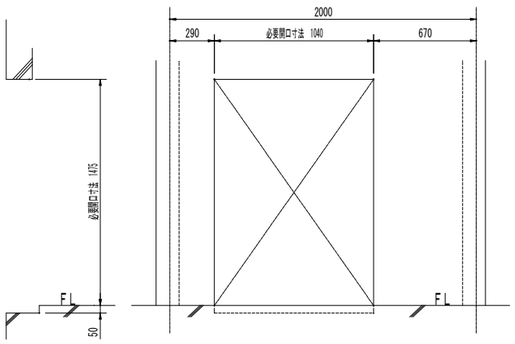


取手代詳細図 Ｓ＝１：５

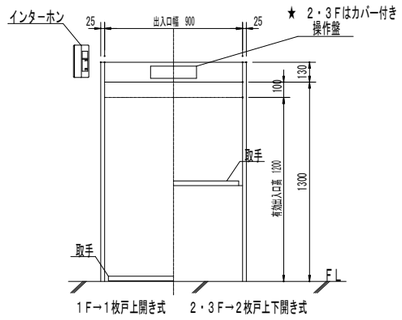


▭ はCWT側中間ビームを示す

昇降路断面図 Ｓ＝１：４０



出入口正面壁開口図及び断面図 Ｓ＝１：２０



出入口正面図 Ｓ＝１：２０

仕　　様	
用途	小荷物用
最大積載量	300 ｋｇ
電動機	3 相　200 Ｖ　50 Ｈｚ　2.2 ｋＷ
昇降速度	45　ｍ／ｍｉｎ
制御方式	インバータ制御
操作方式	相互階操作方式
行程	7 ｍ 040
全高	9 ｍ 715
停止個所	1、2、3　階　3　停止
カゴ内法	900 Ｗ × 1100　Ｄ ×1200 Ｈ
有効出入口寸法	900　Ｗ × 1200　Ｈ
出入口扉（手）	１Ｆ　１枚扉 上開き式
	２・３Ｆ　２枚扉上下開き式
カゴ扉（手）	１枚扉 上開き式
標示装置	使用中灯・位置表示灯（到着灯兼用）
連絡装置	インターホン
ワイヤロープ	径　8 ｍ／ｍ　2本掛
ガイドレール	カ　ゴ側　[75×45×15
	ウエイト側　[60×30×10
安全装置	ドアースイッチ，ドアーロック
カウンターウエイト	45%　加減式
その他の装置	到着ブザー，　扉開放厳禁ブザー
	空転防止装置，1階キースイッチ
	パーキング機能

出入口意匠	
三方枠	ステンレス鋼板1.5ｔヘヤーライン
扉	ステンレス鋼板1.5ｔヘヤーライン 特定防火設備(平１２建告第１３６９号)
膳板	
敷居	ステンレス縞鋼板

カゴ意匠	
天井	ステンレス鋼板1.5ｔヘヤーライン
壁	ステンレス鋼板1.5ｔヘヤーライン
床	ステンレス縞鋼板
棚板（二段）	
扉	ステンレス鋼板1.5ｔヘヤーライン

株式会社 松下設計東京支社
一級建築士事務所 東京都知事登録 第58163号
東京都練馬区石神井町1-26-13
ＴＥＬ 03(5923)6808(代)ＦＡＸ 03(5923)6809
管理建築士　澤田　徳男（一級建築士登録 219845号）

受付番号	日付
２３－１３７Ｔ	2025年2月28日

設計部長	検図	担当	製図

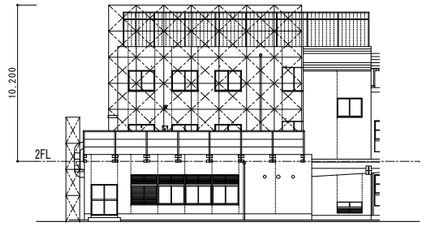
調布市立富士見台小学校給食室改修工事　　設計図

図面名　小荷物専用昇降機工事据付図（参考図）

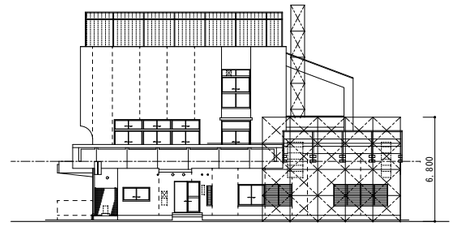
縮尺　S=図示（A3版 50%縮小）

図面種別　A

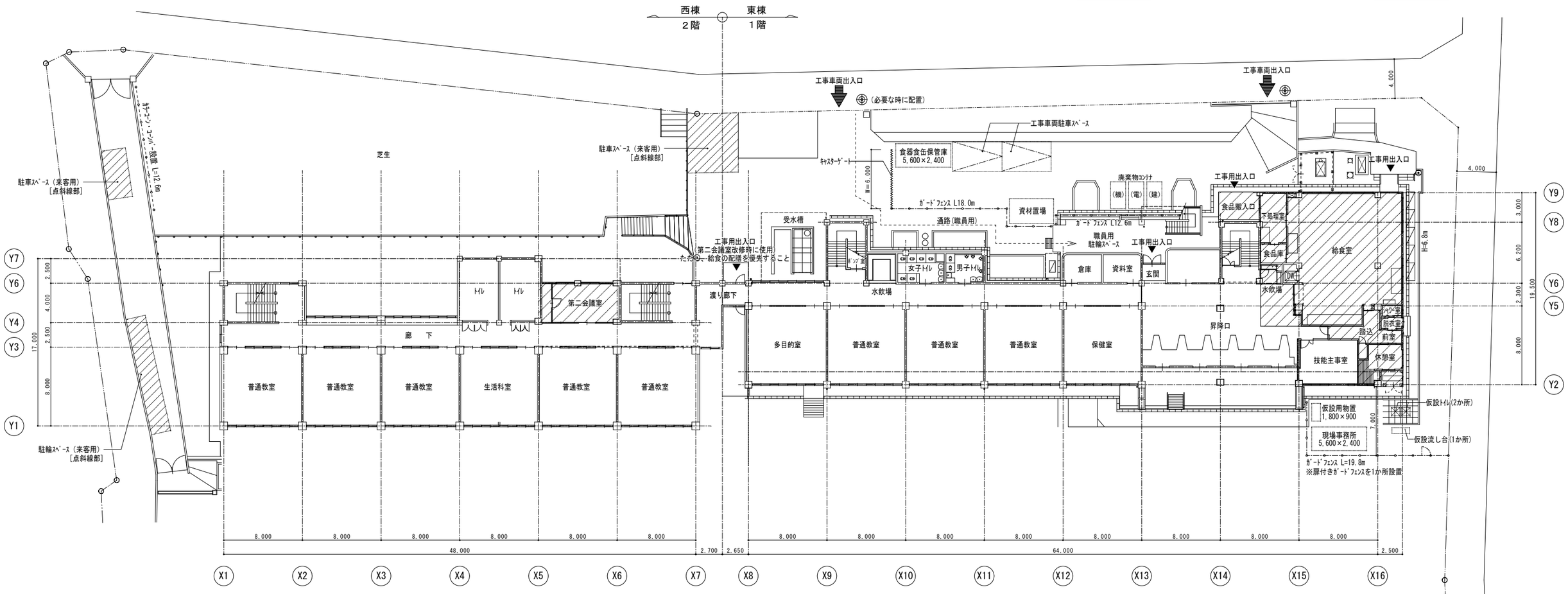
図面番号　６１



東棟 北立面図



東棟 東立面図



N

特記事項

1. 工事現場の接道を交通止めとすることは原則として禁止すること。
2. 工事車両の乗り入れはできる限り少なくなるように入念な搬出入計画を立てること。
3. 工事車両の走行は必ず徐行運転とし、安全を確保すると同時に騒音・振動を極力抑えること。
4. 搬入出時に周辺の器物・道路を破損した場合は直ちに現況復旧すること。
5. 資材置き場等の設置に伴い既存施設に影響を及ぼすと考えられる場合は、十分に養生し、移設が必要な場合は監督員と協議し、適切な場所を選定すること。
6. 工事出入り口は工事関係者以外立ち入らないように措置をとること。
7. 現場内外に必要に応じて《危険》《注意》《通行禁止》等の標識を設置すること。
8. 必要に応じてカラーコーン、コーンバーで通路確保、立入り禁止措置を行うこと。(図示以外においても)
9. 常時交通誘導員を配置し、資材搬出入等を安全に行うこと。(工事の状況において、増員させる事。)
10. 植栽・工作物などが工事に支障をきたす場合は、監督員と協議の上適切な措置を施すこと。
11. 近隣への騒音・振動等の影響を極力少なくし、やむを得ず発生する工事がある場合は事前に周知し、理解を得ること。
12. 近隣環境を考慮し、仮囲い・防音シート等を適切に配置すること。
13. 本工事は小学校を運営しながらの工事であり、児童・職員・学校関係者に対しての安全を確保しなければならない。
14. 児童の登下校時の搬入及び学校周囲道路の進入は行わない事とすること。
15. 本工事で使用する出入口は、職員入口を兼用するものとすること。
16. 足場については別途電気、機械工事業者も使用する事とすること。

※ 本仮設計画は参考図であり、実施にあたっては監督員・施設と協議の上立案すること。

凡例及び特記

- 枠組足場（手摺先行方式）W=900、ﾒｯｼｭｼｰﾄ張り　存置日数：2ヶ月
- ｷｬｽﾀｰｹﾞｰﾄﾞｹﾞｰﾄ　W=6,000　H=2,000　存置日数：8ヶ月
- ｶﾞｰﾄﾞﾌｪﾝｽ：B型ﾊﾞﾘｹｰﾄﾞ H=1,800（上部：養生ｼｰﾄ、下部：巾木、結束：ﾅｲﾛﾝﾛｰﾌﾟ）　存置日数：8ヶ月
- 交通誘導員
- 改修範囲を示す。

株式会社 松下設計東京支社
一級建築士事務所 東京都知事登録 第58163号
東京都練馬区石神井町1-26-13
TEL 03(5923)6808(代)FAX 03(5923)6809
管理建築士 澤田 徳男（一級建築士登録 219845号）

受付番号	日付
23－137T	2025年2月28日

設計部長	検図	担当	製図

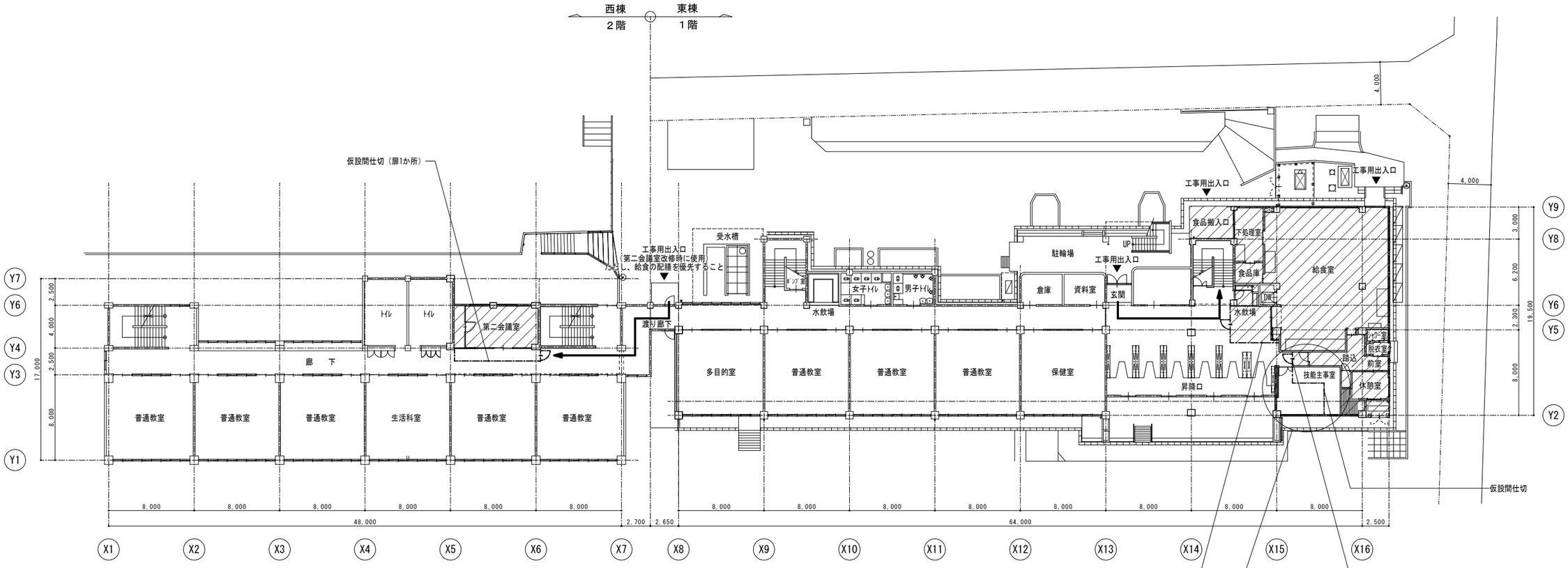
調布市立富士見台小学校給食室改修工事　設計図

図面名：外部仮設計画図（参考図）

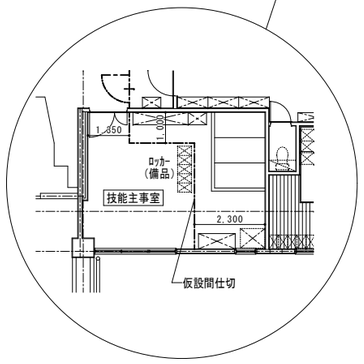
縮尺：S=1:200(A3版 50%縮小)

図面種別：A

図面番号：62



1階平面図



凡例及び特記

- 枠組足場（手摺先行方式）W=900、ﾒｯｼｭｼｰﾄ張り
  存置日数：2ヶ月
- 改修範囲を示す。
- 仮設間仕切（E種）を示す。
  出入口扉（鍵付き）は合板張り木製片開き戸とする。
  ※壁出隅は隅切りをしてｺｰﾅｰ材(発泡ｽﾁﾛｰﾙ製[黄/黒])を取付けること。
- 材料搬出入経路を示す。

株式会社 松下設計東京支社
一級建築士事務所 東京都知事登録 第58163号
東京都練馬区石神井町1-26-13
ＴＥＬ 03(5923)6808(代)ＦＡＸ 03(5923)6809
管理建築士 澤田 徳男（一級建築士登録 219845号）

受付番号	日付
２３－１３７Ｔ	2025年2月28日

設計部長	検図	担当	製図

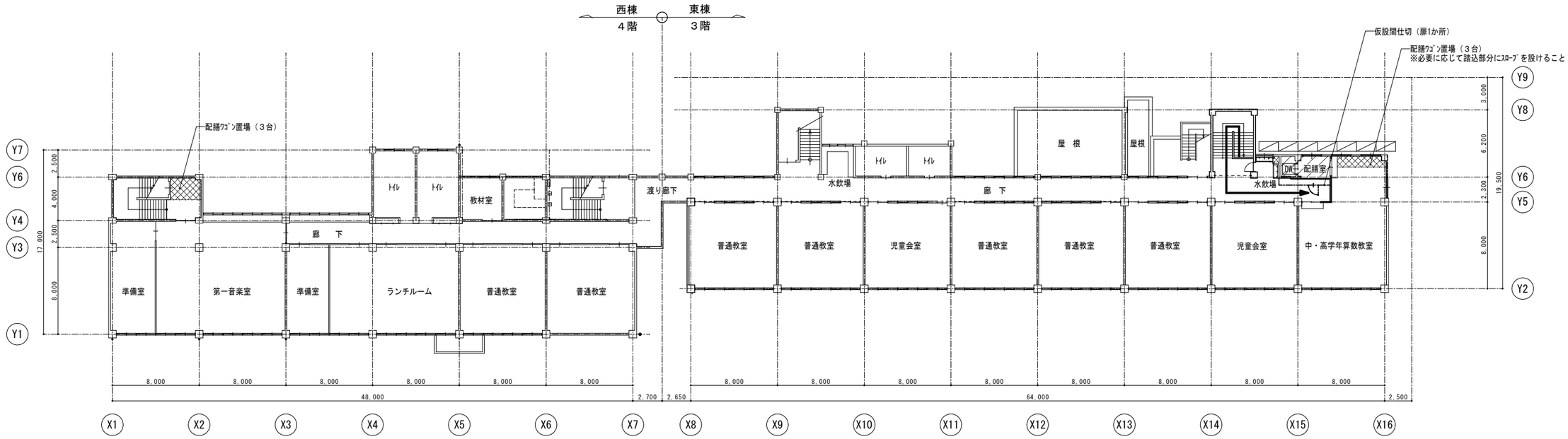
調布市立富士見台小学校給食室改修工事　設計図

図面名：内部仮設計画図（1）　（参考図）

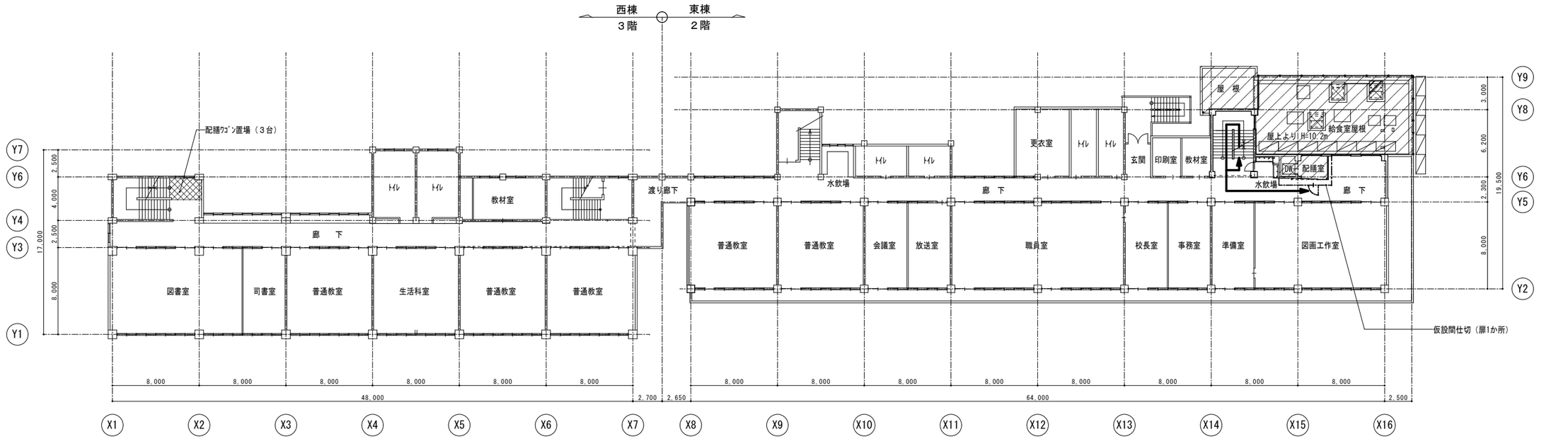
縮尺：S=1:200(A3版 50%縮小)

図面種別：A

図面番号：６３



３階平面図



２階平面図

凡例及び特記

- 枠組足場（手摺先行方式）W=900、ﾒｯｼｭｼｰﾄ張り
  存置日数：2ヶ月
- 改修範囲を示す。

仮設間仕切（E種）を示す。
出入口扉（鍵付き）は合板張り木製片開き戸とする。
※壁出隅は隅切りをしてｺｰﾅｰ材（発泡ﾎﾟﾘｳﾚﾀﾝ製［黄/黒］）を取付けること。
材料搬出入経路を示す。

株式会社 松下設計東京支社
一級建築士事務所 東京都知事登録 第58163号
東京都練馬区石神井町1-26-13
ＴＥＬ 03(5923)6808(代)ＦＡＸ 03(5923)6809
管理建築士 澤田 徳男（一級建築士登録 219845号）

受付番号	日付
２３－１３７Ｔ	2025年2月28日

設計部長	検図	担当	製図

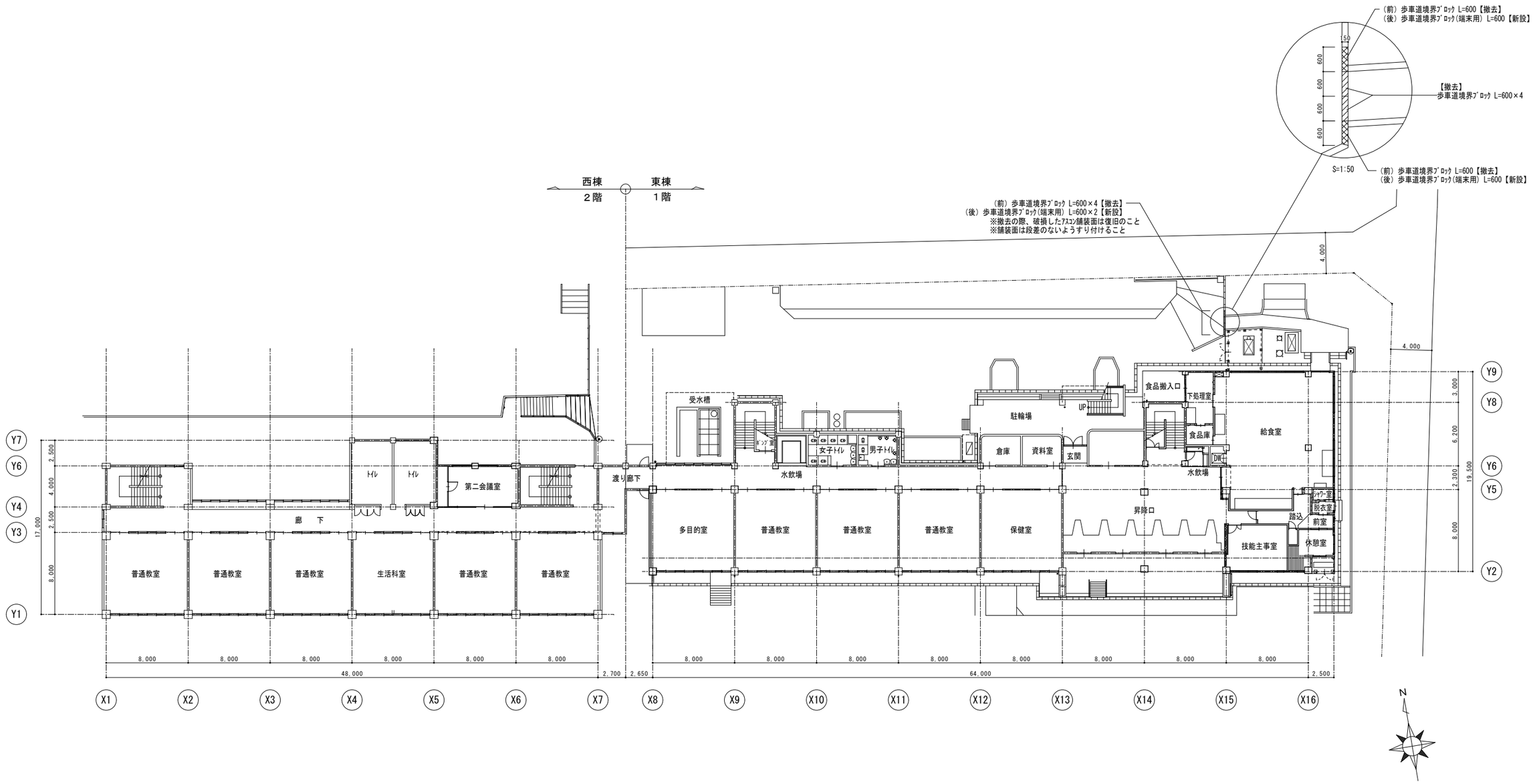
調布市立富士見台小学校給食室改修工事　設計図

図面名：内部仮設計画図（2）（参考図）

縮尺：S=1:200(A3版 50%縮小)

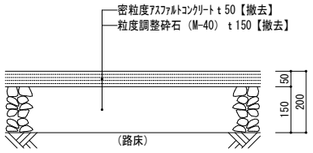
図面種別：A

図面番号：６４

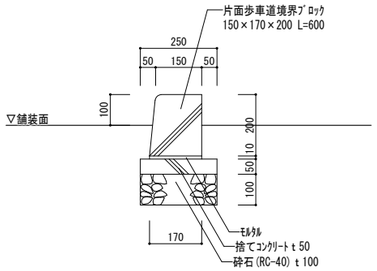


株式会社 松下設計東京支社 一級建築士事務所 東京都知事登録 第58163号 東京都練馬区石神井町1-26-13 ＴＥＬ 03(5923)6808(代)ＦＡＸ 03(5923)6809 管理建築士 澤田 徳男（一級建築士登録 219845号）	受付番号 ２３－１３７Ｔ 設計部長	検図	日付 2025年2月28日 担当	製図	調布市立富士見台小学校給食室改修工事 設計図	図面名 外構平面図 ［改修前・後］ 縮尺 S=1:200(A3版 50%縮小)	図面種別 G 図面番号 O 1

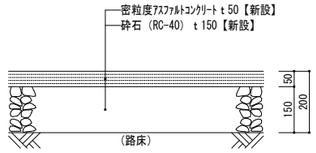
ｱｽｺﾝ舗装 【撤去】 S=1:10



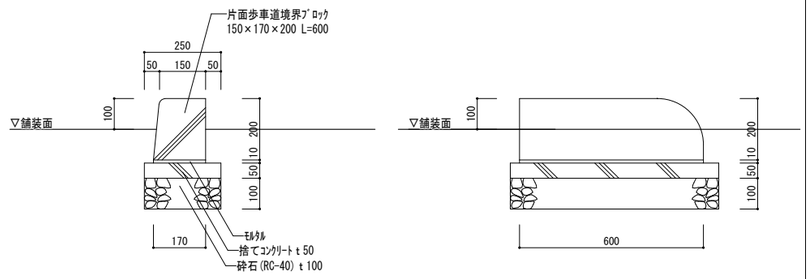
歩車道境界ﾌﾞﾛｯｸ（片面） 【撤去】 S=1:10



ｱｽｺﾝ舗装 【新設】 S=1:10



歩車道境界ﾌﾞﾛｯｸ（端末用） S=1:10



※東京たまｴｺｾﾒﾝﾄ製品を使用すること

株式会社 松下設計東京支社
一級建築士事務所 東京都知事登録 第58163号
東京都練馬区石神井町1-26-13
ＴＥＬ 03(5923)6808(代)ＦＡＸ 03(5923)6809
管理建築士 澤田 徳男（一級建築士登録 219845号）

受付番号	日付
２３－１３７Ｔ	2025年2月28日

設計部長	検 図	担 当	製 図

調布市立富士見台小学校給食室改修工事 設計図

図面名 外構詳細図 ［改修前・後］

縮尺 S=図示（A3版 50%縮小）

図面種別 G

図面番号 ０２